



# ATH-DSR7BT

## 取扱説明書

ワイヤレスヘッドホン

## User Manual

Wireless Headphones

## Manuel de l'utilisateur

Casque sans fil

## Bedienungsanleitung

Kabellose Kopfhörer

## Manuale dell'utente

Cuffie wireless

## Manual de usuario

Auriculares inalámbricos

## Manual do Usuário

Fones de Ouvido Sem Fio

## Руководство пользователя

Беспроводные наушники

## 사용설명서

무선 헤드폰

## 用户手册

无线头戴式耳机

## 使用說明書

無線耳機



# はじめに




お買い上げありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

## 安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

 <b>危険</b>	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
 <b>警告</b>	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
 <b>注意</b>	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

## 本体について

### 警告

- **本製品を医療機器の近くで使用しない**  
電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。
- **航空機内では航空会社の指示に従い適切に使用する**  
電波が影響をおよぼし、誤作動による事故の原因となる恐れがあります。
- **自動ドアや火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない**  
電波が影響をおよぼし、誤作動による事故の原因となる恐れがあります。
- **分解や改造はしない**  
感電、故障や火災の原因になります。
- **強い衝撃を与えない**  
感電、故障や火災の原因になります。
- **濡れた手で触れない**  
感電やけがの原因になります。
- **異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しない**  
異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店が当社サービスセンターに修理を依頼してください。
- **水をかけない**  
感電、故障や火災の原因になります。
- **本製品に異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない**  
感電、故障や火災の原因になります。
- **布などで覆わない**  
過熱による火災やけがの原因になります。
- **自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しない**  
交通事故の原因となります。
- **周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しない**  
事故の原因となります。

### 注意

- **大音量で耳を刺激しない**  
耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聴くと聴力に悪影響を与えることがあります。
- **肌に異常を感じた場合は、使用しない**  
すぐにご使用を中止してください。症状が回復しない場合は、医師の診断を受けてください。
- **ハウジングとアームの間に、指などを挟まない**  
けがや事故の原因になります。

## 安全上の注意

### 充電式電池について

本製品は、充電式電池(リチウムポリマー電池)を内蔵しています。

#### ⚠ 危険

- 電池の液が目に入ったときは目をこすらない  
すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。
- 電池の液が漏れたときは素手で液を触らない
  - ・ 液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。
  - ・ 万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
  - ・ 皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。
- 火の中に入れて、加熱、分解、改造しない  
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 釘を刺したりハンマーで叩いたり踏み付けたりしない  
発熱、破損、発火の原因になります。
- 落下させたり強い衝撃を与えない  
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 水に濡らさない  
発熱、破損、発火の原因になります。
- 以下の場所で使用、放置、保管しない
  - 直射日光の当たる場所、高温多湿の場所
  - 炎天下の車内
  - ストープなどの熱源の近く液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。
- 付属の USB 着脱コード以外で充電しない  
故障や火災の原因になります。

#### ⚠ 注意

- 機器を使用したあとは必ずスイッチを切る  
液漏れの多くは、スイッチの切り忘れによる電池の消耗が原因です。

### 内蔵充電式電池の交換のしかた

本製品を充分に充電しても使用時間が短くなった場合は、内蔵充電式電池の寿命が考えられます。内蔵充電式電池の交換は、お客様ご自身で行わず、当社サービスセンターへご相談ください。

サービスセンター ☎ 0120-887-416  
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)

### 本製品を廃棄する場合 リサイクルのお願い



Li-ion

内蔵充電式電池はリサイクルできます。本製品を廃棄するにあたり、リサイクルにご協力いただける場合は本製品を下記宛先まで着払いにてお送りください。なお、電池を取り出したあとの本製品は返却いたしかねますので予めご了承ください。

送り先：〒 915-0003  
福井県越前市戸谷町 87-1  
株式会社オーディオテクニカフクイ サービス課 宛  
TEL：0778-25-6736

## 使用上の注意

- ご使用の際は接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 万一、接続機器のメモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にビリビリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるもので本製品の故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- 本製品に無理な力を加えた状態で放置しないでください。変形する恐れがあります。
- コードは必ず付属のコードをご使用ください。それ以外のコードは動作保証できません。
- 付属のコードを使用する際は、必ずプラグを持って抜き差ししてください。付属のコードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- 付属のコードを使用しないときは、必ず本製品からコードを外してください。
- 本製品を使用しないときは、付属しているケースやポーチなどに収納してください。
- 付属のコードを接続する際や接続した状態で、プラグ付近に力を加えると接続端子部分に負担がかかり、パソコン側およびプラグが破損する恐れがあります。
- 付属のコードの抜き差しは、必ずパソコンの電源を切ってから行ってください。パソコンの誤動作の原因になります。
- 本製品を接続中にパソコンが正常に動作しないなど、不具合が生じた場合は、パソコンの電源を切ってから、再度接続してください。その後、症状が改善しない場合は、当社サービスセンターへお問い合わせください。使用し続けると、接続しているパソコンが故障する恐れがあります。
- 本製品は、地上デジタル放送などの DRM（デジタル著作権管理）で保護された音声には対応しておりません。
- 本製品の機能にある受話は、携帯電話回線を使用した受話に限り有効です。それ以外（アプリなどを利用して）/カット通話を介している電話）は、動作保証できません。
- 本製品の近くに電子機器や発信機（携帯電話など）があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- テレビやラジオのアンテナ付近で使用すると、テレビやラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- 内蔵充電式電池を保護するため、半年に1度は充電を行うようにしてください。放置しすぎると充電式電池の持続時間が短くなったり、充電しなくなったりする恐れがあります。
- タップコントロールの操作は1本の指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作すると、正しく動作しないだけでなく、タップコントロールが傷ついたり、破損の原因となる恐れがあります。
- 爪先でタップコントロールにタップ（タッチ）しないでください。爪が割れたりなどけがの原因となる恐れがあります。
- タップコントロールの操作で、タップを繰り返す時は、タップの度に指を指定位置から数ミリ程度離すようにしてください。十分に指定位置から指を離さないで、タップとして認識されない場合があります。
- タップしたときに動作しなかったり、意図しない動作をする場合は、タップしたときに他の指や手の一部、服の裾などが触れていないかをご確認ください。なお、手袋を付けていたり、指先が乾燥している場合や、タップコントロールの表面が汚れていると、正しく動作しないことがあります。

## Bluetooth製品について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の電源をお切りください。そのうえで、当社お客様相談窓口にご連絡頂き、混信回避のための処置についてお問い合わせください。
3. その他、この機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やご不明な点がございましたら当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

**2.4FH1**

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。

変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。

本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。貼り付けられているラベルはその証明ラベルです。証明ラベルの貼り付けられた製品を総務省の許可なしに改造、または証明ラベルをはがして使用することはできません。これに違反すると法律により罰せられます。

## ほかの機器との同時使用

Bluetooth搭載機器-無線LANを使用する機器-電子レンジなど、本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れるなど電波干渉による障害が発生することがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、下記の点に注意してください。

- 本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器を離して設置する。
- 病院内では使用しない。

## 使用上の注意

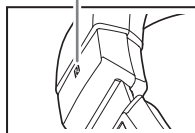
本製品と接続する機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。Bluetooth標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。



# 各部の名称と機能

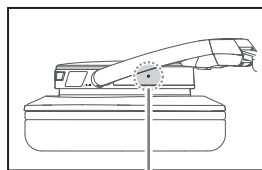
## Nマーク

NFCを使用するときにはタッチします。



スライダー

左/右 (LEFT / RIGHT)  
表示位置



## リセットボタン

不具合が出た場合は本製品をリセットします。

## インジケーター

本製品の電池残量や動作状況を表示します。

ハウジング

ヘッドバンド

イヤパッド

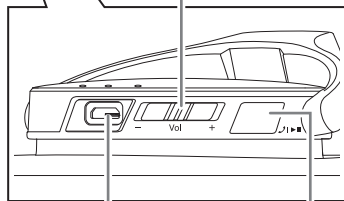
アーム

## 電源スイッチ

電源のON/OFFを切り替えます。

## ボリュームコントロール

スライドさせて音量(+/-)を調整します。



## USBコネクタージャック\*

付属の専用USBコードをパソコンに接続して充電します。また、パソコンと接続時には音楽や動画の音声を再生できます。

\*実際にはカバーが付いています。

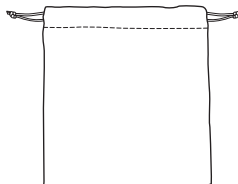
## タップコントロール

音楽や動画などの再生、一時停止や通話の操作などに使用します。

## ■ 付属品



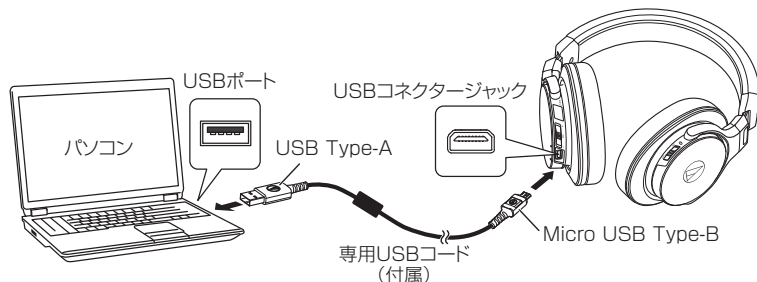
• 専用USBコード(2.0m)



• ポーチ

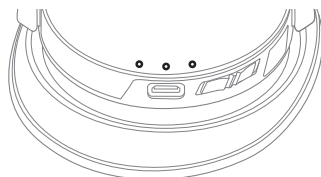
## 充電のしかた

- ・初めてご使用になる場合は、充電を行ってください。
- ・充電式電池の残量が少なくなった場合、本製品のヘッドホンから「ビピッピピッ」と音が鳴り、インジケーターが赤く点滅します。音が鳴った場合は、充電してください。
- ・満充電までに必要な充電時間は約4時間です。(使用条件により異なります)



1. 本製品のUSBコネクタージャックにあるカバーを外します。
2. 付属の専用USBコード(Micro USB Type-B側)を本製品のUSBコネクタージャックに接続します。
  - ・付属の専用USBコードは、本製品専用です。他製品に使用したときの動作保証はできません。
3. 付属の専用USBコード(USB Type-A側)をパソコンに接続して、充電を開始します。充電時は、3つのインジケーターが下記のように点灯し、インジケーターの点灯は電池残量を表します。

電池(充電)状態	インジケーター ● 赤色 ○ 白色 ○ 消灯		
	表示位置	表示パターン	
残量30%未満	○ ○ ○	点滅	
残量30~60%	○ ○ ○	真ん中のみ点滅	
残量60~100%	○ ○ ○	左のみ点滅	
充電完了	○ ○ ○	点灯	
充電異常	○ ○ ●	早い点滅	



- ・充電異常は電池の不具合によるものです。パソコンから取り外して、当社サービスセンターへお問い合わせください。

4. 充電完了後、専用USBコード(USB Type-A側)をパソコンから取り外します。
5. 専用USBコード(Micro USB Type-B側)を本製品のUSBコネクタージャックから取り外し、カバーをしっかりと閉めます。

# Bluetooth® 接続のしかた

## ペアリングについて

本製品とBluetooth機器を接続する場合は、本製品とペアリング(登録)する必要があります。一度ペアリングをすれば、再びペアリングする必要はありません。

ただし、以下の場合には再度ペアリングが必要です。

- Bluetooth機器の接続履歴から削除された場合
- 本製品を修理に出した場合
- 9台以上のペアリングをした場合

(本製品は合計8台までペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあとに、新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。)

## ペアリングのしかた

- Bluetooth機器の取扱説明書も併せてお読みください。
- Bluetooth機器を本製品から1m以内に置いてペアリングを行ってください。
- 音を聴きながらペアリングを確認する場合は、本製品を装着してください。

1. 本製品の電源が切れている状態から電源スイッチをONにします。

- ペアリング(機器検索中)のインジケータ表示については「インジケータの表示について」(p.12)を参照してください。
- ペアリング開始を知らせる音が鳴ります。

2. 接続するBluetooth機器でペアリング操作を行い、本製品を検索します。

本製品を検索するとBluetooth機器に「ATH-DSR7BT」と表示されます。

- Bluetooth機器の使いかたは、機器の取扱説明書をお読みください。

3. 「ATH-DSR7BT」を選択し、接続する機器に登録します。

- 機器によっては、パスキーを要求される場合があります。その場合は、「0000」を入力してください。パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードと呼ばれる場合があります。
- 音が鳴るとペアリングが正常に行われ、ペアリングが完了します。



# Bluetooth接続のしかた

## NFC 機能を使用したペアリングについて

NFCとは、携帯電話やICタグなど、さまざまな機器間で近距離無線通信を行うための技術です。指定の場所に「タッチするだけ」で、簡単にデータ通信が可能となります。NFC機能を使用すると、本製品ではBluetooth機器とのペアリングができます。

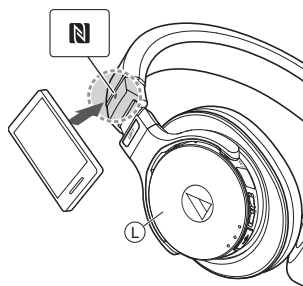
対応する機器 : NFC対応Bluetooth機器

対応するOS : Android OS

## NFC対応Bluetooth機器とペアリングする

音を聴きながらペアリングを確認する場合は、本製品を装着してください。

- ご使用のNFC対応Bluetooth機器のNFC機能を有効にします。
  - ご使用のNFC対応Bluetooth機器の取扱説明書もお読みください。
- 本製品の電源が切れている状態から電源スイッチをONにします。
- 本製品のNマークの上部箇所(右図を参照)を目印にNFC対応Bluetooth機器をタッチし、NFC対応Bluetooth機器側で接続を完了します。
  - NFC対応Bluetooth機器側のタッチする位置や接続の完了方法については、ご使用のNFC対応Bluetooth機器の取扱説明書をお読みください。
  - 音が鳴るとペアリングが正常に行われ、ペアリングが完了します。



## 接続を解除する

接続を解除するには、もう一度NFC対応Bluetooth機器を本製品にタッチします。

## 使いかた

本製品は、Bluetooth接続を行い音楽再生や着信を受けることができます。用途に合わせてご使用ください。  
また、Bluetooth機器のアプリケーションなどの動作は保証できませんので、あらかじめご了承ください。

### 電源 ON / OFF

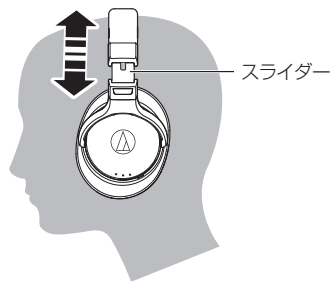
電源スイッチをON/OFFに動かします。

電源	電源スイッチ操作	インジケーター ● 赤色 ○ 白色 ○ 消灯		
		表示位置	電池(充電)状態	表示パターン
ON*		● ○ ○	電池残量が少ない	5秒おきに点滅  3秒点灯してから、ペアリングのインジケーター表示に切り替わります。
		● ○ ○	残量30%未満	
		○ ○ ○	残量30~60%	
		○ ○ ○	残量60~100%	
OFF*		○ ○ ○	3つのインジケーターが点滅しながら左から右へ消灯します。	

\* 本製品を装着している場合は、オン・オフが切り替わることを知らせる音が鳴ります。

### 装着のしかた

本製品の“LEFT(左)”の表示側を左耳に、“RIGHT(右)”の表示側を右耳に装着し、イヤパッドが耳全体を覆うようにスライダを上下にスライドさせ、ヘッドバンドを調整します。



# 使いかた

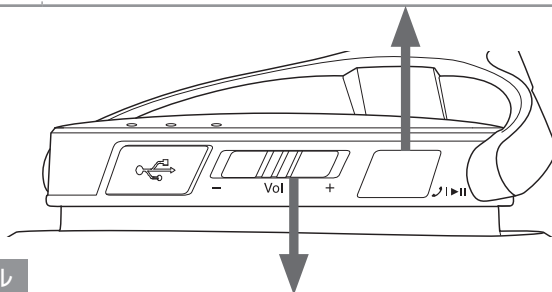
## 音楽を聴く

- 初めて接続をする場合は、本製品と接続する機器をBluetoothでペアリングを行うか、またはNFCでペアリングを行ってください。一度ペアリングを行った場合は、本製品の電源をONにして、Bluetooth機器のBluetooth接続をONにしてください。
- 接続したBluetooth機器の取扱説明書に従って、音楽を再生してください。

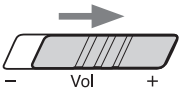
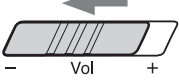
本製品では下記の操作ができます。

### タップコントロール

タップ (タッチする)	音楽や動画などの再生、一時停止をします。*1
ダブルタップ (2回短押し)	電池残量を表示します。インジケータ表示は電源スイッチON時と同様です。(p.8)
ロングタップ (長押し) (約4秒)	接続機器によっては、音声認識機能 (iOS 機器に搭載しているSiriなど) が起動します。



### ボリュームコントロール

 - Vol +	短くスライドさせる	音量が1段階大きくなります。*2
	長くスライドさせる (約2秒)	次の曲に送ります。*1
 - Vol +	短くスライドさせる	音量が1段階小さくなります。*2
	長くスライドさせる (約2秒)	前の曲に戻ります。*1

\*1 一部のスマートフォンでは、音楽や動画の再生、一時停止、曲の送り/戻しなどの操作ができない場合があります。

\*2 ボリュームコントロールをスライドするたびに音が鳴ります。音量が最大/最小になると低い音が鳴ります。


- 接続機器によっては、本製品と接続機器の音量調整がうまく連動しない場合があります。

# 使いかた

## 対応コーデックについて

本製品は、Qualcomm® aptX™ HD audio(以降aptX HD)/Qualcomm® aptX™ audio(以降aptX)/AAC/SBCコーデックに対応しています。ペアリングの際、接続するBluetooth機器により自動的にaptX HD/aptX/AAC/SBCコーデックのいずれかが選択されます。

再生コーデックごとにインジケータ表示も変化します。

再生コーデック	インジケータ			
	表示位置	表示パターン		
aptX HD	  	3秒おきに点滅		
aptX	  			
AAC	  			
SBC	  			

aptX HD再生時、環境によって音切れが起こる場合は、aptX HD非対応モードに切り換えることによって接続するコーデックが切り換わり、音切れを解消できる場合があります。接続されるコーデック(aptX、AAC、SBC)は接続機器によって異なります。

### • aptX HD非対応モードに切り換えるには

1. 電源OFFの状態、ボリュームコントロールを「-」側にスライドしたまま、電源スイッチをON側にスライドする。
2. 電源をONにする、またはタップコントロールをダブルタップすることで電池残量を表示する。
  - 右のインジケータが青色になっていることを確認してください。

### • 通常(aptX HD対応)モードに戻す(切り換える)には

1. 電源OFFの状態、ボリュームコントロールを「+」側にスライドしたまま、電源スイッチをON側にスライドする。
2. 電源をONにする、またはタップコントロールをダブルタップすることで電池残量を表示する。
  - 右のインジケータが白色になっていること(通常のインジケータ表示)を確認してください。

# 使いかた

## 通話する

- Bluetooth機器に電話機能が搭載されている場合、本製品を使用して通話ができます。
- Bluetooth機器が着信すると、本製品から着信音が鳴ります。
- 音楽再生中に着信があった場合は、音楽が一時停止します。通話が終了すると、音楽再生が再開します。\*1

状況	動作	操作
着信時	タップコントロールをタップ	電話を受けます。
	タップコントロールをロングタップ(約2秒)	着信を拒否します。
通話中	タップコントロールをダブルタップ(2回短押し)	通話を終了します。
	タップコントロールをロングタップ(約2秒)	ロングタップ(約2秒)するたびに、Bluetooth接続している携帯電話での通話⇔本製品での通話に切り換わります。*2
	ボリュームコントロールをスライド	通話音量(+/-)を変更します。

\*1 接続しているBluetooth機器によっては音楽再生が再開しない場合があります。

\*2 「ピッ」と音が鳴ったらタップコントロールから指を離してください。

- 一部のスマートフォンでは、上記通話時の操作ができない場合があります。

## オートパワーオフ機能

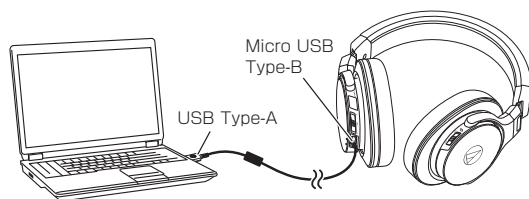
本製品は、電源がONの状態では、5分間機器と接続しない状態が続くと自動的にOFFになります。

## USB接続で再生する

本製品はパソコンと接続すると、充電と同時にプレーヤーソフトにて96kHz/24bitまでの音源を再生できます。

- パソコンの取扱説明書も併せてお読みください。
- パソコンのハードウェア、ソフトウェアの構成によっては、テクニカルデータの「パソコン接続時の仕様」(p.15)に該当しているパソコンであっても、動作しない場合があります。

1. 本製品のUSBコネクタージャックに専用USBコード(Micro USB Type-B側)を接続します。
2. 専用USBコード(USB Type-A側)をパソコンのUSBポートへ接続します。
3. パソコンの電源を入れます。
4. パソコン上で使用設定を行います。
  - 接続したパソコンのOSに合わせて別紙の「セットアップマニュアル(パソコンの設定)」を参照し、パソコンの設定を行ってください。
5. 「装着のしかた」(p.8)を参照し、本製品を装着します。
6. 接続しているパソコンのプレーヤーソフトを再生します。
  - 本製品、パソコンまたはプレーヤーソフトの音量設定で好みの音量に調整してご使用ください。
  - パソコン接続時に本製品の電源スイッチおよびタップコントロールの操作はご使用できません。
  - パソコン接続時にヘッドセットとしてのご利用はできません。



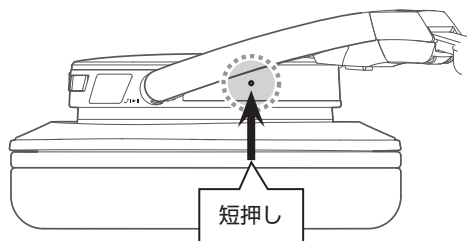


# 使いかた

## リセット機能

本製品が動作しないなど、不具合が生じた場合は本製品のリセットスイッチを短押しすることで症状が改善します。改善しない場合は、お手数ですが当社サービスセンターまでお問い合わせください。リセットしても、ペアリング設定や音量などは初期化されません。

- 硬すぎる金属、先端が尖ったものを使用したり、強く押しすぎないでください。故障の原因になります。



## インジケータ表示について

本製品のインジケータの点滅・点灯表示により、下記の動作状態を表しています。なお、USB接続時の電池(充電)状態を表すインジケータ表示は「充電のしかた」(p.5)を、対応コーデックごとのインジケータ表示は「音楽を聴く」の「対応コーデックについて」(p.10)を参照してください。

動作状態	インジケータ ○白色 ●青色 ○消灯		
	表示位置	表示パターン	
ペアリング(機器検索中)	○ ○ ○	右から左へ順番に点灯→すべて消灯→左から右へ順番に点灯→すべて消灯、を繰り返す。	
接続待ち	○ ○ ○	3秒おきに点滅	
接続中	○ ○ ○	右から左へ順番に点灯→3秒間すべて消灯→左から右へ順番に点灯→3秒間すべて消灯、を繰り返す。	
着信中	● ○ ○	点滅	
通話中	● ○ ○	3秒おきに点滅	

## お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- 本体は乾いた布で汚れを拭いてください。
- コードが汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。
- コードのUSB端子が汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。USB端子が汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。
- イヤパッド、ヘッドバンドの汚れは乾いた布で拭いてください。イヤパッド、ヘッドバンドに汗または水が付着すると色落ちする場合があります。その際は乾いた布で拭き取り、陰干しすることをおすすめします。

- 長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。
- イヤパッドは消耗品です。保存や使用により劣化しますので、お早めに交換してください。イヤパッドの交換や、そのほか修理については当社サービスセンターへお問い合わせください。

## 故障かな?と思ったら

問題	解決方法
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"><li>・本製品を充電してください。</li></ul>
ペアリングができない	<ul style="list-style-type: none"><li>・Bluetooth機器の通信方式がVer.2.1+EDR以上であることをご確認ください。</li><li>・本製品とBluetooth機器の距離を1m以内に近づけてください。</li><li>・Bluetooth機器のプロファイルを設定してください。設定方法は、Bluetooth機器の取扱説明書をお読みください。</li></ul>
音が出ない/音が小さい	<ul style="list-style-type: none"><li>・本製品とBluetooth機器の電源を入れてください。</li><li>・本製品とBluetooth機器の音量を大きくしてください。</li><li>・HFP/HSP接続の場合は、A2DP接続に切り換えてください。</li><li>・本製品とBluetooth機器の間に障害物を無くし、距離を近づけてください。</li><li>・Bluetooth機器の音声出力先をBluetooth接続に切り換えてください。</li></ul>
USB接続時に音が出ない/ 音が小さい	<ul style="list-style-type: none"><li>・パソコンの音声出力が正しく設定されていることをご確認ください。</li><li>・本製品、パソコンまたはプレーヤーソフトの音量を大きくしてください。</li></ul>
音が割れる/ノイズが出る/ 音が途切れる	<ul style="list-style-type: none"><li>・本製品とBluetooth機器の音量を小さくしてください。</li><li>・本製品から電子レンジ、無線LANなどの機器を離してください。</li><li>・本製品からテレビ、ラジオやチューナー内蔵機器を離してください。これらの機器に影響を与える場合があります。</li><li>・Bluetooth機器のイコライザー設定をオフにしてください。</li><li>・本製品とBluetooth機器の間に障害物を無くし、距離を近づけてください。</li></ul>
aptX接続時に音が途切れる	<ul style="list-style-type: none"><li>・Bluetooth機器の設定でaptXコーデックをオフにして接続してください。</li></ul>
相手の声が聞こえない/ 相手の声が小さい	<ul style="list-style-type: none"><li>・本製品とBluetooth機器の電源を入れてください。</li><li>・本製品とBluetooth機器の音量を大きくしてください。</li><li>・A2DP接続の場合は、HFP/HSP接続に切り換えてください。</li><li>・Bluetooth機器の音声出力先をBluetooth接続に切り換えてください。</li></ul>
NFCでペアリングができない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ご使用の機器がNFC対応Bluetooth機器かどうかご確認ください。</li><li>・ご使用のNFC対応Bluetooth機器のNFC機能を有効にしてください。</li><li>・NFC対応Bluetooth機器の正しい位置に本製品をタッチしてください。</li><li>・ご使用のNFC対応Bluetooth機器によっては、ワンタッチで本製品を接続するのに十分なNFC感度がない場合があります。その場合は、ご使用のNFC対応Bluetooth機器の取扱説明書をお読みください。</li><li>・ご使用のNFC対応Bluetooth機器によっては、NFCの通信に時間がかかる場合があります。接続が完了するまで、本製品とNFC対応Bluetooth機器をタッチし続けてください。</li><li>・NFCの接続を正常に行うために、NFC対応Bluetooth機器をケースから取り外してください。</li></ul>
タップコントロールが 正しく動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>・爪の部分でタップしていないか、タップした指先が極端に乾燥していないかをご確認のうえ、正しく操作してください。</li></ul>
本製品の充電ができない	<ul style="list-style-type: none"><li>・付属の専用USBコードを確実に接続して充電してください。</li></ul>

- ・Bluetooth機器の操作に関しては、機器により操作が違いため、お持ちのBluetooth機器の取扱説明書をお読みください。
- ・不具合が解消されない場合は、本製品をリセットしてください。リセットは「使いかた」の「リセット機能」(p.12)を参照してください。

## テクニカルデータ

### ヘッドホン部

型式	密閉ダイナミック型
ドライバー	φ45mm
出力音圧レベル	100dB/mW
再生周波数帯域	5~40,000 Hz
インピーダンス	35Ω
入力端子	Micro USB Type-B

### マイクロホン部

型式	エレクトレットコンデンサー型
指向性	全指向性
感度	-44dB(1V/Pa, at 1kHz)
周波数帯域	50~4,000Hz

### Bluetooth接続時の仕様

通信方式	Bluetooth標準規格Ver.4.2準拠
出力	Bluetooth標準規格PowerClass2 1.5 mW EIRP
最大通信距離	見通しの良い状態で10m以内
使用周波数帯域	2.4GHz帯(2.402GHz~2.480GHz)
変調方式	FHSS
対応Bluetoothプロファイル	A2DP, AVRCP, HFP, HSP
対応コーデック	Qualcomm® aptX™ HD audio, Qualcomm® aptX™ audio, AAC, SBC
対応コンテンツ保護	SCMS-T方式
対応サンプリング周波数	44.1kHz, 48kHz
対応ビット数	16bit, 24bit*
伝送帯域	20~20,000 Hz
	*aptX HD再生時の場合

### パソコン接続時の仕様(動作環境)

パソコン	USB2.0に対応するUSBポートを標準装備
CPU	Intel Core2 CPU2.2GHz以上またはIntel同等のAMD CPU
RAM	32bit OS 2GB以上, 64bit OS 4GB以上
対応OS	Windows 7, Windows 8, Windows 8.1, Windows 10, Mac OS X El Capitan(10.11) ・最新の情報は、製品ホームページをご確認ください。
対応サンプリング周波数	44.1kHz, 48kHz, 96kHz
対応ビット数	16bit, 24bit
周波数特性	5~40,000Hz(24bit/96kHz再生時)

# テクニカルデータ

## その他

電源	DC3.7V リチウムポリマー電池(内蔵式)
充電時間	約4時間*
使用可能時間	連続通信(音楽再生時)：約15時間* 連続待ち受け：最大約1,000時間*
質量	約300g
使用温度範囲	5℃~40℃
付属品	・専用USBコード(2.0m、USB Type-A / Micro USB Type-B) ・ポーチ
交換品	・イヤパッド HP-MSR7 BK/BW ・コード ATH-DSR9BT/ATH-DSR7BT専用USBコード(2.0m)

\* 使用条件により異なります。

改良などのため予告なく変更することがあります。

- ・ Bluetoothワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の所有であり、株式会社オーディオテクニカは、ライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。
- ・ “AAC” ロゴはドルビーラボラトリーズの商標です。
- ・ Qualcommは、米国およびその他の国で登録されているQualcomm Incorporatedの商標であり、許可を得て使用しています。aptXは米国およびその他の国で登録されているQualcomm Technologies International, Ltd.の商標であり、許可を得て使用しています。
- ・ Nマークは、USAおよびその他の国における、NFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- ・ Android™はGoogle Inc.の商標です。
- ・ iOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の商標または登録商標です。
- ・ Siriは、Apple Inc.の商標です。

## 適合機種について

Bluetooth対応携帯電話の適合リストについては、当社ホームページまたはお客様相談窓口でご案内しています。

PCサイト  
(お客様相談窓口)

[www.audio-technica.co.jp/atj/support/](http://www.audio-technica.co.jp/atj/support/)



モバイルサイト

[www.audio-technica.co.jp/i/](http://www.audio-technica.co.jp/i/)

・右のQRコードからアクセスできます。

本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。  
販売国以外では使用できません。

## お問い合わせ

### アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

### お問い合わせ先（電話受付／平日 9:00～17:30）

製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

- お客様相談窓口（製品の仕様・使いかた） ☎ 0120-773-417  
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)  
FAX: 042-739-9120 Eメール: [support@audio-technica.co.jp](mailto:support@audio-technica.co.jp)
- サービスセンター（修理・部品） ☎ 0120-887-416  
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)  
FAX: 042-739-9120 Eメール: [servicecenter@audio-technica.co.jp](mailto:servicecenter@audio-technica.co.jp)
- ホームページ（サポート） [www.audio-technica.co.jp/atj/support/](http://www.audio-technica.co.jp/atj/support/)

# Memo

# Introduction

Thank you for purchasing this Audio-Technica product. Before using the product, read through this user manual to ensure that you will use the product correctly. Please keep this manual for future reference.

## Safety precautions

### Cautions for the product

- Do not use the product near medical equipment. Radio waves may affect cardiac pacemakers and medical electronic equipment. Do not use the product inside medical facilities.
- When using the product in aircraft, follow airline instructions.
- Do not use the product near automatic control devices such as automatic doors and fire alarms. Radio waves may affect electronic equipment and cause accidents due to malfunction.
- Do not disassemble, modify or attempt to repair the product to avoid electric shock, malfunction or fire.
- Do not subject the product to strong impact to avoid electric shock, malfunction or fire.
- Do not handle the product with wet hands to avoid electric shock or injury.
- Disconnect the product from a device if the product begins to malfunction, producing smoke, odor, heat, unwanted noise or showing other signs of damage. In such a case, contact your local Audio-Technica dealer.
- Do not allow the product to get wet to avoid electric shock or malfunction.
- Do not put foreign matter such as combustible materials, metal, or liquid in the product.
- Do not cover the product with a cloth to avoid fire or injury by overheating.
- Follow applicable laws regarding mobile phone and headphone use if using headphones while driving.
- Do not use the product in places where the inability to hear ambient sound presents a serious risk (such as at railroad crossings, train stations, and construction sites).
- To prevent damage to your hearing, do not raise the volume too high. Listening to loud sound for an extended period may cause temporary or permanent hearing loss.
- Discontinue use if skin irritation results from direct contact with the product.
- Be careful to avoid pinching yourself between the housing and the arm of product.

### Cautions for rechargeable battery

The product is equipped with a rechargeable battery (lithium polymer battery).

- If battery fluid gets into eyes, do not rub them. Rinse thoroughly with clean water such as tap water and consult a doctor immediately.
- If battery fluid leaks, do not touch fluid with bare hands. If fluid remains inside the product, it may cause malfunction. If battery fluid leaks, contact your local Audio-Technica dealer.
  - If fluid gets in your mouth, gargle thoroughly with clean water such as tap water and consult a doctor immediately.
  - If your skin or clothing comes in contact with fluid, immediately wash the affected skin or clothing with water. If you experience skin irritation, consult a doctor.
- Never heat, disassemble or modify the battery, nor dispose of it in a fire to avoid leakage, generation of heat or explosion.
- Do not attempt to pierce with a nail, hit with a hammer or step on the battery to avoid generation of heat, damage or ignition.
- Do not drop the product or subject it to strong impact to avoid leakage, generation of heat or explosion.
- Do not get the battery wet to avoid generation of heat, explosion or ignition.
- Do not use, leave or store the battery in the following places:
  - Area exposed to direct sunlight or high temperatures and humidity
  - Inside of a car under the blazing sun
  - Near heat sources such as heat registersThere is a risk of leakage, generation of heat, explosion, and decreased performance.
- Charge only with the included USB cable to avoid malfunction or fire.
- After using the device, be sure to switch it off. Leakage often occurs due to battery drain that results from a failure to switch off device.
- The internal rechargeable battery of this product cannot be replaced by the user. The battery may have reached the end of its service life if the usage time becomes significantly shorter even after the battery has been fully charged. If this is the case, the battery needs to be repaired. Contact your local Audio-Technica dealer for repair details.
- When the product is disposed of, the built-in rechargeable battery needs to be discarded properly. Contact your local Audio-Technica dealer to learn how to properly dispose of the battery.



# Safety precaution

## For customers in the USA

### FCC Notice

#### Warning

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

#### Caution

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

**Note:** This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

## RF Exposure Statement

This transmitter must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or transmitter used in other systems. This device complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment and meets the FCC radio frequency (RF) Exposure Guidelines. This equipment has very low levels of RF energy that is deemed to comply without testing of specific absorption rate (SAR).

## For customers in Canada

### IC statement

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

This device complies with INDUSTRY CANADA R.S.S. 247. Operation is subject to the following conditions: (1) This device may not cause harmful interference and (2) this device must accept any interference received, including interference which may cause undesired operation.

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication.

This device complies with RSS-102 radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment.

## Notes on use

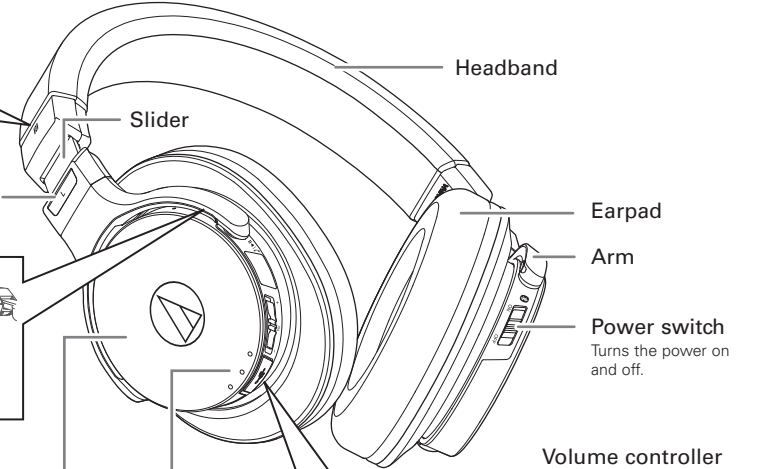
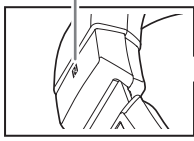
---

- Be sure to read the connected device's user manual before use.
- Audio-Technica will not be liable in any way for any loss of data in the unlikely event that such losses should occur while using the product.
- On public transportation or in other public places, keep the volume low so as not to disturb other people.
- Minimize the volume on your device before connecting the product.
- When using the product in a dry environment, you may feel a tingling sensation in your ears. This is caused by static electricity accumulated on your body, not by product malfunction.
- Do not subject the product to strong impact.
- Do not store the product in direct sunlight, near heating devices, or in hot, humid, or dusty places. Additionally, do not allow the product to get wet.
- When the product is used for a long time, the product may become discolored due to ultraviolet light (especially direct sunlight) and wear.
- Do not expose the product to excessive stress or pressure, which could result in deformation.
- Use only the included cable. Performance cannot be guaranteed when using another cable.
- Make sure to hold the plug when connecting and disconnecting the included cable. The included cable may become severed or an accident may occur if you pull on the cable itself.
- When you are not using the included cable, make sure to disconnect it from the product.
- When you are not using the product, store it in the included case/pouch.
- Do not apply excessive stress to the plug of the included cable when connecting or using the included cable. There is a risk of damage to the computer and the plug.
- Make sure to turn off the computer before connecting or disconnecting the included cable, otherwise there is a risk of computer malfunction.
- If the computer does not function properly or if any other problem is experienced while the product is connected to the computer, turn off the computer and reconnect the product. If the problem persists, please contact your local Audio-Technica dealer. Continuing to use the computer could cause damage to the computer.
- The product does not support audio that is protected by DRM (digital rights management), such as digital terrestrial broadcasts.
- This product can be used to talk on the phone only when using a mobile telephone network. Support for telephony apps that use a mobile data network is not guaranteed.
- If you use the product near an electronic device or transmitter (such as a mobile phone), noise may be heard. In this case, move the product away from the electronic device or transmitter.
- If you use the product near a TV or radio antenna, noise may be seen or heard in the television or radio signal. In this case, move the product away from the TV or radio antenna.
- To protect the built-in rechargeable battery, charge it at least once every 6 months. If too much time passes between charges, the life of the rechargeable battery may be reduced, or the rechargeable battery may no longer be able to be charged.
- Use a finger to operate the tap controller. Tapping or pressing the tap controller with a pen, pencil, or other pointed object may not produce the desired result, and may scratch or damage the controller.
- Do not tap the tap controller with the tip of a fingernail. There is a risk of cracking the fingernail and injury.
- When tapping the tap controller repeatedly, lift your finger a few millimeters away from the tap controller for each tap. If you do not lift your finger away from the tap controller between taps, the taps may not be recognized.
- If the tap controller does not respond to your taps or responds differently than expected, make sure another finger, a part of your hand, or a piece of clothing is not touching the tap controller. Additionally, the tap controller may not respond as expected when you are wearing gloves, when your fingertips are dry, or when the surface of the tap controller is dirty.

# Part names and functions

## N-Mark

Shows the location for detecting NFC.



Left/right (L/R) indicator

Slider

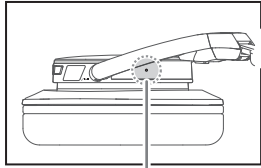
Headband

Earpad

Arm

Power switch  
Turns the power on and off.

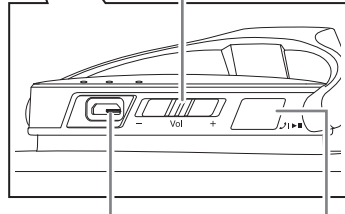
Volume controller  
Adjusts the volume when you slide it toward + and -.



Reset button  
Use this button to reset the product if it is malfunctioning.

Indicator lamps  
Displays the operating status and battery level of the product.

Housing

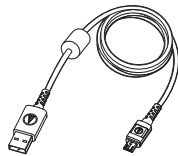


USB connector jack\*  
Allows you to charge the product by connecting the product to a computer using the included USB cable. Additionally, it allows you to play audio when connected to a computer.

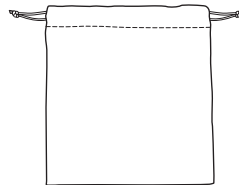
Tap controller  
Allows you to play or pause music and videos, and perform phone call operations.

\*It is equipped with a cover.

## ■ Included accessories



• USB cable (2.0 m [6.5'])

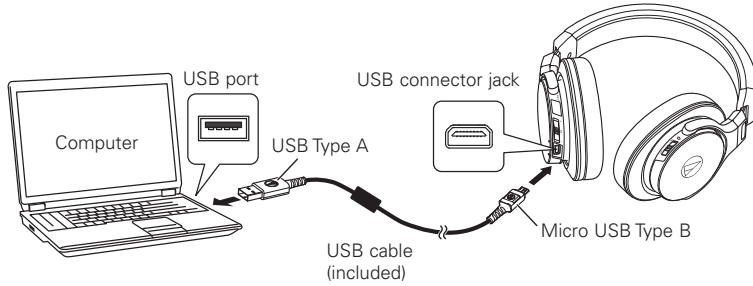


• Pouch

E  
N

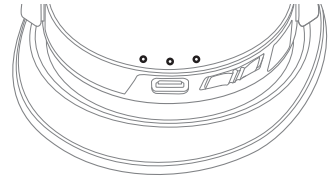
# Charging the battery

- Fully charge the battery when using for the first time.
- When the rechargeable battery is running low, the product will sound 2 sets of 2 beeps through the headphones, and an indicator lamp will flash in red. When these beeps sound, charge the battery.
- It takes about 4 hours to charge the battery fully. (This time may vary depending on usage conditions.)



1. Open the USB connector jack cover.
2. Connect the included USB cable (micro USB Type B side) to the USB connector jack.
  - The included USB cable is designed for exclusive use with the product. The operation of this cable with other products cannot be guaranteed.
3. Connect the included USB cable (USB Type A side) to the computer to start charging. During charging, the 3 indicator lamps light as follows to indicate the battery level.

Battery charge status	Indicator lamps ● Red ● White ● Off		
	Lamp display	Light pattern	
Less than 30%	● ● ●	Flashes	
30 to 60%	● ● ●	Only center lamp flashes	
60 to 100%	● ● ●	Only left lamp flashes	
Charging complete	● ● ●	Lights	
Charging error	● ● ●	Flashes quickly	



- Charging errors are caused by battery malfunction. Disconnect the product from the computer and then contact your local Audio-Technica dealer.
4. When charging is complete, disconnect the included USB cable (USB Type A side) from the computer.
  5. Disconnect the included USB cable (micro USB Type B side) from the USB connector jack and close the cover firmly.

# Connecting via *Bluetooth*<sup>®</sup> wireless technology

## About pairing

To connect the product to a *Bluetooth* device, the product needs to pair (register) with the device. Once they are paired, you do not need to pair them again.

However, you will need to pair again in the following cases:

- If the product is deleted from the *Bluetooth* device's connection history.
- If the product is sent out for repair.
- If the product is paired with 9 devices or more.

(The product can be paired with up to 8 devices. When you pair with a new device after pairing with 8 devices, pairing information for the device with the oldest connection date will be overwritten by the information for the new device.)

## Pairing a *Bluetooth* device

- Read the user manual for the *Bluetooth* device.
- Place the *Bluetooth* device within 1 m (3.3') of the product to perform pairing correctly.
- To confirm the progress of the pairing process, wear the product while performing this procedure and listen for sound.

1. Starting with the product turned off, slide the power switch to the "ON" position.
  - For information about how the indicator lamps indicate pairing (searching for devices), refer to "Indicator lamp display" (p.12).
  - The product beeps when pairing begins.
2. Use your *Bluetooth* device to begin the pairing process and search for the product.  
When your *Bluetooth* device finds the product, "ATH-DSR7BT" will be displayed on the device.
  - For information about using your *Bluetooth* device, refer to the device's user manual.
3. Select "ATH-DSR7BT" to pair the product and your *Bluetooth* device.
  - Some devices may ask for a passkey. In this case, enter "0000". The passkey may also be called a passcode, PIN code, PIN number, or password.
  - The product beeps when pairing is complete.



---

## Connecting via *Bluetooth* wireless technology

---

### Using NFC when pairing

NFC (Near Field Communication) is a technology that allows for short-range wireless communication between various devices, such as mobile phones and IC tags. It allows two devices to communicate when you simply touch them to each other. You can use NFC to pair your *Bluetooth* device with this product.

Compatible devices: NFC-compatible *Bluetooth* devices

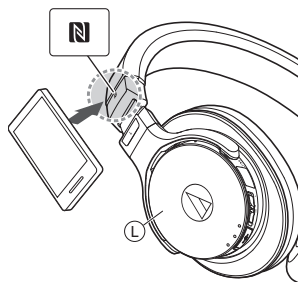
Compatible OS: Android

### Pairing an NFC-compatible *Bluetooth* device

---

To confirm the progress of the pairing process, wear the product while performing this procedure and listen for sound.

1. Turn on your NFC-compatible device's NFC feature.
  - Refer to your NFC-compatible device's user manual as necessary.
2. Starting with the product turned off, slide the power switch to the "ON" position.
3. Touch your NFC-compatible device to the N-Mark on the product (see figure at right), then use your NFC-compatible device to complete the pairing process.
  - For the location of your NFC-compatible device's NFC antenna, or how to end the connection between the product and your devices, refer to the device's user manual.
  - The product beeps when pairing is complete.



### Disconnecting a device

---

Touch your NFC-compatible *Bluetooth* device to the part just above the N-Mark on the product again to disconnect the product from your device.

## Using the product

The product can use *Bluetooth* wireless technology to connect to your device and play music, receive phone calls, etc. Use the product for whichever of these purposes suits your needs.

Note that Audio-Technica cannot guarantee compatible operation with connected *Bluetooth* devices.

### Power supply

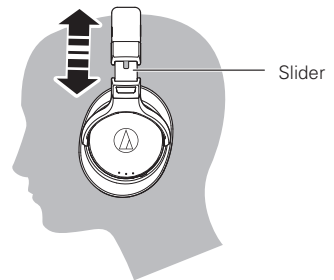
Slide the power switch to the "ON" or "OFF" position.

Power supply	Power switch operation	Indicator lamps ● Red ○ White ○ Off		
		Lamp display	Battery charge status	Light pattern
ON*			Battery level low	Flashes every 5 seconds
			Less than 30%	
			30 to 60%	
			60 to 100%	
OFF*			While the 3 indicator lamps flash, each turns off in order from left to right.	

\* If you are wearing the product, you will hear a beep to indicate when the product has turned on and off.

### Wearing the product

Place the product with the side marked "L" over your left ear and "R" over your right ear, and adjust the headband length by sliding the adjustable slider so that the earpads cover your ears completely.



# Using the product

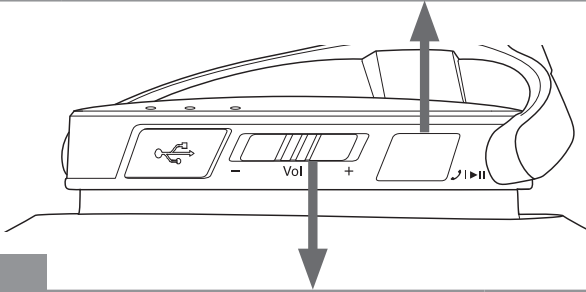
## Listening to audio

- To connect for the first time, pair the product and your device by using either the *Bluetooth* wireless technology or NFC. If you have already paired the product and your *Bluetooth* device, turn on the product and turn on your device's *Bluetooth* connection.
- Use your *Bluetooth* device to start playback, referring to the device's user manual as necessary.

You can perform the following operations using the product.

### Tap controller

Tap (1 short press)	Plays or pauses music and video playback. *1
Double-tap (2 short presses)	Displays battery level. The indicator lamps light the same way as when the power is turned on. (p.8)
Long tap (1 long press, lasting about 4 seconds)	Depending on the connected device, activates the device's speech recognition feature (such as Siri for compatible iOS devices).



### Volume controller

	Short slide	Increases the volume by 1 level. *2
	Long slide (about 2 seconds)	Plays the next track. *1
	Short slide	Decreases the volume by 1 level. *2
	Long slide (about 2 seconds)	Plays the previous track. *1

\*1 Some controls may not be available for music and video playback on some smartphones.

\*2 A beep is heard each time you slide the volume control. A low beep is heard when the volume is at the maximum or minimum level.

- The volume control of some devices may not work well together with the product.







# Using the product

## Compatible codecs

The product is compatible with Qualcomm® aptX™ HD audio (hereafter "aptX HD"), Qualcomm® aptX™ audio (hereafter "aptX"), AAC, and SBC codecs. The appropriate codec will be determined automatically by the *Bluetooth* device during the pairing process.

The indicator lamps also light to indicate the codec used for audio playback.

Playback codec	Indicator lamps	White	Blue	Purple	Off
	Lamp display	Light pattern			
aptX HD		Flashes every 3 seconds			
aptX					
AAC					
SBC					

If sound cuts out while listening to music using the aptX HD codec, you may be able to remedy the problem by switching to a mode incompatible with the aptX HD codec. The codec (aptX, AAC, SBC) used after switching is different depending on the connected device.

- **Switch to a mode incompatible with the aptX HD codec:**

1. When the power is off, slide the power switch toward "ON" while holding the volume control slid toward "-".
2. Display the battery level by sliding the power switch to "ON" or double-tapping the tap controller.
  - Confirm that the right indicator lamp lights in blue.

- **Switch to the normal mode (the mode compatible with the aptX HD codec):**

1. When the power is off, slide the power switch toward "ON" while holding the volume control slid toward "+".
2. Display the battery level by sliding the power switch to "ON" or double-tapping the tap controller.
  - Confirm that the right indicator lamp lights in white (normal indicator lamp display).

# Using the product

## Talking on the phone

- If your *Bluetooth* device supports telephone features, you can use the product to talk on the phone.
- When your *Bluetooth* device receives a phone call, the product sounds a ring tone.
- If a call is received while you are listening to music, music playback is paused. When you finish the call, music playback resumes. \*1

When	Operation	Function
Receiving a call	Tap the tap controller	Answers the call.
	Long tap (about 2 seconds) the tap controller	Rejects the call.
Talking on a call	Double-tap the tap controller	Ends the call.
	Long tap (about 2 seconds) the tap controller	Each time you long tap (about 2 seconds) the tap controller, you switch the call to your <i>Bluetooth</i> device or to the product. *2
	Slide the volume controller	Adjusts the volume (+ or -) of the call.

\*1 Depending on your *Bluetooth* device, music playback may not resume.

\*2 When you hear a beep, release the tap controller.

- The phone call controls explained above may not be available on some smartphones.

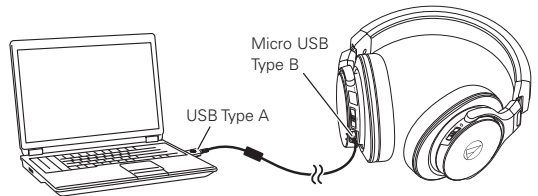
## Auto power off function

The product automatically turns off after 5 minutes of not being connected to a device that has its power turned on.

## Listening to music while using a USB connection

You can connect the product to a computer and listen to music at up to 96 kHz/24 bit from a music player program while charging the product.

- Read the user manual for the computer.
- Even if the computer meets the requirements listed in "Specifications for computer connection" (p.15), these features may not function properly depending on the computer's hardware and software.



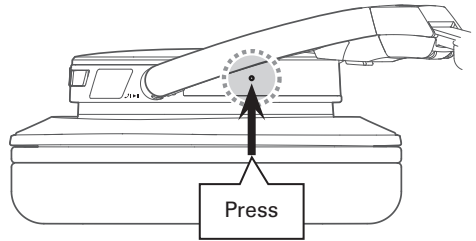
1. Connect the included USB cable (micro USB Type B side) to the product's USB connector jack.
2. Connect the included USB cable (USB Type A side) to the computer's USB port.
3. Turn on the computer.
4. Configure the computer as necessary.
  - Refer to the included "Setup Manual (Computer Settings)" and configure the connected computer according to its operating system.
5. Refer to "Wearing the product" (p.8) and place the product on your head.
6. Use your computer's music player program to start playing music.
  - Adjust the volume as needed using the product, your computer, or your music player program.
  - The product's power switch and tap controller are disabled while the product is connected to a computer.
  - The product cannot be used as a headset while it is connected to a computer.

# Using the product

## Reset function

If the product does not operate properly or if other malfunctions occur, pressing the reset button should resolve any problem you are experiencing. If the problem persists, please contact your local Audio-Technica dealer. Pressing the reset button does not change any of your settings (pairing information, volume setting, etc.).

- Do not use excessively hard metal tools or sharply pointed tools, nor press the reset button with excessive force. Doing so may result in malfunction.



## Indicator lamp display

The product's indicator lamps indicate the product's status as explained below. For information about how the indicator lamps indicate the battery (charging) status, see "Charging the battery" (p.5) . For information about how the indicator lamps indicate the codec, see "Compatible codecs" (p.10) in "Listening to audio".

Status	Indicator lamps <input type="radio"/> White <input type="radio"/> Blue <input type="radio"/> Off		
	Lamp display	Light pattern	
Pairing (searching for devices)	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	Each lamp turns on in order from right to left → All lamps turn off → Each lamp turns on in order from left to right → All lamps turn off → Pattern repeats	
Waiting for connection	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	Flashes every 3 seconds	
Connecting	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	Each lamp turns on in order from right to left → All lamps turn off for 3 seconds → Each lamp turns on in order from left to right → All lamps turn off for 3 seconds → Pattern repeats	
Receiving a call	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>	Flashes	
Talking on a call	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>	Flashes every 3 seconds	

## Cleaning

---

Get into the habit of regularly cleaning the product to ensure that it will last for a long time. Do not use alcohol, paint thinners or other solvents for cleaning purposes.

- To clean, wipe with a dry cloth.
- Wipe away perspiration and any other dirt from the cable with a dry cloth immediately after use. Failure to clean the cable may cause it to deteriorate and harden over time, resulting in malfunction.
- Wipe the cable's USB plug with a dry cloth if dirty. Failure to clean the USB plug may cause the sound to cut out and may cause noise.
- Wipe the earpads and headband with a dry cloth if dirty. Perspiration or water on the earpads or headband may cause discoloration. Wipe with a dry cloth and allow to dry in the shade.

- If the product will not be used for an extended period of time, store it in a well-ventilated place free from high temperatures and humidity.
- Earpads are consumable items. They will deteriorate over time due to use and storage, so replace them when necessary. For information about replacing earpads or other parts, or for information about other serviceable parts, contact your local Audio-Technica dealer.

# Troubleshooting

Problem	Solution
Power is not supplied.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Charge the product.</li></ul>
Unable to pair.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Confirm that the <i>Bluetooth</i> device communicates using Ver. 2.1+EDR or higher.</li><li>• Place the product and the <i>Bluetooth</i> device within 1 m (3.3') of each other.</li><li>• Set the profiles for the <i>Bluetooth</i> device. For procedures on how to set profiles, refer to the <i>Bluetooth</i> device's user manual.</li></ul>
No sound is heard / Sound is faint.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Turn on the power of the product and the <i>Bluetooth</i> device.</li><li>• Turn up the volume of the product and the <i>Bluetooth</i> device.</li><li>• If the <i>Bluetooth</i> device is set to the HFP/HSP connection, switch to the A2DP connection.</li><li>• Remove obstacles between the product and the <i>Bluetooth</i> device and place them closer together.</li><li>• Switch the output of the <i>Bluetooth</i> device to the <i>Bluetooth</i> connection.</li></ul>
No sound is heard during USB connection / Sound is faint.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Make sure the computer's audio output settings are correct.</li><li>• Turn up the volume of the product, your computer, or your music player program.</li></ul>
Sound is distorted / Noise is heard / Sound cuts out.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Turn down the volume of the product and the <i>Bluetooth</i> device.</li><li>• Keep microwaves and other devices such as wireless routers away from the product.</li><li>• Keep TVs, radios, and devices with built-in tuners away from the product. These devices can also be affected by the product.</li><li>• Turn off the equalizer settings of the <i>Bluetooth</i> device.</li><li>• Remove obstacles between the product and the <i>Bluetooth</i> device and place them closer together.</li></ul>
Sound cuts out when using the aptX codec	<ul style="list-style-type: none"><li>• Adjust your <i>Bluetooth</i> device's settings to disable the aptX codec.</li></ul>
Cannot hear the voice of the caller / Voice of the caller is too quiet.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Turn on the power of the product and the <i>Bluetooth</i> device.</li><li>• Turn up the volume of the product and the <i>Bluetooth</i> device.</li><li>• If the product is set to the A2DP connection, switch to the HFP/HSP connection.</li><li>• Switch the output of the <i>Bluetooth</i> device to the <i>Bluetooth</i> connection.</li></ul>
Unable to pair using NFC.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Make sure your device is an NFC-compatible <i>Bluetooth</i> device.</li><li>• Turn on your NFC-compatible <i>Bluetooth</i> device's NFC feature.</li><li>• Touch the product to the correct location of your NFC-compatible <i>Bluetooth</i> device.</li><li>• Depending on the NFC-compatible <i>Bluetooth</i> device you are using, the NFC sensitivity may not be strong enough to connect to the product with just one touch. In this case, refer to the NFC-compatible <i>Bluetooth</i> device's user manual.</li><li>• Depending on the NFC-compatible <i>Bluetooth</i> device you are using, it may take some time to communicate via NFC. Keep the product and your NFC-compatible <i>Bluetooth</i> device touching until the connection is completed.</li><li>• Remove your NFC-compatible <i>Bluetooth</i> device from its case so that it can communicate via NFC.</li></ul>
The tap controller is not functioning properly.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Make sure that you are not tapping with your fingernail and that the tip of your finger is not too dry, and then try again.</li></ul>
The product cannot be charged.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Make sure the included USB cable is firmly connected and then try again.</li></ul>

- For details about how to operate your *Bluetooth* device, refer to the device's user manual.
- If the problem still remains, reset the product. To reset the product, refer to "Reset function" (p.12).

# Specifications

## Headphones

Type	Closed-back dynamic
Driver	45 mm
Sensitivity	100 dB/mW
Frequency response	5 to 40,000 Hz
Impedance	35 ohms
Input jack	Micro USB Type B

## Microphone

Type	Electret condenser
Polar pattern	Omnidirectional
Sensitivity	-44 dB (1 V/Pa, at 1 kHz)
Frequency response	50 to 4,000 Hz

## Specifications for *Bluetooth* connection

Communication system	<i>Bluetooth</i> version 4.2
Output	<i>Bluetooth</i> Specification Power Class 2 1.5 mW EIRP
Maximum communication range	Line of sight - approx. 10 m (33')
Frequency band	2.4 GHz (2.402 GHz to 2.480 GHz)
Modulation method	FHSS
Supported <i>Bluetooth</i> profiles	A2DP, AVRCP, HFP, HSP
Supported codecs	Qualcomm® aptX™ HD audio, Qualcomm® aptX™ audio, AAC, SBC
Supported content protection method	SCMS-T
Supported sample rates	44.1 kHz, 48 kHz
Supported bit rates	16 bit, 24 bit*
Transmission band	20 to 20,000 Hz

\*When using the aptX HD codec

## Specifications for computer connection (operating environment)

Computer	Built-in USB port that supports USB 2.0
CPU	Intel Core 2 processor running at 2.2 GHz or faster, or an equivalent AMD processor
RAM	2 GB or more for 32-bit OS, 4 GB or more for 64-bit OS
Supported operating systems	Windows 7, Windows 8, Windows 8.1, Windows 10, Mac OS X El Capitan (10.11) • Visit our web site for the latest information about the product.
Supported sample rates	44.1 kHz, 48 kHz, 96 kHz
Supported bit rates	16 bit, 24 bit
Frequency response	5 to 40,000 Hz (during 24 bit, 96 kHz playback)

# Specifications

## Other

Power supply	DC 3.7 V lithium polymer battery
Charging time	Approx. 4 hours*
Operating time	Continuous transmission time (music playback): Approx. 15 hours* Continuous standby time: Approx. 1,000 hours*
Weight	Approx. 300 g (10.6 oz)
Operating temperature	5°C to 40°C (41°F to 104°F)
Included accessories	<ul style="list-style-type: none"><li>• USB cable (2.0 m (6.5'), USB Type A, Micro USB Type B)</li><li>• Pouch</li></ul>
Sold separately	<ul style="list-style-type: none"><li>• Earpads</li><li>• USB cable</li></ul>

\* The above figures depend on operating conditions.

For product improvement, the product is subject to modification without notice.

- The *Bluetooth*<sup>®</sup> word mark and logos are owned by Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Audio-Technica Corporation is under license. All other trademarks are property of their respective owners.
- "AAC" logo is a trademark of Dolby Laboratories.
- Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries, used with permission. aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries, used with permission.
- The N-Mark is a trademark or registered trademark of NFC Forum, Inc. in the United States and in other countries.
- Android<sup>™</sup> is a trademark of Google Inc.
- iOS is a trademark or registered trademark of Cisco in the U.S. and other countries.
- Siri is a trademark of Apple Inc.

# Introduction

Nous vous remercions d'avoir choisi ce produit Audio-Technica. Avant utilisation, merci de lire attentivement ce manuel pour vous assurer du bon usage du produit. Veuillez conserver ce manuel pour consultation ultérieure.

## Consignes de sécurité

### Mises en garde concernant le produit

- N'utilisez pas le produit à proximité d'un équipement médical. Les ondes radio peuvent affecter les stimulateurs cardiaques et les appareils électroniques médicaux. N'utilisez pas le produit dans un établissement hospitalier.
- Si vous utilisez le produit dans un avion, conformez-vous aux instructions de la compagnie aérienne.
- N'utilisez pas le produit à proximité d'appareils à commande automatique, comme des portes automatiques ou des alarmes incendie. Les ondes radio peuvent affecter les appareils électroniques et provoquer des accidents suite à un dysfonctionnement.
- Ne démontez pas, ne modifiez pas ou n'essayez pas de réparer le produit pour éviter tout risque d'électrocution, de dysfonctionnement ou d'incendie.
- Ne soumettez pas le produit à un choc violent pour éviter tout risque d'électrocution, de dysfonctionnement ou d'incendie.
- Ne manipulez pas le produit avec les mains mouillées pour éviter tout risque d'électrocution ou de blessure.
- Déconnectez le produit s'il commence à présenter des dysfonctionnements, à émettre de la fumée, une odeur, de la chaleur, des bruits indésirables ou à présenter d'autres signes de dommage. Le cas échéant, prenez contact avec votre revendeur local Audio-Technica.
- Ne mouillez pas le produit pour éviter tout risque d'électrocution ou de dysfonctionnement.
- N'introduisez pas de corps étrangers comme des matériaux combustibles, du métal ou un liquide dans le produit.
- Ne recouvrez pas le produit avec un chiffon car cela entraînerait un risque d'incendie ou de blessure suite à une surchauffe.
- Respectez les lois en vigueur concernant l'utilisation de téléphones mobiles et casques si vous utilisez le casque en conduisant.
- N'utilisez pas le produit dans des endroits où l'incapacité à entendre les sons ambiants présente un risque grave (tels qu'un passage à niveau, une gare ferroviaire et des chantiers).
- Pour éviter d'endommager votre ouïe, n'augmentez pas trop le volume. L'écoute prolongée de sons forts peut provoquer une perte auditive temporaire ou permanente.
- Cessez d'utiliser le produit en cas d'irritation cutanée découlant d'un contact direct avec celui-ci.
- Prenez garde de ne pas vous pincer entre la coque et le bras du produit.

### Mises en garde relative à la batterie rechargeable

Le produit est doté d'une batterie rechargeable (batterie Lithium-Polymère (LiPo)).

- Si le liquide de batterie pénètre dans vos yeux, ne les frottez pas. Rincez abondamment à l'eau claire, l'eau du robinet par exemple, et consultez immédiatement un médecin.
- En cas de fuite du liquide de batterie, ne le touchez pas les mains nues. Si le liquide reste à l'intérieur du produit, cela peut provoquer un dysfonctionnement. En cas de fuite du liquide de batterie, prenez contact avec votre revendeur local Audio-Technica.
  - Si le liquide pénètre dans votre bouche, rincez-vous abondamment la bouche à l'eau claire, l'eau du robinet par exemple, et consultez immédiatement un médecin.
  - Si le liquide entre en contact avec votre peau ou vos vêtements, lavez immédiatement la zone affectée avec de l'eau. En cas d'irritation cutanée, consultez un médecin.
- Ne jamais chauffer, démonter ou modifier la batterie, ni la jeter au feu car cela risque de causer une fuite, une génération de chaleur ou une explosion.
- N'essayez pas de percer la batterie avec un clou, de la frapper avec un marteau ou de marcher dessus car cela risque de causer une génération de chaleur, des dommages ou un incendie.
- Ne lâchez pas le produit, ni ne le soumettez à un choc violent car cela risque de causer une fuite, une génération de chaleur ou une explosion.
- Ne mouillez pas la batterie car cela risque de causer une génération de chaleur, des dommages ou un incendie.
- Abstenez-vous d'utiliser, laisser ou ranger la batterie dans les endroits suivants :
  - Zone exposée à un ensoleillement direct ou à des températures ou une humidité élevées(s)
  - À l'intérieur d'une voiture sous un soleil de plomb
  - Près de sources de chaleur ou d'appareils de chauffageIl existe un risque de fuite, d'émission de chaleur, d'explosion et de dégradation des performances.
- La recharge ne doit être faite qu'avec le câble USB fourni pour éviter un dysfonctionnement ou un incendie.
- Après avoir utilisé l'appareil, pensez à l'éteindre. Les fuites sont souvent dues à la décharge de la batterie si l'appareil n'est pas éteint.
- L'utilisateur ne peut pas remplacer lui-même la batterie interne rechargeable de ce produit. Il se peut que la batterie ait atteint la fin de sa vie utile si la durée d'utilisation raccourcit considérablement même si la batterie est complètement chargée. Si tel est le cas, la batterie doit être réparée. Contactez votre revendeur local Audio-Technica pour les détails de la réparation.
- Lors de l'élimination du produit, la batterie rechargeable intégrée doit être mise au rebut de manière appropriée. Contactez votre revendeur local Audio-Technica pour savoir comment éliminer correctement la batterie.



# Consignes de sécurité

## À l'attention des clients aux États-Unis

### Avis de la FCC

#### Avertissement

Cet appareil est conforme à la Partie 15 du règlement de la FCC. Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) Cet appareil ne doit pas causer d'interférence nocive et (2) cet appareil doit accepter les interférences reçues, y compris les interférences pouvant provoquer un fonctionnement indésirable.

#### Mise en garde

Vous êtes averti que tout changement ou modification non expressément approuvé dans ce manuel est susceptible d'annuler votre droit d'utilisation de cet appareil.

**Remarque :** Cet appareil a fait l'objet de tests afin de vérifier sa conformité avec les limites relatives aux appareils numériques de classe B, conformément à la partie 15 du règlement de la FCC. Ces limites ont pour vocation d'offrir une protection raisonnable contre les interférences nocives en installation résidentielle. Cet appareil génère, utilise et peut émettre des fréquences radioélectriques et provoquer, en cas d'installation et d'utilisation non conformes aux instructions, des interférences préjudiciables à la réception des signaux radio. Toutefois, il n'y a pas de garantie que des interférences ne se produiront pas dans une installation particulière. Si l'appareil provoque des interférences préjudiciables à la réception radio ou télévisée, ce qui peut être déterminé en éteignant et allumant l'appareil, l'utilisateur est invité à essayer d'y remédier en prenant une ou plusieurs des mesures suivantes :

- Réorienter ou déplacer l'antenne réceptrice.
- Augmenter la séparation entre l'appareil et le récepteur.
- Brancher l'appareil sur une prise, sur un circuit différent de celui auquel est raccordé le récepteur.
- Demander de l'aide au revendeur ou à un technicien radio/TV qualifié.

## Déclaration d'exposition aux radiofréquences

Ce transmetteur ne doit pas être placé ou opéré en conjonction avec tout autre transmetteur ou antenne utilisé dans d'autres systèmes. Cet appareil est conforme aux limites d'exposition concernant l'exposition aux radiations établies par la FCC dans un environnement non contrôlé et satisfait les directives d'exposition aux radiofréquences (RF) de la FCC. Cet équipement présentant de très faibles niveaux d'énergie de radiofréquence, il est considéré conforme sans tester le débit d'absorption spécifique (DAS).

## À l'attention des clients au Canada

### Déclaration IC

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

Cet appareil est conforme à la norme INDUSTRIE CANADA CNR247.

Son fonctionnement est soumis aux conditions suivantes :

(1) cet appareil ne doit pas causer d'interférence nocive et (2) cet appareil doit accepter les interférences reçues, y compris les interférences pouvant provoquer un fonctionnement indésirable.

En vertu des règlements d'Industrie Canada, cet émetteur radio peut uniquement fonctionner avec une antenne de type et de gain maximum (ou moindre) approuvés pour l'émetteur par Industrie Canada. Pour éviter que d'éventuelles interférences radio n'affectent d'autres utilisateurs, le type d'antenne et son gain doivent être choisis de sorte que la puissance isotrope rayonnée équivalente (PIRE) ne soit pas supérieure aux limites permises pour une communication réussie.

Cet appareil est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements RSS-102 établies pour un environnement non contrôlé.

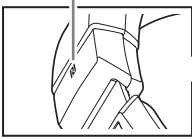
## Remarques concernant l'utilisation

- Veuillez à lire le manuel de l'utilisateur de l'appareil connecté avant toute utilisation.
- Audio-Technica ne pourra en aucun cas être tenu responsable des pertes de données dans le cas peu probable de leur survenue pendant l'utilisation du produit.
- Dans les transports ou d'autres lieux publics, veuillez à baisser le volume afin de ne pas déranger les autres personnes.
- Baissez le volume au maximum sur votre appareil avant de connecter le produit.
- Si vous utilisez le produit dans une atmosphère sèche, vous pouvez ressentir des picotements dans les oreilles. Ceci est dû à l'électricité statique accumulée sur votre corps et non à un dysfonctionnement du produit.
- Ne soumettez pas le produit à un impact fort.
- Ne laissez pas le produit exposé à l'ensoleillement direct, près d'appareils générant de la chaleur ou dans un endroit chaud, humide ou poussiéreux. Ne laissez pas non plus le casque exposé aux liquides et aux éclaboussures.
- Si vous utilisez longtemps le produit, il peut se décolorer en raison de la lumière ultraviolette (particulièrement sous un ensoleillement direct) et de l'usure.
- N'exposez pas le produit à une contrainte ou une pression excessive, cela pourrait entraîner une déformation.
- Utilisez uniquement le câble fourni. Les performances ne peuvent pas être garanties en cas d'utilisation d'un autre câble.
- Veuillez à tenir le câble fourni par la fiche lorsque vous le connectez ou déconnectez. Le câble fourni peut se couper ou un accident peut se produire si vous tirez sur le câble lui-même.
- Si vous n'utilisez pas le câble fourni, déconnectez-le du produit.
- Si vous n'utilisez pas le produit, rangez-le dans l'étui/la pochette de protection fourni(e).
- N'exercez pas une pression excessive sur la fiche du câble fourni lorsque vous connectez ou utilisez le câble. Vous pourriez endommager l'ordinateur ou la fiche.
- Veuillez à éteindre l'ordinateur avant de connecter ou de déconnecter le câble fourni. Vous pourriez sinon provoquer un dysfonctionnement de l'ordinateur.
- Si l'ordinateur ne fonctionne pas correctement, ou en cas d'autre problème lorsque le produit est connecté à l'ordinateur, éteignez l'ordinateur et reconnectez le produit. Si le problème persiste, prenez contact avec votre revendeur local Audio-Technica. Vous pourriez endommager l'ordinateur si vous continuez à l'utiliser.
- Le produit ne prend pas en charge l'audio qui est protégé par DRM (gestion des droits numériques), par exemple des diffusions numériques terrestres.
- Ce produit peut être utilisé pour parler au téléphone uniquement si vous utilisez un réseau de téléphone mobile. La prise en charge d'applications de téléphonie utilisant un réseau de données mobiles n'est pas garantie.
- Si vous utilisez le produit près d'un appareil électronique ou d'un émetteur (comme un téléphone mobile), il se peut que vous entendiez du bruit. Dans ce cas, éloignez le produit de l'appareil électronique ou de l'émetteur.
- Si vous utilisez le produit près d'une antenne de télévision ou radio, du bruit peut être vu ou entendu dans le signal de la télévision ou de la radio. Dans ce cas, éloignez le produit de l'antenne de télévision ou radio.
- Pour protéger la batterie rechargeable intégrée, chargez-la au moins une fois tous les 6 mois. S'il s'écoule trop de temps entre les recharges, la durée de vie de la batterie rechargeable peut être réduite, ou la batterie rechargeable risque de ne plus pouvoir être rechargée.
- Utilisez le contrôleur tactile avec votre doigt. Si vous appuyez sur le contrôleur tactile avec un stylo, un crayon ou autre objet pointu, vous risquez de ne pas obtenir le résultat escompté, et de rayer ou endommager le contrôleur.
- N'appuyez pas sur le contrôleur tactile avec la pointe d'un ongle. Vous pourriez casser votre ongle ou vous blesser.
- Si vous appuyez sur le contrôleur tactile à répétition, soulevez votre doigt à quelques millimètres du contrôleur tactile avant chaque pression. Si vous ne soulevez pas votre doigt du contrôleur tactile entre chaque pression, il se peut que les pressions ne soient pas reconnues.
- Si le contrôleur tactile ne répond pas à vos pressions ou ne répond pas comme prévu, vérifiez qu'il n'est pas en contact avec un doigt, une partie de votre main ou un vêtement. De plus, le contrôleur tactile peut ne pas répondre comme prévu lorsque vous portez des gants, lorsque le bout de vos doigts est sec ou lorsque la surface du contrôleur tactile est sale.

# Noms des pièces et fonctions

## Marque N

Indique l'emplacement de détection NFC.



Curseur

Serre-tête

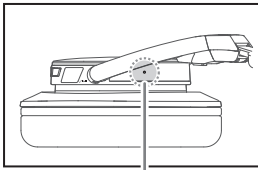
Indicateur gauche/droite (L/R)

Coussinet d'oreille

Bras

Bouton d'alimentation

Permet la mise sous/hors tension.



Bouton de réinitialisation

Utilisez ce bouton pour réinitialiser le produit s'il ne fonctionne pas correctement.

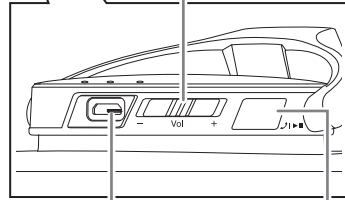
Témoins lumineux

Indique le statut de fonctionnement du produit et le niveau de la batterie.

Contrôleur de volume

Permet de régler le volume lorsque vous le faites glisser vers + et -.

Coque



Connecteur USB\*

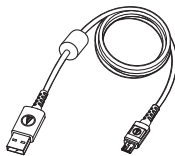
Permet de recharger le produit en le connectant à un ordinateur au moyen du câble USB fourni. Il permet en outre de lire des fichiers audio en cas de connexion à un ordinateur.

\*Il est muni d'un cache.

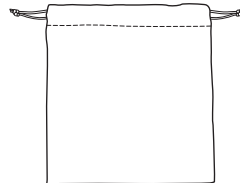
Contrôleur tactile

Vous permet de lancer ou suspendre la lecture de musique et de vidéos, et d'effectuer des opérations d'appel téléphonique.

## ■ Accessoires fournis



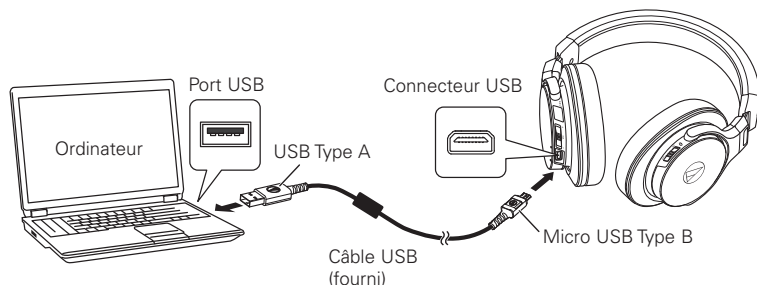
• Câble USB (2,0 m)



• Pochette de protection

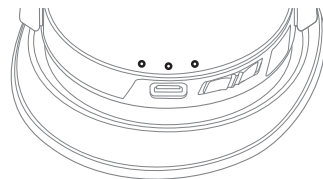
## Recharge de la batterie

- Chargez complètement la batterie lors de la première utilisation.
- Si la batterie rechargeable est proche de s'épuiser, le produit émet 2 ensembles de 2 bips par le casque, et un témoin lumineux clignote en rouge. Lorsque vous entendez ces bips, rechargez la batterie.
- Il faut environ 4 heures pour charger complètement la batterie. (Cette durée peut varier selon les conditions d'utilisation.)



1. Ouvrez le cache du connecteur USB.
2. Connectez le câble USB fourni (côté micro USB type B) au connecteur USB.
  - Le câble USB fourni est exclusivement conçu pour être utilisé avec le produit. Le bon fonctionnement de ce câble avec d'autres produits ne peut pas être garanti.
3. Branchez le câble USB fourni (côté USB type A) sur l'ordinateur pour commencer la charge. Pendant la charge, les 3 témoins lumineux s'allument comme suit pour indiquer le niveau de la batterie.

État de charge de la batterie	Témoins lumineux ● Rouge ○ Blanc ● Éteint		
	Indication du témoin	Schéma lumineux	
Moins de 30 %	○ ○ ○	Clignote	
30 à 60 %	● ○ ○	Seul le témoin central clignote	
60 à 100 %	● ● ○	Seul le témoin de gauche clignote	
Charge terminée	● ● ●	S'allume	
Erreur de charge	● ● ●	Clignote rapidement	



- Les erreurs de charge sont provoquées par un dysfonctionnement de la batterie. Débranchez le produit de l'ordinateur puis contactez votre revendeur local Audio-Technica.
4. Une fois la charge terminée, déconnectez le câble USB fourni (côté USB type A) de l'ordinateur.
  5. Déconnectez le câble USB fourni (côté micro USB type B) du connecteur USB et fermez bien le cache.

# Connexion via la technologie sans fil *Bluetooth*<sup>®</sup>

## À propos de l'appairage

Pour connecter le produit à un dispositif *Bluetooth*, le produit doit s'appairer (s'enregistrer) avec l'appareil. Une fois appairés, il n'est pas nécessaire de les appairer à nouveau.

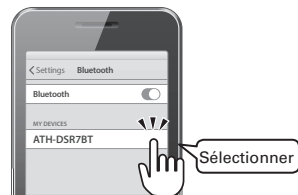
Toutefois, il vous faudra les appairer à nouveau dans les cas suivants :

- Si le produit est supprimé de l'historique de connexion du dispositif *Bluetooth*.
- Si le produit est confié au SAV pour réparation.
- Si le produit est appairé à 9 appareils ou plus.

(Le produit peut être appairé à un maximum de 8 appareils. Si vous l'appairez à un nouvel appareil après l'avoir appairé à 8 appareils, les informations d'appairage pour l'appareil ayant la plus ancienne date de connexion seront écrasées par les informations du nouvel appareil.)

## Appairage d'un dispositif *Bluetooth*

- Lisez le manuel de l'utilisateur du dispositif *Bluetooth*.
  - Placez le dispositif *Bluetooth* à une distance d'un mètre du produit pour effectuer correctement l'appairage.
  - Pour vérifier l'avancement du processus d'appairage, portez le produit pendant que vous effectuez cette procédure et écoutez le son.
1. Avec le produit hors tension, faites glisser le bouton d'alimentation sur la position « ON ».
    - Pour plus d'informations sur les indications d'appairage des témoins lumineux (recherche d'appareils), reportez-vous à la section « Indications des témoins lumineux » (p.12).
    - Le produit émet un bip lorsque l'appairage démarre.
  2. Utilisez votre dispositif *Bluetooth* pour lancer la procédure d'appairage et rechercher le produit. Lorsque votre dispositif *Bluetooth* trouve le produit, « ATH-DSR7BT » s'affiche sur le dispositif.
    - Pour des informations sur le fonctionnement du dispositif *Bluetooth*, consultez son manuel de l'utilisateur.
  3. Sélectionnez « ATH-DSR7BT » pour appairer le produit et votre dispositif *Bluetooth*.
    - Certains appareils peuvent demander la saisie d'un code. Dans ce cas, tapez « 0000 ». Le code peut aussi être appelé code PIN, numéro PIN, NIP ou mot de passe.
    - Le produit émet un bip une fois l'appairage terminé.



# Connexion via la technologie sans fil *Bluetooth*

## Utilisation de NFC lors de l'appairage

NFC (Near Field Communication) est une technologie permettant la communication sans fil à courte distance entre différents appareils, comme des téléphones mobiles et des balises IC. Il permet à deux appareils de communiquer lorsque vous les mettez simplement en contact l'un avec l'autre. Vous pouvez utiliser NFC pour appairer votre dispositif *Bluetooth* avec ce produit.

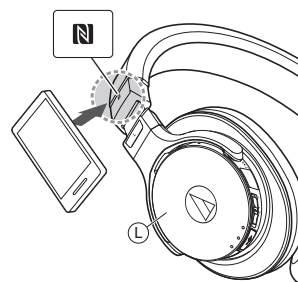
Appareils compatibles : Dispositifs *Bluetooth* compatibles NFC

Système d'exploitation compatible : Android

## Appairage d'un dispositif *Bluetooth* compatible NFC

Pour vérifier l'avancement du processus d'appairage, portez le produit pendant que vous effectuez cette procédure et écoutez le son.

1. Activez la fonction NFC sur votre appareil compatible NFC.
  - Reportez-vous au manuel de l'utilisateur de l'appareil compatible NFC si nécessaire.
2. Avec le produit hors tension, faites glisser le bouton d'alimentation sur la position « ON ».
3. Mettez votre appareil compatible NFC en contact avec la marque N sur le produit (voir figure à droite), puis utilisez votre appareil compatible NFC pour terminer le processus d'appairage.
  - Pour connaître l'emplacement de l'antenne NFC de votre appareil compatible NFC, ou savoir comment terminer la connexion entre le produit et vos appareils, reportez-vous au manuel de l'utilisateur de l'appareil.
  - Le produit émet un bip une fois l'appairage terminé.



## Déconnexion d'un appareil

Remettez votre dispositif *Bluetooth* compatible NFC en contact avec la partie juste au-dessus de la marque N sur le produit pour déconnecter le produit du dispositif.

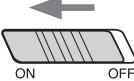
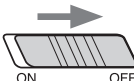
## Utilisation du produit

Le produit peut utiliser la technologie sans fil *Bluetooth* pour se connecter à votre dispositif et lire de la musique, recevoir des appels téléphoniques, etc. Utilisez le produit selon l'objectif recherché.

Veillez noter qu'Audio-Technica ne saurait garantir le bon fonctionnement avec tous les dispositifs *Bluetooth* connectés.

### Alimentation

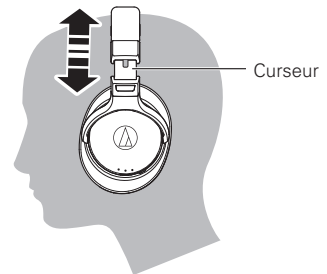
Faites glisser le bouton d'alimentation sur la position « ON » ou « OFF » .

Alimentation	Utilisation du bouton d'alimentation	Témoins lumineux ● Rouge ○ Blanc ○ Éteint		
		Indication du témoin	État de charge de la batterie	Schéma lumineux
ON*		○ ○ ●	Niveau de la batterie faible	Clignote toutes les 5 secondes  Les 3 témoins lumineux s'allument tous pendant 3 secondes, puis les témoins s'allument pour indiquer que le produit est en cours d'appairage.
		○ ○ ○	Moins de 30 %	
		○ ○ ○	30 à 60 %	
		○ ○ ○	60 à 100 %	
OFF*		○ ○ ○	Pendant que les 3 témoins lumineux clignotent, chacun s'éteint en partant de la gauche vers la droite.	

\* Si vous portez le produit sur vous, vous entendrez un bip indiquant si le produit s'allume ou s'éteint.

### Porter le produit

Placez le produit sur vos oreilles avec le côté marqué « L » sur votre oreille gauche et le côté marqué « R » sur votre oreille droite, puis réglez la longueur du serre-tête en faisant glisser le curseur réglable de sorte que les coussinets d'oreille recouvrent complètement vos oreilles.



F R

# Utilisation du produit

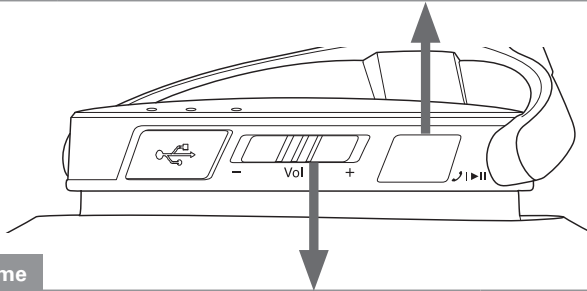
## Écouter des fichiers audio

- Pour la connexion initiale, apparez le produit et votre appareil en utilisant la technologie sans fil *Bluetooth* ou *NFC*. Si vous avez déjà appairé le produit et votre dispositif *Bluetooth*, mettez le produit sous tension, puis activez la connexion sur votre dispositif *Bluetooth*.
- Utilisez votre dispositif *Bluetooth* pour démarrer la lecture, en vous reportant au manuel de l'utilisateur si nécessaire.

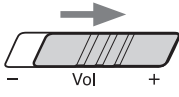
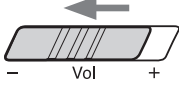
Vous pouvez effectuer les opérations suivantes à l'aide du produit.

### Contrôleur tactile

Appuyer (1 brève pression)	Lance ou suspend la lecture de la musique et des vidéos. *1
Appuyer deux fois (2 brèves pressions)	Affiche le niveau de la batterie. Les témoins lumineux s'allument de la même manière lorsque l'appareil est sous tension.(p.8)
Appuyer longuement (1 pression longue, d'environ 4 secondes)	Selon l'appareil connecté, active la fonction de reconnaissance vocale d'un appareil (par exemple Siri pour les appareils iOS compatibles).



### Contrôleur de volume

 → - Vol +	Glisser court	Augmente le volume par incrément de 1.*2
	Glisser long (2 secondes environ)	Lit la piste suivante.*1
 ← - Vol +	Glisser court	Diminue le volume par incrément de 1.*2
	Glisser long (2 secondes environ)	Lit la piste précédente.*1

\*1 Certaines commandes peuvent ne pas être disponibles pour la lecture de musique et de vidéos sur certains smartphones.

\*2 Un bip est émis à chaque fois que vous faites glisser le contrôleur de volume. Un bip faible est émis lorsque le volume est à son niveau maximum ou minimum.

- Le contrôle de volume sur certains appareils peut ne pas fonctionner correctement avec le produit.



















# Utilisation du produit

## Codecs compatibles

Le produit est compatible avec les codecs Qualcomm® aptX™ HD audio (appelé ci-après « aptX HD »), Qualcomm® aptX™ audio (appelé ci-après « aptX »), AAC et SBC. Le codec approprié sera déterminé automatiquement par le dispositif *Bluetooth* pendant le processus d'appairage.

Les témoins lumineux s'allumeront également pour indiquer le codec utilisé pour la lecture audio.

Codec de lecture	Témoins lumineux  Blanc  Bleu  Violet  Éteint			
	Indication du témoin	Schéma lumineux		
aptX HD	  	Clignote toutes les 3 secondes		
aptX	  			
AAC	  			
SBC	  			

Si le son est coupé alors que vous écoutez de la musique en utilisant le codec aptX HD, vous pourrez sans doute corriger le problème en passant à un mode incompatible avec le codec aptX HD. Le codec (aptX, AAC, SBC) utilisé après ce changement varie selon l'appareil connecté.

- **Passez à un mode incompatible avec le codec aptX HD :**

1. L'appareil hors tension, faites glisser le bouton d'alimentation vers « ON » tout maintenant le contrôle de volume vers « - ».
2. Affichez le niveau de la batterie en faisant glisser le bouton d'alimentation sur « ON » ou en appuyant deux fois sur le contrôleur tactile.
  - Vérifiez que le témoin lumineux correct s'allume en bleu.

- **Passez en mode normal (le mode compatible avec le codec aptX HD) :**

1. L'appareil hors tension, faites glisser le bouton d'alimentation vers « ON » tout maintenant le contrôle de volume vers « + ».
2. Affichez le niveau de la batterie en faisant glisser le bouton d'alimentation sur « ON » ou en appuyant deux fois sur le contrôleur tactile.
  - Vérifiez que le témoin lumineux correct s'allume en blanc (affichage de témoin lumineux normal).

# Utilisation du produit

## Répondre à un appel

- Si votre dispositif *Bluetooth* prend en charge les fonctions téléphoniques, vous pouvez utiliser le produit pour parler au téléphone.
- Lorsque votre dispositif *Bluetooth* reçoit un appel, le produit émet une sonnerie.
- Si vous recevez un appel alors que vous êtes en train d'écouter de la musique, la lecture de la musique est suspendue. Une fois l'appel terminé, la lecture de la musique redémarre. \*1

Quand	Opération	Fonction
Réception d'un appel	Appuyer sur le contrôleur tactile	Répond à l'appel.
	Pression longue (2 secondes environ) sur le contrôleur tactile	Rejette l'appel.
Parler lors d'un appel	Appuyer deux fois sur le contrôleur tactile	Met fin à l'appel.
	Pression longue (2 secondes environ) sur le contrôleur tactile	À chaque pression longue (2 secondes environ) sur le contrôleur tactile, vous basculez l'appel sur votre dispositif <i>Bluetooth</i> ou sur le produit. *2
	Faire glisser le contrôleur de volume	Règle le volume de l'appel (+ ou -).

\*1 Selon votre dispositif *Bluetooth*, il se peut que la lecture de la musique ne redémarre pas.

\*2 Lorsque vous entendez un bip, relâchez le contrôleur tactile.

- Les contrôles d'appel téléphonique expliqués ci-dessus peuvent ne pas être disponibles sur certains smartphones.

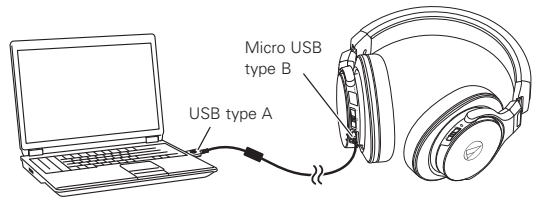
## Fonction d'extinction automatique

Le produit s'éteint automatiquement au bout de 5 minutes s'il n'est pas connecté à un appareil sous tension.

## Écouter de la musique via une connexion USB

Vous pouvez connecter le produit à un ordinateur et écouter de la musique d'une qualité allant jusqu'à 96 kHz/24 bits via un programme de lecture audio pendant que le produit est en cours de charge.

- Lisez le manuel de l'utilisateur de l'ordinateur.
  - Même si l'ordinateur répond aux exigences indiquées dans « Caractéristiques techniques pour la connexion d'un ordinateur » (p.15), ces fonctions peuvent ne pas être opérationnelles selon le matériel et le logiciel de l'ordinateur.
1. Connectez le câble USB fourni (côté micro USB type B) au connecteur USB du produit.
  2. Branchez le câble USB fourni (côté USB type A) sur le port USB de l'ordinateur.
  3. Allumez l'ordinateur.
  4. Configurez l'ordinateur selon vos besoins.
    - Reportez-vous à la section « Manuel d'installation (Paramètres de l'ordinateur) » disponible sur le site Audio-Technica dans chaque pays/région ([http://www.audio-technica.com/world\\_map/](http://www.audio-technica.com/world_map/)) et configurez l'ordinateur connecté en fonction de son système d'exploitation.
  5. Reportez-vous à la section « Porter le produit » (p.8) et placez le produit sur votre tête.
  6. Utilisez le programme de lecture de musique de votre ordinateur pour commencer à lire la musique.
    - Réglez le volume comme nécessaire à l'aide du produit, de votre ordinateur ou de votre programme de lecture de musique.
    - Le bouton d'alimentation du produit et le contrôleur tactile sont désactivés lorsque le produit est connecté à un ordinateur.
    - Le produit ne peut pas être utilisé comme casque lorsqu'il est connecté à un ordinateur.

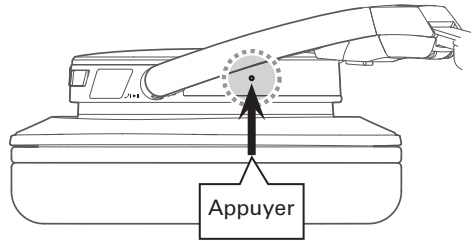


# Utilisation du produit

## Fonction de réinitialisation

Si le produit ne fonctionne pas correctement ou en cas d'autres dysfonctionnements, appuyer sur le bouton de réinitialisation devrait résoudre le problème rencontré. Si le problème persiste, prenez contact avec votre revendeur local Audio-Technica. Appuyer sur le bouton de réinitialisation ne modifie pas vos paramètres (informations d'appairage, réglage du volume, etc.).

- N'utilisez pas d'outils en métal excessivement durs ou d'outils très pointus, et n'appuyez pas sur le bouton de réinitialisation avec une force excessive. Vous risqueriez de provoquer un dysfonctionnement.



## Indications du témoin lumineux

Les témoins lumineux du produit indiquent le statut du produit comme expliqué ci-dessous. Pour des informations sur les indications de statut de la batterie (charge) des témoins lumineux, voir la section « Recharge de la batterie » (p.5) . Pour des informations sur la manière dont les témoins lumineux indiquent le codec, voir la section « Codecs compatibles » (p.10) dans « Écouter des fichiers audio ».

Statut	Témoins lumineux ○ Blanc ● Bleu ○ Éteint		
	Indication du témoin	Schéma lumineux	
Appairage (recherche de dispositifs)	○ ○ ○	Chaque témoin s'allume en partant de la droite vers la gauche → Chaque témoin s'éteint → Chaque témoin s'allume de la gauche vers la droite → Tous les témoins s'éteignent → Le schéma se répète	
En attente de connexion	○ ○ ○	Clignote toutes les 3 secondes	
Connexion en cours	○ ○ ○	Chaque témoin s'allume en partant de la droite vers la gauche → Tous les témoins s'éteignent pendant 3 secondes → Chaque témoin s'allume de la gauche vers la droite → Tous les témoins s'éteignent pendant 3 secondes → Le schéma se répète	
Réception d'un appel	○ ○ ●	Clignote	
Parler lors d'un appel	○ ○ ●	Clignote toutes les 3 secondes	

# Nettoyage

Prenez l'habitude de nettoyer régulièrement le produit pour lui assurer une longue durée de vie. N'utilisez pas d'alcool, de diluant à peinture ou d'autres solvants pour le nettoyage.

- Pour nettoyer le produit, essuyez-le avec un chiffon sec.
  - Essuyez toute trace de transpiration et autres saletés sur le câble avec un chiffon sec immédiatement après utilisation. Si vous ne nettoyez pas le câble, il risque de se détériorer et de durcir avec le temps, et de provoquer des dysfonctionnements.
  - Essuyez la fiche USB du câble avec un chiffon sec si elle est sale. Des saletés accumulées sur la fiche USB peuvent entraîner une coupure du son et générer du bruit.
  - Essuyez les coussinets d'oreille et le serre-tête avec un chiffon sec s'ils sont sales. De la transpiration ou de l'eau sur les coussinets d'oreille ou sur le serre-tête peut entraîner une décoloration. Essuyez-les avec un chiffon sec et laissez-les sécher à l'ombre.
- 
- Si vous envisagez de ne pas utiliser le produit pendant une période prolongée, rangez-le dans un endroit bien ventilé à l'abri des températures élevées et de l'humidité.
  - Les coussinets d'oreille sont des consommables. Ils se dégraderont dans le temps suite à l'utilisation et au stockage. Remplacez-les donc dès que nécessaire. Pour des informations sur le remplacement des coussinets d'oreille ou d'autres pièces, ou pour en savoir plus sur les pièces réparables, contactez votre revendeur local Audio-Technica.

# Guide de dépannage

Problème	Solution
Aucune alimentation.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Chargez le produit.</li></ul>
Appairage impossible.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Confirmez que le dispositif <i>Bluetooth</i> communique à l'aide de Ver. 2.1+EDR ou supérieur.</li><li>• Placez le produit et le dispositif <i>Bluetooth</i> à 1 mètre l'un de l'autre.</li><li>• Réglez les profils pour le dispositif <i>Bluetooth</i>. Pour connaître les procédures de réglage des profils, reportez-vous au manuel de l'utilisateur du dispositif <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
Pas de son / Son faible.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Mettez le produit et le dispositif <i>Bluetooth</i> sous tension.</li><li>• Augmentez le volume du produit et du dispositif <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Si le dispositif <i>Bluetooth</i> est réglé sur la connexion HFP/HSP, basculez sur la connexion A2DP.</li><li>• Éliminez les obstacles entre le produit et le dispositif <i>Bluetooth</i> et rapprochez-les l'un de l'autre.</li><li>• Commutez la sortie du dispositif <i>Bluetooth</i> sur la connexion <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
Aucun son n'est émis pendant la connexion USB / Son faible.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Assurez-vous que les paramètres de sortie audio de l'ordinateur sont corrects.</li><li>• Augmentez le volume du produit, de votre ordinateur ou de votre programme de lecture de musique.</li></ul>
Le son est déformé / Du bruit est audible / Le son est coupé.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Baissez le volume du produit et du dispositif <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Éloignez le produit des micro-ondes et autres appareils comme un routeur sans fil.</li><li>• Éloignez le produit des téléviseurs, radios et appareils avec tuner intégré. Ces appareils peuvent également être affectés par le produit.</li><li>• Désactivez les réglages de l'égaliseur du dispositif <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Éliminez les obstacles entre le produit et le dispositif <i>Bluetooth</i> et rapprochez-les l'un de l'autre.</li></ul>
Le son est coupé lorsque vous utilisez le codec aptX	<ul style="list-style-type: none"><li>• Réglez les paramètres de votre dispositif <i>Bluetooth</i> pour désactiver le codec aptX.</li></ul>
Impossible d'entendre la voix du correspondant / La voix du correspondant est à un niveau trop faible.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Mettez le produit et le dispositif <i>Bluetooth</i> sous tension.</li><li>• Augmentez le volume du produit et du dispositif <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Si le produit est réglé sur la connexion A2DP, basculez sur la connexion HFP/HSP.</li><li>• Commutez la sortie du dispositif <i>Bluetooth</i> sur la connexion <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
Impossible d'apparier à l'aide de NFC.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Assurez-vous que votre appareil est un dispositif <i>Bluetooth</i> compatible NFC.</li><li>• Activez la fonction NFC sur votre dispositif <i>Bluetooth</i> compatible NFC.</li><li>• Mettez le produit en contact avec votre dispositif <i>Bluetooth</i> compatible NFC sur le bon emplacement.</li><li>• Selon le dispositif <i>Bluetooth</i> compatible NFC utilisé, la sensibilité NFC peut ne pas être assez puissante pour connecter le produit d'un simple contact. Dans ce cas, reportez-vous au manuel de l'utilisateur du dispositif <i>Bluetooth</i> compatible NFC.</li><li>• Selon le dispositif <i>Bluetooth</i> compatible NFC utilisé, la réception NFC peut prendre du temps. Maintenez le produit et le dispositif <i>Bluetooth</i> compatible NFC en contact jusqu'à ce que la connexion soit établie.</li><li>• Retirez le dispositif <i>Bluetooth</i> compatible NFC de son étui afin qu'il puisse communiquer via NFC.</li></ul>
Le contrôleur tactile ne fonctionne pas correctement.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Vérifiez que vous n'appuyez pas avec votre ongle et que l'extrémité de votre doigt n'est pas trop sèche, puis réessayez.</li></ul>
Le produit ne peut pas être chargé.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Assurez-vous que le câble USB fourni est bien connecté puis réessayez.</li></ul>

- Pour des informations sur le fonctionnement du dispositif *Bluetooth*, consultez son manuel de l'utilisateur.
- Si le problème persiste, réinitialisez le produit. Pour réinitialiser le produit, consultez la section « Fonction de réinitialisation » (p.12).

# Caractéristiques techniques

## Casque

Type	Dynamique fermé
Transducteur	45 mm
Sensibilité	100 dB/mW
Réponse en fréquences	5 à 40 000 Hz
Impédance	35 ohms
Prise d'entrée	Micro USB Type B

## Microphone

Type	Condensateur à électret
Courbe de directivité	Omnidirectionnel
Sensibilité	-44 dB (1 V/Pa, à 1 kHz)
Réponse en fréquences	50 à 4 000 Hz

## Caractéristiques techniques de la connexion *Bluetooth*

Système de communication	<i>Bluetooth</i> version 4.2
Sortie	Spécification <i>Bluetooth</i> classe de puissance 2 1.5 mW EIRP
Portée maximale de communication	Ligne de visée : environ 10 mètres
Bande de fréquence	2,4 GHz (2,402 GHz à 2,480 GHz)
Procédé de modulation	FHSS
Profils <i>Bluetooth</i> compatibles	A2DP, AVRCP, HFP, HSP
Codecs pris en charge	Qualcomm® aptX™ HD audio, Qualcomm® aptX™ audio, AAC, SBC
Méthode de protection du contenu prise en charge	SCMS-T
Fréquences d'échantillonnage prises en charge	44.1 kHz, 48 kHz
Fréquences de bits prises en charge	16 bits, 24 bits*
Bande de transmission	20 à 20 000 Hz

\*En cas d'utilisation du codec aptX HD

## Caractéristiques techniques pour la connexion d'un ordinateur (environnement d'utilisation)

Ordinateur	Port USB intégré prenant en charge USB 2.0
Processeur	Processeur Intel Core 2 fonctionnant à 2,2 GHz ou plus, ou processeur AMD équivalent
RAM	2 Go ou plus pour un système d'exploitation 32 bits, 4 Go ou plus pour un système d'exploitation 64 bits
Systèmes d'exploitation pris en charge	Windows 7, Windows 8, Windows 8.1, Windows 10, Mac OS X El Capitan (10.11) • Visitez notre site Web pour les informations les plus récentes sur le produit.
Fréquences d'échantillonnage prises en charge	44.1 kHz, 48 kHz, 96 kHz
Fréquences de bits prises en charge	16 bits, 24 bits
Réponse en fréquences	5 à 40 000 Hz (pendant une lecture 24 bits, 96 kHz)

# Caractéristiques techniques

## Autre

Alimentation	Batterie Lithium-Polymère (LiPo) CC 3,7 V
Temps de charge	Environ 4 heures*
Autonomie	Durée de transmission continue (temps de lecture de musique) : Environ 15 heures* Durée de veille continue : Environ 1 000 heures*
Poids	Environ 300 g
Température de fonctionnement	5 °C à 40 °C
Accessoires fournis	<ul style="list-style-type: none"><li>• Câble USB (2,0 m , USB Type A, Micro USB Type B)</li><li>• Pochette de protection</li></ul>
Vendu séparément	<ul style="list-style-type: none"><li>• Coussinets d'oreille</li><li>• Câble USB</li></ul>

\* Les chiffres ci-dessus dépendent des conditions d'utilisation.

Le produit est susceptible d'être modifié sans préavis à des fins d'amélioration.

- La marque verbale et les logos *Bluetooth®* sont détenus par Bluetooth SIG, Inc. et ces marques sont utilisées sous licence par Audio-Technica Corporation. Toutes les autres marques de commerce sont la propriété de leurs détenteurs respectifs.
- Le logo « AAC » est une marque de commerce de Dolby Laboratories.
- Qualcomm est une marque commerciale de Qualcomm Incorporated, déposée aux États-Unis et dans d'autres pays, et utilisée sous autorisation.  
aptX est une marque commerciale de Qualcomm Technologies International, Ltd., déposée aux États-Unis et dans d'autres pays, et utilisée sous autorisation.
- La marque N est une marque déposée ou non de NFC Forum, Inc. aux États-Unis et dans d'autres pays.
- Android™ est une marque de commerce de Google Inc.
- iOS est une marque de commerce déposée ou non de Cisco aux États-Unis et dans d'autres pays.
- Siri est une marque de commerce d'Apple Inc.

# Einleitung

Vielen Dank für den Kauf dieses Audio-Technica-Produkts.

Lesen Sie diese Bedienungsanleitung vor Gebrauch des Produkts, um sicherzustellen, dass Sie es korrekt verwenden. Bitte bewahren Sie die Anleitung für später anfallende Fragen auf.

## Sicherheitsvorkehrungen

### Vorsichtshinweise für das Produkt

- Verwenden Sie das Produkt nicht in der Nähe medizinischer Geräte. Funkwellen können Herzschrittmacher und medizinische elektronische Geräte stören. Verwenden Sie das Produkt nicht in medizinischen Einrichtungen.
- Wenn Sie das Produkt im Flugzeug verwenden, befolgen Sie die Anweisungen der Fluggesellschaft.
- Verwenden Sie das Produkt nicht in der Nähe von automatisch arbeitenden Vorrichtungen wie automatischen Türen und Feuermeldern. Funkwellen können die Funktion elektronischer Geräte stören und Unfälle verursachen.
- Zerlegen oder ändern Sie das Produkt nicht, und versuchen Sie auch nicht, es zu reparieren, um einen elektrischen Schlag, Funktionsstörungen oder einen Brand zu vermeiden.
- Setzen Sie das Produkt keinen starken Erschütterungen aus, um einen elektrischen Schlag, Funktionsstörungen oder einen Brand zu vermeiden.
- Benutzen Sie das Produkt nicht mit nassen Händen, um einen elektrischen Schlag oder eine Verletzung zu vermeiden.
- Trennen Sie das Produkt von einem Gerät, wenn das Produkt eine Fehlfunktion aufweist, Rauch oder Geruch austritt, Hitze oder unerwünschte Geräusche entstehen oder andere Zeichen der Beschädigung erkennbar werden. Wenden Sie sich in einem solchen Fall an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler.
- Lassen Sie das Produkt nicht nass werden, um einen elektrischen Schlag oder Funktionsstörungen zu vermeiden.
- Achten Sie darauf, dass keine Fremdkörper wie brennbare Materialien, Metallgegenstände oder Flüssigkeiten in das Produkt gelangen.
- Decken Sie das Produkt beim Gebrauch oder beim Aufladen nicht mit einem Tuch ab, um einen Brand oder eine Verletzung durch Überhitzung zu vermeiden.
- Wenn die Kopfhörer beim Lenken eines Fahrzeugs verwendet werden sollen, beachten Sie die betreffenden Gesetze zum Gebrauch von Mobiltelefonen und Kopfhörern.
- Benutzen Sie das Produkt nicht an Orten, wo die Nichtwahrnehmung von Umgebungsgeräuschen eine ernste Gefahr darstellt (beispielsweise an Bahnübergängen, in Bahnhöfen und an Baustellen).
- Benutzen Sie die Kopfhörer niemals mit zu hoher Lautstärke, um Gehörschäden zu vermeiden. Werden die Ohren längere Zeit einem hohen Schallpegel ausgesetzt, kann dies zu zeitweiligem oder permanentem Hörverlust führen.
- Sollte der direkte Kontakt mit dem Produkt Hautreizungen verursachen, stellen Sie den Gebrauch unverzüglich ein.
- Seien Sie vorsichtig, damit Sie sich nicht zwischen Gehäuse und Bügel des Produkts einklemmen.

### Vorsichtshinweise für den Akku

Das Produkt ist mit einem Akku (Lithium-Polymer-Akku) ausgestattet.

- Sollte Batterieflüssigkeit in die Augen geraten, diese nicht reiben. Spülen Sie die Augen ausgiebig mit sauberem Wasser wie Leitungswasser aus und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.
- Sollte Batterieflüssigkeit auslaufen, berühren Sie diese nicht mit den bloßen Händen. Im Produkt verbleibende Flüssigkeit kann Funktionsstörungen verursachen. Wenn Batterieflüssigkeit ausläuft, wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler.
  - Sollte Flüssigkeit in den Mund geraten, spülen und gurgeln Sie ausgiebig mit sauberem Wasser wie Leitungswasser und ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.
  - Wenn Flüssigkeit auf die Haut oder ein Kleidungsstück gerät, waschen Sie die betroffene Stelle sofort mit Wasser. Sollte sich eine Hautreizung einstellen, suchen Sie einen Arzt auf.
- Der Akku darf nicht erhitzt, zerlegt, abgeändert oder durch Verbrennen entsorgt werden, um ein Auslaufen, eine Wärmeentwicklung oder ein Bersten zu vermeiden.
- Versuchen Sie nicht, mit einem Nagel ein Loch in den Akku zu bohren, schlagen Sie nicht mit einem Hammer auf den Akku und treten Sie auch nicht darauf, um eine Wärmeentwicklung, Beschädigung oder Entzündung zu vermeiden.
- Lassen Sie das Produkt nicht fallen und schützen Sie es vor starken Stößen und Schlägen, um ein Auslaufen, eine Wärmeentwicklung oder ein Bersten zu vermeiden.
- Lassen Sie den Akku nicht nass werden, um eine Wärmeentwicklung, ein Bersten oder eine Entzündung zu vermeiden.
- Der Akku darf nicht an einem der nachstehenden Orte verwendet, aufbewahrt oder gelagert werden:
  - Orte, die direktem Sonnenlicht oder hohen Temperatur- und Feuchtigkeitswerten ausgesetzt sind
  - In einem in der prallen Sonne geparkten Fahrzeug
  - In der Nähe von Wärmequellen wie HeizkörpernEs besteht ein Risiko des Auslaufens, der Wärmeentwicklung, der Explosion und verringerter Leistung.
- Laden Sie das Produkt ausschließlich mit dem im Lieferumfang enthaltenen USB-Kabel, um eine Funktionsstörung oder einen Brand zu vermeiden.
- Vergessen Sie nicht, das Gerät nach Gebrauch auszuschalten. Ein Auslaufen beruht oft auf Akkuentladung bei nicht ausgeschaltetem Gerät.
- Sie können den internen Akku dieses Produkts nicht selbst austauschen. Der Akku hat möglicherweise das Ende seiner Lebensdauer erreicht, wenn die Nutzungsdauer merklich kürzer wird, obwohl der Akku voll geladen wurde. In diesem Fall muss der Akku repariert werden. Wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler für Näheres zur Reparatur.
- Wenn das Produkt das Ende seiner Lebensdauer erreicht hat, ist auf korrekte Entsorgung des internen Akkus zu achten. Wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler, um zu erfahren, wie Sie den Akku umweltgerecht entsorgen können.



# Sicherheitsvorkehrungen

## Für Kunden in den USA

### FCC-Hinweis

#### Warnung

Dieses Gerät entspricht Teil 15 der FCC-Vorschriften. Der Betrieb unterliegt den beiden folgenden Bedingungen: (1) Dieses Gerät darf keine Störungen verursachen, und (2) dieses Gerät muss empfangene Störungen tolerieren, auch wenn sie unerwünschte Auswirkungen auf den Betrieb haben.

#### Vorsicht

Sie werden davor gewarnt, dass jegliche nicht ausdrücklich in dieser Anleitung genehmigten Änderungen Ihre Berechtigung zum Betrieb dieses Gerätes ungültig machen könnten.

**Hinweis:** Dieses Gerät wurde getestet und entspricht den Grenzwerten für ein digitales Gerät der Klasse B, entsprechend Teil 15 der FCC-Vorschriften. Diese Vorschriften sind dazu bestimmt, einen angemessenen Schutz gegen Störungen in häuslichen Installationen zu bieten. Dieses Gerät erzeugt und verwendet Funkfrequenzenergie und kann solche ausstrahlen, wodurch es bei unsachgemäßer Installation und Bedienung zu Störungen des Funkverkehrs kommen kann. Es kann jedoch nicht garantiert werden, dass bei ordnungsgemäßer Installation keine Empfangsstörungen auftreten. Wenn das Gerät Störungen im Rundfunk- oder Fernsehempfang verursacht, was durch vorübergehendes Ausschalten des Geräts überprüft werden kann, versuchen Sie, die Störung durch eine oder mehrere der folgenden Maßnahmen zu beheben:

- Richten Sie die Empfangsantenne neu aus oder stellen Sie sie an einem anderen Ort auf.
- Erhöhen Sie den Abstand zwischen dem Gerät und dem Empfänger.
- Schließen Sie das Gerät und den Empfänger an getrennte Stromkreise an.
- Wenden Sie sich an den Händler oder einen erfahrenen Radio- und Fernstechniker für weitere Empfehlungen.

## Erklärung zur HF-Exposition

Diese Sendeanlage darf nicht in Verbindung mit einer anderen Antenne oder einer anderen Sendeanlage betrieben werden. Dieses Gerät entspricht den FCC-Grenzwerten für Strahlenbelastung, die für eine nicht kontrollierte Umgebung festgelegt wurden und erfüllt die FCC-Richtlinien für die HF-Exposition. Dieses Gerät strahlt HF-Energie mit sehr niedrigem Pegel aus, der auch ohne Prüfungen der Speziellen Absorptionsrate (SAR) den Anforderungen entspricht.

## Für Kunden in Kanada IC-Strahlenbelastungserklärung

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

Dieses Gerät entspricht dem Standard INDUSTRY CANADA R.S.S. 247.

Der Betrieb unterliegt den folgenden Bedingungen: (1) Dieses Gerät darf keine Störungen verursachen, und (2) dieses Gerät muss empfangene Störungen tolerieren, auch wenn sie unerwünschte Auswirkungen auf den Betrieb haben.

Nach den Bestimmungen von Industry Canada darf diese Sendeanlage nur mit einer Antenne des Typs und der maximalen (oder geringeren) Verstärkung verwendet werden, die von Industry Canada für die Anlage bestätigt wurde. Um mögliche Störungen des Funkverkehrs anderer Nutzer zu verringern, muss die Art und Verstärkung der Antenne so gewählt werden, dass die Äquivalente Isotrope Strahlungsleistung (EIRP) nicht größer ist als für eine erfolgreiche Kommunikation notwendig.

Dieses Gerät entspricht den Strahlungsbelastungsgrenzen der RSS-102, die für eine nicht kontrollierte Umgebung festgelegt wurden.

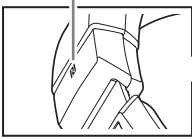
# Hinweise zur Verwendung

- Lesen Sie auf jeden Fall vor der Verwendung die Bedienungsanleitung des verbundenen Geräts.
- Audio-Technica haftet in keiner Weise für den unwahrscheinlichen Fall irgendwelcher Datenverluste, die in Zusammenhang mit der Benutzung dieses Produktes entstehen.
- Halten Sie die Lautstärke in öffentlichen Verkehrsmitteln oder an anderen öffentlichen Orten niedrig, um andere Personen nicht zu stören.
- Regeln Sie die Lautstärke an Ihrem Gerät ganz herunter, bevor Sie das Produkt anschließen.
- Wenn Sie das Produkt in einer trockenen Umgebung benutzen, verspüren Sie möglicherweise ein Kribbeln in Ihren Ohren. Dies wird durch die in Ihrem Körper angesammelte statische Elektrizität verursacht und nicht durch eine Funktionsstörung des Produkts.
- Setzen Sie das Produkt keinen starken Stößen aus.
- Bewahren Sie das Produkt nicht in direktem Sonnenlicht, in der Nähe von Heizgeräten oder an heißen, feuchten oder staubigen Orten auf. Lassen Sie außerdem das Produkt nicht nass werden.
- Nach langem Gebrauch kann das Produkt Verfärbungen durch ultraviolettes Licht (insbesondere direktes Sonnenlicht) und Verschleiß aufweisen.
- Setzen Sie das Produkt keinen übermäßigen Belastungen oder Druck aus, wodurch es sich verformen könnte.
- Verwenden Sie nur das mitgelieferte Kabel. Die Leistung kann nicht garantiert werden, wenn ein anderes Kabel verwendet wird.
- Beim Anschließen und Abziehen des Kabels halten Sie dieses am Stecker und nicht am Kabel fest. Das beiliegende Kabel kann beschädigt werden oder es kann ein Unfall ausgelöst werden, wenn Sie statt am Stecker am Kabel ziehen.
- Wenn Sie das beiliegende Kabel nicht verwenden, trennen Sie es immer vom Produkt.
- Wenn Sie das Produkt nicht nutzen, bewahren Sie es in der beiliegenden Schutzhülle/Tasche auf.
- Wenden Sie keine übermäßige Kraft auf den Stecker des beiliegenden Kabels aus, wenn Sie dieses anschließen oder abziehen. Der Computer und/oder der Stecker könnten beschädigt werden.
- Schalten Sie in jedem Fall den Computer aus, bevor Sie das beiliegende Kabel anschließen oder abziehen, anderenfalls könnte der Computer eine Fehlfunktion zeigen.
- Wenn der Computer nicht richtig funktioniert oder wenn irgend ein anderes Problem auftritt, während das Produkt mit dem Computer verbunden ist, schalten Sie den Computer aus und schließen Sie das Produkt erneut an. Wenn das Problem fortbesteht, wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler. Der fortwährende Gebrauch des Computers könnte diesen beschädigen.
- Das Produkt unterstützt keine Audio-Daten, die durch DRM (Digital Rights Management) geschützt sind, z. B. digitale terrestrische Übertragungen.
- Dieses Produkt kann nur bei Nutzung eines Mobiltelefonnetzes zum Telefonieren verwendet werden. Die Unterstützung von Telefonie-Apps, die ein mobiles Datennetz nutzen, wird nicht garantiert.
- Wenn das Produkt in der Nähe eines elektronischen Geräts oder Senders (z. B. Mobiltelefon) verwendet wird, kann ein Rauschen zu hören sein. Vergrößern Sie in diesem Fall den Abstand zwischen dem Produkt und dem elektronischen Gerät oder Sender.
- Wenn das Produkt in der Nähe einer Fernseh- oder Radioantenne verwendet wird, kann im Fernseh- oder Radiosignal ein Rauschen zu sehen oder zu hören sein. Vergrößern Sie in diesem Fall den Abstand zwischen dem Produkt und der Fernseh- oder Radioantenne.
- Der integrierte Akku sollte zu seinem Schutz alle 6 Monate einmal frisch geladen werden. Wenn zwischen Ladevorgängen zu viel Zeit vergeht, verringert sich die Lebensdauer des integrierten Akkus, oder der aufladbare Akku lässt sich nicht mehr laden.
- Verwenden Sie einen Finger, um den Tap Controller zu bedienen. Durch Antippen oder Drücken des Tap Controllers mit einem Schreibgerät oder einem anderen spitzen Gegenstand wird nicht das gewünschte Ergebnis erzielt, und der Controller könnte verkratzt oder beschädigt werden.
- Tippen Sie nicht mit dem Fingernagel auf den Tap Controller. Der Fingernagel könnte abbrechen und es kann eine Verletzung auftreten.
- Wenn Sie den Tap Controller mehrmals antippen möchten, heben Sie vor jedem Tippen Ihren Finger einige Millimeter vom Tap Controller hoch. Wenn Sie Ihren Finger zwischen den Tippbewegungen nicht ausreichend anheben, wird das Tippen nicht immer erkannt.
- Wenn der Tap Controller nicht oder anders als erwartet auf Ihr Tippen reagiert, achten Sie darauf, dass nicht ein anderer Finger, ein Teil Ihrer Hand oder Teile Ihrer Kleidung den Tap Controller berühren. Der Tap Controller könnte auch dann nicht wie erwartet reagieren, wenn Sie Handschuhe tragen, wenn Ihre Fingerspitzen trocken sind, oder wenn die Oberfläche des Tap Controllers verschmutzt ist.

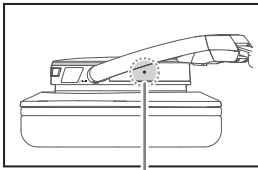
# Teilebezeichnungen und Funktionen

## N-Markierung

Kennzeichnet die Berührungsstelle für NFC-Erkennung.

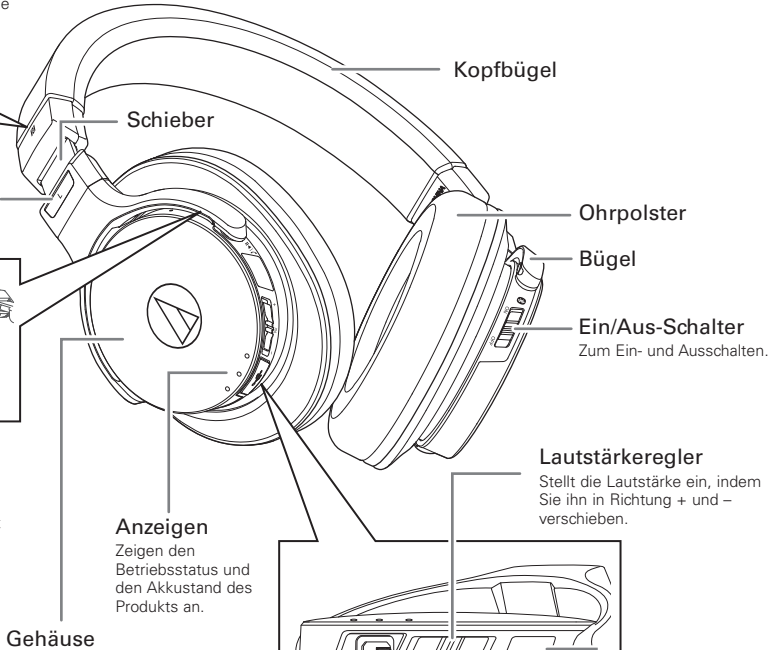


Links/Rechts-Markierung (L/R)



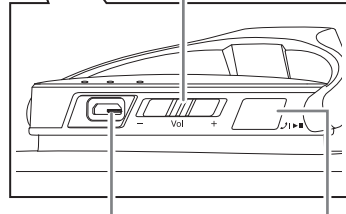
## Reset-Taste

Verwenden Sie diese Taste, um das Produkt bei Fehlfunktion zurückzusetzen.



## Lautstärkeregler

Stellt die Lautstärke ein, indem Sie ihn in Richtung + und - verschieben.



## USB-Anschlussbuchse\*

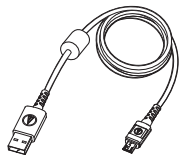
Sie können das Produkt laden, indem Sie es über das beiliegende USB-Kabel mit einem Computer verbinden. Außerdem können Sie hiermit bei Anschluss an einen Computer Audio wiedergeben.

\*Es ist mit einer Abdeckung versehen.

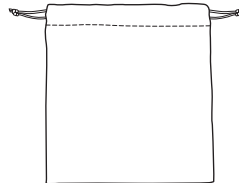
## Tap Controller

Hiermit kann die Musik-/Videowiedergabe pausiert und fortgesetzt werden, und es können Telefonanrufe angenommen oder getätigt werden.

## ■ Mitgeliefertes Zubehör



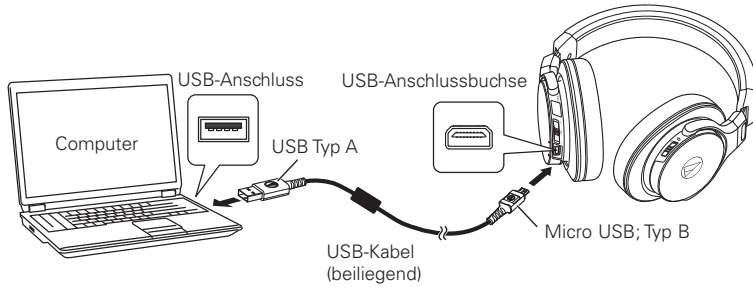
• USB-Kabel (2,0 m)



• Tasche

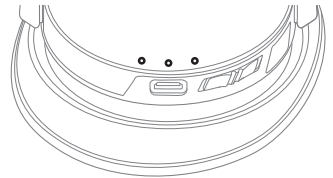
# Laden des Akkus

- Laden Sie den Akku vor dem ersten Gebrauch vollständig auf.
- Wenn der Akku zur Neige geht, ertönen 2 x 2 Pieptöne über die Kopfhörer, und eine der Anzeigen blinkt rot. Sobald Sie diese Pieptöne hören, laden Sie den Akku auf.
- Es dauert etwa 4 Stunden, bis der Akku vollständig geladen ist. (Diese Zeitdauer variiert je nach den Betriebsbedingungen.)



1. Öffnen Sie die Abdeckung der USB-Anschlussbuchse.
2. Schließen Sie das beiliegende USB-Kabel (Ende mit Typ-B-Stecker; Micro USB) an der USB-Anschlussbuchse an.
  - Das beiliegende USB-Kabel ist ausschließlich für die Verwendung mit dem Produkt vorgesehen. Die Funktion dieses Kabels mit anderen Produkten kann nicht garantiert werden.
3. Schließen Sie das mitgelieferte USB-Kabel (Ende mit Typ-A-Stecker) an einen Computer an, um den Ladevorgang zu starten.  
Während des Ladevorgangs leuchten die drei Anzeigen wie folgt, um die Akkurestladung anzuzeigen.

Akkurestladung	Anzeigen ● Rot ○ Weiß ○ Aus			Blink-/Leuchtschema
	Darstellung mit Hilfe der Anzeigen			
Weniger als 30 %	○	○	○	Blinken
30 bis 60 %	○	○	○	Nur die mittlere Anzeige blinkt
60 bis 100 %	○	○	○	Nur die linke Anzeige blinkt
Ladevorgang abgeschlossen	○	○	○	Leuchten
Ladefehler	○	○	●	Blinkt schnell



- Ladefehler treten bei Fehlfunktion des Akkus auf. Trennen Sie das Produkt vom Computer und wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler.
4. Wenn der Ladevorgang abgeschlossen ist, trennen Sie das beiliegende USB-Kabel (Ende mit Typ-A-Stecker) vom Computer.
  5. Ziehen Sie das beiliegende USB-Kabel (Ende mit Typ-B-Stecker; Micro USB) von der USB-Anschlussbuchse ab und schließen Sie die Abdeckung vollständig.

# Verbindung über die kabellose *Bluetooth*<sup>®</sup>-Technologie

## Anmerkungen zur Paarungsfunktion

Zum Verbinden des Produkts mit einem *Bluetooth*-Gerät muss es zunächst mit dem anderen Gerät gepaart (und dort registriert) werden. Nach der Paarung ist keine erneute Paarung erforderlich.

In den nachstehenden Fällen ist jedoch eine erneute Paarung notwendig:

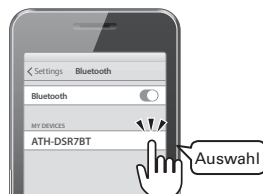
- Wenn das Produkt aus der Verbindungshistorie des *Bluetooth*-Geräts gelöscht wird.
- Wenn das Produkt zur Reparatur gegeben wurde.
- Wenn das Produkt mit 9 oder mehr Geräten gepaart wird.

(Das Produkt kann mit maximal 8 Geräten gepaart werden. Nach der Paarung mit 8 Geräten werden beim jeweils nächsten Paarungsvorgang die Paarungsinformationen des chronologisch ältesten Geräts durch die Informationen des neuen Geräts überschrieben.)

## Paaren von *Bluetooth*-Geräten

- Lesen Sie die Bedienungsanleitung des *Bluetooth*-Geräts.
- Damit die Paarung einwandfrei arbeitet, darf das *Bluetooth*-Gerät nicht weiter als 1 Meter vom Produkt entfernt sein.
- Um den Fortgang der Paarung verfolgen zu können, tragen Sie das Produkt, während Sie den Bedienvorgang ausführen, und hören Sie auf den Ton.

1. Stellen Sie den Ein/Aus-Schalter des ausgeschalteten Produkts auf „ON“ (Ein).
  - Für Informationen darüber, wie die Anzeigen den Paarungsvorgang anzeigen (Suche nach Geräten), lesen Sie „Anzeigefunktionen“ (S.12).
  - Das Produkt erzeugt einen Piepton, sobald die Paarung beginnt.
2. Verwenden Sie Ihr *Bluetooth*-Gerät, um den Paarungsvorgang zu starten und nach dem Produkt zu suchen. Sobald Ihr *Bluetooth*-Gerät das Produkt findet, wird „ATH-DSR7BT“ am Gerät angezeigt.
  - Informationen zur Bedienung des *Bluetooth*-Geräts entnehmen Sie seiner Bedienungsanleitung.
3. Wählen Sie „ATH-DSR7BT“, um das Produkt und Ihr *Bluetooth*-Gerät miteinander zu paaren.
  - Manche Geräte fordern zur Eingabe eines Passkey auf. Geben Sie in diesem Fall „0000“ ein. Andere Ausdrücke für Passkey sind Passcode, PIN-Code, PIN-Nummer oder Passwort.
  - Das Produkt erzeugt einen Piepton, sobald die Paarung abgeschlossen ist.



# Verbinden über die kabellose *Bluetooth*-Technologie

## Verwenden von NFC für die Paarung

NFC (Near Field Communication) ist eine Technologie, die eine kabellose Nahfeldkommunikation zwischen den verschiedensten Geräten wie Mobiltelefonen und IC-Tags ermöglicht. Sie ermöglicht eine Kommunikation durch einfaches Berühren der beiden Geräte. Sie können NFC verwenden, um Ihr *Bluetooth*-Gerät mit diesem Produkt zu paaren.

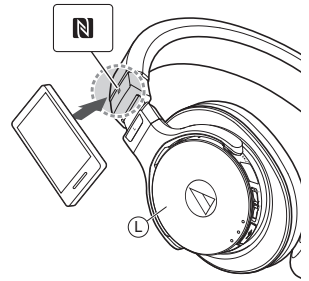
Kompatible Geräte: NFC-kompatible *Bluetooth*-Geräte

Kompatible BS: Android

## Paaren mit einem NFC-kompatiblen *Bluetooth*-Gerät

Um den Fortgang der Paarung verfolgen zu können, tragen Sie das Produkt, während Sie den Bedienvorgang ausführen, und hören Sie auf den Ton.

1. Schalten Sie die NFC-Funktion Ihres NFC-kompatiblen Geräts ein.
  - Lesen Sie falls nötig die Bedienungsanleitung Ihres NFC-kompatiblen Geräts.
2. Stellen Sie den Ein/Aus-Schalter des ausgeschalteten Produkts auf „ON“ (Ein).
3. Berühren Sie Ihr NFC-kompatibles Gerät an der N-Markierung des Produkts (siehe Abbildung rechts), und bedienen Sie dann das NFC-kompatible Gerät, um den Paarungsvorgang abzuschließen.
  - Den Ort der NFC-Antenne Ihres NFC-kompatiblen Geräts sowie Informationen darüber, wie Sie die Verbindung zwischen dem Produkt und Ihren Geräten beenden können, lesen Sie nach in der Bedienungsanleitung Ihres Geräts.
  - Das Produkt erzeugt einen Piepton, sobald die Paarung abgeschlossen ist.



## Trennen eines Geräts

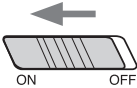




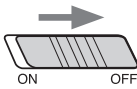

Berühren Sie mit Ihrem NFC-kompatiblen *Bluetooth*-Gerät erneut den Punkt direkt über der N-Markierung am Produkt und trennen Sie dann die Verbindung am Gerät.

# Bedienung am Produkt

Das Produkt kann die Funktechnologie *Bluetooth* nutzen, um sich mit Ihrem Gerät zu verbinden und Musik zu hören, Telefonanrufe zu tätigen usw. Verwenden Sie das Produkt wie gewünscht je nach Ihren Bedürfnissen. Beachten Sie, dass Audio-Technica keine Kompatibilität für den Betrieb mit verbundenen *Bluetooth*-Geräten garantieren kann.

## Stromversorgung

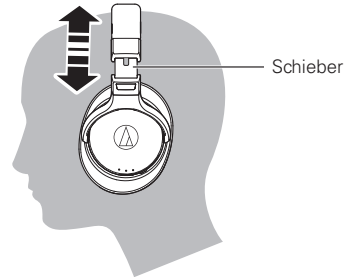
Stellen Sie den Ein/Aus-Schalter auf „ON“ oder „OFF“ (Ein/Aus).

Stromversorgung	Bedienung des Ein/Aus-Schalters	Anzeigen ● Rot ● Weiß ● Aus		
		Darstellung mit Hilfe der Anzeigen	Akkurestladung	Blink-/Leuchtschema
EIN*			Akkurestladung niedrig	Blinkt alle 5 Sekunden
			Weniger als 30 %	Alle drei Anzeigen leuchten 3 Sekunden lang, dann leuchten sie, um anzuzeigen, dass das Produkt im Paarungsvorgang begriffen ist.
			30 bis 60 %	
			60 bis 100 %	
AUS*			Während die drei Anzeigen blinken, werden sie von links nach rechts nacheinander ausgeschaltet.	

\* Wenn Sie das Produkt tragen, hören Sie einen Piepton, der signalisiert, dass das Produkt ein- oder ausgeschaltet wird.

## Aufsetzen

Setzen Sie das Produkt so auf, dass die Markierung „L“ über dem linken Ohr und die Markierung „R“ über dem rechten Ohr ist, und stellen Sie die Länge des Kopfbügels mit dem Schieber so ein, dass die Ohrpolster Ihre Ohren vollständig abdecken.



FD

# Bedienung am Produkt

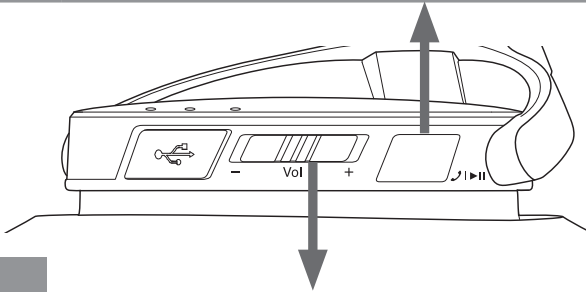
## Audio hören

- Für die allererste Verbindung paaren Sie das Produkt und Ihr Gerät über *Bluetooth* oder *NFC*. Wenn Sie das Produkt und das *Bluetooth*-Gerät bereits gepaart haben, schalten Sie das Produkt ein und aktivieren Sie die *Bluetooth*-Verbindung Ihres Geräts.
- Starten Sie die Wiedergabe an Ihrem *Bluetooth*-Gerät. Beachten Sie hierfür ggf. seine Bedienungsanleitung.

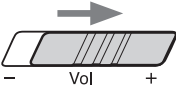
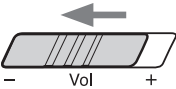
Sie können die folgenden Bedienvorgänge am Produkt ausführen.

## Tap Controller

Tippen (1 x kurz drücken)	Zum Abspielen und für Wiedergabepausen von Musik und Videos.* <sup>1</sup>
Doppeltippen (2 x kurz drücken)	Zeigt die Akkurestladung an. Die Anzeige leuchtet genau so wie beim Einschalten. (S.8)
Langer Tipp (1 x lang drücken, etwa 4 Sekunden)	Je nach verbundenem Gerät wird die Spracherkennungsfunktion des Geräts aufgerufen (z. B. Siri bei kompatiblen iOS-Geräten).



## Lautstärkereglер

	Kurzes Wischen	Erhöht die Lautstärke um 1 Pegelstufe.* <sup>2</sup>
	Langes Wischen (etwa 2 Sekunden)	Startet die Wiedergabe des nächsten Titels.* <sup>1</sup>
	Kurzes Wischen	Verringert die Lautstärke um 1 Pegelstufe.* <sup>2</sup>
	Langes Wischen (etwa 2 Sekunden)	Startet die Wiedergabe des vorherigen Titels.* <sup>1</sup>

\*<sup>1</sup> Einige Bedienelemente sind bei bestimmten Smartphones nicht für die Audio- und Videowiedergabe verfügbar.

\*<sup>2</sup> Bei jeder Betätigung des Lautstärkereglers ist ein Piepton zu hören. Ein tiefer Piepton ist zu hören, wenn die Lautstärke den maximalen oder minimalen Pegel erreicht hat.

- Die Lautstärkeregelung einiger Geräte funktioniert mit dem Produkt eventuell nicht richtig.



















# Bedienung am Produkt

## Kompatible Codecs

Das Produkt ist kompatibel mit den Codecs Qualcomm® aptX™ HD Audio (im Folgenden „aptX HD“ genannt), Qualcomm® aptX™ Audio (im Folgenden „aptX“ genannt), AAC und SBC. Der passende Codec wird während des Paarungsvorgangs automatisch vom *Bluetooth*-Gerät ermittelt.

Die Anzeige leuchtet ebenfalls auf, um den für die Audio-Wiedergabe verwendeten Codec anzuzeigen.

Wiedergabe-Codec	Anzeigen  Weiß  Blau  Lila  Aus		
	Darstellung mit Hilfe der Anzeigen	Blink-/Leuchtschema	
aptX HD	  	Blinkt alle 3 Sekunden	
aptX	  		
AAC	  		
SBC	  		

Wenn beim Hören von Musik über den aptX-HD-Codec der Ton aussetzt, können Sie das Problem durch Umschalten auf einen Modus, der nicht mit dem aptX-HD-Codec kompatibel ist, beseitigen. Der nach dem Umschalten verwendete Codec (aptX, AAC, SBC) ist je nach angeschlossenem Gerät unterschiedlich.

• **Umschalten in einen Modus, der nicht mit dem aptX-HD-Codec kompatibel ist:**

1. Halten Sie bei ausgeschaltetem Produkt den Lautstärkereglern in Richtung „-“, während Sie gleichzeitig den Ein/Aus-Schalter in die Stellung „ON“ schieben.
2. Zeigen Sie die Akkurestladung an, indem Sie den Ein/Aus-Schalter auf „ON“ stellen oder den Tap Controller doppelt antippen.
  - Prüfen Sie, ob die rechte Anzeige blau leuchtet.

• **Umschalten in den normalen Modus (kompatibel mit dem aptX-HD-Codec):**

1. Halten Sie bei ausgeschaltetem Produkt den Lautstärkereglern in Richtung „+“, während Sie gleichzeitig den Ein/Aus-Schalter in die Stellung „ON“ schieben.
2. Zeigen Sie die Akkurestladung an, indem Sie den Ein/Aus-Schalter auf „ON“ stellen oder den Tap Controller doppelt antippen.
  - Prüfen Sie ob die rechte Anzeige weiß leuchtet (normale Farbe der Anzeige).

# Bedienung am Produkt

## Telefonieren

- Wenn Ihr *Bluetooth*-Gerät Telefonie unterstützt, können Sie das Produkt zum Telefonieren nutzen.
- Wenn Ihr *Bluetooth*-Gerät einen Telefonanruf erhält, ertönt ein Klingelton über das Produkt.
- Wenn ein Anruf erhalten wird, während Sie Musik hören, wird die Musikwiedergabe auf Pause geschaltet. Wenn Sie den Anruf beendet haben, wird die Musikwiedergabe fortgesetzt. \*1

Zeitpunkt	Bedienung	Funktion
Anruf erhalten	Tippen Sie auf den Tap Controller	Der Anruf wird entgegengenommen.
	Langer Tipp (etwa 2 Sekunden) auf dem Tap Controller	Der Anruf wird abgewiesen.
Telefongespräch	Doppeltippen auf den Tap Controller	Beendet den Anruf.
	Langer Tipp (etwa 2 Sekunden) auf dem Tap Controller	Bei jedem langen Tippen (etwa 2 Sekunden) auf den Tap Controller leiten Sie den Anruf auf Ihr <i>Bluetooth</i> -Gerät oder auf das Produkt um. *2
	Wischen über den Lautstärkeregler	Stellt die Lautstärke für das Telefongespräch ein (+ oder -).

\*1 Je nach Ihrem *Bluetooth*-Gerät wird die Wiedergabe evtl. nicht fortgesetzt.

\*2 Lassen Sie den Tap Controller los, wenn ein Piepton zu hören ist.

- Die oben beschriebenen Telefonie-Bedienvorgänge sind für einige Smartphones evtl. nicht verfügbar.

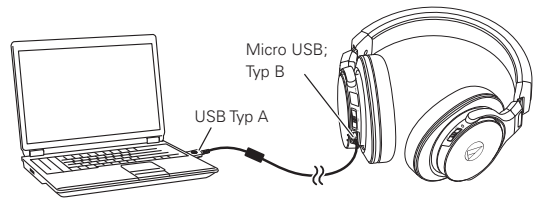
## Autoabschaltfunktion

Das Produkt schaltet sich automatisch aus, wenn 5 Minuten lang keine Verbindung mit einem anderen Gerät vorliegt.

## Musik hören bei aktiver USB-Verbindung

Sie können das Produkt mit einem Computer verbinden und über eine entsprechende App mit bis zu 96 kHz/24-Bit Musik hören, während das Produkt aufgeladen wird.

- Lesen Sie die Bedienungsanleitung des Computers.
  - Auch dann, wenn der Computer die Anforderungen erfüllt, die unter „Technische Daten für den Anschluss an einen Computer“ (S.15) angegeben wurden, sind diese Funktionen je nach Hardware und Software des Computers nicht verfügbar.
1. Schließen Sie das beiliegende USB-Kabel (Ende mit Typ-B-Stecker; Micro USB) an der USB-Anschlussbuchse des Produkts an.
  2. Schließen Sie das mitgelieferte USB-Kabel (Ende mit Typ-A-Stecker) an einen Computer an.
  3. Schalten Sie den Computer ein.
  4. Konfigurieren Sie den Computer wie erforderlich.
    - Lesen Sie das „Setup Manual (Computer Settings)“ erhältlich auf der Website von Audio-Technica jedes Landes bzw. jeder Region ([http://www.audio-technica.com/world\\_map/](http://www.audio-technica.com/world_map/)) und konfigurieren Sie den angeschlossenen Computer je nach Betriebssystem.
  5. Lesen Sie „Aufsetzen“ (S.8) und setzen Sie das Produkt auf.
  6. Verwenden Sie den Music Player Ihres Computers, um die Musikwiedergabe zu starten.
    - Stellen Sie die Lautstärke am Produkt, am Computer oder in Ihrer Musikanwendung ein.
    - Der Ein/Aus-Schalter des Produkts und der Tap Controller sind deaktiviert, während das Produkt an einem Computer angeschlossen ist.
    - Das Produkt kann nicht als Headset verwendet werden, während es an einem Computer angeschlossen ist.

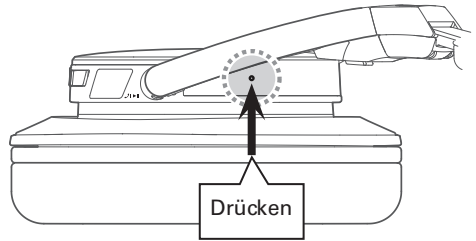


# Bedienung am Produkt

## Rücksetzfunktion

Wenn das Produkt nicht richtig funktioniert oder wenn andere Fehlfunktionen auftreten, sollten durch Drücken der Reset-Taste jegliche Probleme beseitigt werden können. Wenn das Problem fortbesteht, wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler. Durch Drücken der Reset-Taste werden Ihre Einstellungen (Paarungsinformationen, Lautstärkeinstellung usw.) nicht geändert.

- Verwenden Sie keine übermäßig harten oder spitzen Metallwerkzeuge, und drücken Sie die Reset-Taste nicht zu stark. Dadurch kann es zu Funktionsstörungen kommen.



## Anzeigefunktionen

Die Anzeigen am Produkt zeigen seinen Zustand an, wie unten beschrieben. Informationen darüber, wie die Akkurestladung angezeigt wird, erhalten Sie unter „Laden des Akkus“ (S.5). Informationen darüber, wie der Codec angezeigt wird, erhalten Sie unter „Kompatible Codecs“ (S.10) im Abschnitt „Audio hören“.

Status	Anzeigen <input type="radio"/> Weiß <input type="radio"/> Blau <input type="radio"/> Aus	
	Darstellung mit Hilfe der Anzeigen	Blink-/Leuchtschema
Paarung (Suche nach Geräten)	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	Anzeigen leuchten nacheinander von rechts nach links auf → Alle Anzeigen erlöschen → Anzeigen leuchten nacheinander von links nach rechts auf → Alle Anzeigen erlöschen → Blink-/Leuchtschema wiederholt sich
Warten auf Verbindung	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	Blinkt alle 3 Sekunden
Verbindung wird aufgebaut	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	Anzeigen leuchten nacheinander von rechts nach links auf → Alle Anzeigen erlöschen für 3 Sekunden → Anzeigen leuchten nacheinander von links nach rechts auf → Alle Anzeigen erlöschen für 3 Sekunden → Blink-/Leuchtschema wiederholt sich
Anruf erhalten	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>	Blinken
Telefongespräch	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>	Blinkt alle 3 Sekunden

# Reinigung

Machen Sie es sich zur Gewohnheit, das Produkt regelmäßig zu säubern, damit Sie lange Zeit Freude an ihm haben. Verwenden Sie zum Säubern keine starken Reinigungsmittel wie Alkohol, Farbverdünner oder andere Lösungsmittel.

- Zur Reinigung wischen Sie das Produkt mit einem trockenen Tuch ab.
- Wischen Sie sofort nach Gebrauch mit einem trockenen Tuch Schweiß und andere Verschmutzungen vom Kabel ab. Die fortgesetzte Verwendung des mitgelieferten Kabels in nicht sauberem Zustand kann seinem Material schaden und es hart werden lassen, was Funktionsstörungen des Produkts zur Folge hat.
- Wischen Sie den USB-Stecker des Kabels mit einem trockenen Tuch ab, falls er verschmutzt ist. Wenn Sie den USB-Stecker nicht reinigen, können Aussetzer und Geräusche im Tonsignal die Folge sein.
- Wischen Sie die Ohrpolster und den Kopfbügel mit einem trockenen Tuch ab, falls diese verschmutzt sind. Schweiß oder Feuchtigkeit auf Ohrpolster und Kopfbügel können eine Verfärbung zur Folge haben. Wischen Sie diese Teile mit einem trockenen Tuch sauber und lassen Sie das Produkt im Schatten trocknen.

- Wenn das Produkt längere Zeit nicht benutzt wird, bewahren Sie es nicht unter hohen Temperaturen oder hoher Luftfeuchtigkeit auf.
- Ohrpolster sind Verschleißteile. Ihre Qualität nimmt mit der Zeit durch Gebrauch und Lagerung ab; ersetzen Sie sie daher, falls nötig. Für Einzelheiten zum Austausch von Ohrpolstern und anderen Teilen sowie Informationen über andere zu wartende Teile wenden Sie sich an Ihren örtlichen Audio-Technica-Händler.

# Fehlersuche

Problem	Abhilfe
Einschalten nicht möglich.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Laden Sie das Produkt.</li></ul>
Paarung nicht möglich.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Prüfen Sie, ob das <i>Bluetooth</i>-Gerät mit Version 2.1+EDR oder höher kommuniziert.</li><li>• Positionieren Sie das Produkt innerhalb von 1 m Abstand zum <i>Bluetooth</i>-Gerät.</li><li>• Stellen Sie die Profile für das <i>Bluetooth</i>-Gerät ein. Für die Bedienvorgänge zur Einstellung von Profilen beachten Sie bitte die Bedienungsanleitung des <i>Bluetooth</i>-Geräts.</li></ul>
Keine / schwache Tonwiedergabe.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Schalten Sie das Produkt und das <i>Bluetooth</i>-Gerät ein.</li><li>• Heben Sie die Lautstärke am Produkt und am <i>Bluetooth</i>-Gerät an.</li><li>• Wenn das <i>Bluetooth</i>-Gerät auf HFP/HSP-Verbindung eingestellt ist, schalten Sie auf A2DP-Verbindung um.</li><li>• Entfernen Sie Hindernisse zwischen Produkt und <i>Bluetooth</i>-Gerät und bringen Sie beide näher zusammen.</li><li>• Schalten Sie die Ausgabe des <i>Bluetooth</i>-Geräts auf <i>Bluetooth</i>-Verbindung um.</li></ul>
Keine / schwache Tonwiedergabe bei USB-Verbindung.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Vergewissern Sie sich, dass die Audio-Ausgabe-Einstellungen des Computers richtig sind.</li><li>• Heben Sie die Lautstärke am Produkt, am Computer oder in Ihrer Musikanwendung an.</li></ul>
Verzerrungen / Rauschen / Aussetzer	<ul style="list-style-type: none"><li>• Senken Sie die Lautstärke am Produkt und am <i>Bluetooth</i>-Gerät.</li><li>• Halten Sie das Produkt von Mikrowellenherden und anderen Geräten wie WLAN-Routern usw. fern.</li><li>• Halten Sie das Produkt von Fernsehgeräten, Radios und anderen Geräten mit Rundfunkempfängern fern. Diese Geräte können auch durch das Produkt beeinträchtigt werden.</li><li>• Schalten Sie die Equalizer-Einstellungen des <i>Bluetooth</i>-Geräts aus.</li><li>• Entfernen Sie Hindernisse zwischen Produkt und <i>Bluetooth</i>-Gerät und bringen Sie beide näher zusammen.</li></ul>
Der Ton setzt aus, wenn der aptX-Codec verwendet wird	<ul style="list-style-type: none"><li>• Stellen Sie das <i>Bluetooth</i>-Gerät so ein, dass der aptX-Codec nicht aktiv ist.</li></ul>
Die Stimme des Anrufers ist nicht / nur schwach zu hören.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Schalten Sie das Produkt und das <i>Bluetooth</i>-Gerät ein.</li><li>• Heben Sie die Lautstärke am Produkt und am <i>Bluetooth</i>-Gerät an.</li><li>• Wenn das Produkt auf A2DP-Verbindung eingestellt ist, schalten Sie auf HFP/HSP-Verbindung um.</li><li>• Schalten Sie die Ausgabe des <i>Bluetooth</i>-Geräts auf <i>Bluetooth</i>-Verbindung um.</li></ul>
Paarung über NFC nicht möglich.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Achten Sie darauf, ein NFC-kompatibles <i>Bluetooth</i>-Gerät zu verwenden.</li><li>• Schalten Sie die NFC-Funktion Ihres NFC-kompatiblen <i>Bluetooth</i>-Geräts ein.</li><li>• Berühren Sie die richtige Stelle des NFC-kompatiblen <i>Bluetooth</i>-Geräts mit dem Produkt.</li><li>• Je nach dem verwendeten NFC-kompatiblen <i>Bluetooth</i>-Gerät reicht möglicherweise die NFC-Empfindlichkeit nicht aus, um durch eine einzige Berührung eine Verbindung mit dem Produkt herzustellen. In diesem Fall lesen Sie die Bedienungsanleitung des NFC-kompatiblen <i>Bluetooth</i>-Geräts.</li><li>• Je nach dem verwendeten NFC-kompatiblen <i>Bluetooth</i>-Gerät kann mehr Zeit für die NFC-Kommunikation erforderlich sein. Halten Sie die Berührung zwischen Produkt und NFC-kompatiblen <i>Bluetooth</i>-Gerät aufrecht, bis der Verbindungsaufbau abgeschlossen ist.</li><li>• Nehmen Sie das NFC-kompatible <i>Bluetooth</i>-Gerät aus der Verpackung/ Schutzhülle, so dass es über NFC kommunizieren kann.</li></ul>
Der Tap Controller funktioniert nicht richtig.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Achten Sie darauf, den Controller nicht mit Ihren Fingernägeln zu berühren, und dass Ihre Fingerspitzen nicht zu trocken sind, und versuchen Sie es noch einmal.</li></ul>
Das Produkt kann nicht geladen werden.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Achten Sie darauf, dass das USB-Kabel fest angeschlossen ist und versuchen Sie es dann noch einmal.</li></ul>

- Näheres zur Bedienung Ihres *Bluetooth*-Geräts entnehmen Sie seiner Bedienungsanleitung.
- Sollte das Problem weiterhin bestehen, setzen Sie das Produkt zurück. Zum Zurücksetzen des Produkts lesen Sie den Abschnitt „Rücksetzfunktion“ (S.12).

## Technische Daten

### Kopfhörer

Typ	Geschlossen, dynamisch
Treiber	45 mm
Empfindlichkeit	100 dB/mW
Frequenzgang	5 bis 40.000 Hz
Impedanz	35 Ohm
Eingangsbuchse	Micro USB; Typ B

### Mikrofon

Typ	Elektret-Kondensator
Richtcharakteristik	Omnidirektional
Empfindlichkeit	-44 dB (1 V/Pa bei 1 kHz)
Frequenzgang	50 bis 4000 Hz

### Technische Daten für die *Bluetooth*-Verbindung

Kommunikationssystem	<i>Bluetooth</i> Version 4.2
Ausgang	<i>Bluetooth</i> Spezifikation Leistungsklasse 2 1.5 mW EIRP
Maximale Kommunikationsreichweite	Sichtlinie – ca. 10 m
Frequenzband	2,4 GHz (2,402 GHz bis 2,480 GHz)
Modulationsverfahren	FHSS
Unterstützte <i>Bluetooth</i> -Profile	A2DP, AVRCP, HFP, HSP
Unterstützte Codecs	Qualcomm® aptX™-HD-Audio, Qualcomm® aptX™-Audio, AAC, SBC
Unterstütztes Inhaltsschutzverfahren	SCMS-T
Unterstützte Sampling-Raten	44,1 kHz bis 48 kHz
Unterstützte Bit-Raten	16-Bit, 24-Bit*
Übertragungsband	20 bis 20.000 Hz

\*Bei Verwendung des aptX-HD-Codecs

### Technische Daten für den Anschluss an einen Computer (Betriebsumgebung)

Computer	Integrierter USB-Anschluss mit USB-2.0-Unterstützung
CPU	Intel Core 2 Prozessor mit 2,2 GHz oder schneller, oder gleichwertiger AMD-Prozessor
RAM	2 GB oder mehr für 32-Bit-BS, 4 GB oder mehr für 64-Bit-BS
Unterstützte Betriebssysteme	Windows 7, Windows 8, Windows 8.1, Windows 10, Mac OS X El Capitan (10.11) • Besuchen Sie unsere Website für neueste Informationen über das Produkt.
Unterstützte Sampling-Raten	44,1 kHz, 48 kHz, 96 kHz
Unterstützte Bit-Raten	16-Bit, 24-Bit
Frequenzgang	5 bis 40.000 Hz (bei Wiedergabe mit 24-Bit, 96 kHz)

# Technische Daten

## Sonstiges

Stromversorgung	Lithium-Polymer-Akku, DC 3,7 V
Ladezeit	Ca. 4 Stunden*
Betriebszeit	Dauerübertragung (Musikwiedergabe): Ca. 15 Stunden* Durchgehend im Standby: Ca. 1.000 Stunden*
Gewicht	Ca. 300 g
Betriebstemperatur	5°C bis 40°C
Mitgeliefertes Zubehör	<ul style="list-style-type: none"><li>• USB-Kabel (2,0 m , USB Typ A, Micro USB Typ B)</li><li>• Tasche</li></ul>
Separat erhältlich	<ul style="list-style-type: none"><li>• Ohrpolster</li><li>• USB-Kabel</li></ul>

\* Die obigen Angaben sind vom Betriebszustand abhängig.

Änderungen an technischen Daten bleiben zum Zwecke der Produktverbesserung ohne vorherige Ankündigung vorbehalten.

- Die *Bluetooth*<sup>®</sup>-Wortmarke und -Logos sind Eigentum von Bluetooth SIG, Inc., und die Nutzung dieser Marken durch Audio-Technica Corporation erfolgt unter Lizenz. Alle anderen Markenzeichen sind Eigentum der jeweiligen Inhaber.
- Das Logo „AAC“ ist ein Markenzeichen der Dolby Laboratories.
- Qualcomm ist ein Warenzeichen der Qualcomm Incorporated, registriert in den USA und anderen Ländern, verwendet mit Genehmigung. aptX ist ein Warenzeichen der Qualcomm Incorporated, registriert in den USA und anderen Ländern, verwendet mit Genehmigung.
- Die N-Markierung ist ein Markenzeichen oder eingetragenes Markenzeichen von NFC Forum, Inc. in den Vereinigten Staaten und anderen Ländern.
- Android<sup>™</sup> ist ein Warenzeichen von Google Inc.
- iOS ist ein Markenzeichen oder eingetragenes Markenzeichen von Cisco in den USA und anderen Ländern.
- Siri ist ein Markenzeichen von Apple Inc.

# Introduzione

Grazie per aver scelto questo prodotto Audio-Technica.

Prima dell'uso, leggere attentamente il presente manuale dell'utente per assicurarsi di utilizzare correttamente il prodotto. Conservare il manuale per qualsiasi riferimento futuro.

## Precauzioni di sicurezza

### Precauzioni nell'utilizzo del prodotto

- Non utilizzare il prodotto in prossimità di apparecchiature mediche. Le onde radio possono avere effetti sui pacemaker cardiaci e sulle apparecchiature elettromedicali. Non utilizzare il prodotto all'interno di strutture mediche.
- Per l'utilizzo su aeromobili, seguire le istruzioni ivi fornite.
- Non utilizzare il prodotto in prossimità di dispositivi di controllo automatico come porte automatiche o allarmi antincendio. Le onde radio possono avere effetti sulle apparecchiature elettroniche e provocare incidenti dovuti a malfunzionamenti.
- Non smontare, modificare o tentare di riparare il prodotto per evitare scosse elettriche, malfunzionamenti o incendi.
- Evitare di esporre il prodotto a forti urti che potrebbero causare scariche elettriche, malfunzionamenti o incendi.
- Non manipolare il prodotto con le mani bagnate, in quanto sussiste il rischio di scosse elettriche o lesioni.
- Scollegare il prodotto dal dispositivo collegato qualora si verifichi un malfunzionamento che produca fumo, odori inusuali, calore eccessivo, rumori e qualsiasi altro segno che indichi un guasto. In tal caso, contattare il rivenditore autorizzato Audio-Technica locale.
- Non lasciare che il prodotto si bagni, poiché sussiste il rischio di scosse elettriche o malfunzionamenti.
- Non introdurre all'interno del prodotto corpi estranei quali materiali combustibili, metalli o liquidi.
- Per evitare incendi o lesioni da surriscaldamento, non coprire il prodotto con un panno.
- Attenersi alle leggi in vigore relative all'utilizzo dei telefoni cellulari e delle cuffie se si utilizzano le cuffie durante la guida.
- Non utilizzare il prodotto in luoghi in cui l'impossibilità di udire i suoni ambientali rappresenti un serio rischio (ad esempio quando ci si trova in prossimità di un attraversamento ferroviario, in stazioni ferroviarie o cantieri edili).
- Per evitare danni all'udito, non alzare eccessivamente il volume. L'ascolto di suoni a volume troppo elevato per un periodo prolungato potrebbe causare una perdita dell'udito temporanea o permanente.
- Interrompere l'uso se insorgono irritazioni cutanee dovute al contatto diretto con il prodotto.
- Prestare attenzione per evitare di pizzicarsi tra l'alloggiamento e il braccio del prodotto.

### Precauzioni per la batteria ricaricabile

Il prodotto è munito di una batteria ricaricabile (batteria ai polimeri di litio).

- Se il fluido della batteria penetra negli occhi, non sfregarli. Sciacquarli accuratamente con acqua pulita, ad esempio acqua del rubinetto, e consultare immediatamente un medico.
- Se il fluido della batteria fuoriesce, non toccarlo a mani nude. Se il fluido resta all'interno del prodotto, potrebbe causare malfunzionamenti. Se il fluido della batteria fuoriesce, contattare il rivenditore autorizzato Audio-Technica locale.
  - Se il fluido penetra in bocca, sciacquare con acqua pulita, ad esempio acqua del rubinetto, e consultare immediatamente un medico.
  - Se la pelle o gli indumenti entrano in contatto con il fluido, lavare immediatamente le parti interessate con acqua. Se insorge un'irritazione cutanea, consultare un medico.
- Non scaldare, smontare, modificare la batteria, né smaltirla bruciandola, per evitare perdite, generazione di calore o esplosioni.
- Non tentare di forare con un chiodo, martellare o calpestare la batteria per evitare generazione di calore, danni o accensione.
- Non far cadere il prodotto né sottoporlo a forti impatti per evitare perdite, generazione di calore o esplosioni.
- Non bagnare la batteria per evitare la generazione di calore, esplosioni o accensione.
- Non utilizzare, lasciare o conservare la batteria nei seguenti luoghi:
  - Ambienti esposti alla luce diretta del sole o a temperature elevate e umidità
  - Interni di un'automobile sotto il sole cocente
  - In prossimità di fonti di calore quali diffusori d'aria caldaEsiste il rischio di perdite, generazione di calore, esplosione e riduzione delle prestazioni.
- Per evitare malfunzionamenti o incendi, ricaricare solo con il cavo USB incluso.
- Assicurarsi di spegnere il dispositivo dopo averlo utilizzato. Le perdite spesso si verificano a causa dell'esaurimento della batteria conseguente a un mancato spegnimento del dispositivo.
- La batteria ricaricabile interna di questo prodotto non può essere sostituita dall'utente. La batteria potrebbe aver raggiunto la fine della sua durata utile se il tempo di utilizzo diventa significativamente minore anche dopo una carica completa. In questo caso, la batteria deve essere riparata. Contattare il rivenditore autorizzato Audio-Technica locale per la procedura di riparazione.
- Quando il prodotto è smaltito, è necessario scartare correttamente la batteria ricaricabile incorporata. Contattare il rivenditore autorizzato Audio-Technica locale per i dettagli su come smaltire adeguatamente la batteria.



# Precauzioni di sicurezza

## Per gli utenti USA

### Avviso FCC

#### Avvertenza

Questo dispositivo è conforme alla Sezione 15 della normativa FCC. Il suo funzionamento è soggetto alle seguenti due condizioni: (1) Il dispositivo non deve causare interferenze nocive e, (2) il dispositivo deve accettare le interferenze ricevute, incluse quelle che potrebbero causarne un funzionamento non corretto.

#### Attenzione

Qualsiasi modifica apportata al prodotto dall'utente non espressamente approvata o descritta nel presente manuale può invalidarne i diritti d'uso.

**Nota:** Questo dispositivo è stato testato e trovato conforme ai limiti stabiliti per i dispositivi digitali di Classe B, in base a quanto descritto nella Sezione 15 della normativa FCC. Questi limiti sono stati stabiliti per offrire un ragionevole grado di protezione contro le interferenze nocive in aree residenziali. Questo dispositivo genera, utilizza e può emettere energia sotto forma di radio frequenze e, se non installato secondo le istruzioni, potrebbe causare interferenze nocive alle comunicazioni radio. Non vi è, tuttavia, alcuna garanzia che tali interferenze non si verifichino in particolari situazioni. Nel caso in cui il dispositivo dovesse interferire con la ricezione di segnali radio o televisivi, il che può essere accertato spegnendo e riaccendendo l'unità, l'utente è invitato ad adottare una o più delle seguenti contromisure:

- Riorientare o spostare l'antenna ricevente.
- Incrementare la distanza tra il dispositivo e l'apparecchio ricevitore.
- Collegare il dispositivo a una presa di corrente diversa da quella a cui è stato connesso l'apparecchio ricevente.
- Consultare il rivenditore e/o un tecnico specializzato radio/TV per assistenza.

## Dichiarazione relativa all'esposizione alle RF

Il presente trasmettitore non deve essere posizionato o utilizzato insieme ad altre antenne o trasmettitori impiegati in altri sistemi. Il presente dispositivo è conforme ai limiti stabiliti per l'esposizione alle radiazioni di RF (Radio Frequenza) in ambiente non controllato secondo quanto indicato dalla normativa FCC, rispettandone di base le linee guida fissate. Il presente dispositivo emette energia sotto forma di RF a livelli molto bassi, tali da non dover richiedere il test sul tasso di assorbimento specifico (SAR).

## Per utenti del Canada

### Dichiarazione IC

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

Il presente dispositivo è conforme alla norma INDUSTRY CANADA R.S.S. 247.

Il suo funzionamento è soggetto alle seguenti condizioni: (1) Il dispositivo non deve causare interferenze nocive e, (2) il dispositivo deve accettare le interferenze ricevute, incluse quelle che potrebbero causarne un funzionamento non corretto.

In base a quanto stabilito dalle norme canadesi, il presente trasmettitore radio deve essere utilizzato con un'antenna del tipo e dal guadagno massimo (o inferiore) approvata da Industry Canada. Per ridurre le potenziali interferenze ad altri utenti, si raccomanda di scegliere un'antenna con un guadagno tale che la potenza isotropica irradiata equivalente (e.i.r.p.) non superi quella strettamente necessaria alla comunicazione.

Questo dispositivo è conforme ai limiti stabiliti dalle specifiche RSS-102 relative all'esposizione alle radiazioni in ambienti non controllati.

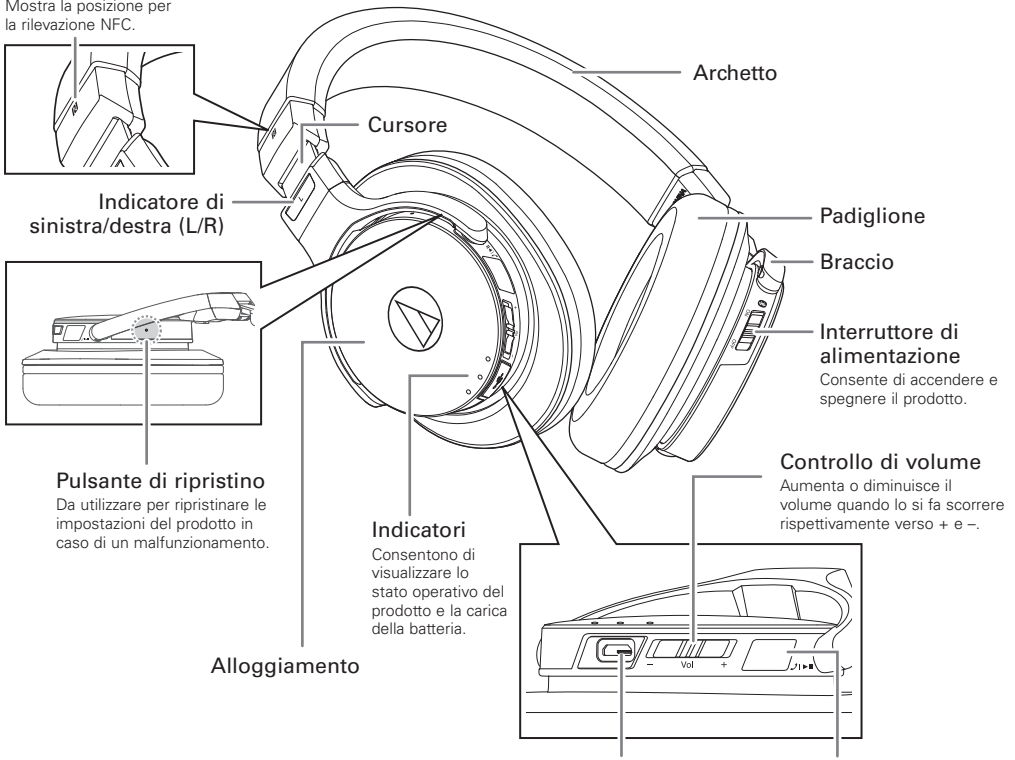
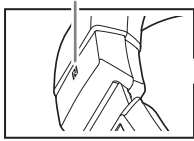
## Note sull'utilizzo

- Prima dell'utilizzo, assicurarsi di aver letto il manuale dell'utente relativo al dispositivo collegato.
- Audio-Technica non sarà responsabile in alcun modo di eventuali perdite di dati, nell'improbabile caso in cui queste ultime si verificano durante l'utilizzo del prodotto.
- Sui mezzi pubblici o in altri luoghi pubblici, tenere il volume basso per evitare di disturbare gli altri.
- Abbassare il volume del dispositivo al minimo prima di collegare il prodotto.
- Quando si utilizza il prodotto in un ambiente secco, si potrebbe avvertire un formicolio alle orecchie. Ciò è dovuto all'elettricità statica accumulata sul corpo, non a un malfunzionamento del prodotto.
- Evitare di sottoporre il prodotto a forti impatti.
- Non conservare il prodotto alla luce diretta del sole, in prossimità di dispositivi in grado di generare calore o in ambienti caldi, umidi o polverosi. Inoltre, evitare che il prodotto entri a contatto con l'acqua.
- Quando il prodotto viene utilizzato per un periodo prolungato, può scolorirsi a causa della luce ultravioletta (soprattutto la luce diretta del sole) e dell'usura.
- Non esporre il prodotto a eccessivo stress strutturale né sottoporlo a pressione, in quanto ciò potrebbe causare deformazioni.
- Utilizzare esclusivamente il cavo incluso. L'utilizzo di altri cavi potrebbe impedirne il corretto funzionamento.
- Assicurarsi di afferrare lo spinotto quando si inserisce o si scollega il cavo incluso. In caso contrario, ossia tirando il cavo, è possibile danneggiare le connessioni interne o causare incidenti.
- Scollegare il cavo incluso quando non si intende utilizzare il prodotto.
- Riporre il prodotto nell'apposita custodia/sacca quando non lo si intende utilizzare.
- Non sottoporre a eccessivo stress lo spinotto del cavo incluso quando lo si collega o durante l'utilizzo del cavo. Esiste il rischio di danneggiare il computer e lo spinotto.
- Assicurarsi di spegnere il computer prima di collegare o scollegare il cavo incluso; in caso contrario è possibile causare un malfunzionamento del computer.
- Se il computer non funziona correttamente o se si verificano altri problemi mentre il prodotto è a questo connesso, spegnere il computer e ricollegare il prodotto. Se il problema dovesse persistere, contattare il rivenditore autorizzato Audio-Technica locale. Continuando a utilizzare il computer potrebbero verificarsi dei danni all'elaboratore.
- Il prodotto non è compatibile con audio protetto dalla normativa DRM (Digital Rights Management), come ad esempio le trasmissioni del digitale terrestre.
- Il prodotto può essere utilizzato per le chiamate telefoniche solo sfruttando le reti cellulari. Non è garantita la compatibilità con le app telefoniche che funzionano utilizzando la rete dati.
- Se si utilizza il prodotto in prossimità di un dispositivo elettronico o di un trasmettitore (ad esempio un telefono cellulare), è possibile che si generino delle interferenze. In questo caso, allontanare il prodotto dal dispositivo elettronico o dal trasmettitore.
- Se si utilizza il prodotto in prossimità di un'antenna TV o radio, è possibile che tali apparecchi generino interferenze. In questo caso, allontanare il prodotto dall'antenna TV o radio.
- Per proteggere la batteria ricaricabile incorporata, ricaricarla almeno una volta ogni 6 mesi. Lasciando passare troppo tempo tra una ricarica e l'altra, il ciclo di vita della batteria ricaricabile potrebbe ridursi, oppure la batteria ricaricabile potrebbe non ricaricarsi più.
- Premere il tasto di controllo utilizzando un dito. Il tasto di controllo potrebbe non rispondere a pressioni effettuate con una penna, una matita o altro oggetto appuntito; inoltre, ciò potrebbe causare graffi e danni alla superficie del tasto stesso.
- Evitare di premere il tasto di controllo con la sola unghia del dito, in quanto ciò potrebbe causare la rottura dell'unghia e lesioni.
- Nel caso di utilizzo ripetuto del tasto di controllo, sollevare il dito di qualche millimetro prima di ogni pressione. Tenendo il dito sempre a contatto, il tasto di controllo potrebbe non riconoscere le singole pressioni e non rispondere adeguatamente.
- Nel caso in cui il tasto di controllo non risponda correttamente alle diverse pressioni, assicurarsi che nessun altro dito, parte della mano o di un indumento sia a contatto col tasto. Inoltre, il tasto di controllo potrebbe non rispondere come previsto nel caso in cui si stia indossando un guanto, oppure quando la punta delle dita è estremamente asciutta o la superficie del tasto è sporca.

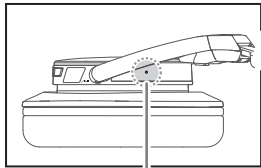
# Nomi e funzioni dei componenti

## N-Mark

Mostra la posizione per la rilevazione NFC.



**Indicatore di sinistra/destra (L/R)**



### Pulsante di ripristino

Da utilizzare per ripristinare le impostazioni del prodotto in caso di un malfunzionamento.

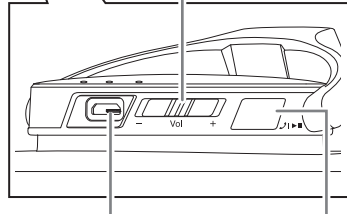
### Indicatori

Consentono di visualizzare lo stato operativo del prodotto e la carica della batteria.

**Alloggiamento**

### Controllo di volume

Aumenta o diminuisce il volume quando lo si fa scorrere rispettivamente verso + e -.



### Jack di collegamento USB\*

Permette di ricaricare il prodotto collegandolo a un computer tramite il cavo USB incluso. Inoltre, permette di ascoltare audio riprodotto dal computer.

\*È dotato di un piccolo coperchio.

### Tasto di controllo

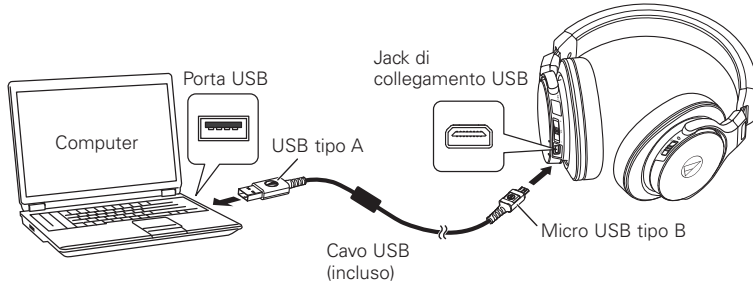
Permette di riprodurre o porre in pausa la musica e i video, e di effettuare chiamate telefoniche.

### ■ Accessori inclusi

- Cavo USB (2,0 m)
- Sacca

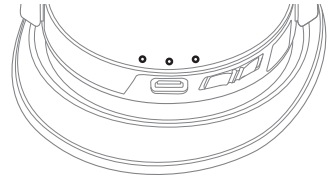
# Ricarica della batteria

- Caricare completamente la batteria quando si utilizza il prodotto per la prima volta.
- In prossimità dell'esaurimento della batteria ricaricabile, il prodotto emette due serie di due avvisi acustici attraverso le cuffie, oltre a far lampeggiare in rosso un indicatore. Quando ciò si verifica, ricaricare la batteria.
- La ricarica completa della batteria richiede circa 4 ore (durata che può variare in base alle condizioni di esercizio).



1. Aprire la presa del jack connettore USB.
2. Collegare il cavo USB incluso (lato micro USB tipo B), al jack connettore USB.
  - Il cavo USB incluso deve essere utilizzato esclusivamente con questo prodotto. Non è garantita la compatibilità di questo cavo con altri prodotti.
3. Collegare il cavo USB incluso (lato USB tipo A) al computer per iniziare la ricarica. Durante la ricarica, i tre indicatori si illuminano per segnalare il livello di carica della batteria.

Stato di carica della batteria	Indicatore ● Rosso ○ Bianco ○ Spento		
	Stato indicatore	Illuminazione	
Inferiore al 30%	○ ○ ○	Lampeggiante	
Dal 30 al 60%	○ ○ ○	Solo l'indicatore centrale lampeggia	
Dal 60 al 100%	○ ○ ○	Solo l'indicatore sinistro lampeggia	
Ricarica completata	○ ○ ○	Illuminati	
Errore di ricarica	○ ○ ●	Lampeggiamento rapido	



- Gli errori di ricarica sono causati da un malfunzionamento della batteria. Scollegare il prodotto dal computer e contattare il rivenditore autorizzato Audio-Technica locale.
4. Al completamento della ricarica, scollegare il cavo USB (lato USB tipo A) dal computer.
  5. Scollegare il cavo USB incluso (lato micro USB tipo B) dal jack connettore USB e richiudere la presa.

# Connessione tramite tecnologia wireless *Bluetooth*<sup>®</sup>

## Informazioni sull'associazione

Per collegare il prodotto a un dispositivo *Bluetooth*, è necessario prima effettuare l'associazione (ossia la registrazione). Una volta eseguita l'associazione, non è necessario ripetere l'operazione.

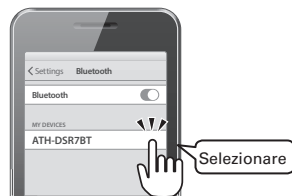
Tuttavia, sarà necessario eseguire nuovamente l'associazione nei seguenti casi:

- Se il prodotto viene eliminato dalla cronologia di collegamento del dispositivo *Bluetooth*.
- Se il prodotto viene mandato in assistenza per la riparazione.
- Se il prodotto è associato a 9 o più dispositivi.

(il prodotto può essere associato al massimo a 8 dispositivi; quando si associa il nono dispositivo, le informazioni di associazione per il dispositivo con la più data di collegamento meno recente saranno sovrascritte dalle informazioni per il nuovo dispositivo).

## Associazione di un dispositivo *Bluetooth*

- Leggere il manuale dell'utente per il dispositivo *Bluetooth*.
  - Posizionare il dispositivo *Bluetooth* a una distanza massima di 1 m dal prodotto per effettuare correttamente l'associazione.
  - Per confermare l'avanzamento del processo di associazione, indossare il prodotto durante la procedura e prestare attenzione ai segnali acustici.
1. Con il prodotto spento, far scorrere l'interruttore di alimentazione in posizione "ON".
    - Per maggiori informazioni sull'illuminazione degli indicatori relativamente all'associazione (ricerca di dispositivi), fare riferimento a "Visualizzazione dell'indicatore" (p.12).
    - Il prodotto emette un segnale acustico all'inizio dell'associazione.
  2. Utilizzare il dispositivo *Bluetooth* per avviare il processo di associazione e la ricerca del prodotto. Sul dispositivo *Bluetooth* verrà visualizzato "ATH-DSR7BT" non appena questo avrà riconosciuto il dispositivo.
    - Per informazioni sul dispositivo *Bluetooth*, fare riferimento al rispettivo manuale dell'utente.
  3. Selezionare "ATH-DSR7BT" per associare il prodotto al dispositivo *Bluetooth*.
    - Alcuni dispositivi potrebbero richiedere una chiave di accesso. In tal caso, inserire "0000". La chiave di accesso potrebbe essere chiamata anche codice di accesso, codice PIN, numero PIN o password.
    - Il prodotto emette un segnale acustico al completamento dell'associazione.



## Connessione tramite tecnologia wireless *Bluetooth*

### Utilizzo della tecnologia NFC durante l'associazione

NFC (Near Field Communication, Comunicazione in prossimità) è una tecnologia che consente la comunicazione wireless a corto raggio tra vari dispositivi, come telefoni cellulari ed etichette IC. Questa tecnologia consente la comunicazione di due dispositivi semplicemente grazie al contatto. È possibile utilizzare la tecnologia NFC per associare il prodotto a un dispositivo *Bluetooth*.

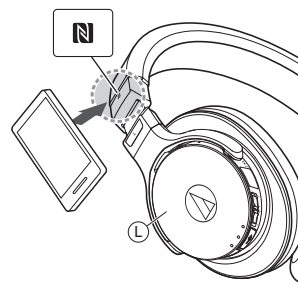
Dispositivi compatibili: Dispositivi *Bluetooth* compatibili con la tecnologia NFC

OS compatibili: Android

### Associazione con dispositivi *Bluetooth* compatibili con la tecnologia NFC

Per confermare l'avanzamento del processo di associazione, indossare il prodotto durante la procedura e prestare attenzione ai segnali acustici.

1. Abilitare la tecnologia NFC sul dispositivo compatibile.
  - Se necessario, fare riferimento al manuale dell'utente del dispositivo compatibile con NFC.
2. Con il prodotto spento, far scorrere l'interruttore di alimentazione in posizione "ON".
3. Far toccare il dispositivo compatibile con NFC con l'icona N-Mark sul prodotto (vedere figura a destra), quindi utilizzare il dispositivo compatibile con NFC per completare la procedura di associazione.
  - Per conoscere la posizione dell'antenna del dispositivo compatibile con NFC, o su come terminare il collegamento tra il prodotto e il dispositivo, fare riferimento al manuale dell'utente del dispositivo.
  - Il prodotto emette un segnale acustico al completamento dell'associazione.



### Scollegamento di un dispositivo

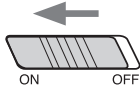
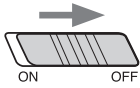
Per scollegare il prodotto dal dispositivo, far toccare nuovamente il dispositivo *Bluetooth* compatibile con la parte appena sopra l'icona N-Mark.

## Utilizzo del prodotto

Il prodotto può utilizzare la tecnologia wireless *Bluetooth* per collegarsi a un dispositivo e riprodurre musica o effettuare chiamate telefoniche, ecc. Utilizzare il prodotto in base alle proprie esigenze. Audio-Technica non può garantire la piena compatibilità con i dispositivi *Bluetooth* connessi.

### Alimentazione elettrica

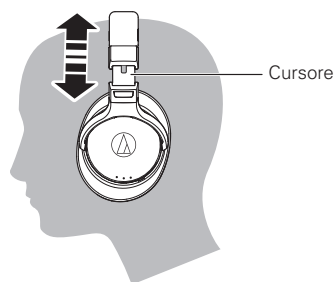
Far scorrere l'interruttore di alimentazione in posizione "ON" o "OFF".

Alimentazione elettrica	Funzionamento dell'interruttore di alimentazione	Indicatore ● Rosso ○ Bianco ○ Spento		
		Stato indicatore	Stato di carica della batteria	Illuminazione
ON*		○ ○ ●	Livello batteria basso	Lampeggia ogni 5 secondi
		○ ○ ○	Inferiore al 30%	Tutti e 3 gli indicatori si illuminano per 3 secondi, quindi rimangono accesi per indicare che il prodotto è in fase di "associazione".
		○ ○ ○	Dal 30 al 60%	
		○ ○ ○	Dal 60 al 100%	
OFF*		○ ○ ○	Durante il lampeggiamento, ognuno dei 3 indicatori si spegne, da sinistra verso destra.	

\* Se si sta indossando il prodotto, sarà possibile udire un segnale acustico a ogni spegnimento o accensione.

### Come indossare il prodotto

Posizionare il prodotto in modo tale che il lato contrassegnato da "L" ricada sull'orecchio sinistro e il lato "R" su quello destro, e adattare la lunghezza dell'archetto facendo scivolare il cursore regolabile come mostrato in figura, in modo che i padiglioni coprano completamente le orecchie.



# Utilizzo del prodotto

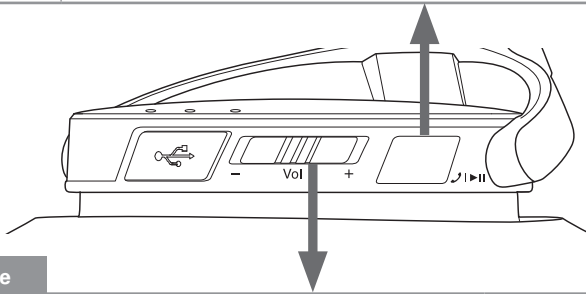
## Ascolto di audio

- Per la prima connessione, associare il prodotto e il dispositivo utilizzando la tecnologia wireless *Bluetooth* oppure *NFC*. Se si è già provveduto ad associare il prodotto e il dispositivo *Bluetooth*, accendere il prodotto e attivare la connessione *Bluetooth* del dispositivo.
- Utilizzare il dispositivo *Bluetooth* per avviare la riproduzione, facendo riferimento al rispettivo manuale dell'utente se necessario.

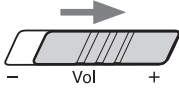
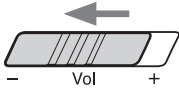
Con il prodotto è possibile eseguire le seguenti operazioni.

### Tasto di controllo

Pressione (una breve pressione)	Riproduce o mette in pausa musica e video.*1
Doppia pressione (due brevi pressioni)	Visualizza il livello di carica della batteria. Gli indicatori si illuminano allo stesso modo di quando si accende il prodotto. (p.8)
Pressione lunga (una pressione prolungata di almeno 4 secondi)	In base al dispositivo collegato, attiva la funzione di riconoscimento vocale del dispositivo (come ad esempio Siri per i dispositivi con iOS).



### Controllo di volume

	Scorrimento breve	Incrementa il volume di un livello.*2
	Scorrimento lungo (circa 2 secondi)	Riproduce la traccia successiva.*1
	Scorrimento breve	Decrementa il volume di un livello.*2
	Scorrimento lungo (circa 2 secondi)	Riproduce la traccia precedente.*1

\*1 Su alcuni smartphone potrebbe non essere possibile utilizzare alcuni comandi di riproduzione per musica e video.

\*2 A ogni scorrimento del controllo di volume viene emesso un segnale acustico. Una volta giunti al volume massimo o minimo, viene emesso un segnale acustico a bassa frequenza.

- Il controllo di volume di alcuni dispositivi potrebbe non avere effetto sul prodotto.



















# Utilizzo del prodotto

## Codec compatibili

Il prodotto è compatibile con gli standard di compressione e decompressione (codec) audio Qualcomm® aptX™ HD (di seguito indicato come "aptX HD"), Qualcomm® aptX™ (di seguito indicato come "aptX"), AAC ed SBC. Il codec appropriato viene determinato automaticamente dal dispositivo *Bluetooth* durante il processo di associazione.

L'indicatore inoltre si illumina per indicare il codec utilizzato ai fini della riproduzione audio.

Codec riproduzione	Indicatore  Bianco  Blu  Viola  Spento			
	Stato indicatore	Illuminazione		
aptX HD	  	Lampeggia ogni 3 secondi		
aptX	  			
AAC	  			
SBC	  			

Nel caso in cui l'audio si interrompa durante l'ascolto della musica con il codec aptX HD, potrebbe essere possibile ovviare al problema passando a un codec incompatibile con lo standard aptX HD. Il codec (aptX, AAC, SBC) utilizzato dopo il passaggio può essere diverso, e ciò in base al dispositivo collegato.

- **Per passare a un codec incompatibile con il codec aptX HD:**

1. Con il prodotto spento, tenere spinto il controllo di volume verso "-" e contemporaneamente far scorrere l'interruttore di alimentazione verso "ON"
2. Per visualizzare il livello di carica della batteria, far scorrere l'interruttore alimentazione in posizione "ON", oppure premere due volte il tasto di controllo.
  - Verificare che l'indicatore di destra si illumini in blu.

- **Per passare alla modalità normale (compatibile con il codec aptX HD):**

1. Con il prodotto spento, tenere spinto il controllo di volume verso "+" e contemporaneamente far scorrere l'interruttore di alimentazione verso "ON"
2. Per visualizzare il livello di carica della batteria, far scorrere l'interruttore alimentazione in posizione "ON", oppure premere due volte il tasto di controllo.
  - Verificare che l'indicatore di destra si illumini in bianco (visualizzazione normale dell'indicatore).

# Utilizzo del prodotto

## Utilizzo con un telefono

- Il prodotto può essere utilizzato per le chiamate telefoniche, a condizione che il dispositivo *Bluetooth* sia compatibile con tali funzioni.
- Al ricevimento di una chiamata da parte del dispositivo *Bluetooth*, il prodotto riproduce una suoneria.
- Se la chiamata è ricevuta durante l'ascolto di musica, la riproduzione di questa viene temporaneamente messa in pausa. La riproduzione musicale è quindi ripristinata al termine della chiamata. \*1

Quando	Operazione	Funzionamento
Ricezione di una chiamata	Premere il tasto di controllo	Risponde alla chiamata.
	Pressione lunga (circa 2 secondi) del tasto di controllo	Rifiuta la chiamata.
Durante la chiamata	Doppia pressione del tasto di controllo	Termina la chiamata.
	Pressione lunga (circa 2 secondi) del tasto di controllo	A ogni pressione prolungata (circa 2 secondi) del tasto di controllo, la chiamata passa dal dispositivo <i>Bluetooth</i> al prodotto, e viceversa. *2
	Scorrimento del controllo volume	Regola il volume (+ o -) della chiamata.

\*1 Alcuni dispositivi *Bluetooth* potrebbero non ripristinare automaticamente la riproduzione musicale.

\*2 Quando si sente il segnale acustico, rilasciare il tasto di controllo.

- I controlli relativi alla chiamata telefonica sopra descritti potrebbero non essere disponibili su alcuni smartphone.

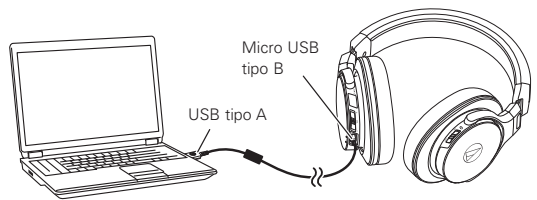
## Funzione di spegnimento automatico

Il prodotto si spegne automaticamente dopo 5 minuti di mancato collegamento a un dispositivo acceso.

## Ascolto della musica durante un collegamento USB

Durante il collegamento a un computer è possibile sia ricaricare il prodotto sia ascoltare audio riprodotto dal computer con una risoluzione massima di 96 kHz/24 bit.

- Leggere il manuale dell'utente per il computer.
- Anche nel caso in cui le caratteristiche del computer corrispondano a quelle richieste nell'elenco "Specifiche tecniche per il collegamento di un computer" (p.15), alcune di queste funzioni potrebbero non essere disponibili, e ciò in base alle caratteristiche hardware e software del computer stesso.



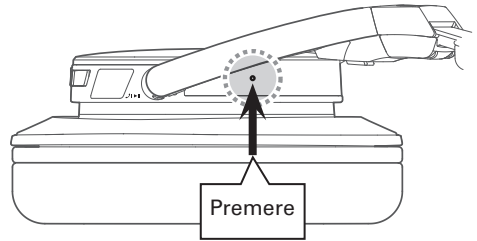
1. Collegare il cavo USB incluso (lato micro USB tipo B) al jack connettore USB del prodotto.
2. Collegare il cavo USB incluso (lato USB tipo A) alla porta USB del computer.
3. Accendere il computer.
4. Configurare il computer in base alle proprie esigenze.
  - Fare riferimento a "Manuale di Configurazione (Impostazioni del Computer)" disponibile sul sito internet Audio-Technica in ciascun paese/regione ([http://www.audio-technica.com/world\\_map/](http://www.audio-technica.com/world_map/)) e configurare il computer collegato in base al rispettivo sistema operativo.
5. Fare riferimento a "Come indossare il prodotto" (p.8) e posizionare il prodotto sulla testa.
6. Utilizzare un programma del computer per riprodurre la musica.
  - Regolare il volume di ascolto agendo sul prodotto, sul computer o sul programma che consente di riprodurre la musica.
  - Durante il collegamento a un computer, l'interruttore di alimentazione e il tasto di controllo del prodotto sono disabilitati.
  - Il prodotto non può essere utilizzato come headset mentre è collegato a un computer.

# Utilizzo del prodotto

## Funzione di ripristino

Se il prodotto non dovesse funzionare correttamente o se dovessero verificarsi malfunzionamenti, premendo il pulsante di ripristino dovrebbe essere possibile risolvere qualsiasi problema. Se il problema dovesse persistere, contattare il rivenditore autorizzato Audio-Technica locale. La pressione del pulsante di ripristino non modifica le impostazioni dell'utente (informazioni sulle associazioni, impostazione del volume, ecc.).

- Evitare l'utilizzo di strumenti metallici molto duri o troppo appuntiti, né premere il pulsante di ripristino con eccessiva forza. In caso contrario potrebbero verificarsi malfunzionamenti.



## Visualizzazione dell'indicatore

Lo stato del prodotto è mostrato dagli indicatori come di seguito descritto. Per informazioni sullo stato degli indicatori relative alla carica della batteria, consultare "Ricarica della batteria" (p.5). Per informazioni sullo stato degli indicatori relative ai codec, consultare "Codec compatibili" (p.10) nel paragrafo "Ascolto di audio".

Stato	Indicatore ○ Bianco ● Blu ● Spento	
	Stato indicatore	Illuminazione
Associazione (ricerca di dispositivi)	○ ○ ○	Gli indicatori si illuminano uno dopo l'altro da destra verso sinistra → Tutti gli indicatori spenti → Gli indicatori si illuminano uno dopo l'altro da sinistra verso destra → Tutti gli indicatori spenti → Il pattern si ripete
Attesa del collegamento	○ ○ ○	Lampeggia ogni 3 secondi
Collegamento	○ ○ ○	Gli indicatori si illuminano uno dopo l'altro da destra verso sinistra → Tutti gli indicatori rimangono spenti per 3 secondi → Gli indicatori si illuminano uno dopo l'altro da sinistra verso destra → Tutti gli indicatori rimangono spenti per 3 secondi → La sequenza si ripete
Ricezione di una chiamata	○ ○ ●	Lampeggiante
Durante la chiamata	○ ○ ●	Lampeggia ogni 3 secondi

## Pulizia

Pulire regolarmente il prodotto per garantirne una lunga durata. Per la pulizia, non utilizzare alcool, diluenti o altri solventi.

- Pulire il prodotto utilizzando un panno asciutto.
- Asportare i residui di sudore e altra sporcizia dal cavo utilizzando un panno asciutto subito dopo l'uso. La mancata pulizia del cavo può causare, col passare del tempo, fenomeni di usura e indurimento, che potrebbero provocarne il malfunzionamento.
- Pulire lo spinotto del cavo USB con un panno morbido, qualora sia sporco. La mancata pulizia dello spinotto USB può causare la perdita di segnale e la generazione di rumore.
- Pulire i padiglioni e l'archetto con un panno morbido, qualora siano sporchi. La presenza di residui di sudore o acqua sui padiglioni o l'archetto può causarne lo scolorimento. Pulire con un panno asciutto e far asciugare all'ombra.

- Se non si intende utilizzare il prodotto per un periodo di tempo prolungato, riporlo in un ambiente ben ventilato e al riparo da alte temperature e umidità.
- I padiglioni sono elementi usurabili, e col tempo e l'uso possono deteriorarsi; sostituirli non appena ciò si rende necessario. Per informazioni sulla sostituzione dei padiglioni o di altre parti, o per informazioni su altri elementi riparabili, contattare il rivenditore autorizzato Audio-Technica locale.

# Risoluzione dei problemi

Problema	Soluzione
L'alimentazione è assente.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Ricaricare il prodotto.</li></ul>
Impossibile effettuare l'associazione.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Verificare che il dispositivo <i>Bluetooth</i> comunichi utilizzando lo standard di trasmissione Ver. 2.1+EDR o versioni successive.</li><li>• Posizionare il prodotto e il dispositivo <i>Bluetooth</i> entro un metro di distanza.</li><li>• Impostare i profili per il dispositivo <i>Bluetooth</i>. Per la procedura su come impostare i profili, fare riferimento al manuale dell'utente del dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
Il suono è assente/debole.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Accendere il prodotto e il dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Alzare il volume del prodotto e del dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Se il dispositivo <i>Bluetooth</i> è impostato sul collegamento HFP/HSP, passare al collegamento A2DP.</li><li>• Rimuovere eventuali ostacoli tra il prodotto e il dispositivo <i>Bluetooth</i>, e avvicinarli.</li><li>• Selezionare per l'uscita del dispositivo <i>Bluetooth</i> il collegamento <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
Il suono è assente durante il collegamento USB/Il suono è debole.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Assicurarsi che le impostazioni di uscita audio del computer siano corrette.</li><li>• Alzare il volume di ascolto agendo sul prodotto, sul computer o sul programma che consente di riprodurre la musica.</li></ul>
Il suono è distorto/Si verificano interferenze/Il suono si interrompe.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Abbassare il volume del prodotto e del dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Tenere forni a microonde e altri dispositivi, quali router wireless, lontani dal prodotto.</li><li>• Tenere TV, radio e dispositivi con sintonizzatori integrati lontani dal prodotto. Questi dispositivi possono a loro volta essere disturbati dal prodotto.</li><li>• Disattivare le impostazioni dell'equalizzatore del dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Rimuovere eventuali ostacoli tra il prodotto e il dispositivo <i>Bluetooth</i>, e avvicinarli.</li></ul>
Il suono si interrompe quando si utilizza il codec aptX	<ul style="list-style-type: none"><li>• Agire sulle impostazioni del dispositivo <i>Bluetooth</i> per disabilitare il codec aptX.</li></ul>
Impossibile udire la chiamata/ La voce del chiamante è troppo bassa.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Accendere il prodotto e il dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Alzare il volume del prodotto e del dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Se il prodotto è impostato sul collegamento A2DP, passare al collegamento HFS/HSP.</li><li>• Selezionare per l'uscita del dispositivo <i>Bluetooth</i> il collegamento <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
Impossibile eseguire l'associazione tramite NFC.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Assicurarsi che il dispositivo sia compatibile con entrambe le tecnologie NFC e <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Abilitare la trasmissione NFC sul dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Toccare il prodotto nella posizione corretta del dispositivo <i>Bluetooth</i> compatibile con NFC.</li><li>• In base al dispositivo <i>Bluetooth</i> compatibile con la NFC che si utilizza, la sensibilità NFC potrebbe non essere abbastanza forte da far collegare il prodotto con un unico tocco. In questo caso, fare riferimento al manuale dell'utente del dispositivo <i>Bluetooth</i> compatibile con la NFC.</li><li>• In base al dispositivo <i>Bluetooth</i> compatibile con la NFC che si utilizza, la ricezione tramite NFC potrebbe richiedere del tempo. Tenere in contatto il prodotto e il dispositivo <i>Bluetooth</i> compatibile con la NFC finché il collegamento non è completato.</li><li>• Rimuovere il dispositivo <i>Bluetooth</i> compatibile con la NFC dalla propria custodia per facilitare la comunicazione tramite NFC.</li></ul>
Il tasto di controllo non funziona correttamente.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Assicurarsi di premere il tasto con l'unghia o che la punta del dito non sia troppo asciutta, quindi provare nuovamente.</li></ul>
Non è possibile ricaricare il prodotto.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Assicurarsi che il cavo USB incluso sia collegato in modo corretto, quindi provare nuovamente.</li></ul>

- Per informazioni su come utilizzare il dispositivo *Bluetooth*, fare riferimento al rispettivo manuale dell'utente.
- Se il problema persiste, ripristinare il prodotto. Per informazioni su come ripristinare il prodotto, consultare il paragrafo "Funzione di ripristino" (p.12).

## Specifiche tecniche

### Cuffie

Tipo	Dinamica chiusa
Driver	45 mm
Sensibilità	100 dB/mW
Risposta in frequenza	da 5 a 40.000 Hz
Impedenza	35 Ohm
Jack di ingresso	Micro USB tipo B

### Microfono

Tipo	Condensatore a elettret
Schema polare	Omnidirezionale
Sensibilità	-44 dB (1 V/Pa, a 1 kHz)
Risposta in frequenza	da 50 a 4.000 Hz

### Specifiche tecniche per il collegamento *Bluetooth*

Sistema di comunicazione	<i>Bluetooth</i> versione 4.2
Uscita	<i>Bluetooth</i> Specification Power Class 2 1.5 mW EIRP
Distanza massima di comunicazione	Visibilità diretta: circa 10 m
Banda di frequenza	2,4 GHz (da 2,402 GHz a 2,480 GHz)
Metodo di modulazione	FHSS
Profili <i>Bluetooth</i> compatibili	A2DP, AVRCP, HFP, HSP
Codec compatibili	Qualcomm® aptX™ HD audio, Qualcomm® aptX™ audio, AAC, SBC
Metodo di protezione del contenuto supportato	SCMS-T
Frequenze di campionamento compatibili	44,1 kHz e 48 kHz
Risoluzioni in bit compatibili	16 bit, 24 bit*
Banda di trasmissione	da 20 a 20.000 Hz

\*Con il codec aptX HD

### Specifiche tecniche per il collegamento di un computer (ambiente operativo)

Computer	Porta USB integrata compatibile con lo standard USB 2.0
CPU	Processore Intel Core 2 da 2,2 GHz o superiore, oppure processore AMD equivalente
RAM	2 GB o maggiore per OS a 32 bit, 4 GB o maggiore per OS a 64 bit
Sistemi operativi compatibili	Windows 7, Windows 8, Windows 8.1, Windows 10, Mac OS X El Capitan (10.11) • Per le ultime novità sul prodotto, si raccomanda di visitare il sito internet ufficiale.
Frequenze di campionamento compatibili	44,1 kHz, 48 kHz, 96 kHz
Risoluzioni in bit compatibili	16 bit, 24 bit
Risposta in frequenza	da 5 a 40.000 Hz (durante la riproduzione di audio a 24 bit, 96 kHz)

## Specifiche tecniche

### Altro

Alimentazione elettrica	Batteria ai polimeri di litio da 3,7 V CC
Tempo di ricarica	Circa 4 ore*
Tempo di funzionamento	Durata di trasmissione continua (riproduzione di musica): Circa 15 ore* Autonomia in standby continuo: Circa 1.000 ore*
Peso	Circa 300 g
Temperatura operativa	da 5°C a 40°C
Accessori inclusi	<ul style="list-style-type: none"><li>• Cavo USB (2,0 m , USB tipo A, Micro USB tipo B)</li><li>• Sacca</li></ul>
Venduti separatamente	<ul style="list-style-type: none"><li>• Padiglioni</li><li>• Cavo USB</li></ul>

\* Le cifre indicate sopra variano a seconda delle condizioni operative.

Ai fini del miglioramento del prodotto, quest'ultimo è soggetto a modifiche senza preavviso.

- Il marchio e i logo del termine *Bluetooth*<sup>®</sup> sono di proprietà di Bluetooth SIG, Inc., e qualsiasi utilizzo di tali marchi da parte di Audio-Technica Corporation è soggetto a licenza. Tutti gli altri marchi sono di proprietà dei rispettivi proprietari.
- Il logo "AAC" è un marchio di Dolby Laboratories.
- Qualcomm è un marchio di Qualcomm Incorporated, registrato negli Stati Uniti e in altri Paesi, utilizzato su permesso. aptX è un marchio di Qualcomm Technologies International, Ltd., registrato negli Stati Uniti e in altri paesi, utilizzato su permesso.
- N-Mark è un marchio o marchio registrato di NFC Forum, Inc. negli Stati Uniti e in altri Paesi.
- Android<sup>™</sup> è un marchio di Google Inc.
- iOS è un marchio o marchio registrato di Cisco negli Stati Uniti e in altri Paesi.
- Siri è un marchio di Apple Inc.

# Introducción

Le agradecemos la compra de este producto de Audio-Technica. Antes de utilizarlo, lea este manual de usuario para asegurarse de que lo utilizará correctamente. Conserve este manual para consultarlo en un futuro.

## Advertencias de seguridad

### Precauciones para el producto

- No utilice el producto cerca de equipos médicos. Las ondas de radio pueden afectar a los marcapasos y a los equipos médicos electrónicos. No utilice el producto en instalaciones médicas.
- Si utiliza el producto en un avión, siga las indicaciones del personal de la línea aérea.
- No utilice el producto cerca de dispositivos de control automático, como puertas automáticas y alarmas contra incendios. Las ondas de radio pueden afectar a los equipos electrónicos y provocar accidentes debido a los fallos de funcionamiento.
- No desmonte, modifique ni intente reparar el producto, con el fin de evitar descargas eléctricas, fallos de funcionamiento o incendios.
- No someta el producto a impactos fuertes, para evitar descargas eléctricas, fallos de funcionamiento o incendios.
- No manipule el producto con las manos mojadas, para evitar descargas eléctricas o lesiones físicas.
- Desconecte el producto de un dispositivo si empieza a funcionar incorrectamente, si emite humo, olores, calor, ruidos anormales o si muestra cualquier otro síntoma de avería. En tales casos, póngase en contacto con su distribuidor de Audio-Technica local.
- No permita que el producto se moje, para evitar descargas eléctricas o fallos de funcionamiento.
- No introduzca sustancias extrañas, como materiales combustibles, objetos metálicos o líquidos, en el producto.
- No cubra el producto con un paño para evitar incendios o lesiones por sobrecalentamiento.
- Siga la legislación aplicable al uso del teléfono móvil y los auriculares si utiliza auriculares mientras conduce.
- No utilice el producto en entornos en los que la imposibilidad de escuchar el sonido ambiente genere un riesgo grave (como cruces ferroviarios, estaciones de tren y zonas en construcción).
- No escuche a volúmenes demasiado elevados, para evitar daños en su capacidad auditiva. Escuchar un sonido demasiado alto durante un periodo de tiempo prolongado podría provocar pérdidas de audición temporales o permanentes.
- Deje de usar el producto si sufre irritación cutánea debido al contacto directo con el mismo.
- Evite los pellizcos provocados por la unión de la carcasa y el brazo del producto.

### Precauciones relativas a la batería recargable

Este producto está equipado con una batería recargable (batería de polímero de litio).

- Si el fluido de la batería entra en contacto con los ojos, no se los frote. Enjuáguelos abundantemente con agua limpia, como agua del grifo, y póngase en contacto con un médico inmediatamente.
- Si se producen fugas de fluido de la batería, no toque el fluido con las manos descubiertas. Si el fluido permanece en el interior del producto, pueden producirse fallos de funcionamiento. Si se produce una fuga del fluido de la batería, póngase en contacto con su distribuidor de Audio-Technica local.
  - Si el fluido entra en contacto con su boca, haga gárgaras abundantemente con agua limpia, como agua del grifo, y póngase en contacto con un médico inmediatamente.
  - Si su piel o la ropa entran en contacto con el fluido, lave inmediatamente la piel o la ropa afectadas con agua. Si sufre irritación cutánea, póngase en contacto con un médico.
- Nunca caliente, desmonte ni modifique la batería, ni tampoco la arroje al fuego, para evitar fugas, generación de calor o explosiones.
- No intente perforar la batería con un clavo, no la golpee con un martillo ni la pise, para evitar la generación de calor, desperfectos o incendios.
- No arroje el producto ni lo someta a impactos fuertes para evitar fugas, generación de calor o explosiones.
- No humedezca la batería para evitar la generación de calor, explosiones o incendios.
- No utilice, coloque ni guarde la batería en los siguientes lugares:
  - Áreas expuestas a la luz solar directa o a altas temperaturas y humedad
  - En el interior de un coche, bajo el sol abrasador
  - Cerca de fuentes de calor como acumuladores de calorExiste riesgo de fugas, generación de calor, explosiones y disminución del rendimiento.
- Cargar solo con el cable USB incluido para evitar fallos de funcionamiento o incendios.
- Asegúrese de apagar el dispositivo después de usarlo. Las fugas suelen producirse porque la batería se agota al no haber desactivado el dispositivo.
- El usuario no puede sustituir la batería recargable interna de este producto. La batería puede haber alcanzado el final de su vida útil si el tiempo de uso pasa a ser significativamente menor incluso después de haberla cargado totalmente. En este caso, la batería deberá repararse. Consulte los detalles de la reparación con su distribuidor de Audio-Technica local.
- Al deshacerse del producto, la batería recargable integrada se debe desechar de una forma adecuada. Póngase en contacto con su distribuidor de Audio-Technica local para que le indique las instrucciones correctas para desechar la batería.



# Advertencia de seguridad

## Para los clientes de los Estados Unidos Aviso de la FCC

### Advertencia

Este dispositivo cumple con la sección 15 de las Reglas de la FCC. El funcionamiento está sujeto a las dos condiciones siguientes: (1) Este dispositivo no debe provocar interferencias dañinas, y (2) este dispositivo debe aceptar todas las interferencias recibidas, incluidas aquellas que pudieran provocar un funcionamiento no deseado.

### Precaución

Tenga en cuenta que los cambios o modificaciones no autorizados de forma expresa en este manual pueden anular la autorización de uso del equipo.

**Nota:** Este equipo ha sido sometido a pruebas y se ha constatado que cumple con los límites de un dispositivo digital de Clase B según lo expuesto en la sección 15 de las Reglas de la FCC. Estos límites están diseñados para proporcionar una protección razonable contra interferencias dañinas en una instalación residencial. Este equipo genera, utiliza y puede irradiar energía de radiofrecuencia y, si no se instala y utiliza según las instrucciones, puede provocar interferencias dañinas para las comunicaciones de radio. Sin embargo, no hay garantía de que no se produzcan interferencias en una instalación particular. Si este equipo provoca interferencias dañinas para la recepción de la señal de radio o televisión, situación que puede determinarse apagando y encendiendo el equipo, se recomienda al usuario que intente corregir la interferencia adoptando una o más de las siguientes medidas:

- Reoriente la antena receptora o cámbiela de lugar.
- Aumente la separación entre el equipo y el aparato receptor.
- Conecte el equipo a una toma de corriente de un circuito distinto al que está conectado el receptor.
- Solicite ayuda al distribuidor o a un técnico de radio o televisión especializado.

## Declaración de exposición a radiofrecuencia

Este transmisor no debe utilizarse junto con la antena ni el transmisor que se utilicen en otros sistemas, ni tampoco colocarse cerca de tales elementos. Este dispositivo cumple con los límites de exposición a radiación impuestos por la FCC para un entorno no controlado, y cumple con las directrices de exposición a radiofrecuencia (RF) de la FCC. Este equipo genera niveles de exposición a la radiación muy bajos que se consideran compatibles sin necesidad de realizar pruebas de la tasa de absorción específica (SAR).

## Para clientes de Canadá Declaración del Ministerio de Industria

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

Este dispositivo cumple con las normas del MINISTERIO DE INDUSTRIA DE CANADÁ R.S.S. 247.

El funcionamiento está sujeto a las condiciones siguientes: (1) Este dispositivo no debe provocar interferencias dañinas y (2) este dispositivo debe aceptar todas las interferencias recibidas, incluidas aquellas que pudieran provocar un funcionamiento no deseado.

Según las normas del Ministerio de Industria de Canadá, este transmisor de radio solo puede funcionar con una antena de un tipo y una ganancia máxima (o inferior) aprobados para el transmisor por parte del Ministerio de Industria de Canadá. Para reducir las posibles interferencias para otros usuarios, el tipo de antena y su ganancia se deben elegir de forma que la potencia isotrópica radiada equivalente no sea superior a la necesaria para que la comunicación se realice correctamente.

Este dispositivo cumple con los límites de exposición a la radiación RSS-102 para un entorno no controlado.

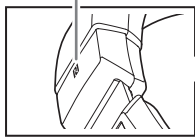
# Notas sobre el uso

- Lea el manual de usuario del dispositivo conectado antes de utilizarlo.
- Audio-Technica se exime de toda la responsabilidad derivada de la pérdida de datos en el poco probable caso de que dichas pérdidas se produzcan durante el uso del producto.
- En medios de transporte público y en otros lugares públicos, mantenga el volumen a un nivel bajo para no molestar al resto de personas.
- Reduzca al mínimo el volumen del dispositivo antes de conectar el producto.
- Cuando utilice el producto en un entorno seco podría experimentar una sensación de hormigueo en las orejas. Esta sensación está provocada por la electricidad estática acumulada en su cuerpo, no por un fallo de funcionamiento del producto.
- No someta el producto a golpes fuertes.
- No guarde el producto bajo la luz solar directa, cerca de dispositivos de calefacción ni en lugares calurosos, húmedos o polvorientos. Igualmente, el producto no debe mojarse.
- Cuando el producto se usa durante un periodo de tiempo prolongado, puede decolorarse debido a la luz ultravioleta (especialmente la luz solar directa) y el desgaste.
- No someta el producto a tensiones o presiones excesivas, ya que podría deformarlo.
- Utilice únicamente el cable incluido. Si se utiliza otro cable, el rendimiento puede no ser el deseado.
- Sujete siempre el conector cuando conecte y desconecte el cable incluido. El cable incluido podría quedar cortado o podría producirse un accidente si se tira del cable en sí.
- Si no utiliza el cable incluido, desconéctelo del producto.
- Cuando no esté utilizando el producto, guárdelo en la funda/bolsa incluida.
- No aplique una tensión excesiva al conector del cable incluido cuando lo conecte o utilice. Podría dañar el ordenador y el conector.
- Desactive siempre el ordenador antes de conectar o desconectar el cable incluido, ya que de lo contrario podría no funcionar correctamente.
- Si el ordenador no funciona correctamente, o si se observa cualquier otro problema mientras el producto está conectado al ordenador, desactive el ordenador y vuelva a conectar el producto. Si el problema continúa, póngase en contacto con su distribuidor de Audio-Technica local. Si continúa utilizando el ordenador podría averiarlo.
- El producto no es compatible con audio protegido por DRM (gestión de derechos digitales), como el de las emisiones digitales terrestres.
- Este producto puede utilizarse para hablar por teléfono sólo si se utiliza una red de telefonía móvil. No puede garantizarse la compatibilidad con aplicaciones de telefonía que utilizan una red de datos móvil.
- Si utiliza el producto cerca de un dispositivo electrónico o de un transmisor (como un teléfono móvil), es posible que se escuchen ruidos. En este caso, aleje el producto del dispositivo electrónico o del transmisor.
- Si utiliza el producto cerca de una antena de radio o televisión, puede generarse ruido en la señal de televisor o de radio. En este caso, aleje el producto de la antena de radio o televisión.
- Para proteger la batería recargable, cárguela al menos una vez cada seis meses. Si deja transcurrir demasiado tiempo entre carga y carga, es posible que se reduzca la vida útil de la batería recargable o incluso que no pueda volver a cargarse.
- El controlador táctil debe utilizarse con los dedos. Si toca o pulsa el controlador táctil con un bolígrafo, lápiz u otro objeto puntiagudo es posible que no consiga el resultado deseado, y además puede rayarlo o dañarlo.
- No toque el controlador táctil con la punta de las uñas. Podría partirse la uña y lesionarse.
- Si debe tocar el controlador táctil varias veces seguidas, levante el dedo unos milímetros antes de cada pulsación. Si no levanta el dedo del controlador táctil entre cada pulsación, es posible que no se detecten las pulsaciones.
- Si el controlador táctil no responde a las pulsaciones o responde de manera diferente a la esperada, compruebe que no esté tocando el controlador con otro dedo, parte de la mano o una prenda de ropa. Igualmente, es posible que el controlador táctil no responda de la manera esperada si utiliza guantes, si tiene las puntas de los dedos muy secas o si la superficie del controlador está sucia.

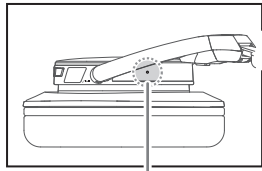
# Nombres de las piezas y funciones

## Marca N

Muestra la ubicación para la detección del NFC.

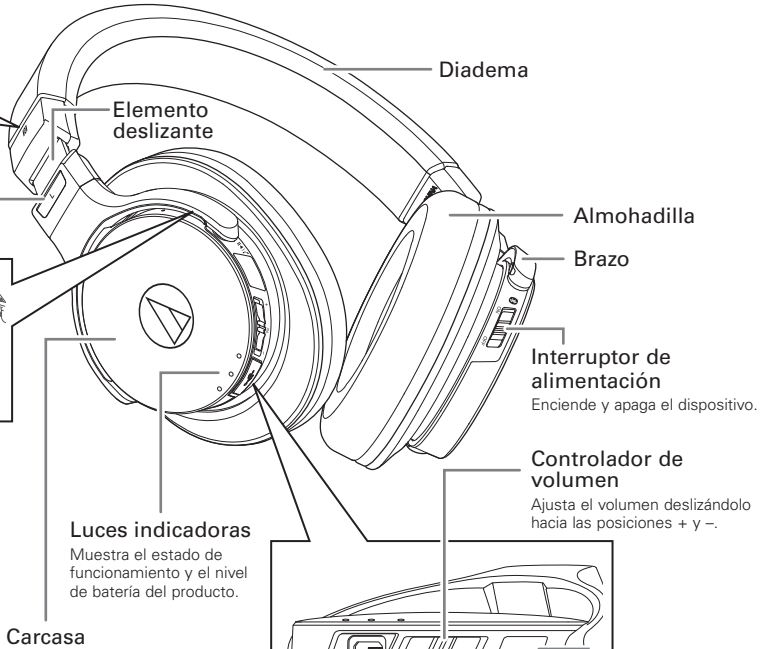


Indicador izquierda/derecha (L/R)



### Botón de reinicio

Utilice este botón para reiniciar el producto si no funciona correctamente.



### Interruptor de alimentación

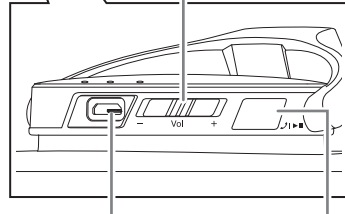
Enciende y apaga el dispositivo.

### Controlador de volumen

Ajusta el volumen deslizando hacia las posiciones + y -.

### Luces indicadoras

Muestra el estado de funcionamiento y el nivel de batería del producto.



### Toma del conector USB\*

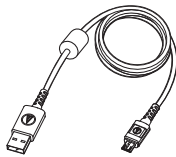
Permite cargar el producto conectándolo a un ordenador mediante el cable USB incluido. Además, le permite reproducir audio cuando está conectado a un ordenador.

\*Incluye una tapa.

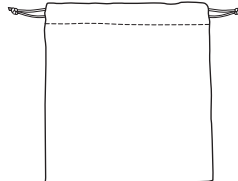
### Controlador táctil

Permite reproducir o pausar música y videos, así como realizar llamadas telefónicas.

## ■ Accesorios incluidos



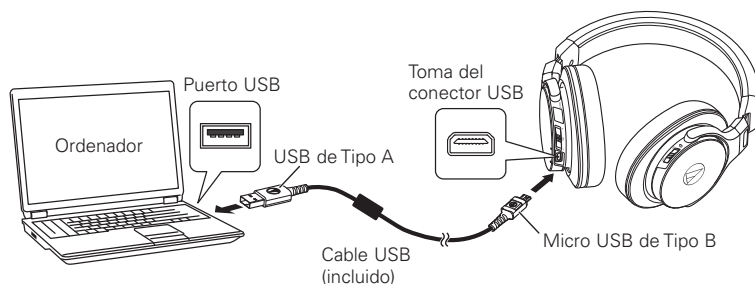
• Cable USB (2 m)



• Bolsa

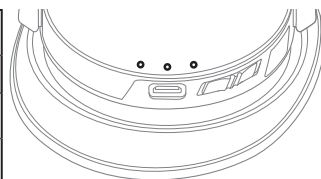
# Cargar la batería

- Cargue la batería por completo antes de usar los auriculares por primera vez.
- Cuando la batería recargable se está agotando, el producto emitirá 2 conjuntos de 2 pitidos a través de los auriculares, y una luz indicadora parpadeará en rojo. Cargue la batería cuando escuche estos pitidos.
- La batería tarda unas 4 horas en cargarse por completo. (Este tiempo puede variar en función de las condiciones de uso).



1. Abra la tapa de la toma del conector USB.
2. Conecte el cable USB incluido (el extremo micro USB de Tipo B) a la toma del conector USB.
  - El cable USB incluido está diseñado para utilizarse exclusivamente con el producto. No se puede garantizar el funcionamiento de este cable con otros productos.
3. Conecte el cable USB incluido (el extremo USB de Tipo A) al ordenador para iniciar la carga. Durante la carga, las 3 luces indicadoras se iluminan de la siguiente manera para indicar el nivel de la batería.

Estado de carga de la batería	Luces indicadoras ● Roja ○ Blanca ● Apagada		
	Visualización de la luz	Patrón de la luz	
Menos del 30 %	○ ○ ○	Parpadea	
Del 30 al 60 %	● ○ ○	Solo parpadea la luz central	
Del 60 al 100 %	○ ● ○	Solo parpadea la luz izquierda	
Carga completada	● ● ●	Iluminada	
Error de carga	○ ○ ●	Parpadea rápidamente	



- Los errores de carga se deben a un funcionamiento incorrecto de la batería. Desconecte el producto del ordenador y póngase en contacto con su distribuidor de Audio-Technica local.
4. Una vez finalizada la carga, desconecte el cable USB incluido (el extremo USB de Tipo A) del ordenador.
  5. Desconecte el cable USB incluido (el extremo micro USB de Tipo B) de la toma del conector USB y cierre la tapa firmemente.

# Conectar mediante la tecnología inalámbrica *Bluetooth*<sup>®</sup>

## Acerca del emparejamiento

Para conectar el producto a un dispositivo *Bluetooth*, el producto debe emparejarse (registrarse) con el dispositivo. Una vez que estén emparejados, no tendrá que volver a emparejarlos de nuevo.

Sin embargo, tendrá que realizar el emparejamiento de nuevo en los siguientes casos:

- Si el producto se elimina del historial de conexión del dispositivo *Bluetooth*.
- Si el producto se envía para su reparación.
- Si el producto se empareja con nueve o más dispositivos.

(El producto puede emparejarse con un máximo de ocho dispositivos. Cuando realice el emparejamiento con un nuevo dispositivo después de emparejarlo con ocho dispositivos, se sobrescribirá la información de emparejamiento del dispositivo que presente la fecha de conexión más antigua con la información del nuevo dispositivo).

## Emparejar un dispositivo *Bluetooth*

- Lea el manual de usuario del dispositivo *Bluetooth*.
  - Coloque el dispositivo *Bluetooth* a una distancia máxima de 1 m del producto para realizar el emparejamiento correctamente.
  - Para confirmar el progreso del proceso de emparejamiento, utilice el producto mientras realiza este procedimiento y escuche el sonido.
1. Comenzando con el producto apagado, deslice el interruptor principal hasta la posición "ON":
    - Para obtener información acerca de cómo las luces indicadoras indican el emparejamiento (búsqueda de dispositivos), consulte "Visualización de la luz indicadora" (p.12).
    - El producto emite un pitido cuando se inicia el emparejamiento.
  2. Utilice el dispositivo *Bluetooth* para comenzar el proceso de emparejamiento y buscar el producto. Cuando el dispositivo *Bluetooth* encuentra el producto, se muestra "ATH-DSR7BT" en el dispositivo.
    - Para más información acerca del uso del dispositivo *Bluetooth*, consulte el manual de usuario del dispositivo.
  3. Seleccione "ATH-DSR7BT" para emparejar el producto con el dispositivo *Bluetooth*.
    - Algunos dispositivos pueden solicitar una clave de acceso. En caso de ser así, introduzca "0000". La clave de acceso también recibe el nombre de código de acceso, código PIN, número PIN o contraseña.
    - El producto emite un pitido cuando se completa el emparejamiento.



# Conectar mediante la tecnología inalámbrica *Bluetooth*

## Utilizar NFC durante el emparejamiento

NFC (Comunicación de campo cercano) es una tecnología que permite la comunicación inalámbrica de corto alcance entre varios dispositivos, como teléfonos móviles y IC tags. Permite que dos dispositivos se comuniquen entre sí simplemente poniéndolos en contacto. Puede utilizar NFC para emparejar el dispositivo *Bluetooth* con este producto.

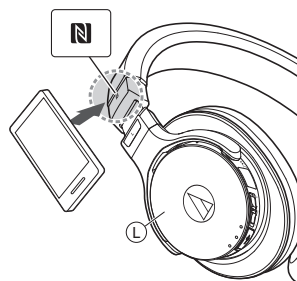
Dispositivos compatibles: Dispositivos *Bluetooth* compatibles con NFC

SO compatible: Android

## Emparejar un dispositivo *Bluetooth* compatible con NFC

Para confirmar el progreso del proceso de emparejamiento, utilice el producto mientras realiza este procedimiento y escuche el sonido.

1. Active la función NFC de su dispositivo compatible con NFC.
  - Si fuera necesario, consulte el manual de usuario de su dispositivo compatible con NFC.
2. Comenzando con el producto apagado, deslice el interruptor principal hasta la posición "ON".
3. Ponga en contacto el dispositivo compatible con NFC con la marca N del producto (consulte la imagen de la derecha), y luego utilice el dispositivo compatible con NFC para completar el proceso de emparejamiento.
  - Consulte el manual de usuario del dispositivo si desea conocer la ubicación de la antena NFC de su dispositivo compatible con NFC, o si desea saber cómo puede terminar la conexión entre el producto y sus dispositivos.
  - El producto emite un pitido cuando se completa el emparejamiento.



## Desconectar un dispositivo

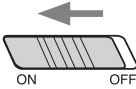
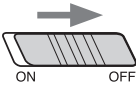
Vuelva a tocar con su dispositivo *Bluetooth* compatible con NFC sobre la parte que se encuentra justo encima de la marca N del producto para desconectar el producto de su dispositivo.

## Utilizar el producto

El producto puede utilizar la tecnología inalámbrica *Bluetooth* para conectarse a su dispositivo y reproducir música, recibir llamadas telefónicas, etc. Utilice el producto para la finalidad que mejor se adapte a sus necesidades. Tenga en cuenta que Audio-Technica no puede garantizar la compatibilidad con los dispositivos *Bluetooth* conectados.

### Suministro eléctrico

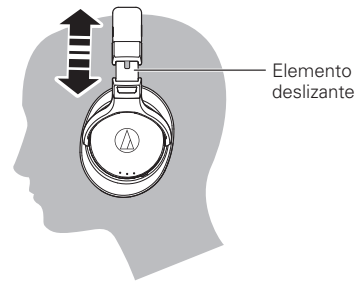
Deslice el interruptor principal hasta la posición "ON" u "OFF".

Suministro eléctrico	Operación del interruptor principal	Luces indicadoras ● Roja ○ Blanca ○ Apagada		
		Visualización de la luz	Estado de carga de la batería	Patrón de la luz
ENCENDIDO*		○ ○ ●	Nivel de batería bajo	Parpadea cada 5 segundos  Las 3 luces indicadoras se iluminan durante 3 segundos y luego se iluminan para indicar que el producto se está "emparejando".
		○ ○ ○	Menos del 30 %	
		○ ○ ○	Del 30 al 60 %	
		○ ○ ○	Del 60 al 100 %	
APAGADO*		○ ○ ○	Mientras las 3 luces indicadoras parpadean, cada una se va apagando de izquierda a derecha.	

\* Si está utilizando el producto, escuchará un pitido para indicar cuándo el producto se ha activado y desactivado.

### Utilizar el producto

Colóquese el producto con el lado que presenta la marca "L" en la oreja izquierda y el que presenta la marca "R" en la oreja derecha, y ajuste la longitud de la diadema deslizando el elemento deslizable de forma que las almohadillas cubran sus orejas por completo.



# Utilizar el producto

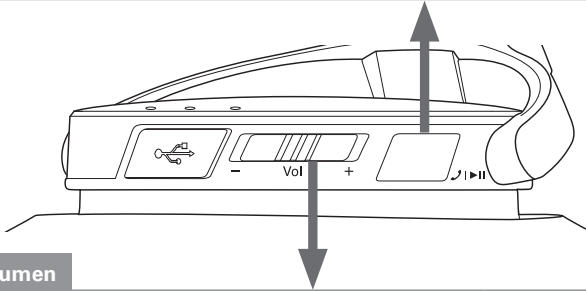
## Escuchar audio

- Para conectar por primera vez, empareje el producto y su dispositivo utilizando la tecnología inalámbrica *Bluetooth* o NFC. Si ya ha emparejado el producto y el dispositivo *Bluetooth*, encienda el producto y active la conexión *Bluetooth* del dispositivo.
- Utilice el dispositivo *Bluetooth* para iniciar la reproducción, consultando si fuera necesario el manual de usuario del dispositivo.

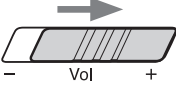
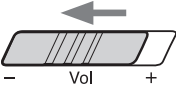
Con este producto podrá realizar las operaciones siguientes.

### Controlador táctil

Toque (1 pulsación breve)	Reproduce o pausa la reproducción de música y vídeos.*1
Doble toque (2 pulsaciones breves)	Visualiza el nivel de la batería. Las luces indicadoras se iluminan de la misma forma que cuando se activa el equipo.(p.8)
Toque largo (1 pulsación larga, de unos 4 segundos)	Según el dispositivo conectado, activa la función de reconocimiento de voz del dispositivo (como por ejemplo Siri para dispositivos compatibles con iOS).



### Controlador de volumen

	Deslizamiento breve	Aumenta el volumen 1 nivel.*2
	Deslizamiento largo (unos 2 segundos)	Reproduce la pista siguiente.*1
	Deslizamiento breve	Disminuye el volumen 1 nivel.*2
	Deslizamiento largo (unos 2 segundos)	Reproduce la pista anterior.*1

\*1 Es posible que en determinados smartphones no estén disponibles algunos controles para la música y los vídeos.

\*2 Se escucha un pitido cada vez que se desliza el control de volumen. Se escucha un pitido bajo cuando el volumen está al nivel máximo o mínimo.

- Es posible que el control de volumen de algunos dispositivos no funcione correctamente con el producto.



















# Utilizar el producto

## Códecs compatibles

El producto es compatible con los códecs Qualcomm® aptX™ HD audio (en adelante, "aptX HD"), Qualcomm® aptX™ audio (en adelante, "aptX"), AAC y SBC. El códec adecuado lo determina automáticamente el dispositivo *Bluetooth* durante el proceso de emparejamiento.

Las luces indicadoras también se iluminan para indicar el códec utilizado para la reproducción de audio.

Códec para la reproducción	Luces indicadoras  Blanca  Azul  Púrpura  Apagada			
	Visualización de la luz	Patrón de la luz		
aptX HD	  	Parpadea cada 3 segundos		
aptX	  			
AAC	  			
SBC	  			

Si el sonido se corta mientras se escucha música con el códec aptX HD, es posible que pueda solucionar el problema cambiando a un modo no compatible con el códec aptX HD. El códec (aptX, AAC, SBC) utilizado después del cambio varía en función del dispositivo conectado.

- **Cambie a un modo no compatible con el códec aptX HD:**

1. Con el dispositivo apagado, deslice el interruptor principal hacia la posición "ON" mientras mantiene el control de volumen deslizado hacia la posición "-".
2. Para visualizar el nivel de carga de la batería, deslice el interruptor principal hasta la posición "ON" o toque dos veces el controlador táctil.
  - Compruebe que la luz indicadora derecha está iluminada en azul.

- **Cambie al modo normal (el modo compatible con el códec aptX HD):**

1. Con el dispositivo apagado, deslice el interruptor principal hacia la posición "ON" mientras mantiene el control de volumen deslizado hacia la posición "+".
2. Para visualizar el nivel de carga de la batería, deslice el interruptor principal hasta la posición "ON" o toque dos veces el controlador táctil.
  - Compruebe que la luz indicadora derecha está iluminada en blanco (visualización normal de la luz indicadora).

# Utilizar el producto

## Hablar por teléfono

- Si el dispositivo *Bluetooth* es compatible con funciones telefónicas, puede utilizar el producto para hablar por teléfono.
- Cuando el dispositivo *Bluetooth* recibe una llamada telefónica, el producto emite un tono de llamada.
- Si se recibe una llamada mientras está escuchando música, se interrumpe la reproducción. Una vez finalizada la llamada, se reanuda la reproducción de la música. \*1

Cuando	Operación	Función
Se recibe una llamada	Toque el controlador táctil	Responde a la llamada.
	Toque el controlador táctil unos 2 segundos	Rechaza la llamada.
Durante una conversación	Toque dos veces el controlador táctil	Finaliza la llamada.
	Toque el controlador táctil unos 2 segundos	Cada vez que toque el controlador táctil unos 2 segundos, la llamada pasa alternativamente del dispositivo <i>Bluetooth</i> al producto. *2
	Deslice el controlador de volumen	Ajusta el volumen (+ o -) de la llamada.

\*1 Según el dispositivo *Bluetooth* utilizado, es posible que no se reanude la reproducción de música.

\*2 Cuando escuche un pitido, suelte el controlador táctil.

- Es posible que algunos smartphones no dispongan de los controles para llamadas telefónicas mencionados anteriormente.

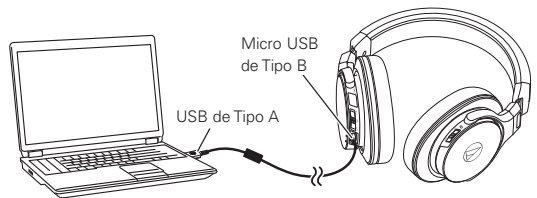
## Función de apagado automático

El producto se apaga automáticamente tras cinco minutos de no estar conectado a un dispositivo encendido.

## Escuchar música mientras se utiliza una conexión USB

Puede conectar el producto a un ordenador y escuchar música hasta 96 kHz/24 bits de un programa reproductor de música mientras se carga el producto.

- Lea el manual de usuario del ordenador.
- Aunque el ordenador cumpla con los requisitos enumerados en el apartado "Especificaciones para la conexión al ordenador" (p.15), es posible que estas características no funcionen correctamente según el hardware y el software utilizados.



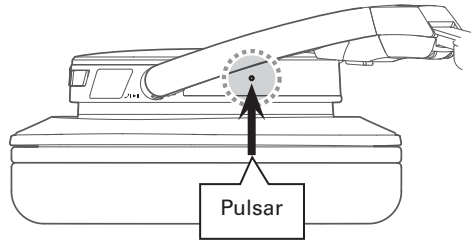
1. Conecte el cable USB incluido (el extremo micro USB de Tipo B) a la toma del conector USB del producto.
2. Conecte el cable USB incluido (el extremo USB de Tipo A) al puerto USB del ordenador.
3. Active el ordenador.
4. Configure el ordenador según convenga.
  - Consulte el "Manual de configuración (Ajustes del ordenador)", disponible en el sitio web de Audio-Technica de cada país/región ([http://www.audio-technica.com/world\\_map/](http://www.audio-technica.com/world_map/)), y configure el ordenador conectado de acuerdo con su sistema operativo.
5. Consulte la sección "Utilizar el producto" (p.8) y colóquese en la cabeza.
6. Utilice el programa reproductor de música del ordenador para iniciar la reproducción de música.
  - Ajuste el volumen según sus preferencias cuando utilice el producto, el ordenador o el programa de reproducción de música.
  - El interruptor principal del producto y el controlador táctil están desactivados mientras el producto está conectado a un ordenador.
  - El producto no puede utilizarse como manos libres mientras está conectado a un ordenador.

# Utilizar el producto

## Función de restablecimiento

Si el producto no funciona correctamente, o si se producen otros errores de funcionamiento, pulsando el botón de reinicio deberían solucionarse todos los problemas. Si el problema continúa, póngase en contacto con su distribuidor de Audio-Technica local. Al pulsar el botón de reinicio no cambia ninguno de sus ajustes (información de emparejamiento, ajuste de volumen, etc.).

- No utilice herramientas metálicas excesivamente duras, herramientas puntiagudas ni pulse el botón de reinicio con demasiada fuerza. Si lo hiciera, podría dar lugar a un funcionamiento defectuoso.



## Visualización de la luz indicadora

Las luces indicadoras del producto indican su estado, tal como se explica a continuación. Para más información acerca de cómo las luces indicadoras muestran el estado de la batería (carga), consulte la sección "Cargar la batería" (p.5). Para más información acerca de cómo las luces indicadoras muestran el códec, consulte el apartado "Códecs compatibles" (p.10) de la sección "Escuchar audio".

Estado	Luces indicadoras ● Blanca ● Azul ● Apagada	
	Visualización de la luz	Patrón de la luz
Emparejando (buscando dispositivos)	● ● ●	Las luces se iluminan en orden, de derecha a izquierda → Todas las luces se apagan → Las luces se iluminan en orden, de izquierda a derecha → Todas las luces se apagan → El patrón se repite
Esperando la conexión	● ● ●	Parpadea cada 3 segundos
Conectando	● ● ●	Las luces se iluminan en orden, de derecha a izquierda → Todas las luces se apagan durante 3 segundos → Las luces se iluminan en orden, de izquierda a derecha → Todas las luces se apagan durante 3 segundos → El patrón se repite
Se recibe una llamada	● ● ●	Parpadea
Durante una conversación	● ● ●	Parpadea cada 3 segundos

# Limpieza

Acostúmbrese a limpiar el producto regularmente para prolongar su vida útil. No utilice alcohol, disolventes de pintura ni otros disolventes para realizar las tareas de limpieza.

- Utilice un paño seco para realizar la limpieza.
- Limpie el sudor y otros restos de suciedad del cable con un paño seco inmediatamente después de su uso. Si no se limpia el cable puede deteriorarse y endurecerse con el paso del tiempo, provocando fallos de funcionamiento.
- Si el conector USB del cable está sucio, límpielo con un paño seco. Si no se limpia el conector USB, el sonido podría quedar cortado y producirse ruidos.
- Si las almohadillas y la diadema están sucios, límpielos con un paño seco. La presencia de sudor o de agua en las almohadillas o en la diadema pueden provocar su decoloración. Limpie con un paño seco y deje secar a la sombra.

- Si no va a utilizar el producto durante un período prolongado de tiempo, guárdelo en un lugar bien ventilado y no expuesto a altas temperaturas ni humedad.
- Las almohadillas son productos consumibles. Se deterioran con el paso del tiempo debido al uso y al almacenamiento, por lo que deberá sustituirlas cuando sea necesario. Si desea obtener información acerca de la sustitución de las almohadillas o de otras piezas, o información acerca de otras piezas que puedan repararse, póngase en contacto con su distribuidor local de Audio-Technica.

# Solución de problemas

Problema	Solución
No se suministra alimentación.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Cargue el producto.</li></ul>
No se puede realizar el emparejamiento.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Confirme que el dispositivo <i>Bluetooth</i> se comunica utilizando la Versión 2.1+EDR o superior.</li><li>• Coloque el producto y el dispositivo <i>Bluetooth</i> separados entre sí menos de 1 m.</li><li>• Configure los perfiles del dispositivo <i>Bluetooth</i>. Puede consultar los procedimientos acerca de cómo configurar perfiles en el manual de usuario del dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
No se escucha el sonido / El sonido es débil.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Encienda el producto y el dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Suba el volumen del producto y del dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Si el dispositivo <i>Bluetooth</i> está configurado para la conexión HFP/HSP, cambie a la conexión A2DP.</li><li>• Retire los obstáculos entre el producto y el dispositivo <i>Bluetooth</i>, y acérquelos entre sí.</li><li>• Cambie la salida del dispositivo <i>Bluetooth</i> a la conexión <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
No se escucha el sonido durante la conexión USB / El sonido es débil.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Compruebe que los ajustes de salida de audio del ordenador sean correctos.</li><li>• Suba el volumen del producto, el ordenador o el programa de reproducción de música.</li></ul>
El sonido está distorsionado / Se escuchan ruidos / El sonido se corta.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Baje el volumen del producto y del dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Mantenga los microondas y otros dispositivos como routers inalámbricos lejos del producto.</li><li>• Mantenga los televisores, las radios y otros dispositivos con sintonizadores integrados lejos del producto. Estos dispositivos también pueden resultar afectados por el producto.</li><li>• Desactive la configuración del ecualizador del dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Retire los obstáculos entre el producto y el dispositivo <i>Bluetooth</i>, y acérquelos entre sí.</li></ul>
El sonido queda cortado cuando se utiliza el códec aptX	<ul style="list-style-type: none"><li>• Ajuste la configuración de su dispositivo <i>Bluetooth</i> para desactivar el códec aptX.</li></ul>
No se escucha la voz de la persona que llama / La voz de la persona que llama tiene un volumen muy bajo.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Encienda el producto y el dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Suba el volumen del producto y del dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Si el producto está configurado para la conexión A2DP, cambie a la conexión HFP/HSP.</li><li>• Cambie la salida del dispositivo <i>Bluetooth</i> a la conexión <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
No se puede emparejar mediante NFC.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Compruebe que esté utilizando un dispositivo <i>Bluetooth</i> compatible con NFC.</li><li>• Active la función NFC de su dispositivo <i>Bluetooth</i> compatible con NFC.</li><li>• Toque el producto en el punto correcto de su dispositivo <i>Bluetooth</i> compatible con NFC.</li><li>• Según el dispositivo <i>Bluetooth</i> compatible con NFC que esté utilizando, la sensibilidad del NFC podría no ser lo bastante intensa como para poder conectar el producto con un solo toque. En este caso, consulte el manual de usuario del dispositivo <i>Bluetooth</i> compatible con NFC.</li><li>• Según el dispositivo <i>Bluetooth</i> compatible con NFC que esté utilizando, podría tardarse un tiempo en poder establecer la comunicación mediante NFC.</li><li>• Mantenga el producto y el dispositivo <i>Bluetooth</i> compatible con NFC en contacto hasta que se establezca la conexión.</li><li>• Retire el dispositivo <i>Bluetooth</i> compatible con NFC de su carcasa para que pueda comunicarse mediante NFC.</li></ul>
El controlador táctil no funciona correctamente.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Asegúrese de que no está pulsando con la uña y de que la punta del dedo no está demasiado seca, y vuelva a intentarlo.</li></ul>
El producto no puede cargarse.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Compruebe que el cable USB incluido esté conectado firmemente y vuelva a intentarlo.</li></ul>

- Para más información acerca de cómo utilizar el dispositivo *Bluetooth*, consulte el manual de usuario del dispositivo.
- Si el problema no desaparece, reinicie el producto. Para reiniciar el producto, consulte el apartado "Función de restablecimiento" (p.12).

# Especificaciones

## Auriculares

Tipo	Dinámicos cerrados
Transductor	45 mm
Sensibilidad	100 dB/mW
Respuesta en frecuencia	5 a 40.000 Hz
Impedancia	35 ohm
Conector de entrada	Micro USB de Tipo B

## Micrófono

Tipo	Condensador electret
Patrón polar	Omnidireccional
Sensibilidad	-44 dB (1 V/Pa, a 1 kHz)
Respuesta en frecuencia	50 a 4.000 Hz

## Especificaciones para la conexión *Bluetooth*

Sistema de comunicación	<i>Bluetooth</i> versión 4.2
Salida	Clase 2 de alimentación de la especificación <i>Bluetooth</i> 1.5 mW EIRP
Alcance máximo de conexión	Con línea de visión: aprox. 10 m
Banda de frecuencia	2,4 GHz (de 2,402 GHz a 2,480 GHz)
Método de modulación	FHSS
Perfiles <i>Bluetooth</i> compatibles	A2DP, AVRCP, HFP, HSP
Códecs compatibles	Qualcomm® aptX™ HD audio, Qualcomm® aptX™ audio, AAC, SBC
Métodos de protección de contenido compatibles	SCMS-T
Velocidades de muestreo compatibles	44,1 kHz, 48 kHz
Velocidades de bits compatibles	16 bits, 24 bits*
Banda de transmisión	20 a 20.000 Hz

\*Cuando se utiliza el códec aptX HD

## Especificaciones para la conexión al ordenador (entorno operativo)

Ordenador	Puerto USB integrado compatible con USB 2.0
CPU	Procesador Intel Core 2 con una velocidad mínima de 2,2 GHz, o procesador AMD equivalente
RAM	Mínimo de 2 GB para el sistema operativo de 32 bits, mínimo de 4 GB para el sistema operativo de 64 bits
Sistemas operativos compatibles	Windows 7, Windows 8, Windows 8.1, Windows 10, Mac OS X El Capitan (10.11) • Visite nuestro sitio web para obtener la información más reciente acerca del producto.
Velocidades de muestreo compatibles	44,1 kHz, 48 kHz, 96 kHz
Velocidades de bits compatibles	16 bits, 24 bits
Respuesta en frecuencia	De 5 a 40.000 Hz (durante la reproducción a 24 bits y 96 kHz)

# Especificaciones

## Otros

Suministro eléctrico	Batería de polímero de litio, CC de 3,7 V
Tiempo de carga	Aprox. 4 horas*
Tiempo de funcionamiento	Tiempo de transmisión continua (reproducción de música): Aprox. 15 horas* Tiempo de espera continua: Aprox. 1.000 horas*
Peso	Aprox. 300 g
Temperatura de funcionamiento	De 5°C a 40°C
Accesorios incluidos	<ul style="list-style-type: none"><li>• Cable USB (2 m, USB de Tipo A, Micro USB de Tipo B)</li><li>• Bolsa</li></ul>
Se venden por separado	<ul style="list-style-type: none"><li>• Almohadillas</li><li>• Cable USB</li></ul>

\* Las cifras indicadas anteriormente varían en función de las condiciones de funcionamiento.

Con el fin de mejorar el producto, éste está sujeto a modificaciones sin previo aviso.

- La palabra con la marca *Bluetooth®* y los logotipos son propiedad de Bluetooth SIG, Inc., y Audio-Technica Corporation los utiliza bajo licencia. El resto de marcas comerciales son propiedad de sus respectivos propietarios.
- El logotipo "AAC" es una marca comercial de Dolby Laboratories.
- Qualcomm es una marca comercial de Qualcomm Incorporated, registrada en los Estados Unidos y otros países, y se utiliza con permiso. aptX es una marca comercial de Qualcomm Technologies International, Ltd., registrada en los Estados Unidos y otros países, y se utiliza con permiso.
- La marca N es una marca comercial o una marca comercial registrada de NFC Forum, Inc. en los Estados Unidos y otros países.
- Android™ es una marca comercial de Google Inc.
- iOS es una marca comercial o una marca comercial registrada de Cisco en los EE. UU. y otros países.
- Siri es una marca comercial de Apple Inc.

# Introdução

Obrigado por comprar este produto da Audio-Technica. Antes de usar o produto, leia atentamente este manual do usuário para assegurar seu uso correto. Guarde este manual para futuras consultas.

## Precauções de segurança

### Precauções para o produto

- Não use o produto perto de equipamentos médicos. As ondas de rádio podem afetar marca-passos cardíacos e equipamentos médicos eletrônicos. Não use o produto dentro de instalações médicas.
- Ao usar o produto numa aeronave, siga as instruções da companhia aérea.
- Não use o produto perto de dispositivos de controle automáticos como portas automáticas e alarmes de incêndio. As ondas de rádio podem afetar os equipamentos eletrônicos e causar acidentes devido a um mau funcionamento.
- Não desmonte, não modifique nem tente reparar o produto para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.
- Não sujeite o produto a impactos fortes para evitar um choque elétrico, mau funcionamento ou fogo.
- Não manuseie o produto com as mãos molhadas para evitar um choque elétrico ou ferimentos.
- Desconecte o produto de um dispositivo se o produto começar a apresentar mau funcionamento, fumaça, cheiro, calor ou ruídos indesejados ou começar a mostrar outros sinais de dano. Neste caso, entre em contato com o seu revendedor local da Audio-Technica.
- Não permita que o produto seja molhado para evitar um choque elétrico ou mau funcionamento.
- Não coloque materiais estranhos como combustíveis, metal ou líquido no produto.
- Não cubra o produto com um pano para evitar o risco de incêndio ou de lesões por superaquecimento.
- Siga as leis aplicáveis relevantes ao uso de celulares e fones de ouvido se você for usar os fones de ouvido ao dirigir um veículo.
- Não use o produto em lugares em que a incapacidade de ouvir o som ambiente represente um risco sério (como passagens de nível, estações de trem e locais de construção).
- Para evitar danos à sua audição, não eleve o volume demasiadamente. Ouvir sons com volume alto durante um longo período de tempo pode causar a perda temporária ou permanente da audição.
- Pare de usar se sentir alguma irritação na pele decorrente do contato direto com o produto.
- Tome cuidado para não prender nenhuma parte do corpo entre a cavidade e o braço do produto.

### Precauções para a bateria recarregável

O produto é equipado com uma bateria recarregável (bateria de polímero de lítio).

- Se o fluido de bateria entrar em contato com os olhos, não os esfregue. Lave bem os olhos com água limpa, como água de torneira, e consulte um médico imediatamente.
- Se o fluido de bateria vazar, não toque no fluido com as mãos nuas. Se o fluido permanecer dentro do produto, ele pode causar um mau funcionamento. Se o fluido de bateria vazar, contate o seu revendedor local da Audio-Technica.
  - Se o fluido entrar em contato com sua boca, lave bem fazendo um gargarejo com água limpa, como água de torneira, e consulte um médico imediatamente.
  - Se a sua pele ou roupa entrar em contato com o fluido, lave imediatamente a área afetada com água. Se você sentir alguma irritação na pele, consulte um médico.
- Nunca aqueça, desmonte ou modifique a bateria, nem a elimine ao fogo para evitar vazamentos, geração de calor ou explosão.
- Não tente furar com um prego, não bata com um martelo nem pise na bateria para evitar a geração de calor, dano ou ignição.
- Não derrube o produto nem o sujeite a impactos fortes para evitar vazamentos, geração de calor ou explosão.
- Não deixe a bateria ser molhada para evitar a geração de calor, explosão ou ignição.
- Não use, deixe ou guarde a bateria nos seguintes lugares:
  - Área exposta à luz direta do sol ou em condições de alta temperatura ou umidade
  - Dentro de um carro sob o sol escaldante
  - Perto de fontes de calor como saídas de ar quenteHá risco de vazamento, geração de calor, explosão e redução do desempenho.
- Carregue somente com o cabo USB fornecido para evitar um mau funcionamento ou fogo.
- Depois de usar o dispositivo, certifique-se de desligá-lo. Deixar o dispositivo ligado provoca, com frequência, o vazamento devido à drenagem da bateria.
- A bateria interna recarregável deste produto não pode ser substituída pelo usuário. A bateria pode ter atingido o fim de sua vida útil de serviço se o seu tempo de funcionamento tornar-se significativamente mais curto mesmo depois de ter sido completamente carregada. Neste caso, a bateria precisa de reparo. Entre em contato com seu revendedor local da Audio-Technica para obter informações sobre reparos.
- Ao eliminar o produto, a bateria recarregável embutida precisa ser descartada adequadamente. Entre em contato com seu revendedor local da Audio-Technica para saber como descartar corretamente a bateria.



# Precauções de segurança

## Para clientes nos EUA

### Aviso da FCC

#### Advertência

Este dispositivo está em conformidade com a Parte 15 dos Regulamentos da FCC. A operação está sujeita às duas seguintes condições: (1) Este dispositivo não pode causar interferência prejudicial e (2) deve aceitar qualquer interferência recebida, inclusive interferência que possa causar uma operação indesejada.

#### Atenção

Avisamos o usuário de que quaisquer alterações ou modificações não aprovadas expressamente neste manual podem anular a sua autoridade de operar este equipamento.

**Nota:** Este equipamento foi testado e foi verificado que cumpre com os limites para um dispositivo digital de Classe B, de acordo com a Parte 15 dos Regulamentos da FCC. Esses limites são concebidos para proporcionar uma proteção razoável contra interferências prejudiciais em uma instalação residencial. Este equipamento gera, emprega e pode radiar energia de radiofrequência e, se não for instalado e usado de acordo com as instruções, pode causar interferência prejudicial às comunicações de rádio. No entanto, não há garantia de que não ocorra nenhuma interferência em uma instalação particular. Se este equipamento causar uma interferência prejudicial à recepção de rádio ou televisão, que pode ser determinada pela operação de desligar e ligar o equipamento, o usuário deve tentar corrigir a interferência tomando uma ou mais das seguintes medidas:

- Reorientar ou reposicionar a antena de recepção.
- Aumentar a separação entre o equipamento e o receptor.
- Conectar o equipamento a uma tomada elétrica em um circuito diferente do qual o receptor está conectado.
- Consultar o seu revendedor ou um técnico de rádio/TV experiente para obter ajuda.

## Declaração de Exposição à Radiofrequência

Este transmissor não deve ser colocado nem operado junto com nenhuma outra antena ou transmissor usado em outros sistemas. Este dispositivo está em conformidade com os limites de exposição a radiações da FCC estabelecidos para um ambiente não controlado, bem como está em conformidade com as Diretrizes de Exposição à Radiofrequência (RF) da FCC. Este equipamento tem níveis muito baixos de energia RF, podendo ser considerado em conformidade sem o teste de taxa específica de absorção (SAR, do inglês Specific Absorption Rate).

## Para clientes no Canadá Declaração da Indústria Canadense

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

Este dispositivo está em conformidade com a norma RSS-247 da Indústria Canadense.

A operação está sujeita às seguintes condições: (1) Este dispositivo não pode causar interferência prejudicial e (2) deve aceitar qualquer interferência recebida, inclusive interferência que possa causar uma operação indesejada.

Segundo os regulamentos da Indústria Canadense, este transmissor de rádio só funciona com uma antena de um tipo e ganho máximo (ou menor) aprovados para o transmissor pela Indústria Canadense. Para reduzir a interferência de rádio potencial a outros usuários, o tipo da antena e seu ganho devem ser escolhidos de forma que a potência isotrópica radiada equivalente (p.i.r.e.) não seja maior que a necessária para uma comunicação bem-sucedida.

Este dispositivo está de acordo com a norma RSS-102 de limites de exposição à radiação estabelecidos para um ambiente não controlado.

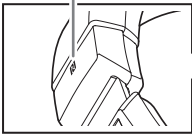
# Notas sobre o uso

- Antes de usar o produto, sempre leia o manual do usuário do dispositivo conectado.
- A Audio-Technica não será responsável de nenhuma maneira por qualquer perda de dados no caso improvável de que tais perdas possam ocorrer durante o uso do produto.
- Em sistemas de transporte público ou em outros lugares públicos, mantenha o volume baixo para não perturbar as pessoas à sua volta.
- Diminua o volume de seu dispositivo antes de conectar o produto.
- Ao usar o produto em um ambiente seco, você pode sentir uma sensação de formigamento em seus ouvidos. Isso é causado pela eletricidade estática acumulada no seu corpo, e não indica um mau funcionamento do produto.
- Não submeta o produto a fortes impactos.
- Não guarde o produto sob a luz direta do sol, perto de dispositivos de aquecimento nem em lugares quentes, úmidos ou com presença de poeira. E não molhe o produto.
- Ao usar o produto durante um longo período de tempo, o produto pode se descolorir devido à luz ultravioleta (especialmente a luz direta do sol) ou ao desgaste.
- Não exponha o produto a esforço ou pressão excessivos, pois isso pode causar deformação.
- Use somente o cabo fornecido. O desempenho não pode ser garantido se for utilizado outro cabo.
- Sempre segure no plugue ao conectar e desconectar o cabo fornecido. O cabo fornecido pode ser danificado ou podem ocorrer acidentes se você puxar pelo próprio cabo.
- Quando não estiver usando o cabo fornecido, desconecte-o do produto.
- Se não estiver usando o produto, guarde-o no estojo/bolsa que o acompanha.
- Não aplique pressão excessiva ao plugue ao conectar ou usar o cabo fornecido. O computador e o plugue podem ser danificados.
- Desligue o computador antes de conectar ou desconectar o cabo fornecido, caso contrário, há risco de mau funcionamento do computador.
- Se o computador não funcionar adequadamente ou se ocorrer qualquer outro problema enquanto o produto estiver conectado, desligue o computador e reconecte o produto. Se o problema persistir, entre em contato com seu revendedor local da Audio-Technica. Caso você continue usando o computador, isso poderá causar danos ao mesmo.
- O produto não suporta áudio que seja protegido por DRM (gestão de direitos digitais), tais como transmissões digitais terrestres.
- Este produto pode ser usado para falar ao telefone apenas usando a rede de telefonia celular. Não garantimos a compatibilidade com aplicativos de telefonia que usam a rede de dados móveis.
- Usar o produto perto de um dispositivo eletrônico ou transmissor (como um celular) pode causar ruídos. Neste caso, afaste o produto do dispositivo eletrônico ou transmissor.
- Usar o produto perto de uma antena de TV ou rádio pode causar ruídos visuais ou de áudio no televisor ou rádio. Neste caso, afaste o produto da antena de TV ou rádio.
- Para proteger a bateria recarregável embutida, recarregue-a pelo menos uma vez a cada seis meses. Muito tempo entre uma recarga e outra pode reduzir a vida da bateria recarregável ou fazer com que a bateria recarregável perca a capacidade de segurar a carga.
- Use um dedo para operar o controlador de toque. Tocou ou pressionar o controlador de toque com uma caneta, lápis ou outro objeto pontiagudo pode não produzir o resultado desejado e pode riscar ou danificar o controlador.
- Não toque o controlador de toque com a ponta das unhas. Há risco de quebrar a unha e causar uma lesão.
- Ao tocar o controlador de toque repetidamente, distancie seu dedo em alguns milímetros do controlador de toque para cada toque. Se você não distanciar seu dedo do controlador de toque entre cada toque, os toques poderão não ser reconhecidos.
- Se o controlador de toque não responder aos toques ou responder de maneira diferente do esperado, assegure-se de que outro dedo, uma parte de sua mão ou parte de suas vestimentas não estejam em contato com o controlador de toque. Além disso, o controlador de toque talvez não responda da maneira esperada quando você estiver usando luvas, quando as pontas dos seus dedos estiverem secas ou quando a superfície do controlador de toque estiver suja.

# Nomes dos componentes e funções

## Marca N

Indica o local para detectar NFC.



Deslizador

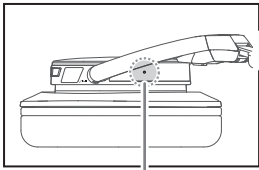
Tiara

Indicador de esquerda/direita (L/R)

Espuma

Braço

Interruptor de alimentação  
Liga/desliga o produto.



Botão reinicia

Use este botão para reiniciar o produto se ele não estiver funcionando adequadamente.

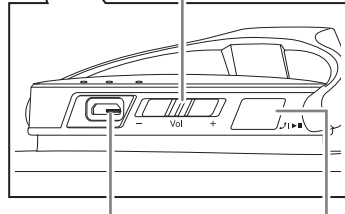
Indicadores

Indica o estado de funcionamento do produto e o nível de bateria do produto.

Cavidade

Controlador de volume

Ajusta o volume quando deslizado para + e -.



Jack de conexão USB\*

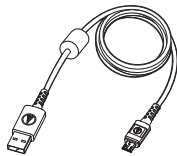
Permite carregar o produto conectando-o a um computador usando o cabo USB fornecido. Além disso, ele permite reproduzir áudio quando conectado a um computador.

\*Vem equipado com uma tampa.

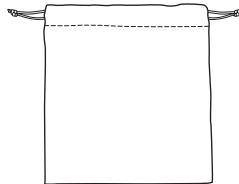
Controlador de toque

Permite reproduzir ou pausar músicas e vídeos, assim como realizar operações de chamadas telefônicas.

## ■ Acessórios incluídos



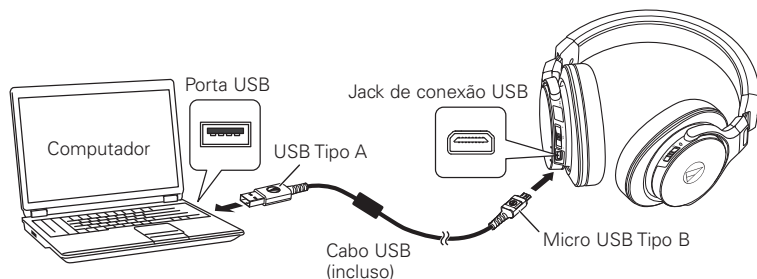
• Cabo USB (2,0 m)



• Bolsa

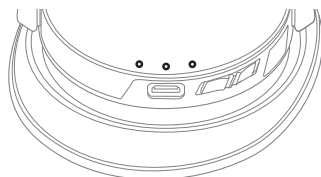
## Carregamento da bateria

- Carregue a bateria completamente antes de usar pela primeira vez.
- Quando a bateria recarregável está fraca, o produto emite dois bipes duas vezes pelos fones de ouvido e o indicador pisca em vermelho. Quando ouvir esses bipes, carregue a bateria.
- Demora cerca de 4 horas para carregar a bateria completamente. (Esse tempo varia dependendo das condições de uso.)



1. Abra a tampa do jack de conexão USB.
2. Conecte o cabo USB fornecido (lado do micro USB Tipo B) ao jack de conexão USB.
  - O cabo USB fornecido é projetado para ser usado exclusivamente com o produto. O funcionamento desse cabo com outros produtos não pode ser garantido.
3. Conecte o cabo USB fornecido (lado do USB Tipo A) ao computador e inicie o carregamento. Durante o carregamento, os três indicadores a seguir indicam o nível de bateria.

Estado de carga da bateria	Indicadores ● Vermelho ● Branco ● Desligado		
	Exibição do indicador	Padrão luminoso	
Menos que 30%	● ● ●	Pisca	
30 a 60%	● ● ●	Apenas a luz pisca	
60 a 100%	● ● ●	Apenas a luz à esquerda pisca	
Carregamento completo	● ● ●	Luzes	
Erro de carregamento	● ● ●	Pisca rapidamente	



- Erros de carregamento podem ser causados por mau funcionamento da bateria. Desconecte o produto do computador e entre em contato com seu revendedor local da Audio-Technica.
4. Quando o carregamento estiver completo, desconecte o cabo USB fornecido (lado do USB Tipo A) do computador.
  5. Desconecte o cabo USB fornecido (lado do micro USB Tipo B) do jack de conexão USB e feche bem a tampa.

# Conexão via tecnologia sem fio *Bluetooth*<sup>®</sup>

## Sobre o emparelhamento

Para conectar o produto a um dispositivo *Bluetooth*, o produto precisa ser emparelhado (registrado) com o dispositivo. Uma vez emparelhado, não é necessário repetir a operação.

Porém, você precisará fazer o emparelhamento novamente nos seguintes casos:

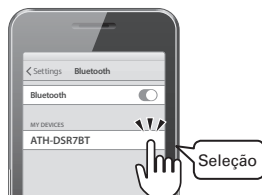
- Se o produto for removido do histórico de conexões do dispositivo *Bluetooth*.
- Se o produto for enviado para reparo.
- Se o produto for emparelhado com nove dispositivos ou mais.

(O produto pode ser emparelhado com até oito dispositivos. Ao emparelhar com um novo dispositivo depois de emparelhar com oito dispositivos, a informação de emparelhamento para o dispositivo com a data de conexão mais antiga será substituída pela informação para o novo dispositivo.)

## Emparelhamento um dispositivo *Bluetooth*

- Leia o manual do usuário do dispositivo *Bluetooth*.
- Coloque o dispositivo *Bluetooth* a menos de 1 m do produto para realizar o emparelhamento corretamente.
- Para confirmar o progresso do processo de emparelhamento, coloque o produto ao realizar este procedimento e escute o som.

1. Iniciando com o produto desligado, deslize o interruptor de alimentação para a posição "ON" (Ligado).
  - Para receber informações sobre como os indicadores indicam o emparelhamento (busca de dispositivos), consulte "Exibição do indicador" (p.12).
  - O produto emite um bipe quando o emparelhamento iniciar.
2. Use seu dispositivo *Bluetooth* para começar o processo de emparelhamento e buscar pelo produto. Quando seu dispositivo *Bluetooth* encontrar o produto, "ATH-DSR7BT" será exibido no dispositivo.
  - Para saber como usar seu dispositivo *Bluetooth*, consulte manual do usuário do dispositivo.
3. Selecione "ATH-DSR7BT" para emparelhar o produto e o seu dispositivo *Bluetooth*.
  - Alguns dispositivos podem solicitar uma chave de acesso. Neste caso, digite "0000". A chave de acesso também é chamada de código de acesso, código PIN, número PIN ou senha.
  - O produto emite um bipe quando o emparelhamento for concluído.



## Conecte via tecnologia sem fio *Bluetooth*

### Usar NFC ao emparelhar

NFC (Near Field Communication) é uma tecnologia que permite comunicações sem fio de curto alcance entre vários dispositivos, como celulares e tablets. Ela permite que dois dispositivos se comuniquem simplesmente tocando um no outro. Você pode usar NFC para emparelhar seu dispositivo *Bluetooth* com este produto.

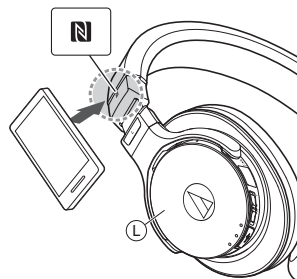
Dispositivos compatíveis: Dispositivos *Bluetooth* compatíveis com NFC

Compatível com sistema operacional: Android

### Emparelhamento de um dispositivo *Bluetooth* compatível com NFC

Para confirmar o progresso do processo de emparelhamento, coloque o produto ao realizar este procedimento e escute o som.

1. Ative o recurso NFC do seu dispositivo compatível com NFC.
  - Consulte o manual do usuário do dispositivo compatível com NFC.
2. Iniciando com o produto desligado, deslize o interruptor de alimentação para a posição "ON" (Ligado).
3. Toque o seu dispositivo compatível com NFC na Marca N no produto (ver imagem à direita) e, então, use o seu dispositivo compatível com NFC para completar o processo de emparelhamento.
  - Para obter informações sobre a localização da antena NFC do seu dispositivo compatível com NFC ou sobre como encerrar uma conexão entre o produto e os seus dispositivos, consulte o manual do usuário do dispositivo.
  - O produto emite um bipe quando o emparelhamento for concluído.



### Desconectar um dispositivo

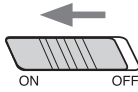
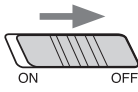
Toque novamente seu dispositivo *Bluetooth* compatível com NFC na parte logo acima da marca N no produto para desconectar o produto do dispositivo.

## Uso do produto

O produto pode utilizar tecnologia sem fio *Bluetooth* para conectar o seu dispositivo e reproduzir músicas, receber chamadas telefônicas, etc. Utilize o produto para qualquer uma das finalidades que atenda as suas necessidades. Observe que a Audio-Technica não pode garantir a compatibilidade com dispositivos *Bluetooth*.

### Fonte de energia

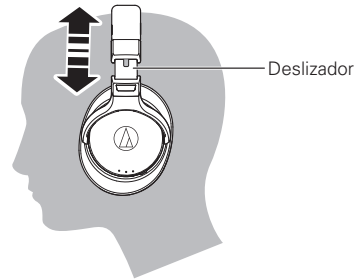
Deslize o interruptor de alimentação do produto para a posição "ON" ou "OFF" (Ligado/Desligado).

Fonte de energia	Funcionamento do interruptor de alimentação	Indicadores ● Vermelho ○ Branco ○ Desligado		
		Display luminoso	Estado de carga da bateria	Padrão luminoso
ON (Ligado)*		● ○ ○	Baixo nível de bateria	Pisca a cada 5 segundos
		○ ○ ○	Menos que 30%	Os 3 indicadores acenderão por 3 segundos e, em seguida, acenderão para indicar que o produto está "emparelhando".
		○ ○ ○	30 a 60%	
		○ ○ ○	60 a 100%	
OFF (Desligado)*		○ ○ ○	Enquanto os três indicadores piscam, cada um desliga em ordem, da esquerda para a direita.	

\* Se você estiver usando o produto, você ouvirá um bipe que indica quando o produto é ligado ou desligado.

### Usando o produto

Coloque o produto com o lado marcado com "L" na sua orelha esquerda e com a marca "R" na sua orelha direita e ajuste o comprimento da tiara, deslizando o deslizador ajustável para que as espumas dos fones cubram as suas orelhas completamente.



# Uso do produto

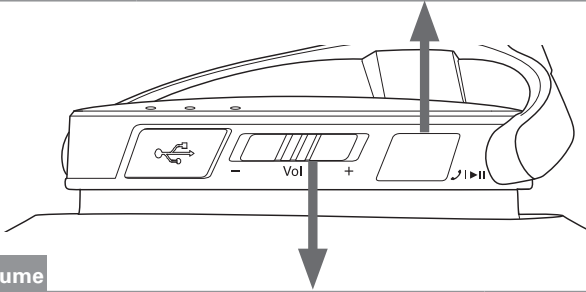
## Ouvindo áudio

- Para conectar pela primeira vez, emparelhe o produto e seu dispositivo usando a tecnologia sem fio *Bluetooth* ou *NFC*. Se você já emparelhou o produto e seu dispositivo *Bluetooth*, ligue o produto e ative a conexão *Bluetooth* do dispositivo.
- Use seu dispositivo *Bluetooth* para começar a reprodução (consulte o manual do usuário do dispositivo se necessário).

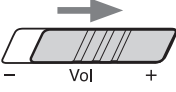
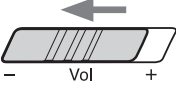
Você encontra as seguintes funções no produto.

### Controlador de toque

Toque (pressionar 1 vez rapidamente)	Reproduz ou pausa música e vídeo.*1
Toque duplo (pressionar 2 vezes rapidamente)	Mostra o nível de bateria. Os indicadores acendem da mesma maneira como quando o dispositivo é ligado.(p.8)
Toque longo (pressionar uma vez lentamente por cerca de 4 segundos)	Dependendo do dispositivo conectado, ativa a função de reconhecimento de voz do dispositivo (como Siri para dispositivos compatíveis com iOS).



### Controlador de volume

	Deslizamento curto	Aumenta um nível do volume.*2
	Deslizamento longo (cerca de 2 segundos)	Reproduz a próxima faixa.*1
	Deslizamento curto	Diminui um nível do volume.*2
	Deslizamento longo (cerca de 2 segundos)	Reproduz a faixa anterior.*1

\*1 Alguns controles podem não estar disponíveis para a reprodução de música e vídeo em alguns smartphones.

\*2 Um bipe é ouvido cada vez que você desliza o controle de volume. Um bipe baixo é ouvido quando o volume está no nível máximo ou mínimo.

- O controle de volume de alguns dispositivos pode não funcionar bem com o produto.



# Uso do produto

## Codecs compatíveis

O produto é compatível com os codecs de áudio Qualcomm® aptX™ HD (chamado aqui de “aptX HD”), Qualcomm® aptX™ (chamado aqui de “aptX”), AAC e SBC. O codec apropriado será determinado automaticamente pelo dispositivo *Bluetooth* durante o processo de emparelhamento.

Os indicadores também acendem para indicar o codec usado para reprodução de áudio.

Codec de reprodução	Indicadores  Branco  Azul  Roxo  Desligado		
	Exibição do indicador	Padrão luminoso	
aptX HD		Pisca a cada 3 segundos	
aptX			
AAC			
SBC			

Se o som sofrer cortes ao ouvir música usando o codec HD aptX, você poderá contornar o problema trocando para um modo incompatível com o codec HD aptX. O codec (aptX, AAC, SBC) usado após a troca será diferente, dependendo do dispositivo conectado.

- **Troque para um modo incompatível com o codec HD aptX:**

1. Quando a alimentação estiver desligada, deslize o controle de volume para “-” e, mantendo-o nesta posição, deslize o interruptor de alimentação para “ON”.
2. Exiba o nível da bateria deslizando o interruptor de alimentação para “ON” ou tocando duas vezes no controle por toques.
  - Verifique se o indicador da direita acende na cor azul.

- **Troque para o modo normal (compatível com o codec HD aptX):**

1. Quando a alimentação estiver desligada, deslize o controle de volume para “+” e, mantendo-o nesta posição, deslize o interruptor de alimentação para “ON”.
2. Exiba o nível da bateria deslizando o interruptor de alimentação para “ON” ou tocando duas vezes no controle por toques.
  - Verifique se o indicador direito acende na cor branca (estado normal do indicador).

# Uso do produto

## Falando ao telefone

- Se o seu dispositivo *Bluetooth* suporta os recursos de telefone, você pode usar o produto para falar ao telefone.
- Quando o seu dispositivo *Bluetooth* recebe uma chamada, o produto emite um toque.
- Se a chamada for recebida enquanto você estiver ouvindo música, a reprodução é pausada. Quando a chamada for encerrada, a reprodução é retomada. \*1

Quando	Operação	Função
Recebimento de chamada	Toque no controlador de toque	Atende a chamada.
	Toque longo (cerca de 2 segundos) no controlador de toque	Recusa a chamada.
Durante uma chamada	Toque duplo no controlador de toque	Encerra a chamada.
	Toque longo (cerca de 2 segundos) no controlador de toque	Cada vez que você toca lentamente (por cerca de 2 segundos) o controlador de toque, você altera a chamada para o seu dispositivo <i>Bluetooth</i> ou para o produto. *2
	Deslize o controlador de volume	Ajusta o volume (+ ou -) da chamada.

\*1 Dependendo do seu dispositivo *Bluetooth*, a reprodução da música pode não ser retomada.

\*2 Ao ouvir um bipe, solte o controlador de toque.

- Os controles de chamada telefônica explicados acima podem não estar disponíveis em alguns smartphones.

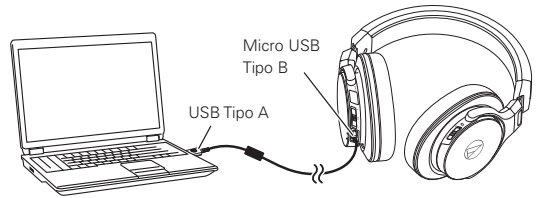
## Função de desligamento automático

O produto é desligado automaticamente após 5 minutos se não for conectado a um dispositivo ligado.

## Ouvindo música ao utilizar uma conexão USB

Você poderá conectar o produto a um computador e ouvir música de até 96 kHz/24 bits de um programa de reprodução de música enquanto carrega o produto.

- Leia o manual do usuário do computador.
  - Mesmo se o computador atender aos requisitos listados nas "Especificações para conexão com computador" (p.15), estes recursos podem não funcionar adequadamente dependendo dos recursos de hardware e software do computador.
1. Conecte o cabo USB fornecido (lado do micro USB Tipo B) ao jack de conexão USB do produto.
  2. Conecte o cabo USB fornecido (lado do USB Tipo A) à porta USB do computador.
  3. Ligue o computador.
  4. Configure o computador conforme necessário.
    - Consulte o "Manual de Configuração (Configurações do Computador)" disponível no site da Audio-Technica em cada país/região ([http://www.audio-technica.com/world\\_map/](http://www.audio-technica.com/world_map/)) e configure o computador conectado de acordo com seu sistema operacional.
  5. Consulte "Usando o produto" (p.8) e coloque o produto na cabeça.
  6. Use o programa de reprodução de música do seu computador para começar a reproduzir as músicas.
    - Ajuste o volume conforme necessário utilizando o produto, o seu computador ou o seu programa de reprodução de música.
    - O interruptor de alimentação do produto e o controlador de toque serão desativados quando o produto estiver conectado a um computador.
    - O produto não pode ser usado como um fone de ouvido quando estiver conectado a um computador.

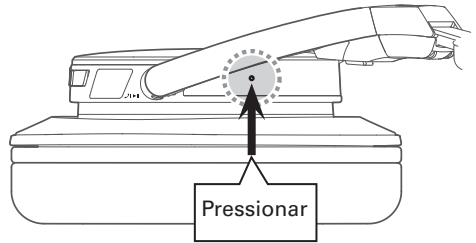


# Uso do produto

## Função de reiniciação

Se o produto não funcionar adequadamente ou se ocorrer algum tipo de mau funcionamento, pressionar o botão reiniciar deverá resolver qualquer problema. Se o problema persistir, entre em contato com seu revendedor local da Audio-Technica. Pressionar o botão reiniciar não altera nenhuma de suas configurações (informações de emparelhamento, definição de volume, etc.).

- Não utilize ferramentas de metal excessivamente duras ou com pontas afiadas, nem pressione o botão de redefinição com força excessiva. Se fizer isso, poderá provocar mau funcionamento.



## Exibição do indicador

Os indicadores do produto indicam o status do produto conforme explicado abaixo. Para saber mais sobre como os indicadores indicam o estado (de carregamento) da bateria, ver "Carregamento da bateria" (p.5). Para saber mais sobre como os indicadores indicam o codec, consulte "Codecs compatíveis" (p.10) em "Ouvindo áudio".

Status	Indicadores ○ Branco ● Azul ○ Desligado	
	Exibição do indicador	Padrão luminoso
Emparelhamento (buscando dispositivos)	○ ○ ○	Cada luz acende em ordem, da direita para a esquerda → Todas as luzes desligam → Cada luz acende em ordem da esquerda para a direita → Todas as luzes desligam → O padrão se repete
Aguardando conexão	○ ○ ○	Pisca a cada 3 segundos
Conectando	● ○ ○	Cada luz acende em ordem, da direita para a esquerda → Todas as luzes desligam por 3 segundos → Cada luz acende em ordem, da esquerda para a direita → Todas as luzes desligam por 3 segundos → O padrão se repete
Recebimento de chamada	○ ○ ●	Pisca
Durante uma chamada	○ ○ ●	Pisca a cada 3 segundos

## Limpeza

Adquira o hábito de limpar o produto regularmente para garantir que ele dure um longo período de tempo. Não use álcool, diluentes de tinta ou outros solventes na limpeza.

- Para limpar, passe um pano seco.
- Enxugue sinais de suor ou qualquer outra sujeira do cabo com um pano seco imediatamente após o uso. Deixar de limpar o cabo pode causar sua degradação e endurecimento com o tempo, resultando em mau funcionamento.
- Limpe o plugue do cabo USB com um pano seco caso esteja sujo. Não limpar o plugue USB pode fazer com que o som seja interrompido e causar ruídos.
- Limpe as espumas e a tiara com um pano seco caso estejam sujas. Suor ou água nas espumas ou na tiara para a cabeça podem causar descoloração. Seque com um pano seco e deixe secar à sombra.

- Se o produto não for usado por um longo período de tempo, guarde-o num local bem ventilado livre de altas temperaturas e umidade.
- As espumas dos fones são itens consumíveis. Com o tempo, ocorrerá deterioração devido ao uso e ao armazenamento. Portanto, substitua-as quando necessário. Para obter informações sobre a substituição das espumas ou outras peças ou sobre outras peças reparáveis, contate o seu revendedor local da Audio-Technica.

# Resolução de problemas

Problema	Solução
Não há bateria.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Carregue o produto.</li></ul>
Não é possível emparelhar.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Certifique-se de que o dispositivo <i>Bluetooth</i> estabeleça comunicação usando Ver. 2.1+EDR ou superior.</li><li>• Coloque o produto e o dispositivo <i>Bluetooth</i> a menos de 1 m um do outro.</li><li>• Defina os perfis para o dispositivo <i>Bluetooth</i>. Para procedimentos sobre como definir perfis, consulte o manual do usuário do dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
Não é produzido nenhum som/o som está fraco.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Ligue o produto e o dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Aumente o volume do produto e do dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Se o dispositivo <i>Bluetooth</i> estiver configurado para conexão HFP/HSP, mude para conexão A2DP.</li><li>• Remova os obstáculos entre o produto e o dispositivo <i>Bluetooth</i> e coloque-os bem próximos.</li><li>• Mude a saída do dispositivo <i>Bluetooth</i> para conexão <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
Não é produzido nenhum som/o som está fraco durante a conexão USB.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Assegure-se de que as configurações de saída de áudio do computador estejam corretas.</li><li>• Aumente o volume do produto, do computador ou do programa de reprodução de música.</li></ul>
Apresenta som distorcido/ ruído/o som é cortado.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Diminua o volume do produto e do dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Mantenha fornos de micro-ondas e outros dispositivos como roteadores sem fio afastados do produto.</li><li>• Mantenha televisores, rádios e dispositivos com sintonizadores integrados afastados do produto. Esses dispositivos também podem ser afetados pelo produto.</li><li>• Desative as definições de equalizador do dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Remova os obstáculos entre o produto e o dispositivo <i>Bluetooth</i> e coloque-os bem próximos.</li></ul>
O som é cortado ao utilizar o codec aptX	<ul style="list-style-type: none"><li>• Ajuste as configurações do seu dispositivo <i>Bluetooth</i> para desabilitar o codec aptX.</li></ul>
Não consigo ouvir a voz da pessoa que ligou/ou a voz da pessoa que ligou é muito baixa.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Ligue o produto e o dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Aumente o volume do produto e do dispositivo <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Se o produto estiver configurado para conexão A2DP, mude para conexão HFP/HSP.</li><li>• Mude a saída do dispositivo <i>Bluetooth</i> para conexão <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
Não é possível emparelhar usando NFC.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Verifique se o seu dispositivo <i>Bluetooth</i> é compatível com NFC.</li><li>• Ative o recurso NFC do seu dispositivo <i>Bluetooth</i> compatível com NFC.</li><li>• Toque no produto no lugar correto do dispositivo <i>Bluetooth</i> compatível com NFC.</li><li>• Dependendo do dispositivo <i>Bluetooth</i> compatível com NFC que você estiver usando, a sensibilidade NFC pode não ser forte o suficiente para conectar o produto com apenas um toque. Neste caso, consulte o manual do usuário do dispositivo <i>Bluetooth</i> compatível com NFC.</li><li>• Dependendo do dispositivo <i>Bluetooth</i> compatível com NFC que você estiver usando, a conexão via NFC poderá levar algum tempo. Mantenha o produto e o dispositivo <i>Bluetooth</i> compatível com NFC em contato até que a conexão seja concluída.</li><li>• Remova seu dispositivo <i>Bluetooth</i> compatível com NFC do estojo para que ele possa se conectar via NFC.</li></ul>
O controlador de toque não está funcionando adequadamente.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Certifique-se de que você não esteja tocando com as suas unhas e que a ponta dos seus dedos não esteja muito seca e tente novamente.</li></ul>
O produto não carrega.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Assegure-se de que o cabo USB fornecido esteja conectado firmemente, e tente novamente.</li></ul>

- Para saber mais sobre como usar o seu dispositivo *Bluetooth*, consulte o manual do usuário do dispositivo.
- Se o problema persistir, reinicie o produto. Para reiniciar o produto, consulte “Função de reiniciação” (p.12).

# Especificações

## Fones de ouvido

Tipo	Dinâmico de cavidades fechadas
Driver	45 mm
Sensibilidade	100 dB/mW
Resposta de frequência	5 a 40.000 Hz
Impedância	35 ohms
Jack de entrada	Micro USB Tipo B

## Microfone

Tipo	Condensador de eletreto
Padrão polar	Omnidirecional
Sensibilidade	-44 dB (1 V/Pa, a 1 kHz)
Resposta de frequência	50 a 4.000 Hz

## Especificações para conexão *Bluetooth*

Sistema de comunicação	<i>Bluetooth</i> versão 4.2
Saída	Classe de Potência 2 de Especificação <i>Bluetooth</i> 1.5 mW EIRP
Alcance máximo de comunicação	Linha de visão - aprox. 10 m
Banda de frequências	2,4 GHz (2,402 GHz a 2,480 GHz)
Método de modulação	FHSS
Perfis <i>Bluetooth</i> compatíveis	A2DP, AVRCP, HFP, HSP
Codecs suportados	Áudio Qualcomm® aptX™ HD, áudio Qualcomm® aptX™, AAC, SBC
Método de proteção de conteúdos suportados	SCMS-T
Taxas de amostragem suportadas	44,1 kHz, 48 kHz
Taxas de bits suportadas	16 bits, 24 bits*
Banda de transmissão	20 a 20.000 Hz

\*Ao usar o codec aptX HD

## Especificações para conexão com computador (ambiente operacional)

Computador	Porta USB integrada que suporta USB 2.0
CPU	Processador Intel Core 2 operando a 2.2 GHz ou superior ou processador AMD equivalente
RAM	2 GB ou mais para sistema operacional de 32 bits, 4 GB ou mais para sistema operacional de 64 bits
Sistemas operacionais suportados	Windows 7, Windows 8, Windows 8.1, Windows 10, Mac OS X El Capitan (10.11) •Visite o nosso site para obter as mais recentes informações sobre o produto.
Taxas de amostragem suportadas	44,1 kHz, 48 kHz, 96 kHz
Taxas de bits suportadas	16 bits, 24 bits
Resposta de frequência	5 a 40.000 Hz (durante 24 bits, reprodução de 96 kHz)

# Especificações

## Outros

Fonte de energia	Bateria de polímero de lítio de 3,7 V CC
Tempo de carga	Aprox. 4 horas*
Tempo de funcionamento	Tempo contínuo de transmissão (tempo de reprodução de música): Aprox. 15 horas* Tempo contínuo de standby: Aprox. 1.000 horas*
Peso	Aprox. 300 g
Temperatura de funcionamento	5°C a 40°C
Acessórios incluídos	<ul style="list-style-type: none"><li>• Cabo USB (2,0 m , USB Tipo A, Micro USB Tipo B)</li><li>• Bolsa</li></ul>
Venda separada	<ul style="list-style-type: none"><li>• Espumas</li><li>• Cabo USB</li></ul>

\* Os números acima dependem das condições de funcionamento.

O produto está sujeito a modificações sem aviso prévio, para aprimoramentos.

- A marca nominativa e os logotipos *Bluetooth®* são de propriedade da Bluetooth SIG, Inc. e qualquer uso dessas marcas pela Audio-Technica Corporation é feito sob licença. Todas as outras marcas comerciais são de propriedade de seus respectivos proprietários.
- O logotipo "AAC" é uma marca comercial da Dolby Laboratories.
- Qualcomm é uma marca comercial da Qualcomm Incorporated, registrada nos Estados Unidos e em outros países, usada com permissão. aptX é uma marca comercial da Qualcomm Technologies International, Ltd., registrada nos Estados Unidos e em outros países, usada com permissão.
- A marca N é uma marca comercial ou marca registrada da NFC Forum, Inc. nos Estados Unidos e em outros países.
- Android™ é uma marca comercial da Google Inc.
- iOS é uma marca comercial ou marca registrada da Cisco nos Estados Unidos e em outros países.
- Siri é uma marca comercial da Apple Inc.

# Введение

Благодарим вас за приобретение данного изделия компании Audio-Technica.

Перед использованием изделия внимательно прочтите данное руководство пользователя, чтобы обеспечить правильную эксплуатацию изделия.

Сохраните данное руководство для использования в будущем.

## Меры предосторожности

### Предостережения относительно изделия

- Запрещается использовать данное изделие рядом с медицинским оборудованием. Радиоволны могут оказать влияние на кардиостимуляторы и медицинское электронное оборудование. Запрещается использовать данное изделие в медицинских учреждениях.
- Используя изделие в самолете, придерживайтесь указаний авиакомпании.
- Запрещается использовать данное изделие рядом с устройствами автоматического управления, например автоматическими дверями и пожарными сигнализациями. Радиоволны могут оказать влияние на электронное оборудование и привести к несчастным случаям в результате нарушения его работы.
- Не разбирайте, не модифицируйте и не пытайтесь отремонтировать изделие во избежание поражения электрическим током, нарушения работы или возгорания.
- Не подвергайте изделие сильным ударам во избежание поражения электрическим током, нарушения работы или возгорания.
- Не беритесь за изделие влажными руками во избежание поражения электрическим током или получения травмы.
- Отсоедините изделие от устройства, если изделие функционирует неправильно, при его работе выделяется дым, неприятный запах, тепло или ненужный шум, а также наблюдаются другие признаки повреждения. В таком случае обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
- Не допускайте попадания на изделие влаги во избежание поражения электрическим током или нарушения работы.
- Не допускайте попадания в изделие посторонних предметов, например горючих материалов, металла или жидкости.
- Не накрывайте изделие одеждой во избежание возгорания или получения травмы в результате перегрева.
- Выполняйте соответствующие законы, касающиеся использования мобильных телефонов и наушников при использовании наушников во время управления автомобилем.
- Не используйте изделие в местах, где неспособность слышать звуковое окружение создает серьезный риск (например, на железнодорожных переездах, вокзалах и строительных площадках).
- Во избежание нарушения слуха не устанавливайте слишком высокую громкость. Прослушивание на высокой громкости в течение длительного времени может привести к временной или постоянной потере слуха.
- Прекратите использование при возникновении раздражения кожи в результате прямого контакта с изделием.
- Соблюдайте осторожность, чтобы не прищемить что-либо между корпусом и рукояткой данного изделия.

### Предостережения относительно аккумулятора

Данное изделие оснащено аккумулятором (литий-полимерной батареей).

- Не трите глаза при попадании в них электролита. Тщательно промойте их чистой водой (например, водопроводной) и немедленно обратитесь к врачу.
- В случае утечки электролита не прикасайтесь к нему голыми руками. Если электролит останется внутри изделия, это может привести к неисправности. В случае утечки электролита обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
  - При попадании электролита в рот тщательно промойте его чистой водой (например, водопроводной) и немедленно обратитесь к врачу.
  - При попадании электролита на кожу или одежду немедленно промойте этот участок кожи или одежды водой. При возникновении раздражения кожи обратитесь к врачу.
- Ни в коем случае не нагревайте, не разбирайте и не модифицируйте батарею, а также не выбрасывайте ее в огонь во избежание утечки, выделения тепла или взрыва.
- Не пытайтесь пробить батарею гвоздем, разбить молотком или наступить на нее во избежание выделения тепла, повреждения или воспламенения.
- Не роняйте изделие и не подвергайте его сильным ударам во избежание утечки, выделения тепла или взрыва.
- Не допускайте попадания на батарею влаги во избежание выделения тепла, взрыва или воспламенения.
- Не используйте, не оставляйте и не храните батарею в следующих местах:
  - в местах, находящихся под воздействием прямого солнечного света или высоких температур и влажности;
  - внутри автомобиля под солнцезащитным солнцезащитным стеклом;
  - вблизи источников тепла, например обогревателей.Это может привести к утечке электролита, тепловыделению, взрыву и ухудшению производительности.
- Во избежание нарушения работы или возгорания выполняйте зарядку только с помощью прилагаемого USB-кабеля.
- После использования устройства обязательно выключите его. Невыключение устройства часто приводит к возникновению утечки в результате саморазряда батареи.
- Встроенный аккумулятор данного изделия нельзя заменять самостоятельно. Если время использования значительно сократилось, даже если батарея полностью заряжена, возможно, срок эксплуатации батареи истек. В этом случае батарея подлежит ремонту. Чтобы получить сведения о ремонте, обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
- При утилизации изделия, встроенный аккумулятор следует утилизировать надлежащим образом. Чтобы получить сведения о надлежащей утилизации батареи, обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.



# Меры предосторожности

## Для пользователей в США

### Уведомление FCC

#### Предупреждение

Данное устройство соответствует требованиям Раздела 15 Правил Федеральной комиссии по связи (FCC). Эксплуатация осуществляется при соблюдении приведенных ниже двух условий. (1) Данное устройство не должно создавать недопустимых помех, и (2) данное устройство должно противостоять любым принимаемым помехам, включая помехи, которые могут вызывать нарушения при эксплуатации.

#### Предостережения

Вы предупреждены о том, что любые изменения или модификации, в явной форме не разрешенные в данном руководстве, могут привести к аннулированию вашего права на эксплуатацию данного оборудования.

**Примечание:** Данное оборудование было протестировано и признано соответствующим ограничениям для цифрового устройства Класса В согласно раздела 15 Правил FCC. Данные ограничения предназначены для обеспечения надлежащей защиты от недопустимых помех при установке в жилых помещениях. Данное оборудование генерирует, использует и может излучать энергию электромагнитного излучения, которая, в случае нарушения данных инструкций при установке и использовании, может создавать недопустимые помехи для радиосвязи. Однако не существует гарантий того, что помехи не возникнут при определенной установке. Если данное оборудование вызывает недопустимые помехи во время радио или телевизионного приема, что можно определить путем его выключения и включения, пользователь может попытаться устранить эти помехи с помощью одной или нескольких мер, указанных ниже.

- Измените ориентацию или положение принимающей антенны.
- Увеличьте расстояние между оборудованием и приемником.
- Подключите оборудование к розетке в цепи, отличной от той, к которой подключен приемник.
- Обратитесь к дилеру или квалифицированному специалисту по обслуживанию радио/телевизионной техники.

## Заявление об РЧ облучении

Данный передатчик не должен находиться рядом или эксплуатироваться с какой-либо другой антенной или передатчиком, используемым в других системах. Данное устройство соответствует ограничениям радиоактивного облучения FCC, установленным для неуправляемой среды, и руководству радиочастотного (РЧ) облучения FCC. Уровень РЧ энергии данного оборудования очень низкий, поэтому оно считается соответствующим без определения удельной мощности поглощения (SAR).

## Для пользователей в Канаде Декларация IC

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

Данное устройство соответствует требованиям INDUSTRY CANADA R.S.S. 247.

Эксплуатация осуществляется при соблюдении приведенных ниже условий. (1) Данное устройство не должно создавать недопустимых помех, и (2) данное устройство должно противостоять любым принимаемым помехам, включая помехи, которые могут вызывать нарушения при эксплуатации.

Согласно нормам Министерства промышленности Канады данный радиопередатчик может работать только с антенной, тип и максимальное (или минимальное) усиление которой одобрено Министерством промышленности Канады. Для уменьшения потенциальных радиопомех для других пользователей тип и усиление антенны необходимо выбирать таким образом, чтобы эквивалентная мощность изотропного излучения (e.i.r.p.) не превышала значения, необходимого для качественной связи.

Данное устройство соответствует ограничениям радиоактивного облучения RSS-102, установленным для неуправляемой среды.

Изготовитель: Аудио-Техника Лтд.

Адрес предприятия-изготовителя: 194-8666 Токио Мачида Ниси Нарусе 2-46-1

Страна изготовления: Китай.



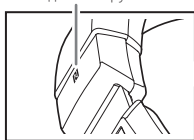
## Примечания относительно использования

- Обязательно прочтите руководство пользователя подсоединенного устройства перед его эксплуатацией.
- Компания Audio-Technica никоим образом не несет ответственности за любые потери данных в случае возникновения такого маловероятного события во время использования данного изделия.
- Не превышайте громкость в общественном транспорте или других общественных местах, чтобы не мешать другим людям.
- Перед подсоединением этого изделия снизьте до минимума громкость своего устройства.
- При использовании данного изделия в сухой окружающей среде в ушах может возникать покалывающее ощущение. Это вызвано статическим электричеством, накапливающимся на вашем теле, а не нарушением работы изделия.
- Не подвергайте изделие сильным ударам.
- Не храните изделие под прямым солнечным светом, рядом с нагревательными приборами либо в жарких, влажных или пыльных местах. Кроме того, не позволяйте изделию намокать.
- При использовании изделия в течение длительного времени возможно его обесцвечивание под воздействием ультрафиолетового света (особенно под прямым солнечным светом) и изнашивания.
- Не подвергайте изделие чрезмерным нагрузкам или давлению, которые могут вызвать его деформацию.
- Используйте только прилагаемый кабель. Если используется другой кабель, функционирование изделия не может быть гарантировано.
- Подсоединяйте и отсоединяйте прилагаемый кабель, взявшись за штекер. Если потянуть непосредственно за прилагаемый кабель, это может привести к его обрыву или несчастному случаю.
- Обязательно отсоединяйте прилагаемый кабель от изделия, если он не используется.
- Если изделие не используется, храните его в прилагаемом футляре/сумке.
- Подсоединяя или используя прилагаемый кабель, не подвергайте его штекер чрезмерным нагрузкам. Это может привести к повреждению компьютера и штекера.
- Обязательно отключайте компьютер, прежде чем подсоединить или отсоединить прилагаемый кабель. Несоблюдение этого требования может привести к неисправности компьютера.
- Если компьютер не работает должным образом, либо если после подсоединения к нему изделия возникают другие проблемы, отключите компьютер и повторно подсоедините изделие. Если проблема не устраняется, обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica. Дальнейшее использования компьютера может привести к его повреждению.
- Изделие не поддерживает аудиофайлы, защищенные с помощью технологии DRM (Digital Rights Management – управление цифровыми правами), например эфирные цифровые наземные трансляции.
- Данное изделие можно использовать для телефонных звонков, только когда используется мобильная телефонная сеть. Не гарантируется поддержка телефонных приложений, использующих мобильную сеть передачи данных.
- Если изделие используется возле электронного устройства или передатчика (например, мобильного телефона), могут возникать помехи. В этом случае отодвиньте изделие от электронного устройства или передатчика.
- Если изделие используется рядом с телевизионной или радиоантенной, могут возникать помехи в телевизионном или радиосигнале. В этом случае отодвиньте изделие от телевизионной или радиоантенны.
- Для защиты встроенного аккумулятора заряжайте его по крайней мере один раз в 6 месяцев. Если между зарядками проходит слишком много времени, срок эксплуатации аккумулятора может уменьшиться либо аккумулятор может не заряжаться.
- Управляйте сенсорным блоком управления с помощью пальца. Касание или нажатие сенсорного блока управления с помощью авторучки, карандаша или другого острого предмета может привести к нежелательным результатам, в том числе к царапинам на блоке управления или его повреждению.
- Не касайтесь сенсорного блока управления кончиком ногтя. Это может привести к трещинам на ногте и травмированию.
- Если вам нужно несколько раз коснуться сенсорного блока управления, перед каждым касанием поднимайте палец на несколько миллиметров над блоком управления. Если вы не сделаете этого, отдельные касания могут не распознаваться.
- Если сенсорный блок управления не реагирует на касания или реагирует на них неожиданным способом, убедитесь, что не касаетесь блока управления другим пальцем, частью руки или элементом одежды. Кроме того, сенсорный блок управления может не реагировать должным образом, если на ваших руках перчатки, а также если кончики ваших пальцев сухие или поверхность блока управления загрязнена.

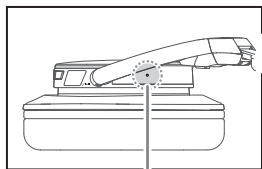
## Наименования деталей и функции

### Метка N

Используется для обозначения места для обнаружения NFC.



Левый/правый (L/R) индикатор



### Кнопка переустановки

Эта кнопка используется для переустановки изделия в случае его неисправности.

Регулятор

Дужка наушников

Подушечка для наушников  
Рукоятка

Выключатель питания  
Используется для включения и выключения питания.

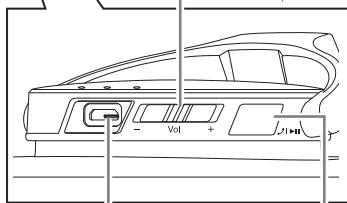
### Индикаторные лампочки

Используются для отображения рабочего состояния и заряда батареи изделия.

Корпус

### Регулятор громкости

Используется для настройки громкости путем движения в направлениях + и -.



### Соединительное гнездо USB\*

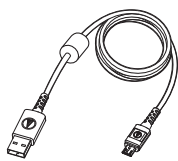
Позволяет зарядить изделие путем его подключения к компьютеру с помощью прилагаемого USB-кабеля. Кроме того, с его помощью можно воспроизводить аудиофайлы, когда изделие подсоединено к компьютеру.

\*Оно оснащено крышкой.

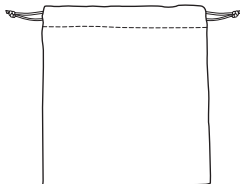
### Сенсорный блок управления

Позволяет воспроизводить или приостанавливать музыкальные и видеофайлы, а также выполнять операции с телефонными вызовами.

### ■ Прилагаемые аксессуары



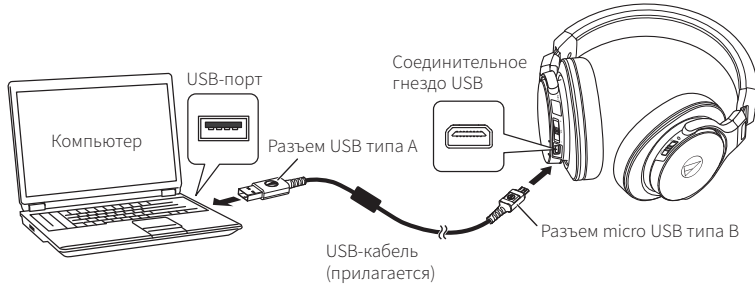
• USB-кабель (2,0 м)



• Сумка

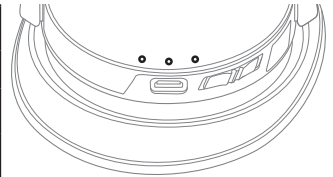
## Зарядка батареи

- Полностью зарядите батарею при использовании в первый раз.
- Если аккумулятор разряжается, изделие издаст 2 серии по 2 звуковых сигнала через наушники, а индикаторная лампочка начнет мигать красным. Если вы услышите эти звуковые сигналы, зарядите батарею.
- Полная зарядка батареи занимает около 4 часов. (Продолжительность зарядки может зависеть от условий использования.)



1. Откройте крышку соединительного гнезда USB.
2. Подсоедините прилагаемый USB-кабель (на стороне разъема micro USB типа B) к соединительному гнезду USB.
  - Прилагаемый USB-кабель предназначен для использования исключительно с этим изделием. Работа этого кабеля с другими изделиями не гарантируется.
3. Подсоедините прилагаемый USB-кабель (на стороне разъема USB типа A) к компьютеру, чтобы начать зарядку. Во время зарядки 3 индикаторные лампочки светятся, как описано ниже, указывая на заряд батареи.

Состояние зарядки батареи	Индикаторные лампочки ● Красный ● Белый ● Не горит		
	Цвет лампочек	Шаблон свечения	
Менее 30 %	● ● ●	Мигает	
30–60 %	● ● ●	Мигает только центральная лампочка.	
60–100 %	● ● ●	Мигает только левая лампочка.	
Зарядка завершена	● ● ●	Свечение	
Ошибка зарядки	● ● ●	Быстро мигает	



- Ошибки зарядки обусловлены неисправностью батареи. Отсоедините изделие от компьютера, а затем обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.
4. По завершении зарядки отсоедините прилагаемый USB-кабель (на стороне разъема USB типа A) от компьютера.
  5. Отсоедините прилагаемый USB-кабель (на стороне разъема micro USB типа B) от соединительного гнезда USB и плотно закройте крышку.

# Подсоединение с помощью беспроводной технологии *Bluetooth*<sup>®</sup>

## Информация о сопряжении

Для подсоединения изделия к устройству *Bluetooth* необходимо выполнить сопряжение (регистрацию) изделия с данным устройством. После сопряжения в их повторном сопряжении нет необходимости. Однако повторное сопряжение будет необходимо в следующих случаях:

- при удалении изделия из истории соединений устройства *Bluetooth*;
- в случае отправки изделия в ремонт;
- в случае сопряжения изделия с 9 или большим количеством устройств.

(Данное изделие может быть сопряжено максимум с 8 устройствами. При сопряжении с новым устройством после сопряжения с 8 устройствами информация о сопряжении для устройства с самой ранней датой соединения будет заменена информацией для нового устройства.)

## Сопряжение устройства *Bluetooth*

- Прочтите руководство пользователя для устройства *Bluetooth*.
  - Для правильного сопряжения поместите устройство *Bluetooth* в пределах 1 м от изделия.
  - Чтобы проверить процесс сопряжения, в ходе его выполнения наденьте изделие и прослушайте звук.
1. Начав процедуру с выключенным изделием, сдвиньте выключатель питания в положение "ON".
    - Для получения информации о том, как индикаторные лампочки указывают на сопряжение (поиск устройств), см. раздел "Индикаторные лампочки" (стр. 12).
    - Когда сопряжение начнется, изделие издаст звуковой сигнал.
  2. С помощью устройства *Bluetooth* начните процесс сопряжения и выполните поиск изделия. Когда устройство *Bluetooth* обнаружит изделие, на устройстве отобразится "ATH-DSR7BT".
    - Информацию об использовании устройства *Bluetooth* см. в руководстве пользователя устройства.
  3. Выберите "ATH-DSR7BT", чтобы выполнить сопряжение изделия и устройства *Bluetooth*.
    - Некоторые устройства могут запросить ключ доступа. В этом случае введите "0000". Ключ доступа также может называться кодом доступа, PIN-кодом, номером PIN или паролем.
    - Когда сопряжение завершится, изделие издаст звуковой сигнал.



# Подсоединение с помощью беспроводной технологии *Bluetooth*

## Использование функции NFC при сопряжении

NFC (коммуникация ближнего поля) представляет собой технологию, которая обеспечивает беспроводную связь на коротком расстоянии между различными устройствами, например мобильными телефонами и тегами IC. Эта технология позволяет обмениваться данными между двумя устройствами, просто коснувшись ими друг друга. С помощью функции NFC вы можете выполнить сопряжение устройства *Bluetooth* с данным изделием.

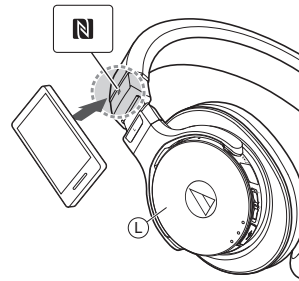
Совместимые устройства: NFC-совместимые устройства *Bluetooth*

Совместимая ОС: Android

## Сопряжение NFC-совместимого устройства *Bluetooth*

Чтобы проверить процесс сопряжения, в ходе его выполнения наденьте изделие и прослушайте звук.

1. Включите функцию NFC на NFC-совместимом устройстве.
  - При необходимости см. руководство пользователя NFC-совместимого устройства.
2. Начав процедуру с выключенным изделием, сдвиньте выключатель питания в положение "ON".
3. Коснитесь NFC-совместимым устройством метки N на изделии (см. рисунок справа), а затем с помощью NFC-совместимого устройства завершите процесс сопряжения.
  - Сведения о расположении антенны NFC на NFC-совместимом устройстве и завершении соединения между изделием и устройствами см. в руководстве пользователя устройства.
  - Когда сопряжение завершится, изделие издаст звуковой сигнал.



## Отсоединение устройства

Снова коснитесь NFC-совместимым устройством *Bluetooth* в месте непосредственно над меткой N на изделии, чтобы отсоединить изделие от устройства.

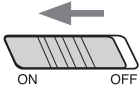
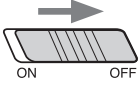
## Использование изделия

Изделие может использовать беспроводную технологию *Bluetooth* для подключения к устройству и воспроизведения музыки, приема телефонных вызовов и т. д. Используйте данное изделие для любой из этих задач в соответствии с вашими потребностями.

Имейте в виду, что компания Audio-Technica не может гарантировать совместимость с подсоединенными устройствами *Bluetooth*.

## Источник питания

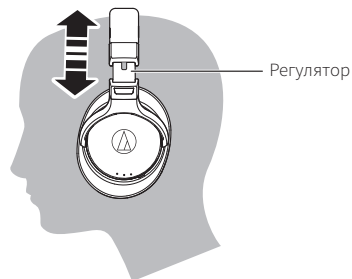
Сдвиньте выключатель питания в положение "ON" или "OFF".

Источник питания	Функционирование выключателя питания	Индикаторные лампочки ● Красный ● Белый ● Не горит		
		Цвет лампочек	Состояние зарядки батареи	Шаблон свечения
ON*		● ● ●	Низкий заряд батареи	Мигает каждые 5 секунд.
		● ● ●	Менее 30 %	Все 3 индикаторные лампочки светятся на протяжении 3 секунд, а затем горят соответствующим цветом, указывая на выполнение сопряжения изделия.
		● ● ●	30–60 %	
		● ● ●	60–100 %	
OFF*		● ● ●	3 мигающих индикаторные лампочки по очереди перестают светиться в порядке "слева направо".	

\* Если изделие надето на вас, вы услышите звуковой сигнал, указывающий на включение или выключение изделия.

## Надевание изделия

Расположите данное изделие таким образом, чтобы сторона со значком "L" находилась на левом ухе, а сторона "R" – на правом ухе, и отрегулируйте длину дужки наушников путем сдвига регулятора, чтобы подушечки для наушников полностью закрывали уши.



# Использование изделия

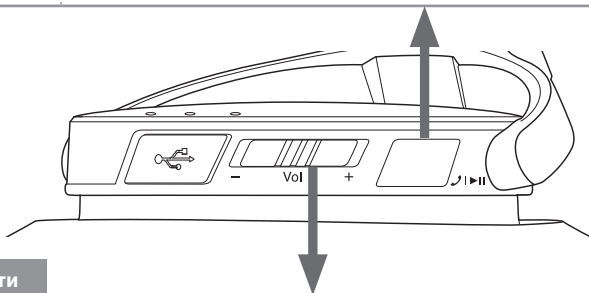
## Прослушивание аудиофайлов

- Чтобы установить соединение в первый раз, выполните сопряжение изделия и вашего устройства с помощью беспроводной технологии *Bluetooth* или функции NFC. Если вы уже выполнили сопряжение изделия и вашего устройства *Bluetooth*, включите изделие и активируйте соединение *Bluetooth* на устройстве.
- Начините воспроизведение с помощью устройства *Bluetooth*, при необходимости обращаясь к руководству пользователя устройства.

Изделие позволяет выполнить перечисленные ниже операции.

### Сенсорный блок управления

Касание (1 краткое нажатие)	Воспроизведение или приостановка воспроизведения музыки и видео.* <sup>1</sup>
Двойное касание (2 кратких нажатия)	Отображение заряда батареи. Индикаторные лампочки светятся так же, как и при включении питания.(стр. 8)
Длинное касание (1 длинное нажатие продолжительностью около 4 секунд)	В зависимости от подсоединенного устройства: активация функции распознавания речи на устройстве (например, Siri на совместимых устройствах iOS).



### Регулятор громкости

	Краткий сдвиг	Увеличение громкости на 1 уровень.* <sup>2</sup>
	Длинный сдвиг (продолжительностью около 2 секунд)	Воспроизведение следующей дорожки.* <sup>1</sup>
	Краткий сдвиг	Уменьшение громкости на 1 уровень.* <sup>2</sup>
	Длинный сдвиг (продолжительностью около 2 секунд)	Воспроизведение предыдущей дорожки.* <sup>1</sup>

\*1 Некоторые регуляторы могут быть недоступны для воспроизведения музыки и видео на некоторых смартфонах.

\*2 При каждом сдвиге регулятора громкости раздается звуковой сигнал. При установке максимальной или минимальной громкости раздается низкий звуковой сигнал.

- Регулятор громкости на некоторых устройствах может не работать надлежащим образом с изделием.



# Использование изделия

## Совместимые кодеки

Данное изделие совместимо с аудиокодеками Qualcomm® aptX™ HD (далее – “aptX HD”), Qualcomm® aptX™ (далее – “aptX”), AAC и SBC. Соответствующий кодек будет автоматически определен устройством *Bluetooth* в процессе сопряжения.

Индикаторные лампочки также засветятся, указывая на кодек, который используется для воспроизведения аудиофайлов.

Кодек, используемый для воспроизведения	Индикаторные лампочки			
	Белый	Синий	Пурпурный	Не горит
	Цвет лампочек	Шаблон свечения		
aptX HD		Мигает каждые 3 секунд.		
aptX				
AAC				
SBC				

Если во время прослушивания музыки с использованием кодека aptX HD звук обрывается, проблему можно устранить путем переключения на режим, несовместимый с кодеком aptX HD. Кодек (aptX, AAC, SBC), использующийся после переключения, отличается в зависимости от подключенного устройства.

### • Переключение на режим, несовместимый с кодеком aptX HD:

1. При выключенном питании одновременно сдвиньте регулятор громкости в направлении “–”, а выключатель питания – в направлении “ON”.
2. Отобразите заряд батареи, сдвинув выключатель питания в положение “ON” или дважды коснувшись сенсорного блока управления.
  - Убедитесь, что правая индикаторная лампочка горит синим.

### • Переключение на обычный режим (режим, совместимый с кодеком aptX HD):

1. При выключенном питании одновременно сдвиньте регулятор громкости в направлении “+”, а выключатель питания – в направлении “ON”.
2. Отобразите заряд батареи, сдвинув выключатель питания в положение “ON” или дважды коснувшись сенсорного блока управления.
  - Убедитесь, что правая индикаторная лампочка горит белым (обычное отображение индикаторной лампочки).

# Использование изделия

## Разговоры по телефону

- Если ваше устройство *Bluetooth* поддерживает функции телефонной связи, с помощью изделия можно разговаривать по телефону.
- Когда устройство *Bluetooth* принимает телефонный вызов, изделие издает мелодию звонка.
- Если вы принимаете вызов во время прослушивания музыки, ее воспроизведение приостанавливается. Воспроизведение музыки возобновляется по завершении вызова. \*<sup>1</sup>

Режим	Операция	Функция
Прием вызова	Касание сенсорного блока управления	Ответ на вызов.
	Длинное касание сенсорного блока управления (продолжительностью около 2 секунд)	Отклонение вызова.
Разговор при вызове	Двойное касание сенсорного блока управления	Завершение вызова.
	Длинное касание сенсорного блока управления (продолжительностью около 2 секунд)	При каждом длинном касании сенсорного блока управления (продолжительностью около 2 секунд) вызов переключается на устройство <i>Bluetooth</i> или изделие. * <sup>2</sup>
	Сдвиг регулятора громкости	Настройка громкости (+ или -) вызова.

\*<sup>1</sup> В зависимости от устройства *Bluetooth* воспроизведение музыки может не возобновиться.

\*<sup>2</sup> Когда услышите звуковой сигнал, отпустите сенсорный блок управления.

- Элементы управления телефонными вызовами, описанные выше, могут быть недоступны на некоторых смартфонах.

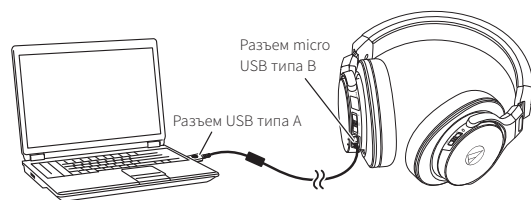
## Функция автоматического выключения питания

Данное изделие автоматически выключается через 5 минут отсутствия соединения с устройством, питание которого включено.

## Прослушивание музыки при использовании соединения через USB

Вы можете подсоединить это изделие к компьютеру и прослушивать музыку при частоте до 96 кГц/24 бита с помощью программного музыкального проигрывателя, одновременно заряжая изделие.

- См. руководство пользователя компьютера.
- Даже если компьютер соответствует требованиям, перечисленным в разделе “Технические характеристики для подсоединения к компьютеру” (стр. 15), эти функции могут не работать должным образом в зависимости от аппаратного и программного обеспечения компьютера.



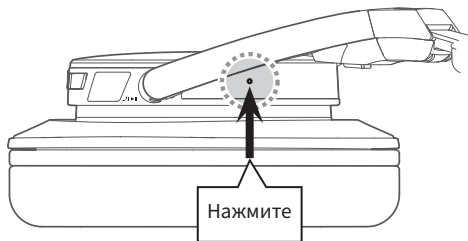
1. Подсоедините прилагаемый USB-кабель (на стороне разъема micro USB типа B) к соединительному гнезду USB на изделии.
2. Подсоедините прилагаемый USB-кабель (на стороне разъема USB типа A) к USB-порту на компьютере.
3. Включите компьютер.
4. При необходимости настройте компьютер.
  - Используйте сведения, приведенные на странице “Настройка вручную (настройки компьютера)”, доступной на веб-сайте компании Audio-Technica в каждой стране или регионе ([http://www.audio-technica.com/world\\_map/](http://www.audio-technica.com/world_map/)), чтобы настроить подсоединенный компьютер с учетом его операционной системы.
5. Расположите данное изделие на голове, следуя инструкциям в разделе “Надевание изделия” (стр. 8).
6. Начните воспроизведение музыки с помощью программного музыкального проигрывателя, установленного на компьютере.
  - С помощью изделия, компьютера или программного музыкального проигрывателя установите нужную громкость.
  - Когда данное изделие подсоединено к компьютеру, выключатель питания и сенсорный блок управления на изделии отключены.
  - Данное изделие невозможно использовать в качестве гарнитуры, когда оно подсоединено к компьютеру.

# Использование изделия

## Функция переустановки

Если изделие не функционирует надлежащим образом, либо если возникают другие неисправности, нажатие кнопки переустановки должно решить любые проблемы. Если проблема не устраняется, обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica. Нажатие кнопки переустановки не приводит к изменению каких-либо настроек (информации о сопряжении, настройки громкости и т. д.).

- Не используйте слишком твердые металлические инструменты или инструменты с острым концом, а также не нажимайте кнопку переустановки, применяя чрезмерные усилия. Это может привести к неисправности.



## Индикаторные лампочки

Индикаторные лампочки на изделии указывают на его состояние, как показано ниже. Сведения о том, как индикаторные лампочки указывают на состояние батареи (зарядки), см. в разделе “Зарядка батареи” (стр. 5). Сведения о том, как индикаторные лампочки указывают на кодек, см. в пункте “Совместимые кодеки” (стр. 10) раздела “Прослушивание аудиофайлов”.

Состояние	Индикаторные лампочки ○ Белый ● Синий ● Не горит	
	Цвет лампочек	Шаблон свечения
Сопряжение (поиск устройств)	○ ○ ○	Каждая лампочка начинает светиться в порядке “справа налево”. → Все лампочки перестают светиться. → Каждая лампочка начинает светиться в порядке “слева направо”. → Все лампочки перестают светиться. → Шаблон повторяется.
Ожидание соединения	○ ○ ○	Мигает каждые 3 секунд.
Соединение	○ ○ ○	Каждая лампочка начинает светиться в порядке “справа налево”. → Все лампочки перестают светиться в течение 3 секунд. → Каждая лампочка начинает светиться в порядке “слева направо”. → Все лампочки перестают светиться в течение 3 секунд. → Шаблон повторяется.
Прием вызова	○ ○ ●	Мигает
Разговор при вызове	○ ○ ●	Мигает каждые 3 секунд.

## Очистка

Регулярно очищайте изделие для обеспечения длительного срока его эксплуатации. Не используйте для очистки спирт, разбавители для краски или другие растворители.

- Для очистки изделия вытрите его сухой тканью.
  - Немедленно после использования с помощью сухой ткани вытрите с кабеля следы пота и любых других загрязнений. Если не очищать кабель, со временем это может привести к нарушению его работы из-за ухудшения характеристик и отвердевания.
  - В случае загрязнения вытрите штекер USB кабеля сухой тканью. Если не очищать штекер USB, это может привести к обрыванию звука и возникновению помех.
  - В случае загрязнения вытрите подушечки для наушников и дужку наушников сухой тканью. Следы пота или воды на подушечках для наушников или дужке наушников могут привести к изменению цвета. Вытрите их сухой тканью и дайте высохнуть в тени.
- Если данное изделие не будет использоваться в течение продолжительного времени, поместите его на хранение в хорошо вентилируемое место, не находящееся под воздействием высоких температур и влажности.
  - Подушечки для наушников – это расходные материалы. Со временем они изнашиваются вследствие использования и хранения, поэтому при необходимости заменяйте их. Чтобы получить информацию о замене подушечек для наушников или других деталей либо информацию о других обслуживаемых деталях, обратитесь к местному дилеру компании Audio-Technica.

# Поиск и устранение неисправностей

Возможная неисправность	Метод устранения
Не подается питание.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Зарядите изделие.</li></ul>
Не выполняется сопряжение.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Убедитесь, что устройство <i>Bluetooth</i> использует для обмена данными соединение версии 2.1+EDR или более поздней.</li><li>• Располагайте изделие и устройство <i>Bluetooth</i> на расстоянии до 1 м друг от друга.</li><li>• Установите профили для устройства <i>Bluetooth</i>. Чтобы получить информацию о процедурах установки профилей, см. руководство пользователя устройства <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
Отсутствует звук / слабый звук.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Включите питание данного изделия и устройства <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Увеличьте громкость данного изделия и устройства <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Если устройство <i>Bluetooth</i> настроено на соединение HFP/HSP, переключитесь на соединение A2DP.</li><li>• Устраните препятствия между изделием и устройством <i>Bluetooth</i>, а также расположите их ближе друг к другу.</li><li>• Переключите выход устройства <i>Bluetooth</i> на соединение <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
Отсутствует звук при соединении через USB / слабый звук.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Убедитесь в правильности настроек вывода звука, установленных на компьютере.</li><li>• С помощью изделия, компьютера или программного музыкального проигрывателя увеличьте громкость.</li></ul>
Звук искажается / возникают помехи / звук обрывается.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Уменьшите громкость данного изделия и устройства <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Не приближайте данное изделие к микроволновым печам и другим устройствам, например беспроводным маршрутизаторам.</li><li>• Не приближайте данное изделие к телевизорам, радиоприемникам и устройствам с встроенными тюнерами. Данное изделие также может приводить к помехам в работе этих устройств.</li><li>• Выключите настройки эквалайзера устройства <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Устраните препятствия между изделием и устройством <i>Bluetooth</i>, а также расположите их ближе друг к другу.</li></ul>
При использовании кодека aptX звук обрывается.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Отрегулируйте настройки устройства <i>Bluetooth</i>, чтобы отключить кодек aptX.</li></ul>
Не слышно голоса вызывающего абонента / его голос слишком тихий.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Включите питание данного изделия и устройства <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Увеличьте громкость данного изделия и устройства <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Если изделие настроено на соединение A2DP, переключитесь на соединение HFP/HSP.</li><li>• Переключите выход устройства <i>Bluetooth</i> на соединение <i>Bluetooth</i>.</li></ul>
Не удается выполнить сопряжение с помощью функции NFC.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Убедитесь, что используете NFC-совместимое устройство <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Включите функцию NFC на NFC-совместимом устройстве <i>Bluetooth</i>.</li><li>• Коснитесь изделия NFC-совместимым устройством <i>Bluetooth</i> в нужном месте.</li><li>• В зависимости от используемого NFC-совместимого устройства <i>Bluetooth</i> чувствительность NFC может быть недостаточной для подсоединения изделия путем всего одного касания. В таком случае см. руководство пользователя NFC-совместимого устройства <i>Bluetooth</i>.</li><li>• В зависимости от используемого NFC-совместимого устройства <i>Bluetooth</i> для связи с помощью функции NFC может потребоваться некоторое время. Касайтесь изделия NFC-совместимым устройством <i>Bluetooth</i>, пока не будет установлено соединение.</li><li>• Для обмена данными с помощью функции NFC выньте NFC-совместимое устройство <i>Bluetooth</i> из его футляра.</li></ul>
Сенсорный блок управления не работает надлежащим образом.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Убедитесь, что не касаетесь его ногтем, а также что кончик пальца не слишком сухой, а затем повторите попытку.</li></ul>
Изделие не заряжается.	<ul style="list-style-type: none"><li>• Убедитесь, что прилагаемый USB-кабель надежно подсоединен, а затем повторите попытку.</li></ul>

- Информацию об эксплуатации устройства *Bluetooth* см. в руководстве пользователя устройства.
- Если проблема не будет устранена, выполните переустановку изделия. Сведения о переустановке изделия см. в разделе “Функция переустановки” (стр. 12).

## Технические характеристики

### Наушники

Тип	Динамические закрытого типа
Динамик	45 мм
Чувствительность	100 дБ/мВт
Частотная характеристика	5–40 000 Гц
Импеданс	35 Ом
Входное гнездо	Разъем micro USB типа B

### Микрофон

Тип	Электретный конденсатор
Диаграмма направленности	Всенаправленная
Чувствительность	-44 дБ (1 В/Па при 1 кГц)
Частотная характеристика	50–4000 Гц

### Технические характеристики соединения через *Bluetooth*

Система связи	<i>Bluetooth</i> версии 4.2
Выходная мощность	Спецификация <i>Bluetooth</i> класса питания 2 1.5 mW EIRP
Максимальная дальность связи	Прямая видимость – прилб. 10 м
Диапазон частот	2,4 ГГц (от 2,402 ГГц до 2,480 ГГц)
Способ модуляции	FHSS
Поддерживаемые профили <i>Bluetooth</i>	A2DP, AVRCP, HFP, HSP
Поддерживаемые кодеки	Аудиокодек Qualcomm® aptX™ HD, аудиокодек Qualcomm® aptX™, AAC, SBC
Поддерживаемый способ защиты контента	SCMS-T
Поддерживаемые значения частоты дискретизации	44,1 кГц, 48 кГц
Поддерживаемые значения скорости передачи в битах	16 бит, 24 бита*
Полоса пропускания	От 20 до 20 000 Гц *При использовании кодака aptX HD

### Технические характеристики для подсоединения к компьютеру (условия эксплуатации)

Компьютер	Встроенный USB-порт, который поддерживает технологию USB 2.0
ЦП	Процессор Intel Core 2, работающий на частоте 2,2 Гц или более быстрой, либо эквивалентный процессор AMD
ОЗУ	2 Гб и более – для 32-разрядной ОС, 4 Гб и более – для 64-разрядной ОС
Поддерживаемые операционные системы	Windows 7, Windows 8, Windows 8.1, Windows 10, Mac OS X El Capitan (10.11) • Посетите наш веб-сайт, чтобы получить последнюю информацию о данном изделии.
Поддерживаемые значения частоты дискретизации	44,1 кГц, 48 кГц, 96 кГц
Поддерживаемые значения скорости передачи в битах	16 бит, 24 бита
Частотная характеристика	5–40 000 Гц (во время воспроизведения при скорости передачи 24 бита и частоте 96 кГц)

## Технические характеристики

### Прочее

Источник питания	Литий-полимерная батарея пост. тока 3,7 В
Время зарядки	Прибл. 4 часов*
Время работы	Время непрерывной передачи (воспроизведение музыки): прибл. 15 часов* Время непрерывного режима ожидания: прибл. 1000 часов*
Вес	Прибл. 300 г
Рабочая температура	5–40 °С
Прилагаемые аксессуары	<ul style="list-style-type: none"><li>• USB-кабель (2,0 м, разъем USB типа А, разъем micro USB типа В)</li><li>• Сумка</li></ul>
Продаются отдельно	<ul style="list-style-type: none"><li>• Подушечки для наушников</li><li>• USB-кабель</li></ul>

\* Указанные выше значения зависят от условий эксплуатации.

В целях усовершенствования изделия оно может подвергаться модификации без уведомления.

- Словесный знак и логотипы *Bluetooth®* принадлежат Bluetooth SIG, Inc. Любое использование таких знаков компанией Audio-Technica Corporation осуществляется в соответствии с лицензией. Все остальные товарные знаки являются собственностью соответствующих владельцев.
- Логотип "AAC" является товарным знаком компании Dolby Laboratories.
- Qualcomm является товарным знаком компании Qualcomm Incorporated, зарегистрированной в США и других странах, и используется с ее разрешения.  
aptX является товарным знаком компании Qualcomm Technologies International, Ltd., зарегистрированной в США и других странах, и используется с ее разрешения.
- Метка N является товарным знаком или зарегистрированным товарным знаком компании NFC Forum, Inc. в США и других странах.
- Android™ является товарным знаком компании Google Inc.
- iOS является товарным знаком или зарегистрированным товарным знаком компании Cisco в США и других странах.
- Siri является товарным знаком компании Apple Inc.

# 소개

Audio-Technica 제품을 구매해 주셔서 감사합니다.  
본 제품을 올바르게 사용할 수 있도록, 제품을 사용하기 전에 사용설명서를 빠짐없이 읽으십시오.  
나중에 참조할 수 있도록 이 설명서를 보관하십시오.

## 안전 주의사항

### 제품에 대한 주의사항

- 의료 장비 근처에서 제품을 사용하지 마십시오. 무선파가 심장박동기와 전자 의료 장비에 영향을 미칠 수 있습니다. 의료 시설 내에서 제품을 사용하지 마십시오.
- 항공기 안에서 제품을 사용할 경우에는 항공사 지침을 준수하십시오.
- 자동차 및 화재 경보기와 같은 자동 제어 장치 근처에서 제품을 사용하지 마십시오. 무선파가 전자 장비에 영향을 미쳐 고장으로 인한 사고를 유발할 수 있습니다.
- 감전, 고장 또는 화재가 발생할 수 있으므로 제품을 분해하거나, 개조하거나, 수리하려고 시도하지 마십시오.
- 감전, 고장 또는 화재가 발생할 수 있으므로 제품에 강한 충격을 가하지 마십시오.
- 감전 또는 부상을 초래할 수 있으므로 젖은 손으로 제품을 다루지 마십시오.
- 제품이 고장나서 연기, 냄새, 열, 원하지 않는 소음이 발생하거나 다른 손상 신호가 나타날 경우 장치에서 제품을 분리하십시오. 이러한 경우 지역 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오.
- 감전 또는 고장이 발생할 수 있으므로 제품이 젖지 않도록 주의하십시오.
- 가연성 물질, 금속 또는 액체와 같은 이물질이 제품에 유입되지 않도록 주의하십시오.
- 과열로 인한 화재 또는 부상을 초래할 수 있으므로 제품을 천으로 덮지 마십시오.
- 운전 중에 헤드폰을 사용할 경우 휴대폰 및 헤드폰 사용에 대한 해당 법률을 따르십시오.
- 주변 음향을 들을 수 없어 심각한 위험을 유발할 수 있는 장소(철도 건설목, 기차역, 건설 현장 등)에서는 본 제품을 사용하지 마십시오.
- 청력 손상을 방지하기 위해 볼륨을 너무 높이지 마십시오. 큰소리로 장시간 청취할 경우 청력이 일시적 또는 영구적으로 손상될 수 있습니다.
- 제품이 피부에 닿아 피부 염증이 발생한 경우에는 사용을 중단하십시오.
- 본 제품의 하우징과 암 사이에 신체 일부가 끼지 않도록 주의하십시오.

### 충전지에 대한 주의사항

본 제품에는 충전지(리튬 폴리머 전지)가 내장되어 있습니다.

- 전지액이 눈에 들어간 경우 눈을 비비지 마십시오. 수돗물과 같은 깨끗한 물로 완전히 헹구고 즉시 의사의 진료를 받으십시오.
- 전지액이 누출된 경우 맨손으로 전지액을 만지지 마십시오. 전지액이 제품 안에 남아 있으면 고장의 원인이 될 수 있습니다. 전지액이 누출된 경우 지역 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오.
  - 전지액을 삼킨 경우 수돗물과 같은 깨끗한 물로 입 안을 완전히 헹구고 즉시 의사의 진료를 받으십시오.
  - 피부나 옷에 전지액이 묻은 경우 즉시 해당 부위 또는 옷을 물로 씻으십시오. 피부 염증이 생길 경우 의사의 진료를 받으십시오.
- 누출, 열 발생 또는 폭발이 발생할 수 있으므로 전지를 가열, 분해 또는 개조하거나 불 속에 폐기하지 마십시오.
- 전지에 열, 손상 또는 점화가 발생할 수 있으므로 못으로 구멍을 뚫거나, 망치로 두드리거나, 밟지 마십시오.
- 누출, 열 발생 또는 폭발이 발생할 수 있으므로 제품을 떨어뜨리거나 강한 충격을 주지 마십시오.
- 열, 폭발 또는 점화가 발생할 수 있으므로 전지가 젖지 않도록 주의하십시오.
- 다음 장소에서는 전지를 사용하거나 놓아 두거나 보관하지 마십시오.
  - 직사광선이나 높은 온도 및 습도에 노출된 영역
  - 퇴약별 아래에 있는 자동차 안
  - 열 레지스터와 같은 열원 근처누출, 열 발생, 폭발 및 성능 저하의 위험이 있습니다.
- 고장이나 화재가 발생할 수 있으므로 기본 제공 USB 케이블로만 충전하십시오.
- 장치를 사용한 후에는 스위치를 끄십시오. 장치 스위치를 끄지 않으면 전지 소모로 인해 가끔 누출이 발생합니다.
- 본 제품의 내부 충전식 전지는 사용자가 교체할 수 없습니다. 완전히 충전된 후에도 전지의 사용 시간이 크게 줄어들 경우 전지의 사용 수명이 다 되었을 수 있습니다. 이 경우에는 전지를 수리해야 합니다. 전지 수리에 대한 자세한 내용은 지역 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오.
- 본 제품을 폐기할 때는 내장 충전지를 올바르게 폐기해야 합니다. 전지를 올바르게 폐기하는 방법은 지역 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오.



# 안전 주의사항

## 한국 소비자용 공지사항 FCC 고지사항

### 경고

본 장치는 FCC 규칙의 파트 15를 준수합니다. 작동은 다음의 두 가지 조건을 전제로 합니다. (1) 본 장치는 해가 되는 유해한 간섭을 야기하지 않거나, (2) 원하지 않는 작동을 야기할 수 있는 전파 방해를 포함한 다른 전파를 수용해야 합니다.

### 주의

본 설명서에서 명백하게 승인하지 않는 변경 또는 개조로 인해 본 장비를 사용하는 사용자의 권리를 상실할 수 있습니다.

**참고:** 본 장비를 테스트한 결과 등급 B 디지털 장치에 대한 제한을 따르고 FCC 규칙의 파트 15를 준수하고 있습니다. 이러한 제한은 주거용으로 설치 시 유해한 간섭을 발생시키지 않도록 적절한 보호를 하기 위한 것입니다. 본 장비는 라디오 주파수 에너지를 생성, 사용 및 전파하며 설치 및 사용을 안내서에 따르지 않으면 라디오 통신에 유해한 간섭을 야기할 수 있습니다. 어떠한 경우에도 설치에서 방해가 발생하지 않는다고 보장할 수는 없습니다. 본 장비로 인해 라디오 또는 텔레비전의 수신에 방해되면(이는 장비를 켜다가 켜보면 판별할 수 있음) 사용자는 다음 측정 중 하나 이상의 방법으로 방해를 바로 잡을 수 있습니다.

- 수신 안테나 방향을 돌려보거나 위치를 다시 정하십시오.
- 장비와 수신기 사이의 거리를 더 늘리십시오.
- 수신기가 연결되어 있지 않은 다른 회로상의 콘센트에 장비를 연결하십시오.
- 판매자나 숙련된 라디오/TV 기술자에게 도움을 요청하십시오.

## RF 노출 안내문

본 송신기는 다른 시스템에서 사용하는 안테나 또는 송신기와 같은 위치에 두거나 연계하여 작동시키지 않아야 합니다. 본 장치는 제어되지 않은 환경에 대해 규정된 FCC 방사선 노출 제한을 준수하고 FCC 라디오 주파수(RF) 노출 가이드라인을 충족합니다. 본 장비는 RF 에너지 수준이 매우 낮으므로 전자파 흡수율(SAR)을 테스트하지 않아도 준수하는 것으로 간주됩니다.

## 캐나다 소비자용 공지사항 IC 안내문

CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

본 장치는 INDUSTRY CANADA R.S.S. 247을 준수합니다. 작동은 다음의 조건을 전제로 합니다. (1) 본 장치는 해가 되는 유해한 간섭을 야기하지 않거나, (2) 원하지 않는 작동을 야기할 수 있는 전파 방해를 포함한 다른 전파를 수용해야 합니다.

Industry Canada 규정에 따라 본 라디오 송신기는 Industry Canada가 송신기 승인을 받은 유형과 최대(또는 최저) 개인용 안테나를 사용해서만 작동할 수 있습니다. 다른 사용자의 잠재적인 전파 장애를 줄이기 위해 등가 등방성 복사 전력(e.i.r.p.)이 성공적인 통신을 하는 데 필요한 수준을 초과하지 않도록 안테나 유형과 계인을 선택해야 합니다.

본 장치는 제어되지 않은 환경에 대해 규정된 RSS-102 방사선 노출 제한을 준수합니다.

## 한국 소비자용 공지사항

해당 무선설비는 전파통신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다.

# 사용 시 참고사항

- 사용하기 전에 연결된 장치의 사용 설명서를 읽으십시오.
- Audio-Technica는 드문 경우지만 본 제품을 사용하는 동안 발생한 데이터 손실에 대해 어떤 식으로든 책임을 지지 않습니다.
- 대중 교통 또는 기타 공공 장소에서는 다른 사람들에게 방해가 되지 않도록 볼륨을 낮게 유지하십시오.
- 제품을 연결하기 전에 장치의 볼륨을 최소화하십시오.
- 건조한 환경에서 제품을 사용할 경우 귀가 따끔거리는 것처럼 느껴질 수 있습니다. 이는 제품 고장이 아니라 체내에 축적된 정전기에 의한 것입니다.
- 제품에 강한 충격을 가하지 마십시오.
- 직사광선 아래, 가열 장치 근처 또는 덥고 습하거나 먼지가 많은 장소에 제품을 보관하지 마십시오. 또한 제품이 젖지 않도록 주의하십시오.
- 제품을 장시간 사용할 경우 자외선(특히 직사광선)과 마모로 인해 제품이 변색될 수 있습니다.
- 제품을 과도한 힘 또는 압력에 노출시키지 마십시오. 그럴 경우 변형이 발생할 수 있습니다.
- 기본으로 제공된 케이블만 사용하십시오. 다른 케이블을 사용할 경우 성능을 보장할 수 없습니다.
- 기본으로 제공된 케이블을 연결하고 분리할 때 플러그를 잡으십시오. 케이블 자체를 당길 경우 기본으로 제공된 케이블이 끊어지거나 사그라 발생할 수 있습니다.
- 기본으로 제공된 케이블을 사용하지 않을 때는 제품에서 분리하십시오.
- 제품을 사용하지 않을 때는 기본으로 제공된 케이스/파우치에 보관하십시오.
- 기본으로 제공된 케이블을 연결하거나 사용할 경우 케이블의 플러그에 과도한 힘을 가하지 마십시오. 컴퓨터와 플러그가 손상될 위험이 있습니다.
- 기본으로 제공된 케이블을 연결하거나 분리하기 전에 컴퓨터의 전원을 끄십시오. 그렇지 않으면 컴퓨터 오작동의 위험이 있습니다.
- 제품이 컴퓨터에 연결된 상태에서 컴퓨터가 제대로 작동하지 않거나 다른 문제가 발생할 경우 컴퓨터의 전원을 끄고 제품을 다시 연결하십시오. 문제가 계속될 경우 지역 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오. 컴퓨터를 계속 사용할 경우 컴퓨터가 손상될 수 있습니다.
- 제품은 디지털 지상파 방송과 같이 DRM(디지털 권환 관리)에 의해 보호되는 오디오를 지원하지 않습니다.
- 이 제품은 휴대폰 네트워크를 사용할 경우에만 전화 통화에 사용할 수 있습니다. 모바일 데이터 네트워크를 사용하는 전화 통신 앱에 대한 지원은 보장되지 않습니다.
- 전자 장치 또는 송신기(휴대폰 등) 근처에서 제품을 사용할 경우 소음이 들릴 수 있습니다. 이 경우 전자 장치 또는 송신기에서 제품을 멀리 떨어뜨려 놓으십시오.
- TV 또는 라디오 안테나 근처에서 제품을 사용할 경우 TV 또는 라디오 신호에서 소음이 보이거나 들릴 수 있습니다. 이러한 경우에는 TV 또는 라디오 안테나에서 제품을 멀리 떨어뜨려 놓으십시오.
- 내장 충전지를 보호하려면 최소한 6개월마다 한 번씩 충전하십시오. 너무 오랜 시간 동안 충전하지 않을 경우 충전지의 수명이 줄어들거나 충전지를 더 이상 충전하지 못 할 수 있습니다.
- 손가락을 사용하여 탭 컨트롤러를 작동하십시오. 펜, 연필 또는 다른 끝이 뾰족한 물체로 탭 컨트롤러를 탭하거나 누를 경우 원하는 결과를 얻지 못 할 수 있고 컨트롤러에 스크래치가 생기거나 손상될 수 있습니다.
- 손톱 끝으로 탭 컨트롤러를 탭하지 마십시오. 손톱 갈라짐과 부상의 위험이 있습니다.
- 탭 컨트롤러를 반복적으로 탭할 경우 탭할 때마다 손가락을 탭 컨트롤러에서 몇 밀리미터 들어 올리십시오. 탭할 때마다 탭 컨트롤러에서 손가락을 들어 올리지 않을 경우 탭이 인식되지 않을 수 있습니다.
- 탭 컨트롤러가 탭에 반응하지 않거나 예상과 다르게 반응할 경우 다른 손가락, 손의 일부 또는 옷이 탭 컨트롤러를 터치하고 있지 않은지 확인하십시오. 또한 장갑을 착용하고 있거나 손가락 끝이 건조하거나 탭 컨트롤러의 표면이 지저분할 때는 탭 컨트롤러가 예상한 대로 반응하지 못할 수 있습니다.

## 한국 소비자용 공지사항

해당 무선설비는 전화통신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다.

B 급 기기 (가정용 방송통신기자재)

이 기기는 가정용(B 급) 전자파적합기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.



MSIP-CMM-JMF-ATH-DSR7BT

기기의 명칭 : Wireless Headphones

모델명 : ATH-DSR7BT

상호명 : Audio-Technica Corporation

제조사 : Audio-Technica Corporation

제조국 : CHINA

고객문의처

Seki AT

127 SOPA-RO, JOONG-GU,

SEOUL 04629, KOREA

Tel: +82-2-3789-9803

Fax: +82-2-3789-9802

service@sekia.co.kr

전기용품 안전관리법에 의한 표기

ZU10420-16001

제품명 : 전지(Rechargeable Li-polymer battery)

모델명 : KPL603038

공칭 전압 : 3.7Vdc

정격 용량 : 700mAh

제조사 : Shen Zhen KAYO Battery Co.,Ltd

신고인 : Seki AT

제조국명 : China

\*사용상 주의사항\*

a)전지를 해체하여 열거나 자르지 마십시오.

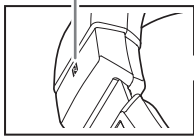
b)전지를 열이나 화기에 노출 및 직사광선에서의 저장을 피하십시오.

c)전지의 단락에 유의하십시오.

# 부품 이름 및 기능

## N 마크

NFC 감지 위치를 표시합니다.



좌/우(L/R) 표시기

슬라이더

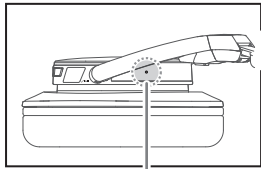
헤드밴드

이어패드

암

전원 스위치

전원을 켜고 끕니다.



재설정 버튼

오작동이 발생할 경우 이 버튼을 사용하여 제품을 재설정합니다.

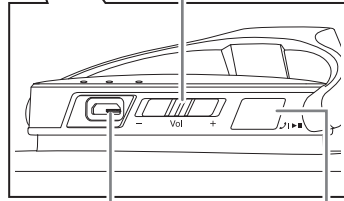
표시기 램프

제품의 작동 상태 및 전지 잔량을 표시합니다.

하우징

볼륨 컨트롤러

볼륨 컨트롤러를 + 및 - 쪽으로 밀어 볼륨을 조절합니다.



USB 커넥터 잭\*

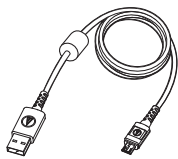
기본 제공 USB 케이블을 통해 제품을 컴퓨터에 연결하여 제품을 충전할 수 있습니다. 또한 컴퓨터에 연결된 경우 오디오를 재생할 수 있습니다.

\*덮개가 장착되어 있습니다.

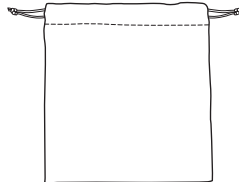
탭 컨트롤러

음악과 비디오를 재생하거나 일시 정지하고 전화 통화를 할 수 있습니다.

## ■ 기본 제공 부속품



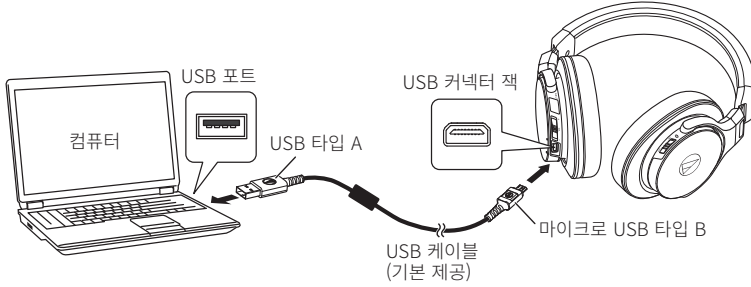
• USB 케이블(2.0m)



• 파우치

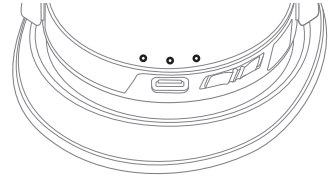
# 전지 충전

- 처음 사용할 경우 전지를 완전히 충전하십시오.
- 충전지 잔량이 부족할 때 헤드폰을 통해 제품에서 두 번의 경보음이 두 번씩 들리고 표시기 램프가 빨간색으로 깜박입니다. 이러한 경보음이 들리면 전지를 충전하십시오.
- 전지를 완전히 충전하려면 약 4시간이 소요됩니다. (이 시간은 사용 조건에 따라 다를 수 있습니다.)



1. USB 커넥터 잭 덮개를 엽니다.
2. 기본 제공 USB 케이블(마이크로 USB 타입 B 측)을 USB 커넥터 잭에 연결합니다.
  - 기본 제공 USB 케이블은 제품 전용으로 설계되었습니다. 다른 제품에서 이 케이블의 작동은 보장할 수 없습니다.
3. 기본 제공 USB 케이블(USB 타입 A 측)을 컴퓨터에 연결하여 충전을 시작합니다. 충전 중에는 세 개의 표시기 램프가 다음과 같이 켜져서 전지 잔량을 나타냅니다.

전지 충전 상태	표시기 램프 ● 빨간색 ○ 흰색 ● 꺼짐		
	램프 표시	켜짐 패턴	
30% 미만	● ● ●	깜박임	
30 ~ 60%	● ○ ●	가운데 램프만 깜박임	
60 ~ 100%	○ ○ ●	왼쪽 램프만 깜박임	
충전 완료	○ ○ ○	켜짐	
충전 오류	○ ○ ●	빠르게 깜박임	



- 충전 오류는 전지 고장에 의한 것입니다. 제품을 컴퓨터에서 분리한 후에 지역 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오.
4. 충전이 완료되면 기본 제공 USB 케이블(USB 타입 A 측)을 컴퓨터에서 분리합니다.
  5. 기본 제공 USB 케이블(마이크로 USB 타입 B 측)을 USB 커넥터 잭에서 분리하고 덮개를 단단히 닫습니다.

# Bluetooth® 무선 기술을 통해 연결

## 페어링 정보

제품을 Bluetooth 장치에 연결하려면 해당 장치와 페어링(해당 장치에 등록)해야 합니다. 한 번 페어링되면 다시 페어링할 필요가 없습니다.

그러나 다음과 같은 경우에는 다시 페어링해야 합니다.

- 제품이 Bluetooth 장치의 연결 기록에서 삭제된 경우
- 수리를 위해 제품을 발송한 경우
- 9대 이상의 장치와 제품을 페어링할 경우

(본 제품은 최대 8대의 장치와 페어링할 수 있습니다. 8대의 장치와 페어링한 후에 새 장치와 페어링할 경우 새 장치의 정보가 가장 오래된 연결 데이터를 포함하고 있는 페어링 정보를 덮어씁니다.)

## Bluetooth 장치와 페어링

- Bluetooth 장치의 사용 설명서를 읽습니다.
  - 페어링을 올바르게 수행하려면 제품에서 1m 이내의 거리에 Bluetooth 장치를 놓습니다.
  - 페어링 프로세스의 진행 상황을 확인하려면 이 절차를 수행하는 동안 제품을 착용하고 사운드를 청취합니다.
1. 먼저 제품의 전원을 끄고 전원 스위치를 “ON” 위치로 밀니다.
    - 페어링(장치 검색 중)을 나타내는 표시기 램프에 대한 정보는 “표시기 램프 표시”(p.12)를 참조하십시오.
    - 페어링이 시작되면 제품에서 경보음이 울립니다.
  2. Bluetooth 장치를 사용하여 페어링 프로세스를 시작하고 제품을 검색합니다.  
Bluetooth 장치가 제품을 찾으면 “ATH-DSR7BT”가 장치에 표시됩니다.
    - Bluetooth 장치 사용에 대한 자세한 내용은 해당 장치의 사용 설명서를 참조하십시오.
  3. “ATH-DSR7BT”를 선택하여 제품과 Bluetooth 장치를 페어링합니다.
    - 일부 장치는 암호를 물어볼 수 있습니다. 이 경우 “0000”을 입력합니다. 암호는 패스코드, PIN 코드, PIN 번호 또는 비밀번호라고도 부를 수 있습니다.
    - 페어링이 완료되면 제품에서 경보음이 울립니다.



# Bluetooth 무선 기술을 통해 연결

## 페어링 시 NFC 사용

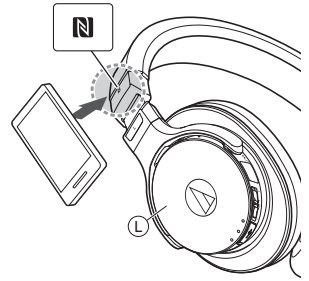
근거리 무선 통신(NFC)은 휴대폰 및 IC 태그와 같은 다양한 장치 사이에서 단거리 무선 통신을 구성할 수 있는 기술입니다. 이 기술을 통해 두 장치는 서로 터치만 해도 통신할 수 있습니다. NFC를 사용하여 Bluetooth 장치를 이 제품과 페어링할 수 있습니다.

호환 장치: NFC 호환 Bluetooth 장치  
호환 OS: Android

## NFC 호환 Bluetooth 장치와 페어링

페어링 프로세스의 진행 상황을 확인하려면 이 절차를 수행하는 동안 제품을 착용하고 사운드를 청취합니다.

1. NFC 호환 장치의 NFC 기능을 켭니다.
  - 필요에 따라 NFC 호환 장치의 사용 설명서를 참조하십시오.
2. 먼저 제품의 전원을 끄고 전원 스위치를 “ON” 위치로 밀니다.
3. NFC 호환 장치를 제품의 N 마크에 터치하고(오른쪽 그림 참조) NFC 호환 장치를 사용하여 페어링 프로세스를 완료합니다.
  - NFC 호환 장치의 NFC 안테나 위치 또는 제품과 장치 간의 연결을 종료하는 방법은 해당 장치의 사용 설명서를 참조하십시오.
  - 페어링이 완료되면 제품에서 경보음이 울립니다.



## 장치 분리

장치에서 제품을 분리하려면 제품의 N 마크 바로 윗부분에 NFC 호환 Bluetooth 장치를 다시 터치합니다.

## 제품 사용

제품은 Bluetooth 무선 기술을 사용하여 장치에 연결하고 음악을 재생하고 전화를 받는 등의 작업을 수행할 수 있습니다. 사용자의 필요에 따라서 이러한 목적 중 하나로 제품을 사용할 수 있습니다.

Audio-Technica는 연결된 Bluetooth 장치와 함께 사용할 경우 호환되는 작동을 보장할 수 없습니다.

## 전원 공급

전원 스위치를 “ON” 또는 “OFF” 위치로 만듭니다.

전원 공급	전원 스위치 작동	표시기 램프 ● 빨간색 ○ 흰색 ○ 꺼짐		
		램프 표시	전지 충전 상태	켜짐 패턴
ON*		● ○ ○	전지 잔량 부족	5초마다 깜박임  세 개의 표시기 램프가 모두 3초 동안 켜진 후에 제품의 페어링 상태를 나타내는 램프가 켜집니다.
		○ ○ ○	30% 미만	
		○ ○ ○	30 ~ 60%	
		○ ○ ○	60 ~ 100%	
OFF*		○ ○ ○	세 개의 표시기 램프가 깜박이는 동안 왼쪽에서 오른쪽의 순서로 각 램프가 꺼집니다.	

\* 제품을 착용하면 제품의 전원이 켜지고 꺼졌음을 나타내는 경보음이 들립니다.

## 제품 착용

제품에서 “L”이라고 표시된 쪽을 왼쪽 귀에, “R”이라고 표시된 쪽을 오른쪽 귀에 착용한 후에 조절형 슬라이더를 밀어 이어패드와 귀를 완전히 덮도록 헤드밴드 길이를 조절합니다.



# 제품 사용

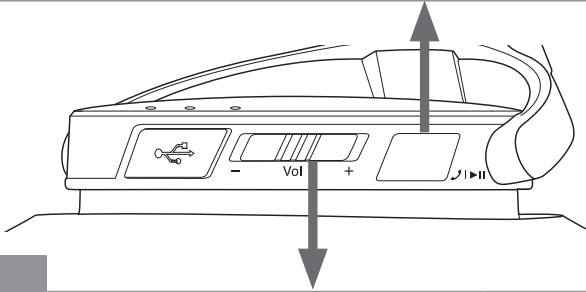
## 오디오 청취

- 처음 연결하려면 *Bluetooth* 무선 기술 또는 *NFC*를 사용하여 제품과 장치를 페어링합니다. 제품과 *Bluetooth* 장치를 이미 페어링했다면 제품의 전원을 켜고 장치의 *Bluetooth* 연결을 켭니다.
- 필요에 따라 장치의 사용 설명서를 참조하여 *Bluetooth* 장치를 통해 재생을 시작합니다.

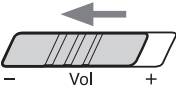
제품을 사용하여 다음의 작동을 수행할 수 있습니다.

### 탭 컨트롤러

탭(1번 짧게 누름)	음악과 비디오를 재생하거나 일시 중지합니다.*1
두 번 탭(2번 짧게 누름)	전지 잔량을 표시합니다. 전원이 켜져 있을 때와 같은 방식으로 표시기 램프가 켜집니다. (p.8)
길게 탭(1번 길게 누름, 약 4 초 지속)	연결된 장치에 따라 장치의 음성 인식 기능(예: 호환 iOS 장치의 Siri)을 활성화합니다.



### 볼륨 컨트롤러

	짧게 밀기	볼륨을 한 단계 높입니다.*2
	길게 밀기(약 2초)	다음 트랙을 재생합니다.*1
	짧게 밀기	볼륨을 한 단계 줄입니다.*2
	길게 밀기(약 2초)	이전 트랙을 재생합니다.*1

\*1 일부 스마트폰의 경우 음악과 비디오 재생에 일부 제어를 사용할 수 없습니다.

\*2 볼륨 컨트롤러를 밀 때마다 경보음이 들립니다. 볼륨이 최고 또는 최저 단계일 때 낮은 경보음이 들립니다.

- 일부 장치의 볼륨 제어는 제품과 함께 원활하게 작동하지 않을 수 있습니다.



# 제품 사용

## 호환 코덱

이 제품은 Qualcomm® aptX™ HD 오디오(이하 “aptX HD”), Qualcomm® aptX™ 오디오(이하 “aptX”), AAC 및 SBC 코덱과 호환됩니다. 페어링 프로세스 도중 Bluetooth 장치가 적합한 코덱을 자동으로 결정합니다.

또한 오디오 재생에 사용되는 코덱을 나타내는 표시기 램프가 켜집니다.

재생 코덱	표시기 램프 ○ 흰색 ● 파란색 ◐ 보라색 ○ 꺼짐				
	램프 표시	켜짐 패턴			
aptX HD	○ ○ ◐	3초마다 깜박임			
aptX	○ ○ ○				
AAC	○ ○ ○				
SBC	○ ○ ○				

aptX HD 코덱을 사용하여 음악을 청취하는 동안 사운드가 끊어질 경우 aptX HD 코덱과 호환되지 않는 모드로 전환하여 문제를 해결할 수 있습니다. 전환 후의 코덱(aptX, AAC, SBC) 사용은 연결된 장치에 따라서 다릅니다.

- **aptX HD 코덱과 호환되지 않는 모드로 전환:**
  1. 전원이 꺼졌을 때 볼륨 컨트롤러를 “-” 쪽으로 민 상태에서 전원 스위치를 “ON” 쪽으로 밀니다.
  2. 전원 스위치를 “ON”으로 밀거나 탭 컨트롤러를 두 번 탭하여 전지 잔량을 표시합니다.
    - 오른쪽 표시기 램프가 파란색으로 켜져 있는지 확인하십시오.
- **노멀 모드(aptX HD 코덱과 호환되는 모드)로 전환:**
  1. 전원이 꺼졌을 때 볼륨 컨트롤러를 “+” 쪽으로 민 상태에서 전원 스위치를 “ON” 쪽으로 밀니다.
  2. 전원 스위치를 “ON”으로 밀거나 탭 컨트롤러를 두 번 탭하여 전지 잔량을 표시합니다.
    - 오른쪽 표시기 램프가 흰색(노멀 표시기 램프 표시)으로 켜져 있는지 확인하십시오.

# 제품 사용

## 전화 통화

- Bluetooth 장치가 전화 기능을 지원할 경우 제품을 사용하여 전화 통화를 할 수 있습니다.
- Bluetooth 장치가 전화를 받으면 제품에서 신호음이 들립니다.
- 음악 청취 중에 전화를 받으면 음악 재생이 일시 정지됩니다. 통화를 끝내면 음악 재생이 다시 시작됩니다. \*1

사용하는 경우	작동	기능
전화 받기	탭 컨트롤러 탭	전화를 받습니다.
	탭 컨트롤러 길게 탭(약 2초)	수신 거부합니다.
전화 통화하기	탭 컨트롤러 두 번 탭	통화를 종료합니다.
	탭 컨트롤러 길게 탭(약 2초)	탭 컨트롤러를 길게 탭(약 2초)할 때마다 통화를 Bluetooth 장치 또는 제품으로 전환합니다. *2
	볼륨 컨트롤러 밀기	통화 볼륨(+ 또는 -)을 조절합니다.

\*1 Bluetooth 장치에 따라 음악 재생을 다시 시작할 수 없습니다.

\*2 경보음이 들리면 탭 컨트롤러를 놓으십시오.

- 일부 스마트폰의 경우 위에서 설명한 전화 제어를 사용할 수 없습니다.

## 자동 전원 꺼짐 기능

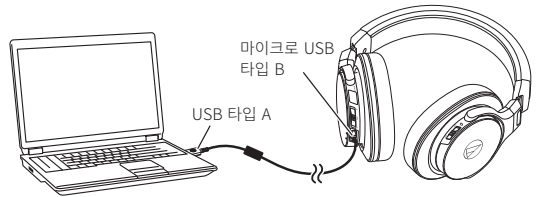
이 제품은 전원을 켜 상태에서 장치에 연결하지 않으면 5분 후에 자동으로 꺼집니다.

## USB 연결을 사용하는 동안 음악 청취

제품을 충전하는 동안 제품을 컴퓨터에 연결하고 음악 플레이어 프로그램에서 최대 96kHz/24 비트 음악을 청취할 수 있습니다.

- 컴퓨터의 사용 설명서를 읽습니다.
- 컴퓨터가 “컴퓨터 연결에 대한 사양”(p.15)에 나열된 요구 사항을 충족하더라도 컴퓨터의 하드웨어와 소프트웨어에 따라 이러한 기능이 제대로 작동하지 않을 수 있습니다.

1. 기본 제공 USB 케이블(마이크로 USB 타입 B 측)을 제품의 USB 커넥터 잭에 연결합니다.
2. 기본 제공 USB 케이블(USB 타입 A 측)을 컴퓨터의 USB 포트에 연결합니다.
3. 컴퓨터의 전원을 켭니다.
4. 필요에 따라 컴퓨터를 구성합니다.
  - 각 국가/지역의 Audio-Technica 웹 사이트([http://www.audio-technica.com/world\\_map/](http://www.audio-technica.com/world_map/))에서 사용할 수 있는 “설정 설명서(컴퓨터 설정)”를 참조하고 운영 체제에 따라 연결된 컴퓨터를 구성합니다.
5. “제품 착용”(p.8)을 참조하고 제품을 머리에 착용합니다.
6. 컴퓨터의 음악 플레이어 프로그램을 사용하여 음악 재생을 시작합니다.
  - 제품, 컴퓨터 또는 음악 플레이어 프로그램을 사용하여 필요에 따라 볼륨을 조절합니다.
  - 제품이 컴퓨터에 연결된 상태에서는 제품의 전원 스위치와 탭 컨트롤러를 사용할 수 없습니다.
  - 이 제품은 컴퓨터에 연결된 상태에서 헤드셋으로 사용할 수 없습니다.

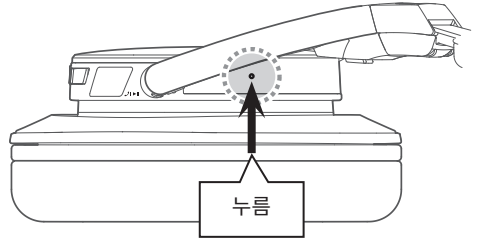


# 제품 사용

## 재설정 기능

제품이 제대로 작동하지 않거나 다른 고장이 발생할 경우 재설정 버튼을 눌러 발생한 문제를 해결해야 합니다. 문제가 계속될 경우 지역 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오. 재설정 버튼을 눌러도 설정(페어링 정보, 볼륨 설정 등)은 변경되지 않습니다.

- 너무 딱딱한 금속 도구나 날카로운 도구 또는 과도한 힘을 사용하여 재설정 버튼을 누르지 마십시오. 제품이 고장 날 수 있습니다.



## 표시기 램프 표시

제품의 표시기 램프는 아래 설명과 같이 제품의 상태를 나타냅니다. 표시기 램프가 전지(충전) 상태를 나타내는 방법에 대한 자세한 내용은 “전지 충전”(p.5)을 참조하십시오. 표시기 램프가 코덱을 나타내는 방법에 대한 자세한 내용은 “오디오 청취”의 “호환 코덱”(p.10)을 참조하십시오.

상태	표시기 램프 ○ 흰색 ● 파란색 ● 꺼짐		
	램프 표시	켜짐 패턴	
페어링(장치 검색 중)	○ ○ ○	오른쪽에서 왼쪽의 순서로 각 램프가 켜짐 → 모든 램프가 꺼짐 → 왼쪽에서 오른쪽의 순서로 각 램프가 켜짐 → 모든 램프가 꺼짐 → 패턴 반복	
연결 대기 중	○ ○ ○	3초마다 깜박임	
연결 중	○ ○ ○	오른쪽에서 왼쪽의 순서로 각 램프가 켜짐 → 모든 램프가 3초 동안 꺼짐 → 왼쪽에서 오른쪽의 순서로 각 램프가 켜짐 → 모든 램프가 3초 동안 꺼짐 → 패턴 반복	
전화 받기	○ ○ ●	깜박임	
전화 통화하기	○ ○ ●	3초마다 깜박임	

## 청소

제품의 수명이 오래 지속되도록 정기적으로 제품을 청소하여 주십시오. 청소 목적으로 알코올, 페인트신나 또는 기타 용제를 사용하지 마십시오.

- 청소하려면 마른 천으로 닦으십시오.
- 사용한 직후에 마른 천으로 케이블에 묻은 땀과 기타 먼지를 닦으십시오. 케이블을 청소하지 않으면 시간의 경과에 의해 성능이 저하되고, 경화되어 고장이 발생할 수 있습니다.
- 케이블의 USB 플러그가 오염된 경우 마른 천으로 닦으십시오. USB 플러그를 청소하지 않으면 사운드가 끊어지고 소음이 발생할 수 있습니다.
- 이어패드와 헤드밴드가 오염된 경우 마른 천으로 닦으십시오. 이어패드나 헤드밴드는 땀이나 물기로 인해 변색될 수 있습니다. 마른 천으로 닦고 그늘에서 말립니다.

- 제품을 장기간 사용하지 않을 경우에는 온도와 습도가 높지 않고 환기가 잘 되는 장소에서 보관하십시오.
- 이어패드는 소모품입니다. 이어패드는 사용 및 보관으로 인해 시간이 경과함에 따라 성능이 저하되므로 필요할 경우 교체합니다. 이어패드 또는 기타 부품 교체에 대한 정보나 다른 서비스 가능 부품에 대한 정보는 해당 지역 Audio-Technica 판매점에 문의하십시오.

# 문제 해결

문제	해결 방법
전원이 공급되지 않습니다.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 제품을 충전하십시오.</li> </ul>
페어링할 수 없습니다.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <i>Bluetooth</i> 장치가 Ver. 2.1+EDR 이상을 사용하여 통신하는지 확인하십시오.</li> <li>• 제품과 <i>Bluetooth</i> 장치를 서로 1m 이내의 거리에 놓으십시오.</li> <li>• <i>Bluetooth</i> 장치의 프로필을 설정하십시오. 프로필 설정 방법에 대한 절차는 <i>Bluetooth</i> 장치의 사용 설명서를 참조하십시오.</li> </ul>
사운드가 들리지 않거나 희미하게 들립니다.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 제품과 <i>Bluetooth</i> 장치의 전원을 켜십시오.</li> <li>• 제품과 <i>Bluetooth</i> 장치의 볼륨을 높이십시오.</li> <li>• <i>Bluetooth</i> 장치가 HFP/HSP 연결로 설정된 경우 A2DP 연결로 전환하십시오.</li> <li>• 제품과 <i>Bluetooth</i> 장치 사이의 장애물을 제거하고 더 가깝게 놓으십시오.</li> <li>• <i>Bluetooth</i> 장치의 출력을 <i>Bluetooth</i> 연결로 전환하십시오.</li> </ul>
USB 연결 중에 사운드가 들리지 않거나 희미하게 들립니다.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 컴퓨터의 오디오 출력 설정이 올바른지 확인하십시오.</li> <li>• 제품, 컴퓨터 또는 음악 플레이어 프로그램의 볼륨을 높이십시오.</li> </ul>
사운드가 왜곡되거나 소음이 있거나 사운드가 끊어집니다.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 제품과 <i>Bluetooth</i> 장치의 볼륨을 낮추십시오.</li> <li>• 전자기파 및 무선 라우터 등의 다른 장치를 제품에서 멀리 떨어뜨리십시오.</li> <li>• TV, 라디오 및 튜너가 내장된 장치를 제품에서 멀리 떨어진 곳에 두십시오. 이러한 장치는 제품의 영향을 받을 수도 있습니다.</li> <li>• <i>Bluetooth</i> 장치의 이퀄라이저 설정을 끄십시오.</li> <li>• 제품과 <i>Bluetooth</i> 장치 사이의 장애물을 제거하고 더 가깝게 놓으십시오.</li> </ul>
aptX 코덱을 사용할 때 사운드가 끊어집니다.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• aptX 코덱을 사용하지 않도록 <i>Bluetooth</i> 장치의 설정을 조절합니다.</li> </ul>
전화 건 사람의 음성을 들을 수 없거나 전화 건 사람의 음성이 너무 작습니다.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 제품과 <i>Bluetooth</i> 장치의 전원을 켜십시오.</li> <li>• 제품과 <i>Bluetooth</i> 장치의 볼륨을 높이십시오.</li> <li>• 제품이 A2DP 연결로 설정된 경우 HFP/HSP 연결로 전환하십시오.</li> <li>• <i>Bluetooth</i> 장치의 출력을 <i>Bluetooth</i> 연결로 전환하십시오.</li> </ul>
NFC를 사용하여 페어링할 수 없습니다.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 장치가 NFC 호환 <i>Bluetooth</i> 장치인지 확인하십시오.</li> <li>• NFC 호환 <i>Bluetooth</i> 장치의 NFC 기능을 켜십시오.</li> <li>• NFC 호환 <i>Bluetooth</i> 장치의 올바른 위치에 제품을 터치하십시오.</li> <li>• 사용 중인 NFC 호환 <i>Bluetooth</i> 장치에 따라 한 번의 터치만으로 제품에 연결하기에는 NFC 감도가 충분히 강하지 않을 수 있습니다. 이러한 경우 NFC 호환 <i>Bluetooth</i> 장치의 사용 설명서를 참조하십시오.</li> <li>• 사용 중인 NFC 호환 <i>Bluetooth</i> 장치에 따라 NFC를 통해 통신하는 데 약간의 시간이 소요될 수 있습니다. 연결이 완료될 때까지 제품과 NFC 호환 <i>Bluetooth</i> 장치를 터치한 상태로 유지하십시오.</li> <li>• NFC를 통해 통신할 수 있도록 케이스에서 NFC 호환 <i>Bluetooth</i> 장치를 제거하십시오.</li> </ul>
탐 컨트롤러가 제대로 작동하지 않습니다.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 손톱으로 탭하지 않는지와 손가락 끝이 너무 건조하지 않은지 확인한 후 다시 시도하십시오.</li> </ul>
제품을 충전할 수 없습니다.	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 기본 제공 USB 케이블이 단단히 연결되어 있는지 확인한 후 다시 시도하십시오.</li> </ul>

- *Bluetooth* 장치의 작동 방법에 대한 자세한 내용은 해당 장치의 사용 설명서를 참조하십시오.
- 그래도 문제가 계속될 경우 제품을 재설정하십시오. 제품을 재설정하려면 “재설정 기능”(p.12)을 참조하십시오.

# 사양

## 헤드폰

유형	밀폐형 다이내믹
드라이버	45mm
감도	100dB/mW
주파수 응답	5 ~ 40,000Hz
임피던스	35Ω
입력 잭	마이크로 USB 타입 B

## 마이크로폰

유형	일렉트레트 콘덴서
극 패턴	무지향성
감도	-44dB(1V/Pa, 1kHz)
주파수 응답	50 ~ 4,000Hz

## Bluetooth 연결에 대한 사양

통신 시스템	Bluetooth 버전 4.2
출력	Bluetooth 사양 전력 등급 2 1.5 mW EIRP
최대 통신 범위	가시선 - 약 10m
주파수 대역	2.4GHz(2.402GHz ~ 2.480GHz)
변조 방법	FHSS
지원되는 Bluetooth 프로파일	A2DP, AVRCP, HFP, HSP
지원 코덱	Qualcomm® aptX™ HD 오디오, Qualcomm® aptX™ 오디오, AAC, SBC
지원되는 콘텐츠 보호 방법	SCMS-T
지원되는 샘플 속도	44.1kHz, 48kHz
지원되는 비트 전송률	16비트, 24비트*
전송 대역	20 ~ 20,000Hz
	*aptX HD 코덱 사용 시

## 컴퓨터 연결에 대한 사양(작동 환경)

컴퓨터	USB 2.0을 지원하는 내장형 USB 포트
CPU	2.2GHz 이상에서 실행하는 Intel Core 2 프로세서 또는 이와 동등한 AMD 프로세서
RAM	32비트 OS의 경우 2GB 이상, 64비트 OS의 경우 4GB 이상
지원되는 운영 체제	Windows 7, Windows 8, Windows 8.1, Windows 10, Mac OS X El Capitan(10.11) • 제품에 대한 최신 정보는 당사 웹 사이트를 방문하십시오.
지원되는 샘플 속도	44.1kHz, 48kHz, 96kHz
지원되는 비트 전송률	16비트, 24비트
주파수 응답	5 ~ 40,000 Hz(24비트 중, 96kHz 재생)

# 사양

## 기타

전원 공급	DC 3.7V 리튬 폴리머 전지
충전 시간	약 4시간*
작동 시간	연속 전송 시간(음악 재생): 약 15시간* 연속 대기 시간: 약 1,000시간*
중량	약 300g
작동 온도	5°C ~ 40°C
기본 제공 부속품	<ul style="list-style-type: none"><li>• USB 케이블(2.0m, USB 타입 A, 마이크로 USB 타입 B)</li><li>• 파우치</li></ul>
별매	<ul style="list-style-type: none"><li>• 이어패드</li><li>• USB 케이블</li></ul>

\* 위 수치는 작동 조건에 따라 다릅니다.

제품 개선을 위해 예고 없이 제품이 변경될 수 있습니다.

- *Bluetooth*® 단어 마크 및 로고는 Bluetooth SIG, Inc.의 소유이며 Audio-Technica Corporation은 이러한 마크에 대한 사용 허가를 받았습니다. 기타 모든 상표는 해당 소유주의 자산입니다.
- “AAC” 로고는 Dolby Laboratories의 상표입니다.
- Qualcomm은 Qualcomm Incorporated의 상표로, 미국 및 기타 국가에 등록되어 있어 허가를 받아야 사용할 수 있습니다. aptX는 Qualcomm Technologies International, Ltd.의 상표로, 미국 및 기타 국가에 등록되어 있어 허가를 받아야 사용할 수 있습니다.
- N 마크는 미국 및 기타 국가에서 NFC Forum, Inc.의 상표 또는 등록 상표입니다.
- Android™는 Google Inc.의 상표입니다.
- iOS는 미국 및 기타 국가에서 Cisco의 상표 또는 등록 상표입니다.
- Siri는 Apple Inc.의 상표입니다.

# 说明

感谢您购买本“鐵三角”产品。  
在使用产品之前,请全文浏览这本用户手册以确保您将正确地使用本产品。  
请妥善保管本手册以供将来参考。

## 安全预防措施

### 产品注意事项

- 请勿在医疗设备附近使用本产品。无线电波可能会影响心脏起搏器和医疗电子设备。请勿在医疗设施内使用本产品。
- 在飞机上使用本产品时,请遵守航空公司规定。
- 请勿在自动门、火警报警器等自动控制装置附近使用本产品。无线电波可能会导致电子设备发生故障而引发严重事故。
- 请勿拆开、改装或尝试修理本产品,以免发生触电,导致故障或引发火灾。
- 请勿使产品受到强烈冲击,以免发生触电,导致故障或引发火灾。
- 请勿用潮湿的手操作本产品,以免发生触电或导致受伤。
- 如果本产品出现故障、冒烟、异味、发热、杂音或损坏迹象,请断开其与设备的连接。在这种情况下,请联系当地“鐵三角”经销商。
- 请勿使本产品受潮,以免发生触电或导致故障。
- 请勿在本产品中放置不相干的物质,如可燃材料,金属或液体。
- 请勿用布覆盖本产品,以免由于过热引发火灾或导致受伤。
- 如果在驾车时使用头戴式耳机,请遵守有关使用移动电话和头戴式耳机的适用法规。
- 请勿在因听不到声音而可能导致严重危险的环境下使用本产品(例如在铁路道口、火车站和建筑工地)。
- 为了防止损害您的听力,请勿将声音开得过高。长期听很大的声音可能会造成暂时或永久性的听力损伤。
- 如果因为直接与产品接触造成皮肤刺激,请勿继续使用。
- 小心别在产品的外壳和臂杆之间夹到您自己。

### 可充电电池注意事项

本产品配备有一块可充电电池(聚合物锂电池)。

- 如果电池液进入眼睛,请勿揉搓。应用洁净的水(如自来水)彻底冲洗并立即就医。
- 如果电池液泄漏,请勿用手接触液体。如果液体留在产品内,可能会导致故障。如果电池液泄漏,请联系当地“鐵三角”经销商。
  - 如果电池液进入您的口中,应用洁净的水(如自来水)反复漱口并立即就医。
  - 如果您的皮肤或衣服沾到了液体,立即用水清洗受到影响的皮肤或衣服。如果您感到皮肤刺激,请就医。
- 请勿加热、拆卸或改装电池,也不要将其靠近火源,以避免泄漏,产生热量会发生爆炸。
- 请勿试图用钉子刺穿,用锤子打或踩在电池上,以避免产生热量,造成损坏或引起燃烧。
- 请勿摔本产品或使之受到强烈撞击,以避免泄漏,产生热量并可能发生爆炸。
- 请勿使电池受潮,以避免产生热量,引起爆炸或燃烧。
- 请勿在下述场所使用,遗留或存放电池:
  - 暴露在阳光直射下或高温、潮湿的地方
  - 暴露在烈日直射下的车内
  - 靠近如热风调节器等热源存在泄漏、发热、爆炸及性能下降的风险。
- 请仅使用随附 USB 线来充电,以避免出现故障或引发火灾。
- 使用完本设备后,请确保电源已关闭。通常泄漏的发生是由于不关闭本设备而导致电量耗尽。
- 用户无法自行更换本产品的内部可充电电池。若电池已充满电后,使用时间明显缩短,这说明电池可能已达到其使用寿命。如果出现这种情况,需要维修电池。关于维修的详情,请联系当地“鐵三角”经销商。
- 处理本产品时,内置的可充电电池需要妥善处理。请联系当地“鐵三角”经销商,咨询电池的正确处理方法。



# 安全预防措施

## 针对美国用户

### FCC声明

#### 警告

本设备符合FCC规则第15部分的要求。其运行应符合以下两个条件：(1) 本设备不得造成有害干扰，以及(2) 本设备必须承受任何干扰，包括可能导致意外运行的干扰。

#### 注意

请注意，任何进行本说明书中未明确许可的改动或改装，都可能导致用户丧失使用本设备的权利。

**注：**本设备已经过测试，证实符合FCC规则第15部分之B类数字设备的限制要求。这些限制旨在提供合理的保护，以防在一般住宅环境中造成有害干扰。本设备会产生、使用和发射射频能量，若未依照指示安装及使用，可能会对无线电通信产生有害干扰。然后，并不保证在特定安装方式下不会产生干扰。如果本设备对无线电或电视接收产生有害干扰（可通过开、关设备判定），建议用户尝试采取以下一项或多项措施来排除此干扰：

- 调整接收天线的方向或位置。
- 增大设备和接收器之间的间距。
- 将设备和接收器分别连接到不同的电路插座上。
- 咨询经销商或经验丰富的无线电/电视技术人员寻求帮助。

## 射频暴露声明

本发射机不得与其他系统中使用的任何其他天线或发射机协同工作或一起操作。本设备符合FCC针对未受控制环境所制定的辐射暴露限制，并符合FCC射频(RF)暴露规范。本设备的射频能量极低，被视为无需对特定吸收率(SAR)进行测试便符合要求。

## 针对加拿大用户

### 加拿大工业部声明

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

本设备符合加拿大工业部R.S.S. 247的要求。

其运行应符合以下条件：(1) 本设备不得造成有害干扰，以及(2) 本设备必须承受任何干扰，包括可能导致意外运行的干扰。

根据加拿大工业部规定，本无线电发射机只能使用加拿大工业部针对发射机所许可之类型与最大(或最小)增益的天线操作。为了降低对其他用户造成无线电干扰的可能，选择天线类型和其增益时应使等向放射功率(e.i.r.p.)不超过必要等级，以便可以成功通信。

本设备符合针对未受控制环境所制定之RSS-102射频暴露限制。

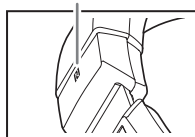
## 使用注意事项

- 请在使用前阅读所连接设备的用户手册。
- 对于在使用本产品时发生的意外事件所引起的数据丢失，镱三角将不会以任何方式负责。
- 在公共交通工具或是其他公共场所，请保持声音较低以免打扰到其他人。
- 请在连接本产品之前将设备的音量调到最低。
- 在干燥环境之下使用本产品时，您可能会感觉到耳朵里有一种刺痛感。这是由您身体内积累的静电导致的，而非产品故障所致。
- 请勿使本产品受到强烈冲击。
- 请勿在阳光直射下，加热装置附近或在炎热、潮湿或灰尘多的地方存放本产品。此外，请勿使本产品受潮。
- 当本产品使用较长一段时间后，可能会因为紫外线（尤其是阳光直射）和磨损而褪色。
- 请勿使本产品受到过度应力或压力，否则可能会导致变形。
- 只能使用附带的连接线。使用其他连接线时无法保证性能。
- 连接或拔出附带的连接线时，确保握住插头。若用力拉扯连接线本身，附带的连接线可能被扯断或发生事故。
- 不使用附带的连接线时，确保从本产品中拔出。
- 不使用本产品时，将其放入附带的便携盒/收纳袋内。
- 连接或使用附带的连接线时，请勿对附带的连接线的插头施加过大应力。否则可能损坏计算机和插头。
- 连接或拔出附带的连接线前，请确保关闭计算机，否则可能导致计算机故障。
- 若本产品连接至计算机时，计算机工作不正常或出现任何其他问题，请关闭计算机，然后重新连接本产品。若问题仍然存在，请联系当地“镱三角”经销商。继续使用计算机会导致计算机损坏。
- 本产品不支持受DRM（数字版权管理）保护的音频，如地面数字广播。
- 仅当使用移动电话网络时本产品才可用于拨打电话。不保证支持使用移动数据网络的电话应用程序。
- 如果您在电子设备或发射机（如移动电话）附近使用本产品，则可能会产生噪音。在这种情况下，将本产品远离电子设备或发射机。
- 如果您在电视或无线电天线附近使用本产品，则可能会在电视或无线电中看到或听到信号噪音。在这种情况下，将本产品远离电视或无线电天线。
- 为保护内置可充电电池，每6个月至少充电一次。如果两次充电时间间隔太久，可能会缩短可充电电池的使用寿命或可能无法充电。
- 使用手指操作触控式控制器。使用钢笔、铅笔或其他尖锐物体轻击或按压触控式控制器可能得不到想要的结果，而且可能刮伤或损坏该控制器。
- 请勿使用指甲尖轻击触控式控制器。否则可能导致指甲断裂和受伤。
- 反复轻击触控式控制器时，每次轻击后，将手指从触控式控制器上抬起几毫米。若没有在轻击操作之间将手指从触控式控制器上抬起，可能无法识别轻击操作。
- 若触控式控制器对您的轻击操作无反应或与预期不同，请确保其他手指、手的其他部位或衣服没有触碰到触控式控制器。此外，戴着手套、指尖干燥或触控式控制器表面脏污时，触控式控制器都可能无法正确反应。

# 结构名称及功能

## N-Mark

显示检测NFC的位置。



左/右(L/R)指示

滑动片

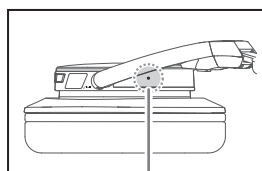
耳机头梁

耳垫

臂杆

电源开关

打开/关闭电源。



复位按钮

本产品发生故障时,使用此按钮复位。

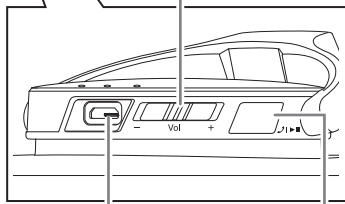
指示灯

显示本产品的操作状态和电池电量。

音量控制器

向+和-滑动时调节音量。

耳罩外壳



USB接头插孔\*

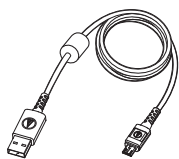
可让您使用自带的USB线将本产品连接到计算机,对本产品充电。此外,连接到计算机时,可让您播放音频。

\*该插孔配备盖子。

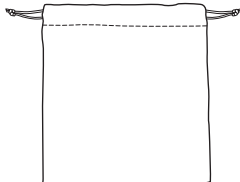
触控式控制器

可让您播放或暂停音乐和视频,以及执行通电操作。

## ■ 附带配件



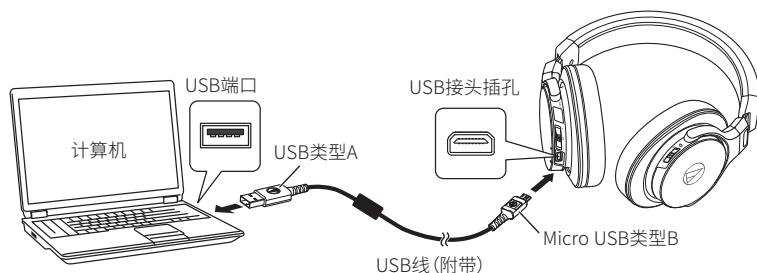
• USB线(2米)



• 收纳袋

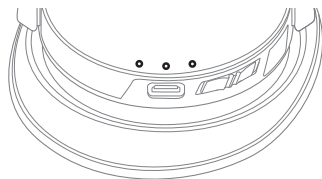
## 对电池充电

- 第一次使用时请将电池充满。
- 可充电电池电量不足时，本产品会通过耳机发出2组2次嘀嗒声，指示灯将闪烁红灯。这些嘀嗒声响起时，请对电池充电。
- 将电池充满大约需要4小时。(该时间根据使用条件的不同而有所差异。)



1. 打开USB接头插孔盖。
2. 连接附带的USB线 (Micro USB类型B端) 至USB接头插孔。
  - 附带的USB线专属用于本产品。该连接线与其他产品搭配使用时，无法保证其性能。
3. 连接附带的USB线 (USB类型A端) 至计算机，开始充电。  
充电期间，3个指示灯会如下亮起，以指示电池电量。

电池充电状态	指示灯 ● 红色 ● 白色 ● 熄灭		
	指示灯显示	亮灯模式	
低于30%	● ● ●	闪烁	
30~60%	● ● ●	仅中间指示灯闪烁	
60~100%	● ● ●	仅左侧指示灯闪烁	
充电完成	● ● ●	亮灯	
充电错误	● ● ●	快速闪烁	



- 电池故障导致充电故障。从计算机上拔出本产品，然后联系当地“鐵三角”经销商。

4. 充电完成时，从计算机拔出附带的USB线 (USB类型A端)。
5. 从USB接头插孔拔出附带的USB线 (Micro USB类型B端)，盖紧盖子。

# 通过蓝牙®无线电通信连接

## 关于配对

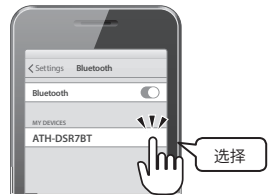
要将产品连接到蓝牙设备，本产品需要与设备进行配对（注册）。一旦配对成功，则不需要再次配对。然而，在下列情况下需要重新配对：

- 如果本产品被从蓝牙设备的连接历史记录中删除。
- 如果本产品曾被送去维修。
- 如果本产品与9个以上的设备配对。

（本产品最多可与8个设备配对。已与8个设备后再配对新设备时，设备最早连接日期的配对信息将被新设备的信息覆盖。）

## 配对蓝牙设备

- 阅读蓝牙设备的用户手册。
  - 将蓝牙设备放置在产品1米以内的位置，正确进行配对。
  - 若要确认配对进程，请佩戴本产品通过听声音来确认。
1. 开始时产品是关闭的，将电源开关推到“ON”位置。
    - 关于指示灯如何指示配对（搜索设备）的信息，请参阅“指示灯显示”（第12页）。
    - 开始配对时本产品发出嘀嗒声。
  2. 使用蓝牙设备开始配对过程，并搜索本产品。  
当蓝牙设备找到本产品时，设备上会显示“ATH-DSR7BT”。
    - 有关使用蓝牙设备的信息，请参阅设备的用户手册。
  3. 选择“ATH-DSR7BT”，使本产品与您的蓝牙设备配对。
    - 部分设备可能需要口令。在这种情况下，输入“0000”。口令也被称为密码、PIN码、PIN号或口令。
    - 配对完成时本产品发出嘀嗒声。



# 通过蓝牙无线电通信连接

## 配对时使用NFC

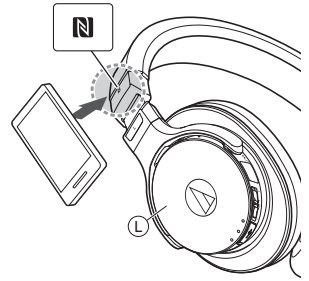
NFC (近场通信) 是一种可使手机和电子标签等各种设备之间进行短距离无线通信的技术。只要将两个设备相互接触即可实现通信。可使用NFC将蓝牙设备与本产品配对。

兼容设备: NFC兼容蓝牙设备  
兼容OS: 安卓系统

## 配对NFC兼容的蓝牙设备

若要确认配对进程, 请佩戴本产品通过听声音来确认。

1. 启用NFC兼容设备的NFC功能。
  - 如有必要, 请参阅NFC兼容设备的用户手册。
2. 开始时产品是关闭的, 将电源开关推到“ON”位置。
3. 将NFC兼容设备接触本产品上的N-Mark (见右图), 然后使用NFC兼容设备完成配对过程。
  - 有关NFC兼容设备的NFC天线的位置, 或者如何终止本产品与设备之间的连接, 请参阅设备的用户手册。
  - 配对完成时本产品发出嘀嗒声。



## 断开设备

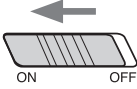
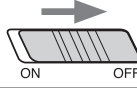
再次触摸本产品的N-Mark正上方的NFC兼容蓝牙设备的部分, 将断开产品与设备的连接。

## 使用本产品

本产品可以使用蓝牙无线电通信连接到设备以及播放音乐、接听来电等。使用本产品满足您的各种需求。请注意，本公司无法保证所连接蓝牙设备的兼容操作。

### 电源

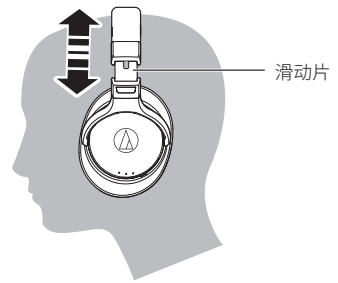
将电源开关推至“ON”或“OFF”位置。

电源	电源开关操作	指示灯 ● 红色 ○ 白色 ○ 熄灭		
		指示灯显示	电池充电状态	亮灯模式
开启*		○ ○ ●	电池电量低	每5秒闪烁一次
		○ ○ ○	低于30%	3个指示灯全部亮起3秒钟, 然后指示灯亮起, 以指示本产品在“配对”。
		○ ○ ○	30~60%	
		○ ○ ○	60~100%	
关闭*		○ ○ ○	3个指示灯闪烁时, 每个指示灯从左向右依次熄灭。	

\* 若佩戴本产品, 当本产品打开和关闭时, 将会听到嘀的一声。

### 佩戴本产品

向左耳放入标有“L”的耳垫, 向右耳放入标有“R”的耳垫, 通过滑动可调式滑动片来调节头戴型耳罩的长度以完全适合您的耳朵。



# 使用本产品

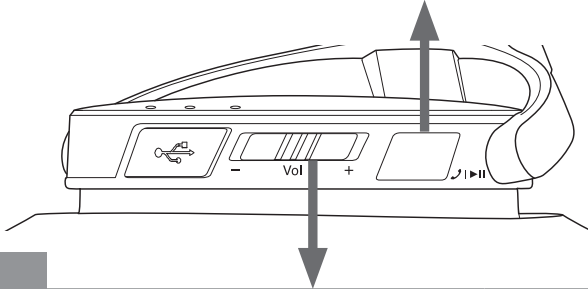
## 听音乐

- 若是第一次连接,使用蓝牙无线电通信或NFC将本产品与设备配对。若已完成本产品与蓝牙设备的配对,则打开本产品并打开设备的蓝牙连接。
- 使用蓝牙设备开始播放,必要时请参考设备的用户手册。

可使用本产品执行以下操作。

### 触控式控制器

轻击 (1次短按)	播放或暂停音乐和视频播放。*1
轻击两下 (2次短按)	显示电池电量。指示灯亮起的方式与电源接通时相同。(第8页)
长按 (1次长按,持续大约4秒)	根据所连接设备的不同,激活设备的语音识别功能(如可兼容iOS设备的Siri)。



### 音量控制器

	短滑	音量调高一档。*2
	长滑 (约2秒)	播放下一曲。*1
	短滑	音量调低一档。*2
	长滑 (约2秒)	播放上一曲。*1

\*1 部分智能手机上的音乐和视频播放可能无法使用某些控件。

\*2 每次滑动音量控制器时都会发出嘀的一声。音量在最高或最低档时,会发出低沉的嘀一声。

- 部分设备的音量控制可能无法与本产品良好协作。



# 使用本产品

## 兼容的编解码器

本产品兼容Qualcomm® aptX™ HD音频(下文称为“aptX HD”)、Qualcomm® aptX™音频(下文称为“aptX”)、AAC和SBC编解码器。在配对过程中,蓝牙设备将自动确定适用的编解码器。

指示灯也会亮起,指示用于音频播放的编解码器。

播放编解码器	指示灯 ○ 白色 ● 蓝色 ● 紫色 ○ 熄灭		
	指示灯显示	亮灯模式	
aptX HD	○ ○ ●	每3秒闪烁一次	
aptX	○ ○ ○		
AAC	○ ● ○		
SBC	● ○ ○		

如果使用aptX HD编解码器听音乐时声音中断,可通过切换至与aptX HD编解码器不兼容的模式来纠正此问题。切换后使用的编解码器(aptX、AAC、SBC)因连接设备的不同而异。

- 切换至与aptX HD编解码器不兼容的模式:
  1. 在电源关闭时,将电源开关推至“ON”,同时将音量控制器向“-”推。
  2. 将电源开关向“ON”推或轻击两下触控式控制器,显示电池电量。
    - 确认右侧指示灯亮蓝灯。
- 切换至正常模式(与aptX HD编解码器兼容的模式):
  1. 在电源关闭时,将电源开关推至“ON”,同时将音量控制器向“+”推。
  2. 将电源开关向“ON”推或轻击两下触控式控制器,显示电池电量。
    - 确认右侧指示灯亮白灯(正常指示灯显示)。

# 使用本产品

## 拨打电话

- 若蓝牙设备支持电话功能,可使用本产品拨打电话。
- 若蓝牙设备接到来电,本产品会响铃。
- 若您正在听音乐时接到来电,音乐播放会停止。通话结束时,音乐会继续播放。\*1

何时	操作	功能
接到来电	轻击触控式控制器	接听来电。
	长时间轻击(约2秒)触控式控制器	拒接电话。
通话	轻击两下触控式控制器	结束通话。
	长时间轻击(约2秒)触控式控制器	每次长时间轻击(约2秒)触控式控制器时,就可将通话切换至蓝牙设备或本产品。*2
	滑动音量控制器	调节通话音量(+/-)。

\*1 根据蓝牙设备,音乐播放可能无法继续。

\*2 当听到响声时,松开触控式控制器。

- 部分智能手机不支持以上所列的通话时的操作。

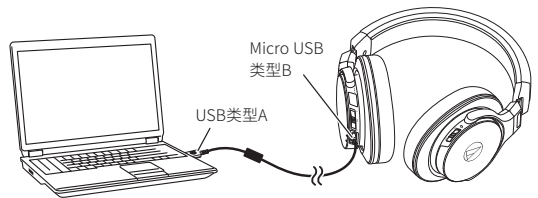
## 自动关机功能

接通电源后5分钟内未连接到设备,将自动关闭本产品。

## 使用USB连接听音乐

可一边充电一边将本产品连接到计算机,以最高96 kHz/24位聆听音乐播放程序中的音乐。

- 阅读计算机的用户手册。
  - 即使计算机符合“计算机连接规格”(第15页)中列出的要求,根据计算机硬件和软件的不同,这些功能也可能无法正常工作。
1. 连接附带的USB线(Micro USB类型B端)至本产品的USB接头插孔。
  2. 连接附带的USB线(USB类型A端)至计算机的USB端口。
  3. 打开计算机。
  4. 必要时配置计算机。
    - 请参阅相应国家/地区“铁三角”网站([http://www.audio-technica.com/world\\_map/](http://www.audio-technica.com/world_map/))提供的“设置手册(计算机设置)”,然后根据其操作系统进行所连接计算机的配置。
  5. 请参阅“佩戴本产品”(第8页),将本产品放在您的头上。
  6. 使用计算机的音乐播放程序开始播放音乐。
    - 使用本产品、计算机或音乐播放程序根据需要调节音量。
    - 本产品连接至计算机时,本产品的电源开关和触控式控制器会停用。
    - 本产品连接至计算机时,不能用作耳机。

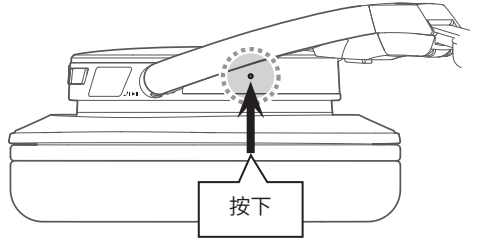


# 使用本产品

## 复位功能

若本产品不工作或发生其他故障，按下复位按钮应可解决遇到的任何问题。若问题仍然存在，请联系当地“鐵三角”经销商。按复位按钮不会改变您的任何设置（配对信息、音量设备等）。

- 请勿使用过硬的金属工具或尖锐工具，也不得用力按复位按钮。否则可能会导致发生故障。



## 指示灯显示

本产品的指示灯按照以下说明指示本产品的状态。有关指示灯如何指示电池（充电）状态的信息，请参阅“对电池充电”（第5页）。有关指示灯如何指示编解码器的信息，请参阅“听音乐”中的“兼容的编解码器”（第10页）。

状态	指示灯 ○ 白色 ● 蓝色 ● 熄灭	
	指示灯显示	亮灯模式
配对（搜索设备）	○ ○ ○	每个指示灯从右到左依次亮起 → 所有指示灯熄灭 → 每个指示灯从左到右依次亮起 → 所有指示灯熄灭 → 模式重复
等待连接	○ ○ ○	每3秒闪烁一次
正在连接	○ ○ ○	每个指示灯从右到左依次亮起 → 所有指示灯熄灭3秒钟 → 每个指示灯从左到右依次亮起 → 所有指示灯熄灭3秒钟 → 模式重复
接收来电	● ● ●	闪烁
通话	○ ○ ●	每3秒闪烁一次

## 清洁

养成定期清洁本产品的习惯,以确保产品可长期使用。请勿使用酒精,油漆稀释剂或其他溶剂来清洁耳机。

- 清洁时,请使用干布擦拭。
  - 使用后,立即用干布擦拭连接线上的汗渍和任何其他污垢。连接线如未清洁干净可能会导致劣化,并随着时间的推移逐渐硬化,导致发生故障。
  - 如果发现连接线的USB插头有污垢,请用干布擦拭。使用未清洁的USB插头,可能导致声音中断,且出现杂音。
  - 如果发现耳垫和头戴型耳罩有污垢,请用干布擦拭。耳垫或头戴型耳罩上的汗渍或水分可能导致褪色。用干布擦拭,然后放在阴凉处晾干。
- 
- 如果本产品长期不用,将其存放在通风良好、远离高温高湿的地方。
  - 耳垫属于消耗品。随着保存和使用情况耳垫会劣化,请在必要时更换。关于更换耳垫或其他零件的信息,或是关于其他可服务零件的信息,请联系当地“鐵三角”经销商。

# 故障排解

问题	解决措施
未接通电源。	<ul style="list-style-type: none"><li>• 为本产品充电。</li></ul>
无法配对。	<ul style="list-style-type: none"><li>• 确认蓝牙设备使用的是2.1版+EDR或更高版本的蓝牙进行通信。</li><li>• 将本产品与蓝牙设备放在1米的范围内。</li><li>• 设置蓝牙设备的配置文件。有关设置配置文件的步骤,请参阅蓝牙设备的用户手册。</li></ul>
无声音/声音微弱。	<ul style="list-style-type: none"><li>• 打开本产品和蓝牙设备的电源。</li><li>• 调高本产品和蓝牙设备的音量。</li><li>• 如果蓝牙设备被设为HFP/HSP连接,则切换到A2DP连接。</li><li>• 移除本产品与蓝牙设备之间的障碍,尽量靠近二者。</li><li>• 将蓝牙设备的输出切换到蓝牙连接。</li></ul>
USB连接期间无声音/声音微弱。	<ul style="list-style-type: none"><li>• 确保计算机音频输出设备正确。</li><li>• 调高本产品、计算机或音乐播放程序的音量。</li></ul>
声音失真/无声音/声音中断。	<ul style="list-style-type: none"><li>• 调低本产品和蓝牙设备的音量。</li><li>• 将本产品远离微波炉和无线路由器等其他设备。</li><li>• 将本产品远离电视、收音机和其他内置调谐器的设备。这些设备也受本产品的影响。</li><li>• 关闭蓝牙设备的均衡器设置。</li><li>• 移除本产品与蓝牙设备之间的障碍,尽量靠近二者。</li></ul>
使用aptX编解码器时声音中断	<ul style="list-style-type: none"><li>• 调整蓝牙设备的设置,停用aptX编解码器。</li></ul>
无法听到来电声音/来电声音太小。	<ul style="list-style-type: none"><li>• 打开本产品和蓝牙设备的电源。</li><li>• 调高本产品和蓝牙设备的音量。</li><li>• 如果本产品被设为A2DP连接,则切换到HFP/HSP连接。</li><li>• 将蓝牙设备的输出切换到蓝牙连接。</li></ul>
使用NFC无法配对。	<ul style="list-style-type: none"><li>• 确保设备是兼容NFC的蓝牙设备。</li><li>• 启用NFC兼容的蓝牙设备的NFC功能。</li><li>• 触摸产品上NFC兼容蓝牙设备的正确位置。</li><li>• 根据您使用的NFC兼容蓝牙设备,仅触摸一次可能出现由于NFC灵敏性不足以连接本产品。在此情况下,请参阅兼容NFC的蓝牙设备的用户手册。</li><li>• 根据使用的NFC兼容的蓝牙设备,可能需要一些时间实现通过NFC的通信。将本产品和NFC兼容的蓝牙设备保持接触,直到连接完成。</li><li>• 从其便携盒中取出NFC兼容的蓝牙设备,使其可以通过NFC通信。</li></ul>
触控式控制器工作不正常。	<ul style="list-style-type: none"><li>• 确定没有用指甲轻击,且指尖不是太干燥,然后重试。</li></ul>
本产品无法充电。	<ul style="list-style-type: none"><li>• 确保附带的USB线连接牢固,然后重试。</li></ul>

- 有关如何操作蓝牙设备的信息,请参阅设备的用户手册。
- 如果问题仍然存在,请复位本产品。若要复位本产品,请参阅“复位功能”(第12页)。

# 规格

## 耳机

类型	密闭式动圈型
驱动单元	45毫米
灵敏度	100dB/mW
频率响应	5~40,000Hz
阻抗	35ohms
输入插孔	Micro USB类型B

## 收音头

类型	驻极体电容式
指向性	全方位
灵敏度	-44 dB (1 V/Pa, 1 kHz 时)
频率响应	50~4,000Hz

## 蓝牙连接规格

通信系统	蓝牙版本4.2
输出	蓝牙规范功率Class 2 1.5 mW EIRP
最远通信距离	视线 - 约10米
频带	2.4GHz (2.402GHz~2.480GHz)
调制方法	FHSS
支持的蓝牙配置文件	A2DP、AVRCP、HFP、HSP
支持编解码器	Qualcomm® aptX™ HD音频、Qualcomm® aptX™音频、AAC、SBC
支持的内容保护方法	SCMS-T
支持的采样率	44.1kHz、48kHz
支持的比特率	16位、24位*
传输频带	20~20,000Hz *使用aptX HD编解码器时

## 计算机连接规格(工作环境)

计算机	支持USB 2.0的内置USB端口
CPU	英特尔酷睿2处理器, 2.2GHz或以上, 或者配置相当的AMD处理器
RAM	32位操作系统, 要求2GB或以上, 64位操作系统, 要求4GB或以上
支持的操作系统	Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、 Mac OS X El Capitan (10.11) •有关本产品的最新信息, 请访问本公司网站。
支持的采样率	44.1kHz、48kHz、96kHz
支持的比特率	16位、24位
频率响应	5~40,000Hz (24位, 96kHz播放期间)

# 规格

## 其他

电源	DC3.7V聚合物锂电池
充电时间	大约4小时*
工作时间	连续传输时间(音乐播放):大约15小时* 连续待机时间:大约1,000小时*
重量	大约300g
工作温度	5°C~40°C
附带配件	<ul style="list-style-type: none"><li>• USB线(2米, USB类型A、Micro USB类型B)</li><li>• 收纳袋</li></ul>
单独出售	<ul style="list-style-type: none"><li>• 耳垫</li><li>• USB线</li></ul>

\* 上述指标会因使用条件而有差异。

本产品的性能在不断改进中,如有变更,恕不另行通知。

- 蓝牙文字商标和徽标归蓝牙技术联盟(Bluetooth SIG, Inc.)所有,“鐵三角”公司已获得其使用授权。所有其他商标均归其各自所有者所有。
- “AAC”徽标是杜比实验室的商标。
- Qualcomm是Qualcomm Incorporated在美国和其他国家的注册商标,经许可后使用。  
aptX是Qualcomm Technologies International, Ltd.在美国和其他国家的注册商标,经许可后使用。
- N-Mark是NFC Forum, Inc.在美国和其他国家的商标或注册商标。
- Android™是Google Inc.的商标。
- iOS是Cisco在美国和其他国家的商标或注册商标。
- Siri是Apple Inc.的商标。

# 說明

感謝您購買本「鐵三角」產品。  
使用前，請務必詳閱本使用說明書，確保以正確的方式使用本產品。  
請妥善保管本使用說明書以備日後參閱。

## 安全上的注意事項

### 本產品注意事項

- 請勿在醫療設備附近使用本產品。無線電波可能會影響心律調節器和醫療電子設備。請勿在醫療設施內使用本產品。
- 在飛機上使用本產品時，請遵守航空公司的說明。
- 請勿在自動門和火災警報器等自動控制裝置附近使用本產品。無線電波可能會影響電子設備，導致電子設備故障而引起意外事故。
- 請勿拆解、改造或試圖修理本產品，以免發生觸電，導致故障或引發火災。
- 請勿使本產品受到強烈撞擊，以免發生觸電，導致故障或引發火災。
- 請勿在手部潮濕的情形下接觸本產品，以免發生觸電或人身傷害。
- 若本產品有發生故障、冒煙、異味、發熱、噪音或出現其他損壞跡象時，請將本產品從設備移除。這種情況下，請聯繫當地的「鐵三角」經銷商。
- 請勿讓本產品淋濕，以免發生觸電或故障。
- 請勿將如易燃物、金屬、液體等異物混入本產品中。
- 請勿用布覆蓋本產品，以免因過熱而發生火災或受傷。
- 若在駕駛時使用耳機，請遵循有關手機和耳機使用的法律規定。
- 請勿在無法聽到周遭環境聲音將導致嚴重危險的地方使用本產品（例如在鐵路交叉口、火車站和建築工地）。
- 為了防止損害您的聽力，請勿以過高音量使用。長期以過大音量聆聽，可能造成暫時或永久性的聽力損害。
- 若因與產品的直接接觸，造成皮膚出現過敏現象時，請勿繼續使用。
- 請留意勿讓身體部位被夾入本產品機殼與支臂的間隙。

### 充電電池注意事項

本產品配備有一只充電電池（鋰聚合物電池）。

- 電池液不慎誤入眼睛時，請勿搓揉眼睛。應立刻以清水（自來水等）充分沖洗，並儘速就醫診療。
- 電池液外漏時，請勿直接用手接觸液體。若液體殘留在產品內部，可能會導致故障。電池液外漏時，請聯繫當地的「鐵三角」經銷商。
  - 若不慎誤食電池液，請立刻以清水（自來水等）充分漱洗，並儘速就醫診療。
  - 若電池液附著於皮膚或衣類，請立刻以清水沖洗。若皮膚感到任何不適，請儘速就醫診療。
- 切勿加熱、拆解或改造電池，或丟棄至火中，以避免洩漏、發熱或爆炸。
- 請勿以釘子刺插、以鐵鎚敲打或踩踏電池，以免導致發熱、破損或起火。
- 不要使產品掉落或使其受到強烈衝擊，以避免洩漏、發熱或爆炸。
- 請勿使電池受潮，以免導致發熱，引起爆炸或燃燒。
- 請勿於以下場所使用、放置或儲存電池：
  - 日照直射、高溫多濕處
  - 烈日直射下的車內
  - 暖爐等熱源附近有漏液、發熱、爆炸和效能降低的風險。
- 請僅使用隨附USB線進行充電，以免導致故障或起火。
- 本設備使用完畢後請務必關閉電源。以免電池過度消耗，造成漏液情況發生。
- 本產品的內建充電電池無法自行更換。若電池充滿電後，使用時間顯著變短，表示電池可能已經達到使用壽命。如果在這種情況下，需將電池送修。有關修理的詳情，請聯繫您當地的「鐵三角」經銷商。
- 廢棄本產品時，需妥善處理內建的充電式電池。有關妥善廢棄電池的方法，請聯繫您當地的「鐵三角」經銷商。



# 安全上的注意事項

## 針對美國用戶 FCC宣告

### 警告

本裝置符合FCC規則第15部分。操作受以下兩個條件限制：(1) 本裝置不得造成有害干擾，及(2) 本裝置必須接受任何收到的干擾，包括可能造成不良操作的干擾。

### 注意

請注意，本說明書中未明確許可的任何變更或修改皆可能使操作本設備的授權失效。

**註：**本設備經過測試，證明符合FCC規則第15部分的B級數位裝置之限制。此等限制旨在提供合理的保護，防止安裝於住宅區時產生有害干擾。本設備會產生、使用並可能放射無線電頻率能量，若未按照說明安裝及使用，可能對無線電通訊產生有害干擾。但是，無法保證在特定安裝條件之下，必然不會產生干擾。如果該設備確實對無線電或電視接收造成有害干擾（可以透過關閉設備後再開啟來確定），建議使用者可嘗試以下一種或多種措施，排除干擾狀況：

- 調整接收天線的方向或位置。
- 增大該設備與接收器之間的距離。
- 將該設備與接收器插在不同電路的插座上。
- 洽詢經銷商或有經驗的無線電／電視技術人員，以獲得協助。

## 無線電頻率暴露聲明

本發射器不得與其他系統中使用的其他任何天線或發射器放在同一位置或互相搭配操作。本裝置符合FCC針對未受控環境所設立之放射線暴露限制，並符合FCC無線電頻率(RF)暴露規範。本設備的無線電頻率能量非常低，被視為無需對特定吸收率(SAR)進行測試便符合要求。

## 針對加拿大用戶 加拿大工業部聲明

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

本裝置符合加拿大工業部R.S.S. 247的規範。

操作受以下條件限制：(1) 本裝置不得造成有害干擾，及(2) 本裝置必須接受任何收到的干擾，包括可能造成不良操作的干擾。

根據加拿大工業部規定，本無線電發射器只能使用加拿大工業部針對發射器所許可之類型與最大(或最小)增益的天線操作。為了降低對其他使用者造成無線電干擾的可能，選擇天線類型與其增益時應使等向放射功率(e.i.r.p.)不超過必要等級以便能夠成功達成通訊。

本裝置符合針對未受控環境設立之RSS-102放射線暴露限制。

## 欲廢棄本商品時請進行資源回收



廢電池請回收

本商品內藏之鋰聚合物電池為可回收之充電電池，欲廢棄本商品時，請配合進行資源回收，將商品本體寄送至下記地址。  
充電電池取出後，商品無法返還，敬請見諒。

寄送地址：  
32050 桃園市中壢區過嶺里福連路2段322巷6號  
台灣鐵三角客服中心收  
聯絡電話：0800-774-488

# 使用上的注意事項

- 使用之前，請務必閱讀所連接裝置的使用說明書。
- 使用本產品時，若發生連接裝置之儲存記憶消失等情形，本公司恕不負擔任何責任。
- 搭乘公共交通工具或處於其他公共場所時，請注意音量，避免造成他人困擾。
- 連接本產品之前，請將欲連接設備之音量調至最低。
- 在乾燥環境中使用本產品時，耳朵可能有刺痛感。這是由於積聚在人體上的靜電所造成的，並非產品故障。
- 請勿使本產品受到強烈撞擊。
- 請勿將本產品放置於日照直射處、暖氣設備附近，高溫多濕或多塵的場所。此外，請勿讓本產品受潮。
- 本產品於使用一段時間後，有可能因為紫外線（尤其是陽光直射）和磨損而發生褪色情況。
- 請勿對本產品施加過大的應力或壓力，否則可能導致變形。
- 僅可使用隨附的導線。無法保證使用其他導線亦能正常使用。
- 連接或拔下隨附的導線時，務必握住插頭。如果拉扯導線本身，隨附的導線可能會被扯斷或發生事故。
- 若不再使用隨附的導線，請務必從本產品拔出。
- 若不要使用本產品，請存放在隨附的攜存盒/攜存袋內。
- 連接或使用隨附的導線時，請勿對隨附導線的插頭施加過大的應力。否則可能導致電腦和插頭損壞。
- 連接或拔下隨附的導線前，務必關閉電腦，否則會有電腦故障的風險。
- 當本產品連接至電腦時，如果電腦沒有正常運作，或是遇到任何其他問題，請關閉電腦，然後重新連接本產品。如果問題仍然存在，請聯繫當地的「鐵三角」經銷商。繼續使用電腦可能會導致電腦損壞。
- 本產品不支援受到DRM（數位權利管理）保護的音頻，例如數位地面廣播。
- 只有使用手機網路時才能以本產品進行通話。不保證支援使用行動數據網路的電話應用程式。
- 在電子設備或發射器（如手機）附近使用本產品時，可能會聽到噪訊。在這種情況下，請將本產品遠離電子設備或發射器。
- 在電視機或收音機天線附近使用本產品時，可能會在電視機或收音機訊號中看到或聽到噪訊。在這種情況下，請將本產品遠離電視機或收音機天線。
- 為了保護內建的可充電電池，每6個月至少進行一次充電。如果充電間隔時間太久，充電電池的壽命可能會縮短，或是可能無法再為充電電池充電。
- 請用手指操作觸控式控制器。用鋼筆、鉛筆或其他尖銳物輕點或按壓觸控式控制器可能不會產生想要的結果，而且可能會刮傷或損壞控制器。
- 請勿用指甲尖端輕點觸控式控制器。否則可能導致指甲斷裂，受傷。
- 反覆輕點觸控式控制器時，每次輕點時請將手指從觸控式控制器上抬起幾公釐。如果您沒有在輕點操作之間將手指從觸控式控制器上抬起，可能無法辨識輕點操作。
- 如果觸控式控制器無法回應您的輕點操作，或發生錯誤回應，請確保您另一隻手指、手的一部分或衣服沒有碰到觸控式控制器。此外，當您戴手套、指尖乾燥或觸控式控制器表面髒污時，觸控式控制器可能無法正常回應。

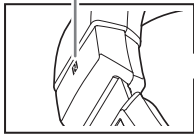
## 警告

1. 經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。
2. 低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。
3. 前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

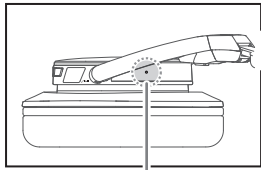
# 結構名稱及其功能

## N標記

顯示用於檢測NFC的位置。



左/右 (LEFT/RIGHT)  
標示



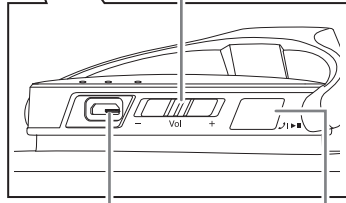
### 重置按鈕

如果發生故障，請使用此  
按鈕重置本產品。

機殼

### 指示燈

顯示本產品的運作  
狀態和電池電量。



### 音量控制器

向+和-滑動時調整音量。

### USB端子插孔\*

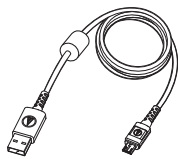
可讓您使用隨附USB線將本產品連  
接到電腦，以便為本產品充電。此外，  
當連接到電腦時，可讓您播放音頻。

\*該插孔配備蓋子。

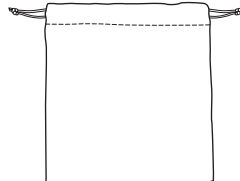
### 觸控式控制器

可讓您播放或暫停音樂和  
影片，以及執行通話操作。

## ■ 附屬零配件



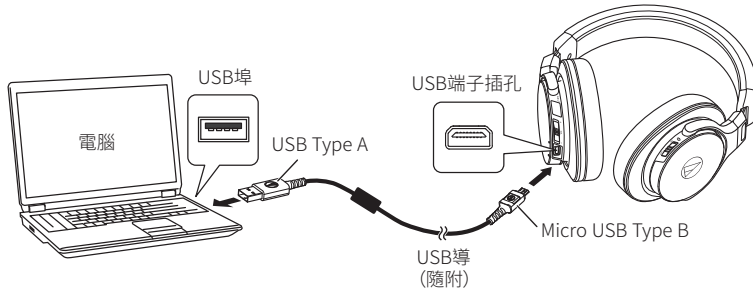
• USB導線 (2.0 m)



• 攜存袋

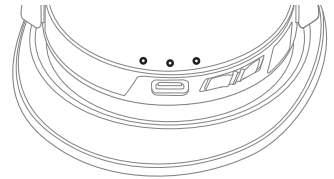
# 為電池充電

- 第一次使用時，請先為電池充滿電。
- 充電電池電量不足時，本產品會透過耳機發出2次嗶嗶聲，指示燈將閃爍紅燈。當此嗶嗶聲響起時，請為電池充電。
- 電池充滿電約需4個小時。(視使用條件而異，此時間會有所不同)



1. 打開USB端子插孔蓋。
2. 將隨附的USB導線 (Micro USB Type B側) 連接至USB端子插孔。
  - 隨附的USB導線係專為本產品使用而設計。本導線與其他產品搭配使用時，無法保證其性能。
3. 將隨附的USB導線 (USB Type A側) 連接至電腦，開始充電。  
充電期間，3個指示燈如下亮起以顯示電池電量。

電池充電狀態	指示燈 ●紅燈 ●白燈 ●熄滅		
	指示燈顯示	指示燈類型	
低於30%	● ● ●	閃爍	
30~60%	● ● ●	僅中央指示燈閃爍	
60~100%	● ● ●	僅左側指示燈閃爍	
充電完成	● ● ●	亮燈	
充電錯誤	● ● ●	快速閃爍	



- 充電錯誤是由於電池故障造成的。請將本產品從電腦移除，然後聯繫當地的「鐵三角」經銷商。
4. 充電完成時，從電腦拔出隨附的USB導線 (USB Type A側)。
  5. 從USB端子插孔拔出隨附的USB導線 (Micro USB Type B側)，然後關緊蓋子。

# 透過藍牙®無線技術連接

## 關於配對

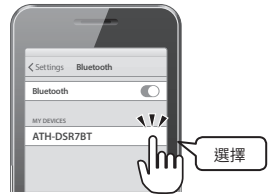
欲將本產品連接到藍牙設備時，本產品需要與該藍牙設備進行配對（登錄）。一旦兩者完成配對，無需重新進行配對。但以下情況時則需重新配對：

- 本產品從藍牙設備的登錄紀錄中被刪除時。
- 本產品送修之後。
- 本產品與9個以上的設備配對時。

(本產品最多可與8個設備配對。與8個設備配對之後，若再與新的設備配對時，最舊的連接資訊會被新的設備資訊覆寫。)

## 配對藍牙設備

- 請參閱藍牙設備的使用者手冊。
  - 將藍牙設備放在距離本產品1公尺處，以進行正確配對。
  - 若要確認配對過程的進度，請在執行此步驟時佩戴本產品聆聽聲音。
1. 在本產品電源關閉之狀態下，將電源開關推到「ON」位置。
    - 有關指示燈如何指示配對（搜尋裝置）的資訊，請參閱「指示燈顯示」（第12頁）。
    - 開始配對時，本產品會發出嗶聲。
  2. 使用藍牙設備開始配對過程並搜尋本產品。  
當藍牙設備找到本產品時，設備上會顯示「ATH-DSR7BT」。
    - 有關使用藍牙設備的資訊，請參閱該設備的使用者手冊。
  3. 選擇「ATH-DSR7BT」將本產品與您的藍牙設備配對。
    - 某些設備可能會要求輸入密鑰。在這種情況下，請輸入「0000」。該密鑰也可能稱為密碼、PIN碼、PIN號碼或密碼。
    - 配對完成時，本產品會發出嗶聲。



# 透過藍牙無線技術連接

## 使用NFC配對時

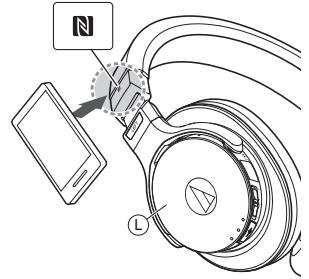
NFC (近場通訊) 是一種可使手機和IC標籤等各種裝置間進行短距離無線通訊的技術。兩個裝置只要互相觸碰就能進行通訊。您可以使用NFC將藍牙設備與本產品配對。

相容設備: NFC相容藍牙設備  
相容的操作系統: Android

## 配對NFC相容藍牙設備

若要確認配對過程的進度, 請在執行此步驟時佩戴本產品聆聽聲音。

1. 開啟NFC相容設備的NFC功能。
  - 如有需要, 請參閱NFC相容設備的使用者手冊。
2. 在本產品電源關閉之狀態下, 將電源開關推到「ON」位置。
3. 將NFC相容設備碰觸本產品上的N標記 (見右圖), 然後使用NFC相容設備完成配對過程。
  - 關於NFC相容設備的NFC天線位置, 或是如何終止本產品與您的設備之間的連接, 請參閱該設備的使用者手冊。
  - 配對完成時, 本產品會發出嗶聲。



## 移除設備

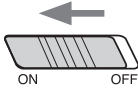
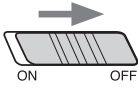
將您的NFC相容藍牙設備再次碰觸本產品上的N標記部分, 以終止與設備之連接。

# 使用本產品

本產品可以使用藍牙無線技術連接至設備以播放音樂、接聽來電等。您可使用任何一種滿足您需求的用途。請注意本公司並不保證本產品與任何藍牙設備連接時皆可正常運作。

## 電源供應

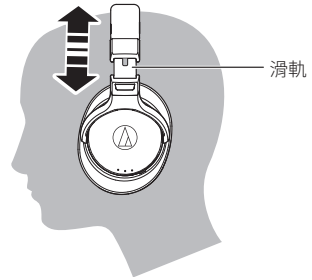
將電源開關推到「ON」或「OFF」位置。

電源供應	電源開關操作	指示燈 ●紅燈 ○白燈 ○熄滅		
		指示燈顯示	電池充電狀態	指示燈類型
ON*		● ○ ○	電池電量低	每5秒閃爍一次  3個指示燈全部亮起3秒鐘，然後指示燈亮起以指示本產品處於「配對中」。
		○ ○ ○	低於30%	
		○ ○ ○	30~60%	
		○ ○ ○	60~100%	
OFF*		○ ○ ○	3個指示燈閃爍時，每個指示燈從左向右依序熄滅。	

\* 如果佩戴本產品，當本產品開啟和關閉時，您將聽到嗶一聲。

## 佩戴本產品

將本產品標示「L」的一側戴至左耳，標示「R」的一側戴至右耳，然後滑動可調式滑軌來調節頭帶的長度，使耳罩完全覆蓋耳朵。



# 使用本產品

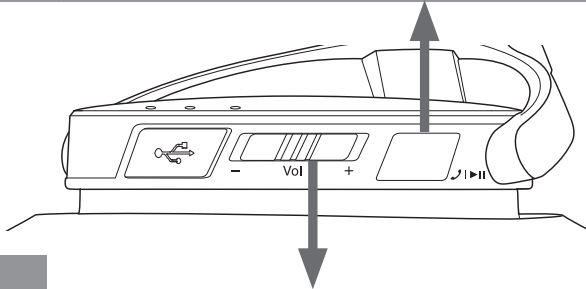
## 聆聽音訊

- 第一次連接時，使用藍牙無線技術或NFC將本產品與您的設備配對。若您已將本產品與您的藍牙設備配對，請將本產品的電源打開，並開啟設備的藍牙連線。
- 使用藍牙設備開始播放，如有需要，請參閱該設備的使用者手冊。

您可以使用本產品進行下列操作。

### 觸控式控制器

輕點（短按1次）	播放或暫停音樂和影片。 <sup>*1</sup>
點兩下（短按2次）	顯示電池電量。指示燈亮的方式與電源開啟的方式相同。（第8頁）
長按（長按1次，約4秒）	根據所連接裝置，啟動裝置的語音識別功能（如相容iOS裝置的Siri）。



### 音量控制器

	短滑	將音量調高1個等級。 <sup>*2</sup>
	長滑（約2秒）	播放下一首曲目。 <sup>*1</sup>
	短滑	將音量調低1個等級。 <sup>*2</sup>
	長滑（約2秒）	播放上一首曲目。 <sup>*1</sup>

\*1 部分智慧型手機的音樂和影片播放可能無法使用某些控制項。

\*2 您每滑動一次音量控制器，會聽到嗶一聲。音量達到最大或最小等級時，會聽到小聲的嗶一聲。

- 某些裝置的音量控制可能無法與本產品良好搭配使用。



















# 使用本產品

## 相容的編碼

本產品相容於Qualcomm® aptX™ HD音頻(以下稱為「aptX HD」)、Qualcomm® aptX™音頻(以下稱為「aptX」)、AAC和SBC編碼。藍牙設備在配對過程會自動決定適合的編碼,但在與aptX編碼相容設備連接時,有可能發生聲音播放方面的問題。

指示燈也將亮起,顯示用於音訊播放的編碼。

播放編碼	指示燈  白燈  藍燈  紫燈  熄滅		
	指示燈顯示	指示燈類型	
aptX HD	  	每3秒閃爍一次	
aptX	  		
AAC	  		
SBC	  		

如果在使用aptX HD編碼聆聽音樂時聲音中斷,切換到與aptX HD編碼不相容的模式或許能解決問題。根據連接的裝置而定,切換之後所使用的編碼(aptX、AAC、SBC)會有所不同。

- 切換到與aptX HD編碼不相容的模式：
  1. 當電源關閉時,同時將電源開關向「ON」、音量控制器向「-」滑動。
  2. 將電源開關向「ON」滑動或輕點兩下觸控式控制器以顯示電池電量。
    - 確認右側指示燈亮藍燈。
- 切換到正常模式(與aptX HD編碼相容的模式)：
  1. 當電源關閉時,同時將電源開關向「ON」、音量控制器向「+」滑動。
  2. 將電源開關向「ON」滑動或輕點兩下觸控式控制器以顯示電池電量。
    - 確認右側指示燈亮白燈(正常指示燈顯示)。

# 使用本產品

## 通話

- 如果您的藍牙設備支援電話功能，可以使用本產品來通話。
- 當藍牙設備接收到來電時，本產品會響起鈴聲。
- 聆聽音樂時若接收到來電，音樂播放會暫停。通話結束時，會繼續播放音樂。<sup>\*1</sup>

何時	操作	功能
接收來電	輕點觸控式控制器	接聽來電。
	長按(約2秒)觸控式控制器	拒接電話。
接聽電話	點兩下觸控式控制器	結束通話。
	長按(約2秒)觸控式控制器	長按(約2秒)觸控式控制器，將通話在藍牙設備或本產品之間切換。 <sup>*2</sup>
	滑動音量控制器	調整通話音量(+或-)。

<sup>\*1</sup> 根據您的藍牙設備，可能無法繼續播放音樂。

<sup>\*2</sup> 當您聽到嗶一聲時，請放開觸控式控制器。

- 部分智慧型手機可能無法使用上述通話控制功能。

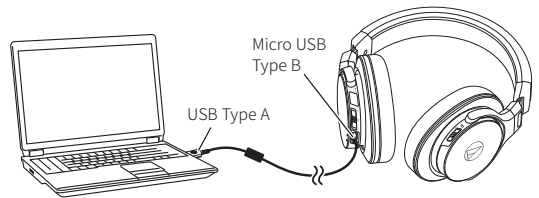
## 自動關機功能

本產品電源開啟後，若未連接到任何設備，5分鐘後會自動關機。

## 使用USB連接聆聽音樂

在為本產品充電時，您可以將本產品連接至電腦並以高達96 kHz/24位元聆聽播放程式中的音樂。

- 請參閱電腦的使用者手冊。
  - 即使電腦符合「電腦連接規格」中列出的需求(第15頁)，視電腦的硬體和軟體而定，這些功能可能無法正常運作。
1. 將隨附的USB導線(Micro USB Type B側)連接至本產品的USB端子插孔。
  2. 將隨附的USB導線(USB Type A側)連接至電腦的USB埠。
  3. 開啟電腦電源。
  4. 如有需要，請設定電腦。
    - 請參閱各國家／地區中「鐵三角」網站提供的「設定手冊(電腦設定)」([http://www.audio-technica.com/world\\_map/](http://www.audio-technica.com/world_map/))，並根據作業系統設定連接的電腦。
  5. 請參閱「佩戴本產品」(第8頁)，將本產品佩戴於頭部。
  6. 使用電腦的音樂播放程式開始播放音樂。
    - 根據需要，使用本產品、電腦或音樂播放程式調整音量。
    - 當本產品連接至電腦時，本產品的電源開關和觸控式控制器會停用。
    - 當本產品連接至電腦時，無法作為耳機麥克風組使用。

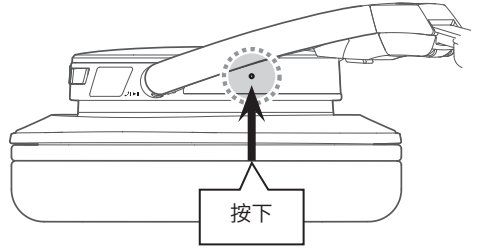


# 使用本產品

## 重置功能

若本產品無法正常運作或發生其他故障時，按壓重置按鈕應可解決您遇到的所有問題。如果問題仍然存在，請聯繫當地的「鐵三角」經銷商。按壓重置按鈕無法變更任何設定（配對資訊、音量設定等）。

- 請勿使用過硬的金屬工具或尖銳工具，亦不要用力按壓重置按鈕。否則會導致故障。



## 指示燈顯示

本產品的指示燈依照以下說明指示本產品的狀態。有關指示燈如何指示電池（充電）狀態的資訊，請參閱「為電池充電」（第5頁）。有關指示燈如何指示編碼的資訊，請參閱「聆聽音訊」中「相容的編碼」（第10頁）。

狀態	指示燈 ○ 白燈 ● 藍燈 ○ 熄滅		
	指示燈顯示	指示燈類型	
配對中（搜尋設備中）	○ ○ ○	每個指示燈從右向左依序亮起→所有指示燈熄滅→每個指示燈從左向右依序亮起→所有指示燈熄滅→類型重複	
等待連接中	○ ○ ○	每3秒閃爍一次	
連接中	○ ○ ○	每個指示燈從右向左依序亮起→所有指示燈熄滅3秒→每個指示燈從左向右依序亮起→所有指示燈熄滅3秒→類型重複	
接收來電	○ ○ ●	閃爍	
接聽電話	○ ○ ●	每3秒閃爍一次	

## 清潔保養方法

為了能夠長久使用，請養成定期清潔本產品的習慣。清潔保養時，請勿使用酒精、油漆稀釋劑或其他有機溶劑。

- 請以乾布擦拭。
  - 使用後立即用乾布擦掉任何汗漬或污垢。如果在髒污的狀態下使用，可能會導致導線隨時間劣化而變硬，並造成故障。
  - 導線的USB插頭若有髒污，請以乾布擦拭。未清潔USB插頭可能會導致聲音中斷和產生噪訊。
  - 耳罩和頭帶若有髒污，請以乾布擦拭。耳罩或頭帶上的汗漬或水可能會導致變色。請以乾布擦拭去除污垢後在陰涼處風乾。
- 
- 如果長期不使用本產品，請避開高溫、潮濕處，存放於通風良好的地方。
  - 耳罩為消耗品。耳罩會因保存和使用情況隨著使用時間而逐漸劣化，必要時請進行更換。有關耳罩、其餘零件的更換，或其他資訊，請洽詢當地的「鐵三角」經銷商。

# 故障排除

問題	解決措施
電源未供電。	<ul style="list-style-type: none"><li>請為產品充電。</li></ul>
無法配對。	<ul style="list-style-type: none"><li>確認藍牙設備使用2.1+EDR版或更高版本通訊。</li><li>將本產品與藍牙設備放在距離彼此1公尺內的範圍。</li><li>設定藍牙設備的規範。有關設定規範的步驟，請參閱藍牙設備的使用者手冊。</li></ul>
無聲音／聲音微弱。	<ul style="list-style-type: none"><li>將本產品和藍牙設備的電源打開。</li><li>將本產品和藍牙設備的音量調高。</li><li>若藍牙設備被設定為HFP／HSP連接，請切換到A2DP連接。</li><li>將本產品和藍牙設備之間的障礙物移開，使兩者更加靠近。</li><li>將藍牙設備的輸出切換到藍牙連接。</li></ul>
USB連接時無聲音／聲音微弱。	<ul style="list-style-type: none"><li>確定電腦的音訊輸出設定正確。</li><li>將本產品、電腦或音樂播放程式的音量調高。</li></ul>
聲音失真／聽到噪音／聲音中斷。	<ul style="list-style-type: none"><li>將本產品和藍牙設備的音量調低。</li><li>保持微波爐和無線路由器等的其他設備遠離本產品。</li><li>保持電視機、收音機和含有內建調諧器等的設備遠離本產品。這些設備也可能受到本產品的影響。</li><li>關閉藍牙設備的等化器設定。</li><li>將本產品和藍牙設備之間的障礙物移開，使兩者更加靠近。</li></ul>
使用aptX編碼時聲音中斷	<ul style="list-style-type: none"><li>調整藍牙設備的設定以停用aptX編碼。</li></ul>
無法聽到對方聲音／對方聲音太小。	<ul style="list-style-type: none"><li>將本產品和藍牙設備的電源打開。</li><li>將本產品和藍牙設備的音量調高。</li><li>若本產品被設定為A2DP連接，請切換到HFP／HSP連接。</li><li>將藍牙設備的輸出切換到藍牙連接。</li></ul>
無法使用NFC進行配對。	<ul style="list-style-type: none"><li>請確保您的設備為NFC相容藍牙設備。</li><li>開啟NFC相容藍牙設備的NFC功能。</li><li>碰觸本產品到您的NFC相容藍牙設備的正確位置。</li><li>根據您所使用的NFC相容藍牙設備，若NFC感度不夠高的話，無法一觸即可連接本產品。在這種情況下，請參閱NFC相容藍牙設備的使用者手冊。</li><li>根據您所使用的NFC相容藍牙設備，可能需要一些時間以透過NFC通訊。保持產品和您的NFC相容藍牙設備接觸，直到完成連接為止。</li><li>從盒中取出您的NFC相容藍牙設備，使其能透過NFC通訊。</li></ul>
觸控式控制器無法正常運作。	<ul style="list-style-type: none"><li>確定並非以指甲輕點，而且指尖未過度乾燥，然後再試一次。</li></ul>
無法為產品充電。	<ul style="list-style-type: none"><li>請確保隨附的USB導線正確連接，然後再試一次。</li></ul>

- 有關藍牙設備操作方法的詳情，請參閱該設備的使用者手冊。
- 如果問題仍然存在，請重置本產品。若要重置本產品，請參閱「重置功能」(第12頁)。

## 產品規格

### 耳機組件

型式	密閉式動圈型
驅動單元	45 mm
輸出感度	100 dB/mW
頻率響應	5~40,000 Hz
阻抗	35ohms
輸入插孔	Micro USB Type B

### 麥克風

型式	駐極體電容型
指向特性	全指向
感度	-44 dB (1 V/Pa·1 kHz)
頻率響應	50~4,000 Hz

### 藍牙連線規格

通訊系統	藍牙版本4.2
輸出	藍牙規格功率Class2 1.5 mW EIRP
最大通訊範圍	視線 - 約10公尺
使用頻率範圍	2.4 GHz (2.402 GHz~2.480 GHz)
調頻方式	FHSS
支援藍牙通訊協定	A2DP, AVRCP, HFP, HSP
支援編碼	Qualcomm® aptX™ HD音頻、Qualcomm® aptX™音頻、AAC、SBC
支援內容保護	SCMS-T
支援取樣頻率	44.1 kHz、48 kHz
支援位元率	16位元、24位元*
傳輸頻率	20~20,000 Hz
	*使用aptX HD編碼時

### 電腦連接規格 (作業環境)

電腦	支援USB 2.0的內建USB埠
CPU	Intel Core 2處理器2.2GHz以上或同等級之AMD處理器
RAM	32位元作業系統為2 GB以上,64位元作業系統為4 GB以上
相容作業系統	Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、 Mac OS X El Capitan (10.11) •關於本產品的最新資訊,請造訪我們的網站。
支援取樣頻率	44.1 kHz、48 kHz、96 kHz
支援位元率	16位元、24位元
頻率響應	5至40,000 Hz (24位元,96 kHz播放時)

## 產品規格

### 其他

電源供應	DC3.7V鋰聚合物電池
充電時間	約4小時*
運作時間	連續傳輸時間(音樂播放):約15小時* 連續待機時間:約1,000小時*
重量	約300 g
工作溫度	5°C~40°C
附屬零配件	<ul style="list-style-type: none"><li>• USB導 (2.0 m、USB Type A、Micro USB Type B)</li><li>• 攜存袋</li></ul>
另售	<ul style="list-style-type: none"><li>• 耳罩</li><li>• USB導</li></ul>

\* 依使用條件而異。

因改良而有所變更時,恕不另行告知。

- 藍牙文字標記和標誌屬Bluetooth SIG, Inc.所有,「鐵三角」公司已取得該標記之使用許可。所有其他商標均為其各自所有者的財產。
- 「AAC」標誌為杜比實驗室的商標。
- Qualcomm為Qualcomm Incorporated在美國和其他國家註冊的商標,並經許可使用。  
aptX為Qualcomm Technologies International, Ltd.在美國和其他國家註冊的商標,並經許可使用。
- N標記為NFC Forum, Inc在美國和其他國家的商標或註冊商標。
- Android™為Google Inc.的商標。
- iOS為Cisco在美國和其他國家的商標或註冊商標。
- Siri為Apple Inc.的商標。

## Audio-Technica Corporation

2-46-1 Nishi-naruse, Machida, Tokyo 194-8666, Japan

©2017 Audio-Technica Corporation

**Global Support Contact:** [www.at-globalsupport.com](http://www.at-globalsupport.com)

### 中国大陆客户联系资料

制造商：鐵三角有限公司

代理商：广州市德讯贸易有限公司

地址：广州市越秀区中山二路31号鸿瑞大厦908室

电话：+86 (0)20 - 37619291

生产标准：GB8898-2011, GB9254-2008

原产地：中國東莞市 出版日期：2017年 5月

### 香港及澳門客戶聯絡資料

總代理：鐵三角(大中華)有限公司

地址：香港九龍紅磡民裕街51號凱旋工商中心第二期9樓K室

電話：+852 - 23569268

### 台灣客戶聯絡資料

進口廠商：台灣鐵三角股份有限公司

地址：32050 桃園市中壢區過嶺里福達路二段322巷6號

服務專線：0800 - 774488

原產地：中國東莞市